

平 成 2 8 年 3 月 1 8 日

地方厚生（支）局医療課長
都道府県民生主管部（局）
国民健康保険主管課（部）長
都道府県後期高齢者医療主管部（局）
後期高齢者医療主管課（部）長

） 殿

厚生労働省保険局医療課長
(公印省略)

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の
一部改正等に伴う実施上の留意事項について

標記については、本日、厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部を改正する件（平成28年厚生労働省告示第73号。以下「算定告示」という。）が公布され、平成28年4月1日より適用されることとなったところであるが、実施上の留意事項は下記のとおりであるので、その取扱いに遺漏のないよう貴管下の保険医療機関及び審査支払機関等に対し、周知徹底を図られたい。

なお、本通知は、平成28年4月1日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について」は、平成28年3月31日限り廃止する。

記

第1 DPC対象患者について

- 1 DPC対象患者は、算定告示に定める診断群分類点数表に掲げる分類区分（以下「診断群分類区分」という。）に該当する入院患者とする。
- 2 1にかかわらず、以下の患者の診療報酬は、診療報酬の算定方法（平成20年厚生労働省告示第59号）別表第一医科診療報酬点数表（以下、「医科点数表」という。）若しくは別表第二歯科診療報酬点数表（以下「歯科点数表」という。）、入院時食事療養に係る食事療養及び入院時生活

療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成18年厚生労働省告示第99号）又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成18年厚生労働省告示第496号）により算定する。

- (1) 当該病院に入院した後24時間以内に死亡した患者又は生後1週間以内に死亡した新生児
- (2) 厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成18年厚生労働省告示第495号）第1条に規定する評価療養又は第1条の2に規定する患者申出療養を受ける患者
- (3) 臓器移植を受ける患者であって、医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定するもの
 - ア K014 皮膚移植術（生体・培養）
 - イ K014-2 皮膚移植術（死体）
 - ウ K514-4 同種死体肺移植術
 - エ K514-6 生体部分肺移植術
 - オ K605-2 同種心移植術
 - カ K605-4 同種心肺移植術
 - キ K697-5 生体部分肝移植術
 - ク K697-7 同種死体肝移植術
 - ケ K709-3 同種死体膵移植術
 - コ K709-5 同種死体膵腎移植術
 - サ K780 同種死体腎移植術
 - シ K780-2 生体腎移植術
 - ス K922 造血幹細胞移植
- (4) 医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定する患者
 - ア A106 障害者施設等入院基本料
 - イ A306 特殊疾患入院医療管理料
 - ウ A308 回復期リハビリテーション病棟入院料
 - エ A308-3 地域包括ケア病棟入院料
 - (1) 地域包括ケア病棟入院料1又は2
 - (2) 地域包括ケア入院医療管理料1又は2（当該入院医療管理料を算定する直前に療養に要する費用の額を算定告示別表により算定していた患者を除く。）
 - オ A309 特殊疾患病棟入院料
 - カ A310 緩和ケア病棟入院料
 - キ A400 短期滞在手術等基本料（3を除く。）
- (5) 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める者（平成24年厚生労働省告示第140号）（以下「五号告示」という。）に該当する患者
- (6) 算定告示第4項の規定に基づき以下のいずれかに該当する病院の病棟に入院する患者
 - ア 月平均の入院患者数が、医療法（昭和23年法律第205号）の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に100分の105を乗じて得た数以上の病院
 - イ 医師又は歯科医師の員数が医療法第21条第1項第1号又は第22条の2第1号の規定により有しなければならないこととされている員数に100分の70を乗じて得た数以下の病院

- 3 診断群分類区分に該当しない患者の診療報酬は、医科点数表若しくは歯科点数表、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法により算定する。

第2 診断群分類区分等について

1 診断群分類区分の適用の考え方

- (1) 入院患者に対する診断群分類区分の該当の有無は、厚生労働大臣が定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名（平成20年厚生労働省告示第95号。以下「定義告示」という。）に定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名等から、診断群分類定義樹形図（別添1。以下「ツリー図」という。）及び診断群分類定義表（別添2。以下「定義テーブル」という。）に基づき主治医が判断すること。

ツリー図は、定義テーブルに定める診断群分類ごとに、手術、処置等又は定義副傷病の有無等に応じた分岐及び当該分岐ごとに設定された14桁のコード（以下「DPCコード」という。）で構成され、DPCコードのうち、診断群分類区分に該当する分岐の14桁のコード（診断群分類点数表に定める診断群分類番号を指す。）を実線で、診断群分類区分に該当しない分岐の14桁コード（以下「医科点数表算定コード」という。）を点線で表したものであり、主治医はこれに基づき適切なDPCコードを選択するものとする。

なお、診断群分類区分に該当しないと判断された患者等、診断群分類点数表により診療報酬を算定しない患者については、医科点数表に基づき算定することとなった理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載し、当該患者のうち以下に該当するものに限り、併せてDPCコードを記載すること。

- ① 五号告示第二号に該当した患者
- ② 診断群分類点数表に定める入院日Ⅲを超えた患者
- ③ 医科点数表算定コードに該当した患者

- (2) 「傷病名」は、入院期間において治療の対象となった傷病のうち医療資源を最も投入した傷病（医療資源を最も投入した傷病が確定していない場合は入院の契機となった傷病をいう。）について、主治医が「疾病及び関連保健問題の国際統計分類ICD-10 2003年版準拠（以下、「ICD-10」という。）」から選択すること。

ただし、以下のICD-10については、選択しないこと。

- ・ 詳細不明の寄生虫症（B89）
 - ・ 他章に分類される疾患の原因であるレンサ球菌及びブドウ球菌（B95）からその他及び詳細不明の感染症（B99）
 - ・ 心拍の異常（R00）からその他の診断名不明確及び原因不明の死亡（R99）まで（ただし、鼻出血（R040）、喀血（R042）、気道のその他の部位からの出血（R048）、気道からの出血、詳細不明（R049）、熱性けいれん（R560）、限局性発汗過多（R610）、全身性発汗過多（R611）、発汗過多、詳細不明（R619）及びブドウ糖負荷試験異常（R730）を除く。）
- また、独立した多部位の悪性腫瘍（C97）については選択せず、主たる部位の悪性腫瘍のいずれかを選択すること。

- (3) 手術等が実施されていない期間に診断群分類区分の適用を判断する場合には、予定されている手術等（入院診療計画等により確認されるものに限る。）も勘案した上で診断群分類区

分の適用を判断すること。

(4) 一の入院期間において複数の傷病に対して治療が行われた場合においても、一の診断群分類区分を決定すること。

(5) 同一の傷病に対して複数の手術等が行われた場合等においても、一の診断群分類区分を決定するものとし、決定するに当たっては次の点に留意すること。

入院中に、定義告示に掲げられた複数の手術等の診療行為が行われ、同一疾患内の複数のDPCコードに該当する可能性がある場合の取扱いについては、「手術」、「手術・処置等1」及び「手術・処置等2」の全ての項目において、ツリー図において、下に掲げられたDPCコードを優先して選択すること。

(6) 医科点数表において「区分番号K○○○の○○術に準じて算定する」と規定されている手術について診断群分類区分を決定するに当たっては、準用元の手術で判断すること。

(7) 主治医による診断群分類区分の適用の決定は、患者の退院（DPC算定対象となる病棟等以外の病棟への転棟を含む。）時に行うものとする。

2 診断群分類点数表の入院期間等

(1) 診断群分類点数表の入院期間

診断群分類点数表の入院期間は、同表に掲げられた入院日（日）に応じ、以下によるものとする。

① 入院期間Ⅰ：入院日Ⅰに掲げる日数以下の期間

② 入院期間Ⅱ：入院日Ⅰに掲げる日数を超え入院日Ⅱに掲げる日数以下の期間

③ 入院期間Ⅲ：入院日Ⅱに掲げる日数を超え入院日Ⅲに掲げる日数以下の期間

(2) 定義副傷病

① 定義副傷病は、手術あり・なし別に、定義テーブルの定義副傷病欄のフラグによるものとする。なお、フラグは以下のとおり定義する。

ア 手術あり・なし共通の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ1）

イ 手術なしの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ2）

ウ 手術ありの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ3）

② 定義副傷病は、入院時併存症（入院当初に患者が既に持っている傷病）及び入院後発症傷病（入院後に発症した傷病）の両方を含むものである（疑い病名は除く。）。

3 用語等

(1) 「JCS」はJapan Coma Scaleの略である。なお、該当するJCSは、DPC算定対象となる病棟等への入院等の時点で判断するものとする。ただし、入院等後に当該病棟において発症した傷病が医療資源を最も投入した傷病となる場合は、当該傷病の発症時に判断する。

(2) 「GAF」はGlobal Assessment of Functioningの略である。

(3) 「15歳以上」等の年齢については、診断群分類区分が適用される入院時の年齢等による。

(4) 定義告示中の「手術」の欄において「+」により複数の手術が並列されている手術（以下「複数手術」という。）は、同一入院期間中に並列された全ての手術が実施された場合に該当するものとする。

(5) 定義告示及び算定告示中の手術、処置等の定義は、次に掲げるものを除き、医科点数表の区分によるものとする。

① 「化学療法」とは、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍

効果を有する薬剤の使用（当該入院中に処方されたものに限ることとし、手術中の使用及び外来又は退院時に処方されたものは含まない。）をいい、抗生剤のみの使用及びG-CSF製剤、鎮吐剤等の副作用に係る薬剤のみの使用等は含まない。

- ② 「放射線療法」とは、医科点数表第2章第12部に掲げる放射線治療（血液照射を除く。）をいう。
- (6) 「電気生理学的検査」とは、医科点数表第2章第3部に掲げる検査において、保険医療材料（特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）（平成20年厚生労働省告示第61号。以下「材料価格基準」という。）別表Ⅱ区分114(2)に掲げる保険医療材料を、「050070 頻脈性不整脈」では3本以上、「050210 徐脈性不整脈」では2本以上使用して実施した電気生理学的検査をいう。
- (7) 「動注化学療法」とは、医科点数表第2章第6部に掲げる注射のうちG002動脈注射により化学療法を実施することをいう。
- (8) 手術あり又は手術なしにおける「手術」とは、医科点数表第2章第10部に掲げる手術（輸血管管理料を除く。）の有無をいう。
- (9) 「全身麻酔」とは、医科点数表第2章第11部に掲げる麻酔のうちL007開放点滴式全身麻酔又はL008マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔をいう。
- (10) 「メトトレキサート大量療法」とは、骨肉腫に対してメトトレキサート5g以上（バイアル換算で25本以上）投与する化学療法をいう。
- (11) 「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）神経根ブロック」、「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）腰部硬膜外ブロック」及び「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）仙骨部硬膜外ブロック」とは、医科点数表第2章第11部に掲げる麻酔に規定されるL100神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用）に掲げる「1」の神経根ブロック、「2」の腰部硬膜外ブロック及び「5」の仙骨部硬膜外ブロックをいう。
- (12) 060350急性膵炎における重症度等の「重症」とは、急性膵炎の重症度判定基準（2008年改訂）（厚生労働科学研究補助金難治性膵疾患克服研究事業 難治性膵疾患に関する調査研究班）により重症（予後因子3点以上又は造影CT grade 2以上）として判定される病態をいう。なお、重症度が判定できない「不明」の場合にあっては「軽症」の診断群分類区分を選択するものとする。
- (13) 定義告示における慢性肝炎等の分類中に規定するインターフェロンβの「一定期間以上投与した場合に限る。」とは、一入院期間中における7日以上の投与をいうものであり、連続7日以上の投与に限るものではない。
- (14) 010060脳梗塞における年齢、出生時体重等の発症時期及びJCSは、診断群分類区分の適用開始時を起点として選択するものとする。なお、診断群分類区分の適用開始後に発症した場合は、発症後3日以内、発症時点でのJCSを選択すること。

また、重症度等の「発症前Rankin Scale」とは、発症前概ね1週間のADLを病歴等から推定し、以下に掲げる0から5までのうちいずれかを選択すること。なお、病歴からも全く推定ができない場合にあっては、5を選択すること。

- 0 全く症候がない
- 1 明らかな障害はない：日常の勤めや活動は行える
- 2 軽度の障害：自分の身の回りのことは介助なしで行える

- 3 中等度の障害：何らかの介助を必要とするが、歩行は介助なしに行える
 - 4 中等度から重度の障害：歩行や身体的要求には介助が必要である
 - 5 重度の障害：寝たきり、失禁状態、常に介護と見守りを必要とする
- (15) 040080肺炎等における病態等分類の「市中肺炎」への該当の有無は、主治医の判断によるものとするが、肺炎のうち以下に該当しないものを市中肺炎の例として示すので、参考にすること。

- ・ 入院48時間以降に病院内で発症した肺炎
- ・ 重篤な免疫抑制状態
- ・ 老人施設と長期療養施設で発症した肺炎
- ・ 慢性下気道感染症の急性増悪

また、重症度等の「A-DROP スコア」とは、以下の5項目のうち入院時（入院中に発生した場合は発症時）の状態に該当する項目の合計数をいう。

- ・ 男性70 歳以上、女性75 歳以上
- ・ BUN 21 mg/dL 以上又は脱水あり
- ・ SpO2 90%以下（PaO2 60Torr 以下）
- ・ 意識障害あり
- ・ 血圧（収縮期）90 mmHg 以下

第3 費用の算定方法

1 診療報酬の算定

- (1) 診断群分類点数表等による1日当たりの診療報酬は、患者の入院期間に応じて、診断群分類点数表の「点数」欄に掲げる点数に医療機関別係数を乗じて得た点数に基づき算定する。

各月の診療報酬は、1日当たりの診療報酬に当該月の入院日数を乗じて得た点数に基づき算定する。この場合において、月ごとの合計点数に端数が生じた場合には、当該点数の小数点以下第1位を四捨五入するものとする。

- (2) 医療機関別係数

医療機関別係数は、厚生労働大臣が指定する病院の病棟並びに厚生労働大臣が定める病院、基礎係数、暫定調整係数、機能評価係数Ⅰ及び機能評価係数Ⅱ（平成24年厚生労働省告示第165号。以下「係数告示」という。）に定める基礎係数、暫定調整係数、機能評価係数Ⅰ及び機能評価係数Ⅱを合算したもの（医療機関別係数に小数点以下第5位がある場合には、小数点以下第5位を四捨五入するものとする。）とする。

① 機能評価係数Ⅰの算定方法

機能評価係数Ⅰの算定については、基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて（平成28年3月4日保医発0304第1号）に基づき、地方厚生（支）局長に届出を行い、各月の末日までに要件審査を終え、届出を受理した場合は、翌月の1日から合算する。また、月の最初の開庁日に要件審査を終え、届出を受理した場合には当該月の1日から合算する。なお、平成28年4月14日までに届出書の提出があり、同月末日までに要件の審査を終え届出の受理が行われたものについては、同月1日に遡って合算できるものとする。

ただし、機能評価係数Ⅰの算定については、係数告示に定める病院のDPC算定対象と

なる病棟等における医科点数表の届出に基づく診療料について算定することとし、DPC算定対象となる病棟等以外の病棟における医科点数表の届出に基づく診療料については算定できないものとする。

なお、次に掲げる機能評価係数Ⅰの適用日は、他の機能評価係数Ⅰの適用日と取扱いが異なるので十分に留意すること。

ア 地域医療支援病院入院診療加算

区分番号A204に掲げる地域医療支援病院入院診療加算については、当該病院が月の初日に医療法第4条第1項の規定により地域医療支援病院として都道府県知事の承認を受けた場合は同日より、月の途中で当該承認を受けた場合は翌月1日より、新たに入院した患者であるか否かにかかわらず入院中の全ての患者に対して加算することができる。

イ 臨床研修病院入院診療加算

区分番号A204-2に掲げる臨床研修病院入院診療加算については、実際に臨床研修を実施している月に限り加算することができる。

ウ データ提出加算

区分番号A245に掲げるデータ提出加算については、実際にデータを提出し、当該加算が算定可能な月に限り、加算することができる。

② 病棟群単位による届出を行っている病院における機能評価係数Ⅰの算定方法

7対1入院基本料の届出を行っている病棟の一部を10対1入院基本料に段階的に変更するものとして届出を行ったものは、係数告示別表第四から別表第六の「医科点数表に規定する診療料」欄に掲げる診療料のうち、入院基本料については10対1入院基本料に係る項の「機能評価係数Ⅰ」欄に掲げる数を選択すること。なお、当該病院が医科点数表第1章第2部通則第8号又は月平均夜勤時間超過減算に該当する場合等は、それぞれに応じた機能評価係数Ⅰも併せて選択する必要があることに留意すること。

当該病院において、7対1入院基本料の算定要件を満たす患者については、算定告示別表13から15に規定する点数を所定点数に加算するものとする。

(3) 診断群分類点数表等により算定される診療報酬

診断群分類点数表には、医科点数表に掲げる点数の費用のうち、①に掲げる点数（②に掲げる点数の費用を除く。）の費用が含まれるものとする。なお、②に掲げる点数の費用のほか、診断群分類点数表に含まれていない費用については、医科点数表又は歯科点数表により算定する。

① 診断群分類点数表に含まれる費用

- ア 第1章第2部第1節 入院基本料
- イ 第1章第2部第2節 入院基本料等加算
- ウ 第1章第2部第4節 短期滞在手術等基本料
- エ 第2章第1部 医学管理等の費用
- オ 第2章第3部 検査の費用
- カ 第2章第4部 画像診断の費用
- キ 第2章第5部 投薬の費用
- ク 第2章第6部 注射の費用
- ケ 第2章第7部第2節 薬剤料

- コ 第2章第8部第2節 薬剤料
- サ 第2章第9部 処置の費用
- シ 第2章第13部第1節 病理標本作製料
- ② ①に掲げる点数の費用から除かれる費用
 - ア 入院基本料のうち、A100一般病棟入院基本料の注4重症児（者）受入連携加算から注7一般病棟看護必要度評価加算まで及び注12ADL維持向上等体制加算、A104特定機能病院入院基本料の注5看護必要度加算及び注10ADL維持向上等体制加算、A105専門病院入院基本料の注3看護必要度加算、注4一般病棟看護必要度評価加算及び注9ADL維持向上等体制加算に掲げる費用
 - イ 入院基本料等加算のうち、A205救急医療管理加算からA206在宅患者緊急入院診療加算まで、A208乳幼児加算・幼児加算からA213看護配置加算まで、A219療養環境加算からA233-2栄養サポートチーム加算まで、A234-3患者サポート体制充実加算、A236褥瘡ハイリスク患者ケア加算からA243後発医薬品使用体制加算まで、A244病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）及びA246退院支援加算からA250薬剤総合評価調整加算までに掲げる費用
 - ウ 短期滞在手術等基本料のうち、A400短期滞在手術等基本料1及び短期滞在手術等基本料2に掲げる費用
 - エ 医学管理等の費用のうち、B000特定疾患療養管理料からB001-3-2ニコチン依存症管理料まで及びB001-6肺血栓栓塞症予防管理料からB014退院時薬剤情報管理指導料までに掲げる費用
 - オ 検査の費用のうち、D206心臓カテーテル法による諸検査、D295関節鏡検査からD325肺臓カテーテル法、肝臓カテーテル法、膵臓カテーテル法まで及びD401脳室穿刺からD419その他の検体採取までに掲げる費用
 - カ 画像診断の費用のうち、通則第4号及び第6号に掲げる画像診断管理加算1並びに通則第5号及び第7号に掲げる画像診断管理加算2並びに区分番号E003造影剤注入手技（3のイ（注1及び2を含む。）に規定する費用に限る。）に掲げる費用
 - キ 注射の費用のうち、区分番号G020無菌製剤処理料に掲げる費用
 - ク 処置の費用のうち、区分番号J001熱傷処置（5に限る。）、J003局所陰圧閉鎖処置（入院）、J010-2経皮的肝膿瘍等穿刺術、J017エタノールの局所注入、J017-2リンパ管腫局所注入、J027高気圧酸素治療（1に限る。）、J038人工腎臓からJ042腹膜灌流まで、J043-6人工膵臓療法、J045-2一酸化窒素吸入療法、J047カウンターショック、J047-2心腔内除細動、J049食道圧迫止血チューブ挿入法、J052-2熱傷温浴療法、J054-2皮膚レーザー照射療法、J062腎盂内注入、J122四肢ギプス包帯（5及び6に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J123体幹ギプス包帯からJ128脊椎側弯矯正ギプス包帯まで（既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J129治療装具の採型ギプス（4に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）並びにJ129-2練習用仮義足又は仮義手（2に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）に掲げる処置料並びにJ038に掲げる人工腎臓（1及び2に限る。）に当たって使用した保険医療材料（材料価格

- 基準別表Ⅱ区分040(1)及び(5)に掲げる材料に限る。)並びにJ042に掲げる腹膜灌流(1に限る。)に当たって使用した薬剤(腹膜灌流液に限る。)及び保険医療材料(材料価格基準別表Ⅱ区分051から区分053までに掲げる材料に限る。)に係る費用
- ケ 病理標本作製料のうち、区分番号N003術中迅速病理組織標本作製に掲げる費用
- コ HIV感染症の患者に使用する抗HIV薬に係る費用
- サ 血友病等の患者に使用する遺伝子組換え活性型血液凝固第Ⅶ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅸ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅷ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅸ因子製剤(活性化プロトロンビン複合体及び乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体を含む。)及び乾燥濃縮人血液凝固第Ⅹ因子加活性化第Ⅶ因子製剤に係る費用

(4) 特定入院料の取扱い

医科点数表に掲げる特定入院料のうち、A300救命救急入院料、A301特定集中治療室管理料、A301-2ハイケアユニット入院医療管理料、A301-3脳卒中ケアユニット入院医療管理料、A301-4小児特定集中治療室管理料、A302新生児特定集中治療室管理料、A303総合周産期特定集中治療室管理料、A303-2新生児治療回復室入院医療管理料、A305一類感染症患者入院医療管理料又はA307小児入院医療管理料の算定要件を満たす患者については、当該病院が医科点数表に基づく届出を行っている場合には、特定入院料を算定することができる期間に応じ、算定告示別表4から6の表の右欄に掲げる点数を加算する。なお、当該点数を算定する際の包括範囲は、(3)に定める範囲とし、特定入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算は、次に掲げるものとする。

- ① A300救命救急入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算(クについては、A300救命救急入院料の注2に係る加算を算定しない場合に限り算定できる。)
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
- イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
- ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
- エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- オ A244 病棟薬剤業務実施加算(2に限る。)
- カ A246 退院支援加算(1のイ及び3に限る。)
- キ A247 認知症ケア加算
- ク A248 精神疾患診療体制加算
- ② A301特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
- イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
- ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
- エ A232 がん拠点病院加算
- オ A234-3 患者サポート体制充実加算
- カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- キ A244 病棟薬剤業務実施加算(2に限る。)
- ク A246 退院支援加算(1のイ及び3に限る。)
- ケ A247 認知症ケア加算

- コ A248 精神疾患診療体制加算
- ③ A301-2ハイケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A232 がん拠点病院加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ④ A301-3脳卒中ケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - オ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - カ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - キ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑤ A301-4小児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - オ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - カ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑥ A302新生児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - オ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑦ A303総合周産期特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

- ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
- エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
- カ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- キ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑧ A303-2新生児治療回復室入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑨ A305一類感染症患者入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - オ A246 退院支援加算（1のイに限る。）
- ⑩ A307小児入院医療管理料1、2、3又は4を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A248 精神疾患診療体制加算
- ⑪ A307小児入院医療管理料5を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A231-2 強度行動障害入院医療管理加算
 - カ A231-4 摂食障害入院医療管理加算
 - キ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - ケ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - コ A248 精神疾患診療体制加算

(5) 短期滞在手術等基本料3の算定対象となる患者の取扱い

入院5日以内に次の表の左欄に掲げる手術等を行う患者であって、同表の右欄に掲げる診

断分類番号に該当する場合は、診断群分類点数表による算定の対象外となり、区分番号A400に掲げる短期滞在手術等基本料3により算定する。

	手術等		診断群分類番号
ア	D 237	終夜睡眠ポリグラフィー 1 携帯用装置を使用した場合	全ての診断群分類番号
イ	D 237	終夜睡眠ポリグラフィー 2 多点感圧センサーを有する睡眠評価装置を使用した場合	全ての診断群分類番号
ウ	D 237	終夜睡眠ポリグラフィー 3 1及び2以外の場合	全ての診断群分類番号
エ	D 291-2	小児食物アレルギー負荷検査	全ての診断群分類番号
オ	D 413	前立腺針生検法	全ての診断群分類番号
カ	K 008	腋臭症手術 2 皮膚有毛部切除術	全ての診断群分類番号
キ	K 093-2	関節鏡下手根管開放手術	全ての診断群分類番号
ク	K 196-2	胸腔鏡下交感神経節切除術（両側）	全ての診断群分類番号
ケ	K 282	水晶体再建術 1 眼内レンズを挿入する場合 ロ その他のもの	全ての診断群分類番号
コ	K 282	水晶体再建術 2 眼内レンズを挿入しない場合	全ての診断群分類番号
サ	K 474	乳腺腫瘍摘出術 1 長径5センチメートル未満	全ての診断群分類番号
シ	K 616-4	経皮的シャント拡張術・血栓除去術	全ての診断群分類番号
ス	K 617	下肢静脈瘤手術 1 抜去切除術	全ての診断群分類番号
セ	K 617	下肢静脈瘤手術 2 硬化療法（一連として）	全ての診断群分類番号
ソ	K 617	下肢静脈瘤手術 3 高位結紮術	全ての診断群分類番号
タ	K 633	ヘルニア手術 5 鼠径ヘルニア	全ての診断群分類番号
チ	K 634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術（両側）	全ての診断群分類番号
ツ	K 721	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 1 長径 2センチメートル未満	全ての診断群分類番号
テ	K 721	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 2 長径 2センチメートル以上	全ての診断群分類番号
ト	K 743	痔核手術（脱肛を含む） 2 硬化療法（四段階注射法によるもの）	全ての診断群分類番号
ナ	K 768	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術（一連につき）	全ての診断群分類番号
ニ	K 867	子宮頸部（腔部）切除術	全ての診断群分類番号
ヌ	K 873	子宮鏡下子宮筋腫摘出術	全ての診断群分類番号
ネ	M 001-2	ガンマナイフによる定位放射線治療	全ての診断群分類番号

ただし、当該手術等を入院5日以内に実施した場合であっても、診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について（平成28年3月4日保医発0304第3号）のA400短期滞在手術等基本料の規定に基づき、短期滞在手術等基本料3を算定しない場合は、診断群

分類点数表による算定の対象となるので留意すること。

(6) 入院日Ⅲを超えた場合の取扱い

入院期間が診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲを超えた日以降の診療報酬は医科点数表により算定する。ただし、次の点に留意すること。

- ① 悪性腫瘍患者等（化学療法等を実施されたものに限る。）に対して、診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲまでに化学療法等を実施されない場合は、入院日Ⅲを超えた日以降も当該患者に投与する抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料及び当該薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射（G020無菌製剤処理料の費用を除く。）の費用は算定することはできない（当該抗悪性腫瘍剤等以外の薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射の費用は算定することができる。）。

なお、「化学療法等を実施された」診断群分類区分とは、次のいずれかに該当する診断群分類区分をいう。

ア 悪性腫瘍患者に対する化学療法（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」）に係る診断群分類区分（いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。）

イ ア以外であって、特定の薬剤名（成分名）を含む診断群分類区分（この場合にあっては悪性腫瘍患者以外の患者が含まれるため留意すること。）

この際、入院日Ⅲを超えた日以降に算定できない「抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料」とは、アに該当する診断群分類区分にあつては、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」に定義される薬剤）に係る薬剤料であり、イに該当する診断群分類区分にあつては、明示された薬剤（ただし、明示された薬剤以外の薬剤と併用療法とすることが添付文書等により医学的に明らかなものについては当該併用薬剤も含む。）に係る薬剤料である。

上記以外の薬剤（例：糖尿病に係る薬剤料）については別に薬剤料を算定することができる。

- ② 入院日Ⅲを超えた日以降に手術を実施した場合は、「手術あり」の分岐を選択すること。

(7) 外泊の取扱い

- ① 入院患者の外泊期間中の入院料等については、患者の入院している病棟について病院が届け出ている入院基本料の基本点数の15%又は特定入院料の15%を算定するが、精神及び行動の障害の患者について治療のために外泊を行わせる場合は更に15%を算定できる。

ただし、当該入院基本料の基本点数又は特定入院料の30%を算定することができる期間は、連続して3日以内に限り、かつ、月（同一暦月）6日以内に限る。

- ② 入院中の患者が在宅医療に備えて一時的に外泊する場合に、当該在宅医療に関する指導管理が行われた場合には、上記の点数に加え、区分番号C100に掲げる退院前在宅療養指導管理料を外泊初日1回に限り算定できる。
- ③ 外泊期間は、診断群分類点数表等による診療報酬の算定にあたり、入院期間として算入するものとする。

(8) 同一傷病での再入院に係る取扱い

- ① D P C算定対象となる病棟等に入院していた患者（地域包括ケア入院医療管理料を算定する病床において診断群分類点数表によって算定する患者を含む。）が、当該病棟等より退院した日の翌日又は転棟した日から起算して7日以内にD P C算定対象となる病棟等

(地域包括ケア入院医療管理料を算定する一般病棟の病床を含む。)に再入院(DPC算定対象とならない病棟へ転棟した後の再転棟及び当該保険医療機関と特別な関係にある保険医療機関に再入院した場合も含む。以下、「再入院」という。)した場合について、次に該当する場合は、当該再入院は前回入院と一連の入院とみなすこととし、当該再入院の入院期間の起算日は初回の入院日とする。なお、退院期間は入院期間として算入しない(DPC算定対象とならない病棟への転棟期間は入院期間として算入する。)

ア 直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合(以下、「同一傷病」という。)

イ 再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に、定義テーブルにおいて診断群分類ごとに定める「医療資源を最も投入した傷病名」欄に掲げるICDコード以外のICDコードを選択した場合

また、直近の入院における「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院時の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が異なり同一傷病の一連の入院に該当しないにも関わらず、直近の入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合は、再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容と経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

② 予め当該病院に再入院することが決まっており、再入院時の「医療資源を最も投入した傷病名」が悪性腫瘍であり、かつ、化学療法(第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」)に係る診断群分類区分(いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。)に該当する場合は、①に該当する場合でも同一傷病での再入院に係る取扱いから除き一連の入院とはみなさない。当該規定を適用する場合については、化学療法の実施日(予定日)及びレジメンを含む化学療法の概要を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。なお、当該規定は、再転棟の場合は適用されないので留意すること。

(9) 同一傷病による7日以内の再入院に当たっての特定入院料の加算については、前回入院と一連の入院と見なした日数を限度日数とすること。

(10) 地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に転室する場合等の取扱い

DPC算定対象となる病棟から地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室(一般病棟に限る。)に転室した場合、第2の2の(1)の③に掲げる診断群分類点数表に定める入院日Ⅲまでの期間は、引き続き転室前と同じ診断群分類区分により算定することとし、起算日は当該入院日とする。なお、診断群分類点数表で算定する期間は、地域包括ケア入院医療管理料を算定することはできない。

また、DPC算定対象となる病棟に入院していた患者が退院の翌日から起算して7日以内に地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に再入院(転室)する場合は、「入院の契機となった傷病名」の診断群分類を決定し診療報酬明細書の摘要欄に記載することとし、当該診断群分類に基づき(8)の規定に該当する場合は、一連の入院として直近のDPC算定対象となる病棟において算定した診断群分類区分と同じ区分により引き続き算定することとし、起算日は初回の入院日とする。

なお、(8)の規定に該当しない場合は、地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室へ

の当該再入院（転室）となった際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容及び経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

(11) 退院時処方取扱い

診断群分類区分の決定に当たり、退院時処方（退院後に在宅において使用するための薬剤を退院時に処方することをいう。以下同じ。）した場合は、当該薬剤の処方は投入した医療資源に含めないこと。

ただし、その場合において、別に薬剤料のみを算定することができる。

(12) 入院中の患者に係る対診・他医療機関受診の取扱い

診療上必要があり、入院中の患者に対し他の保険医療機関の保険医の立合診察（以下「対診」という。）が実施された場合又は入院中の患者が他の保険医療機関を受診し診療が実施された場合における診療の費用（対診が実施された場合の初・再診料及び往診料を除く。）は、当該保険医療機関の保険医が実施した診療の費用と同様に取扱い、当該保険医療機関において算定すること。

なお、この場合の医療機関間での診療報酬の分配は、相互の合議に委ねるものとする。

(13) 第1(6)に該当する場合は、以下のとおり取り扱うこと。なお、再度診断群分類点数表により算定することとなった場合の入院期間の算定の起算日は、入院の日とする。

① 月平均の入院患者数が、医療法の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に100分の105を乗じて得た数以上となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、100分の105を乗じて得た数未満となった場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

② 医師等の員数が医療法で有することとされている医師等の員数の100分の70以下となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、医師等の員数が100分の70を超えた場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

(14) 診断群分類120290産科播種性血管内凝固症候群及び130100播種性血管内凝固症候群（以下「DIC」という。）によって請求する際は、一連の入院の中で医療資源を最も投入したのがDICであるか否かについて、よりの確な診療報酬明細書審査を行うため、以下の内容が記載された症状詳記を添付すること。

- ・DICの原因と考えられる基礎疾患
- ・厚生労働省DIC基準によるDICスコア又は急性期DIC診断基準（日本救急医学会DIC特別委員会）によるDICスコア
- ・入院期間中に実施された治療内容（DIC及びDICの原因と考えられる基礎疾患に対する治療を含む。）及び検査値等の推移

(15) 診断群分類点数表等による診療報酬の算定方法

対象患者の診療報酬は、(1)から(14)により算定する。

なお、入院時食事療養費に係る食事療養の費用については、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準により算定する。

2 診療報酬の調整等

(1) 診療報酬の請求方法は、患者の退院時に決定された請求方法をもって一の入院期間において統一するものとする。

(2) 入院当初は診断群分類点数表により療養に要する費用の額を算定していた患者が、退院時

には医科点数表により療養に要する費用の額を算定することとなった場合等、入院期間内において診療報酬の請求方法が複数存在する場合は、退院（DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟する場合を含む。）時に決定された請求方法により必要な請求を行うものとする。

- (3) 退院の日、DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟（地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室において診断群分類点数表により診療報酬を算定していた患者の当該病室以外への転室を含む。）した日の前日又は入院日Ⅲを超えた日の前日（以下「退院の日等」という。）における療養に適用する診断群分類区分と退院の日等の前日までに療養に適用した診断群分類区分とが異なる場合には、退院の日等の属する月の前月までに療養に要する費用の額として算定した額と同月までの療養について退院の日等における療養に適用する診断群分類区分により算定した額との差額を、退院の日等の属する月の分の費用の額を算定する際の点数において調整する。
- (4) 同一傷病名での7日以内の再入院となった患者の取扱いについては、初回入院、再入院を合わせて一入院とし、(1)～(3)に準じて取り扱うこと。

3 その他

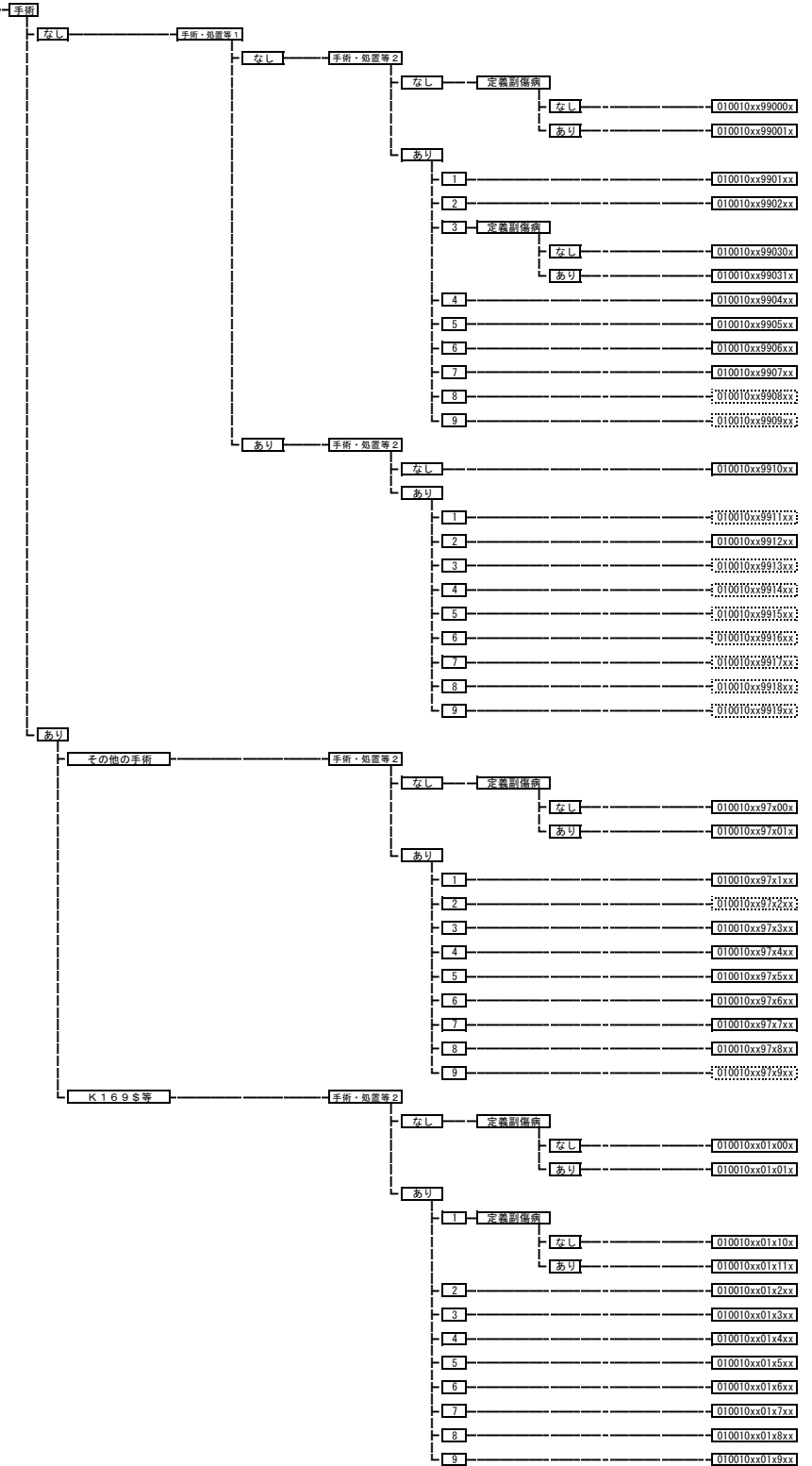
- (1) 外泊及び転棟した場合等の取扱いについては、適切に取り扱われるよう十分に留意すること。
- (2) 入院中の患者に対して使用する薬剤は、入院する病院において入院中に処方することが原則であり、入院が予定されている場合に、当該入院の契機となる傷病の治療に係るものとして、あらかじめ当該又は他の病院等で処方された薬剤を患者に持参させ、当該病院が使用することは特別な理由がない限り認められない。なお、特別な理由とは、単に病院や医師等の方針によるものではなく、個々の患者の状態等に応じた個別具体的な理由であることが必要である（やむを得ず患者が持参した薬剤を入院中に使用する場合については、当該特別な理由を診療録に記載すること。）。

第4 経過措置

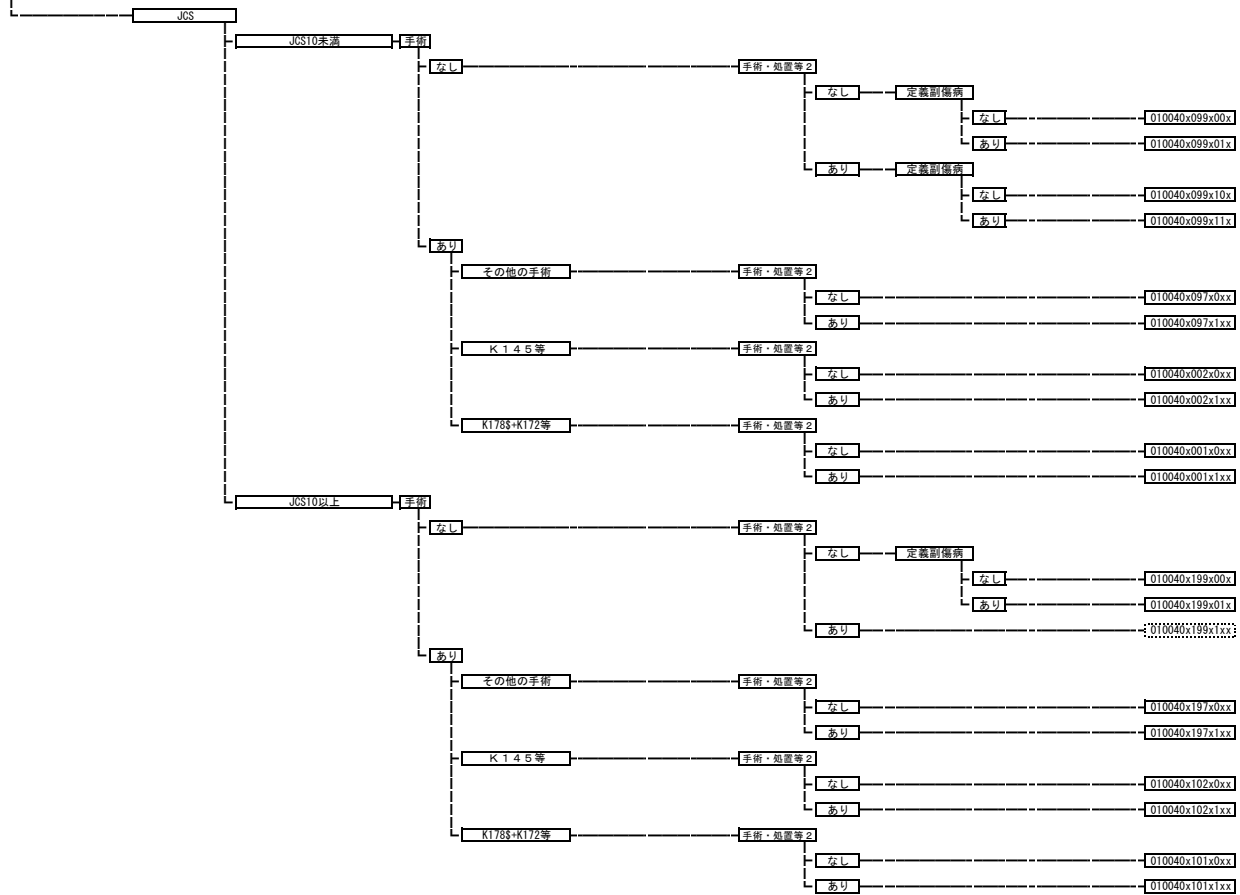
係数告示別表第一から別表第三に掲げる病院の一般病棟について、平成28年2月29日までに診療報酬として算定した額と、同月までの療養について同年3月31日における療養に適用する算定告示別表20の診断群分類区分により算定した額との差額を、同月分の費用の額を算定する際に調整し、退院の日において調整する場合には、同年4月分以降の費用の額について調整する。なお、この場合において、入院期間の起算日は入院の日とする。

010010 脳腫瘍

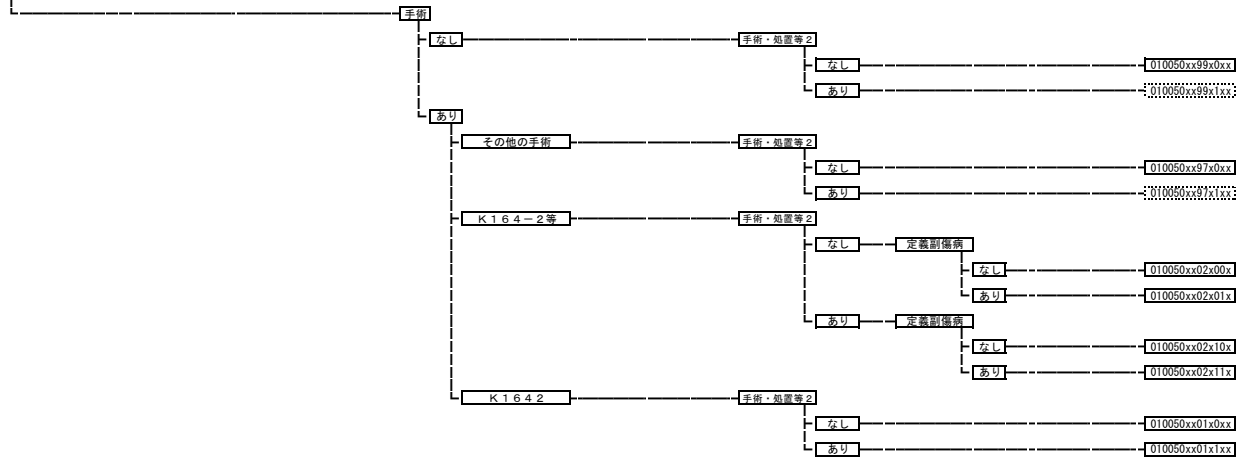
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: PET、SPECT
 3: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 5: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 6: メトトレキサート（注射薬に限る。）
 7: テモゾロミド（内服薬による初発の初回治療に限る。）
 8: エベロリムス
 9: ベバズマブ
 9: テモゾロミド（注射薬に限る。）



010040 非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）



010050 非外傷性硬膜下血腫



010060 脳梗塞

脳卒中の発症時期
JCS

手術・処置等 1
1: 胃腸造設術（経皮的内視鏡下胃腸造設術、腹腔鏡下胃腸造設術を含む。）など
2: 造影剤注入手技 脳脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 脳血管疾患等リハビリテーション科、麻痺症候群リハビリテーション科
3: 非放射線性キセノン脳血流動態検査など
4: エダラボン
5: tPA

定義副傷病
1: 水腫症など
2: 肺炎など

発症4日目以降又は無症候性
JCS10未満

手術

なし

手術・処置等 1

なし

手術・処置等 2

なし

定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990000

1 010060x0990001

あり

1-1 重症度等

0 010060x0990010

1 010060x0990011

2-1 重症度等

0 010060x0990020

1 010060x0990021

あり

1-1 定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990100

1 010060x0990101

あり

1-1 重症度等

0 010060x0990110

1 010060x0990111

2-1 重症度等

0 010060x0990120

1 010060x0990121

2-2 定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990200

1 010060x0990201

あり

1-1 重症度等

0 010060x0990210

1 010060x0990211

2-1 重症度等

0 010060x0990220

1 010060x0990221

3-1 定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990300

1 010060x0990301

あり

1-1 重症度等

0 010060x0990310

1 010060x0990311

2-1 重症度等

0 010060x0990320

1 010060x0990321

4-1 定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990400

1 010060x0990401

あり

1-1 重症度等

0 010060x0990410

1 010060x0990411

2-1 重症度等

0 010060x0990420

1 010060x0990421

5-1 定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990500

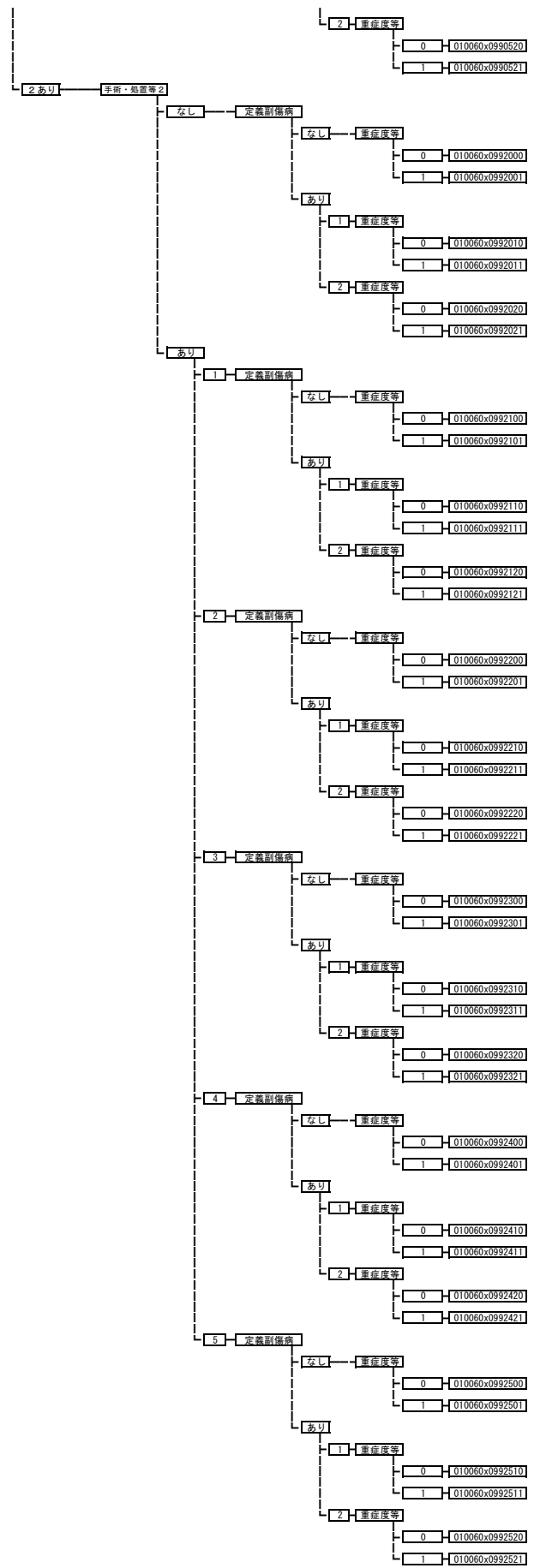
1 010060x0990501

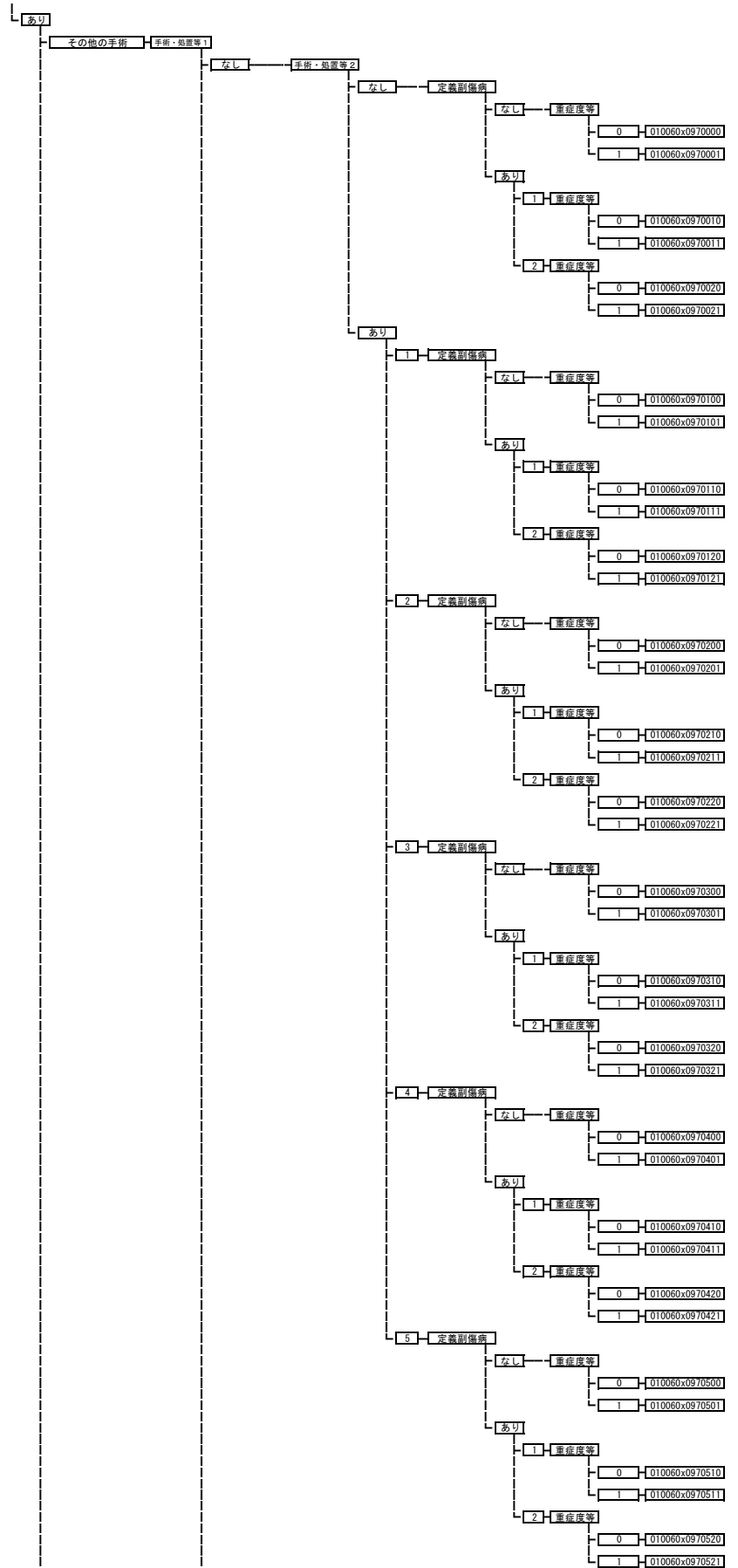
あり

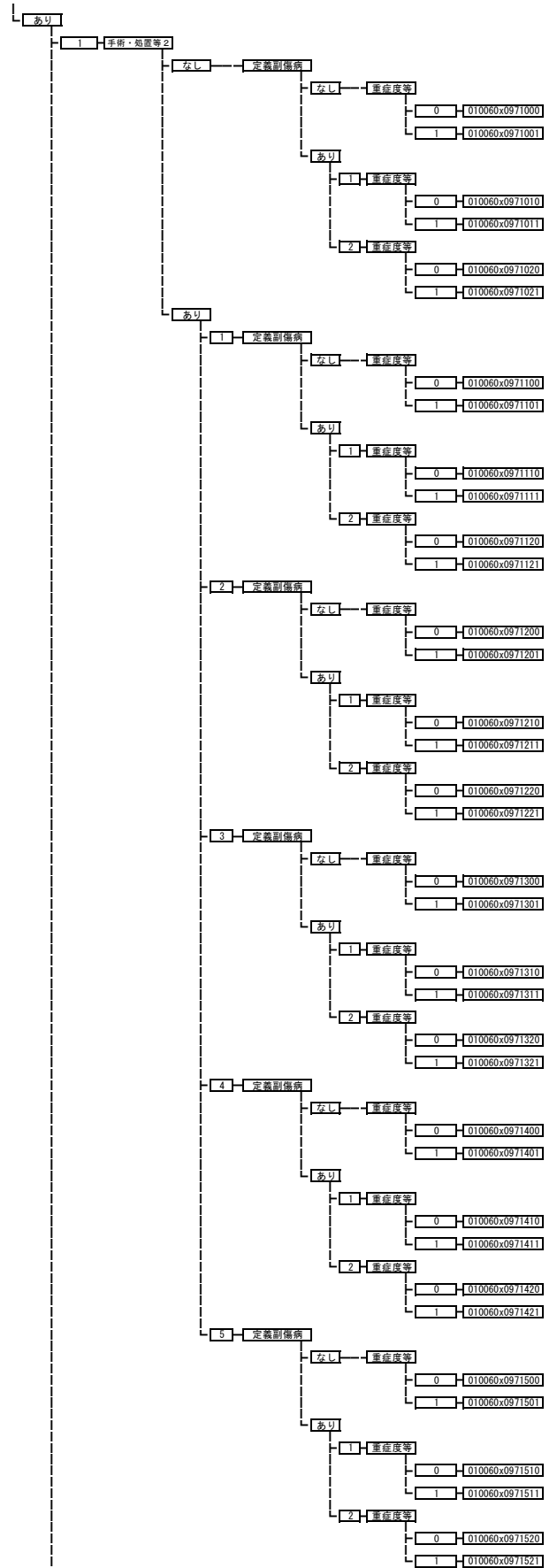
1-1 重症度等

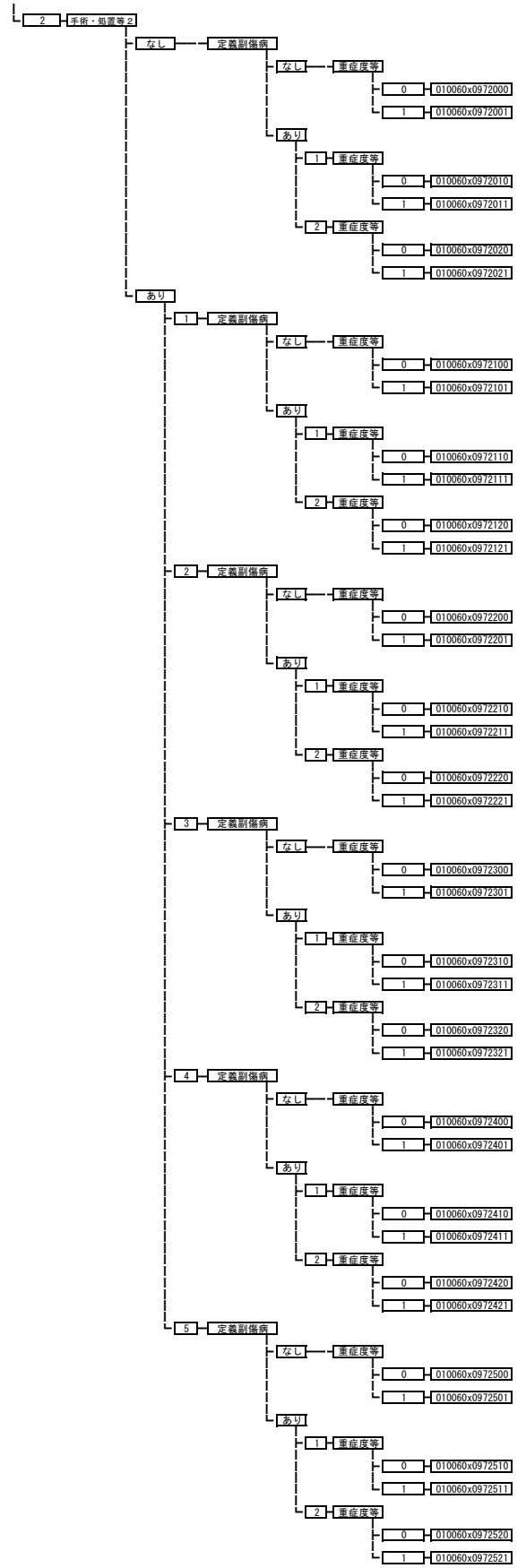
0 010060x0990510

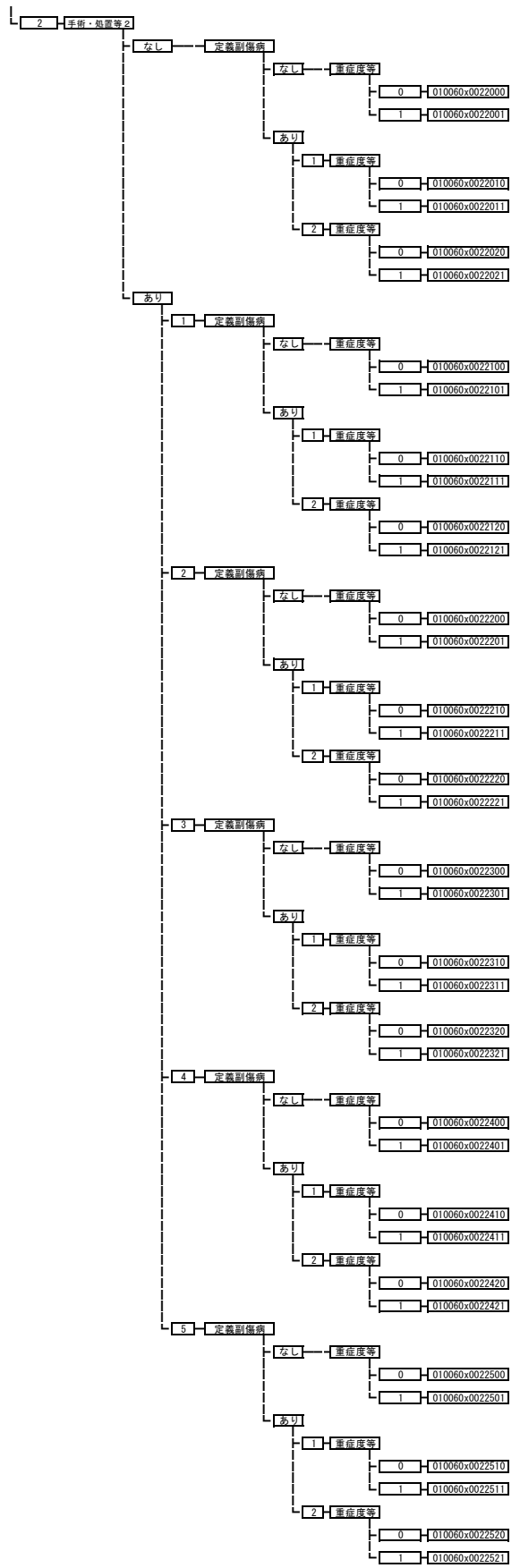
1 010060x0990511

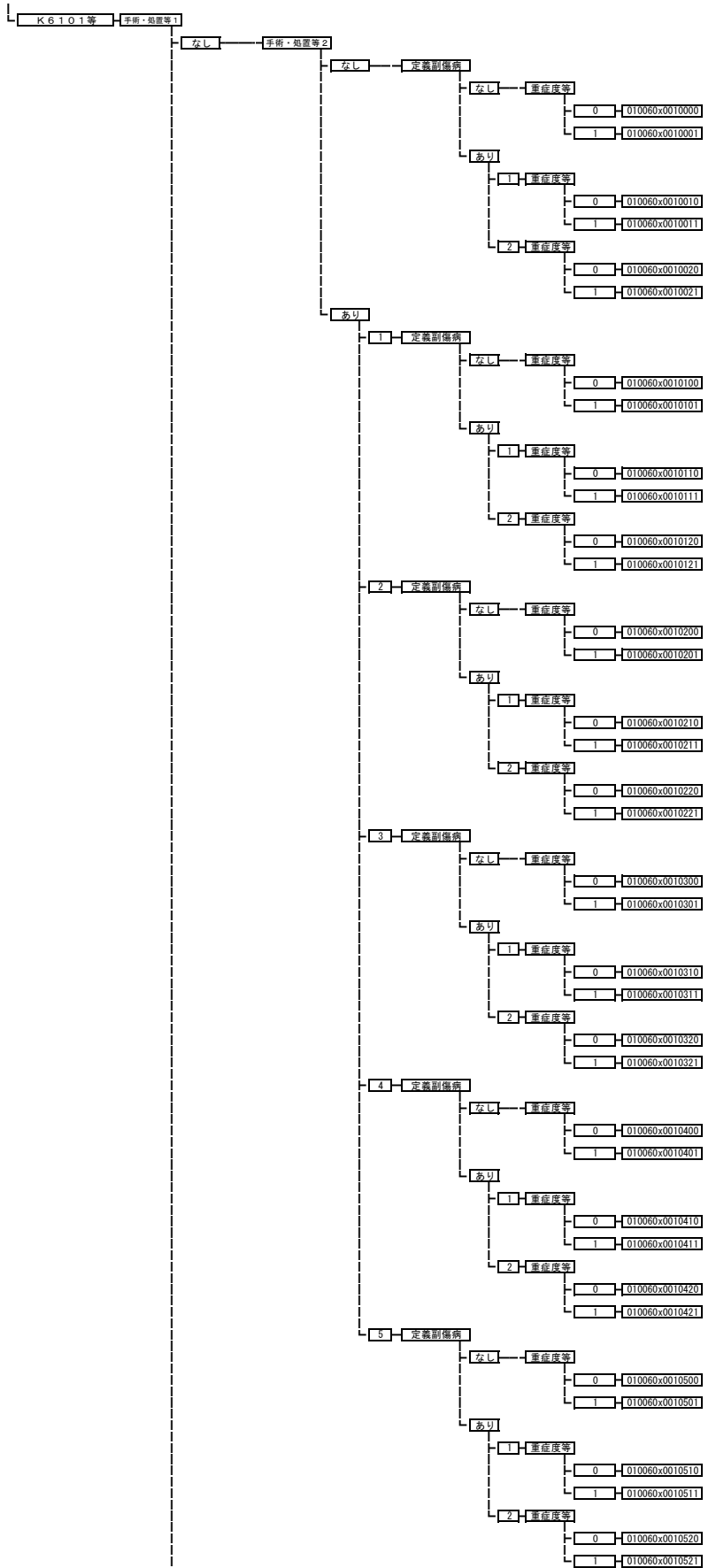


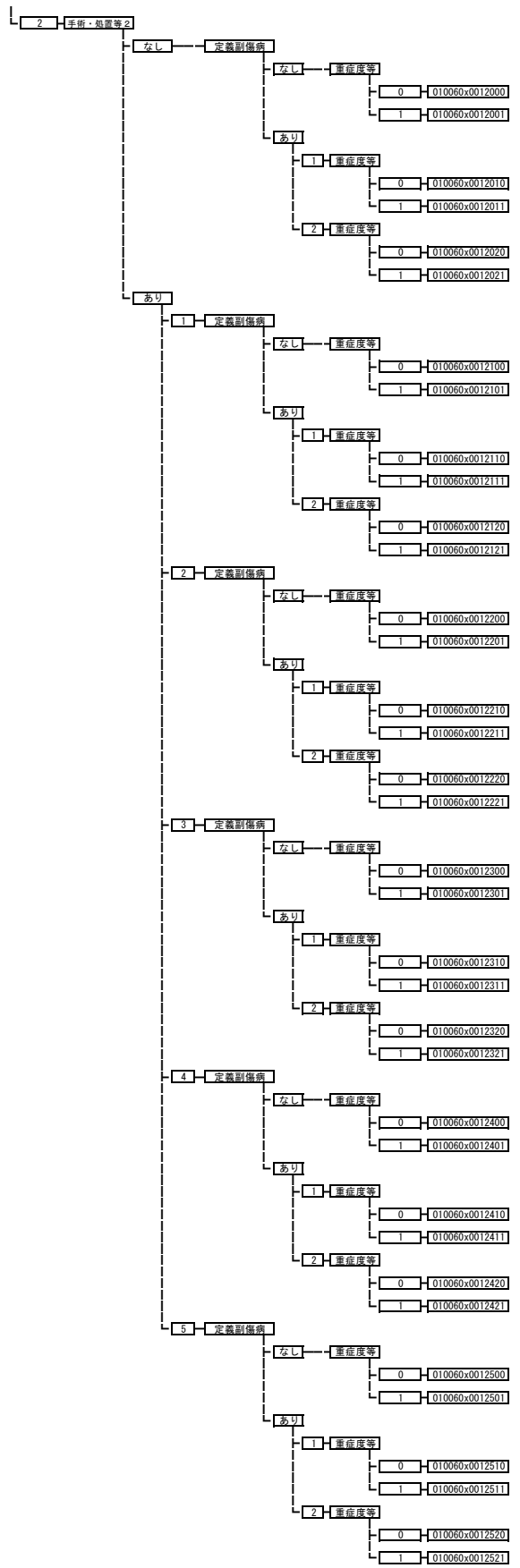


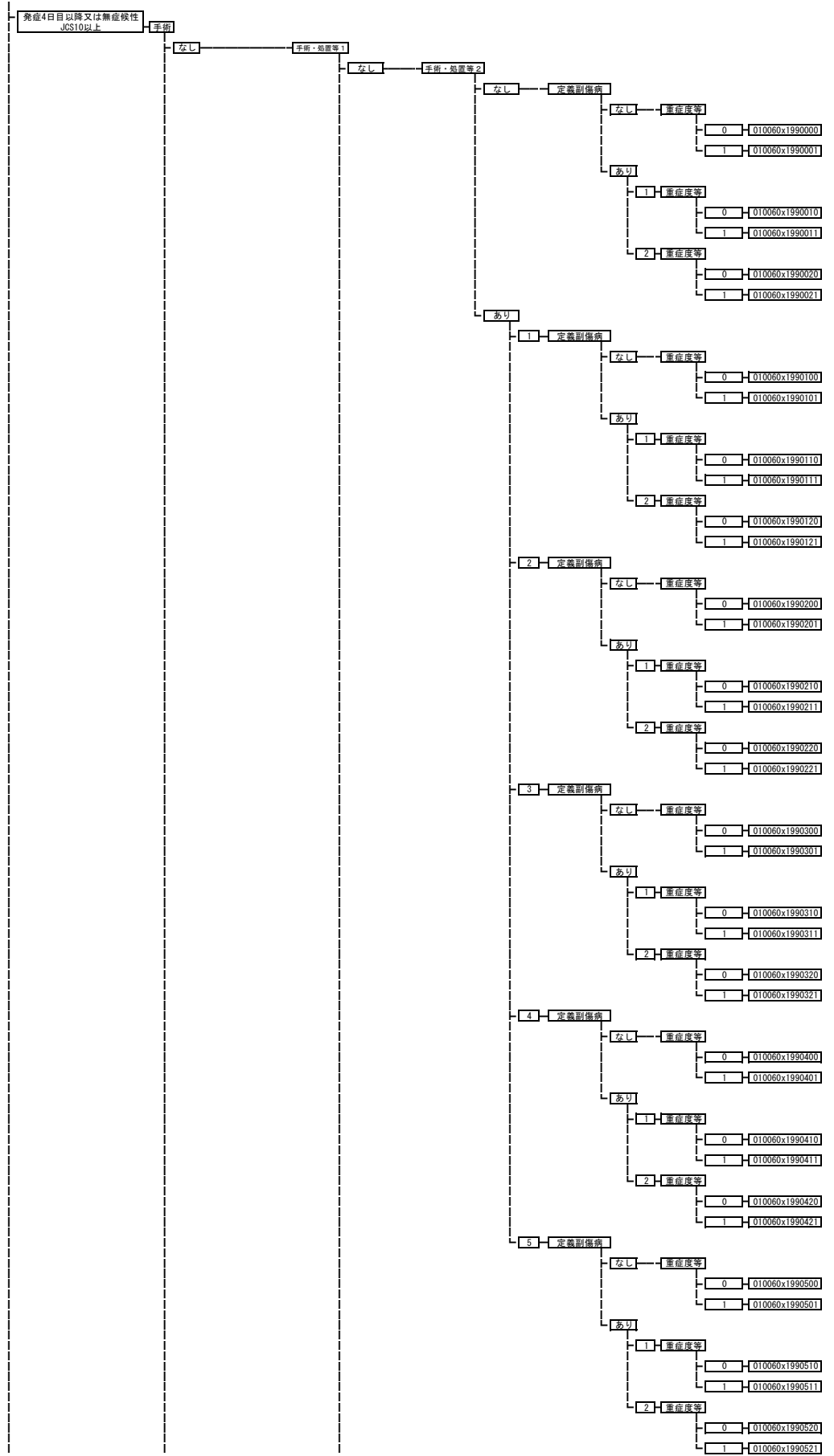


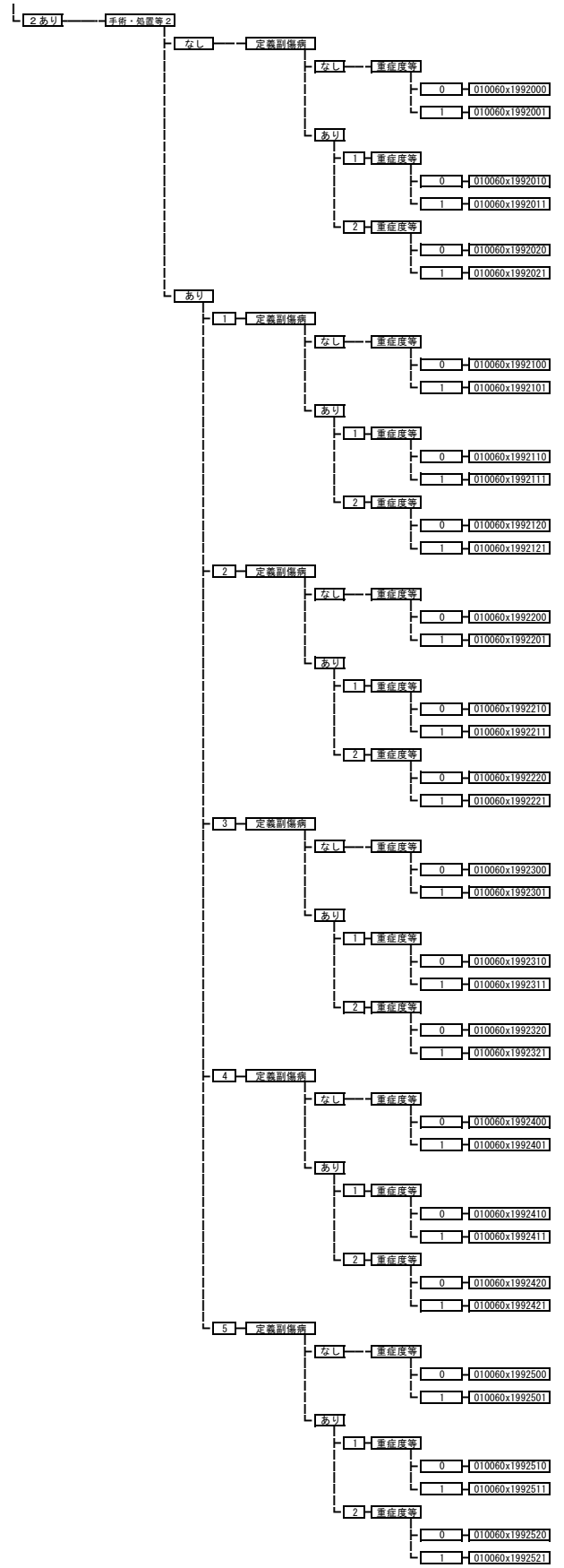


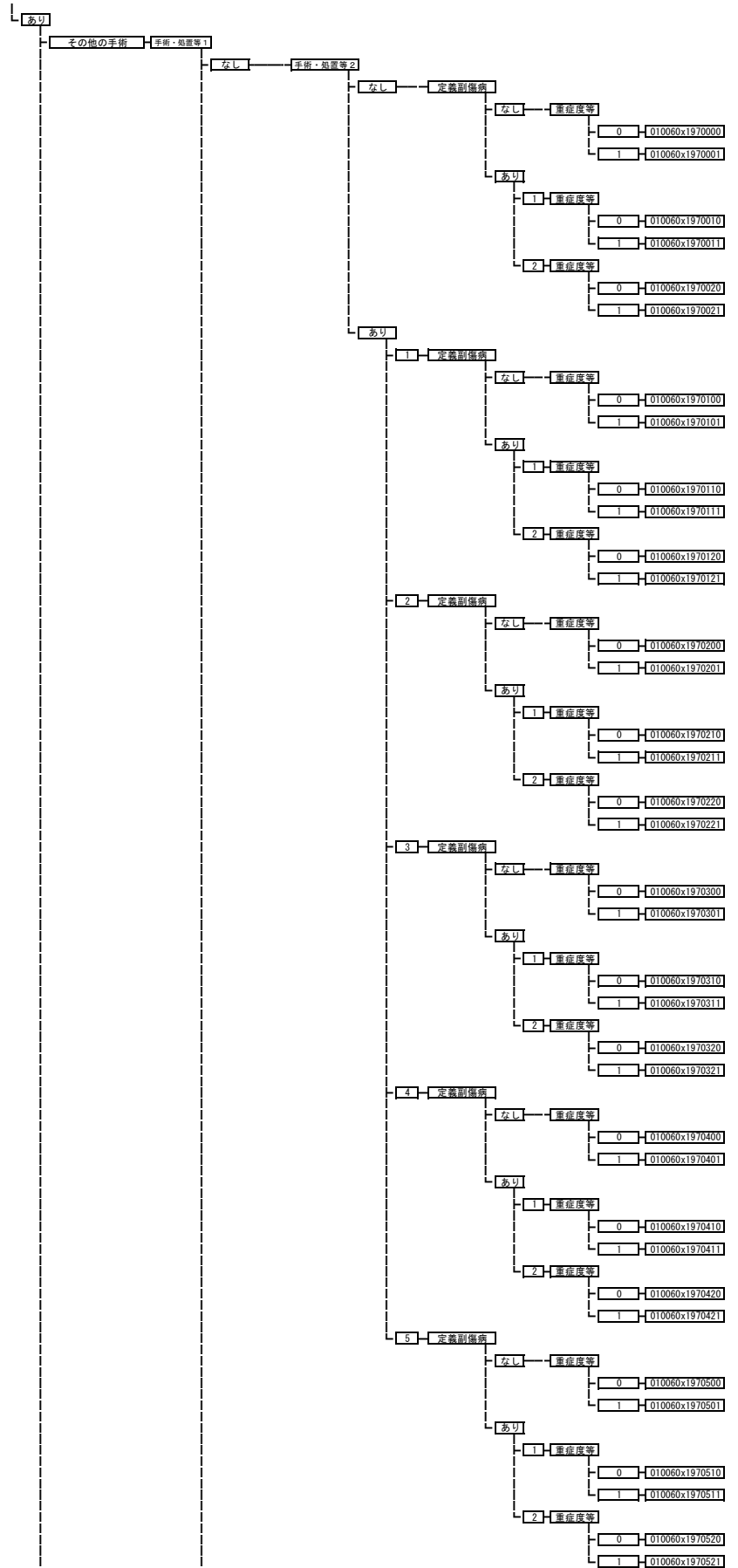


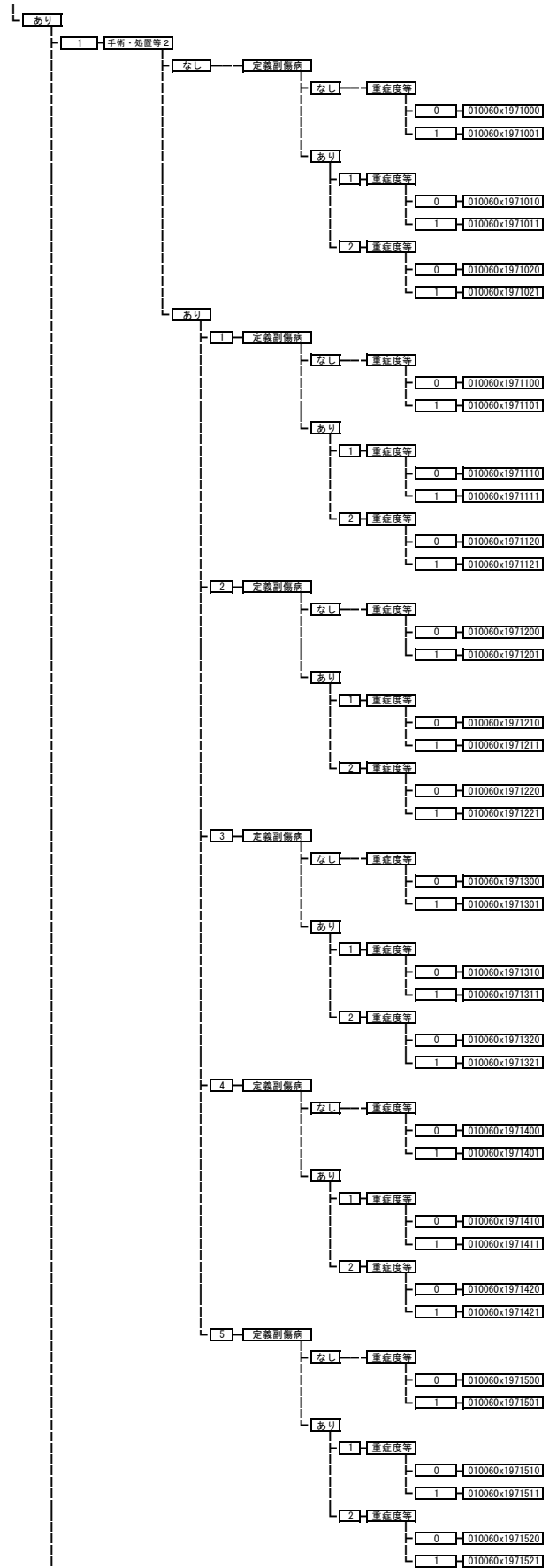


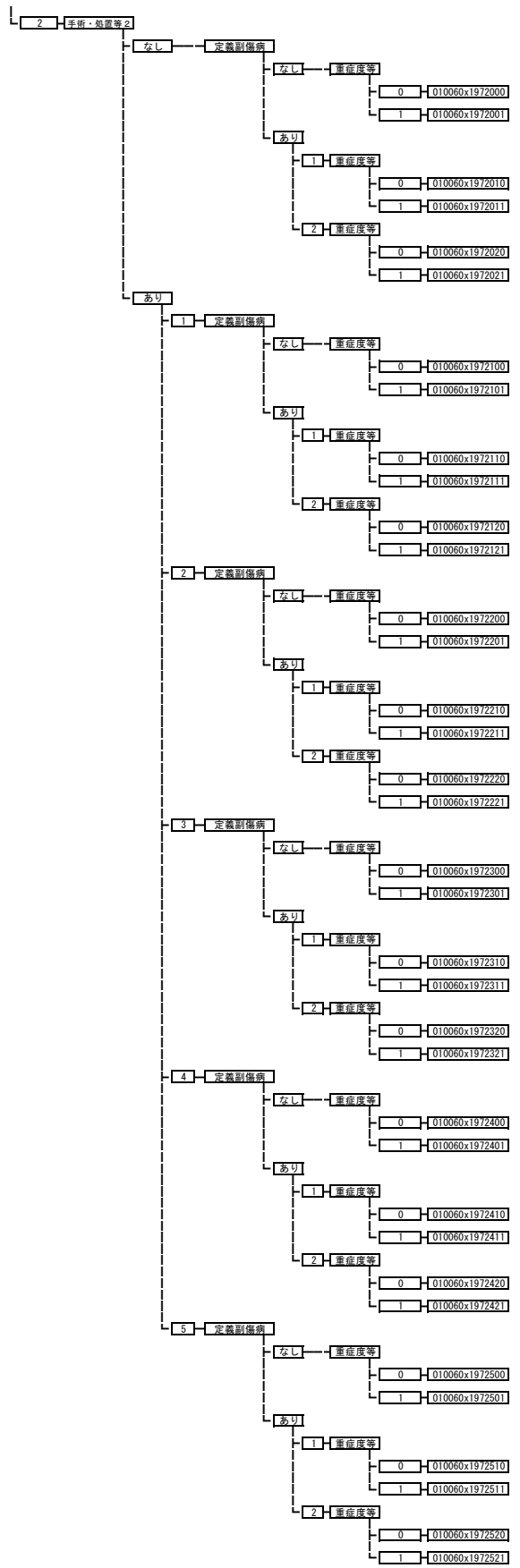


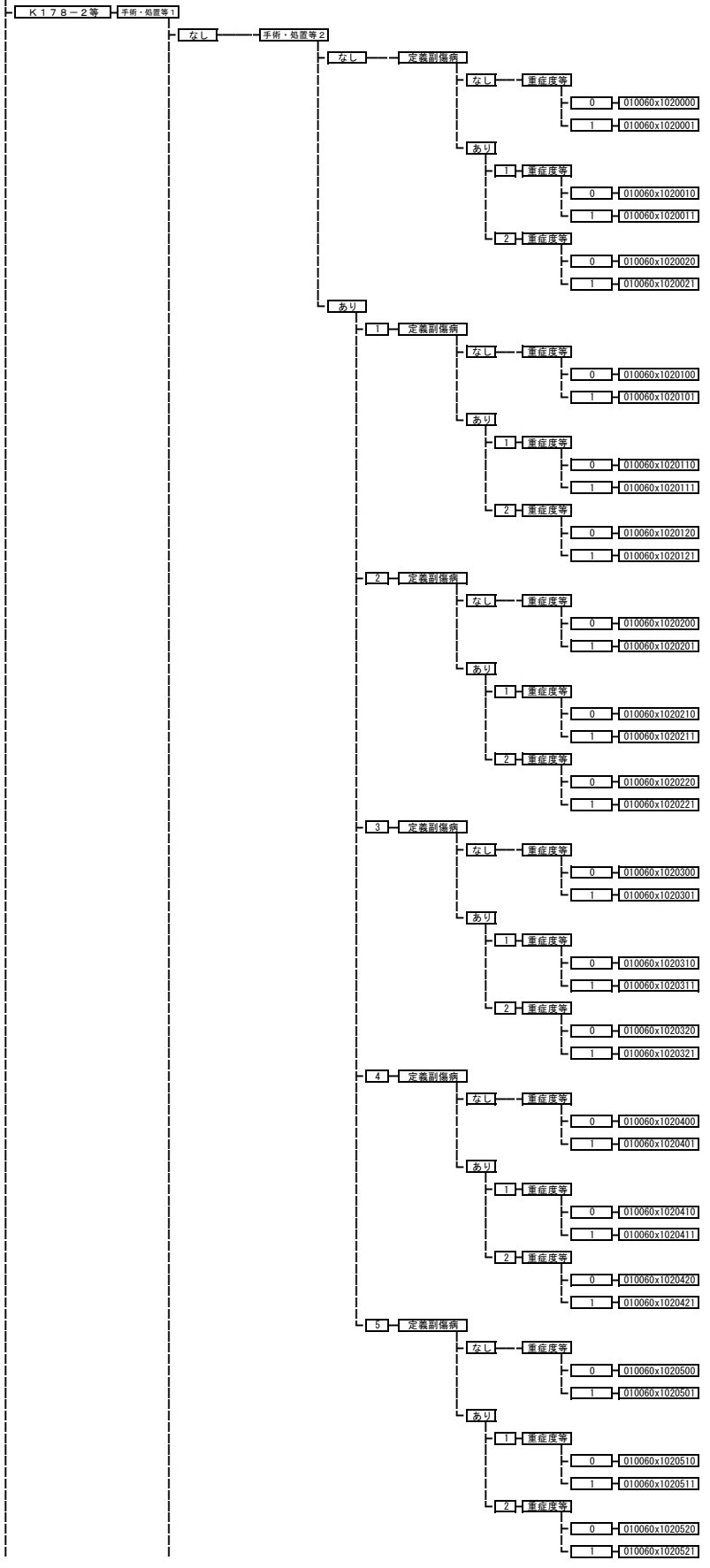


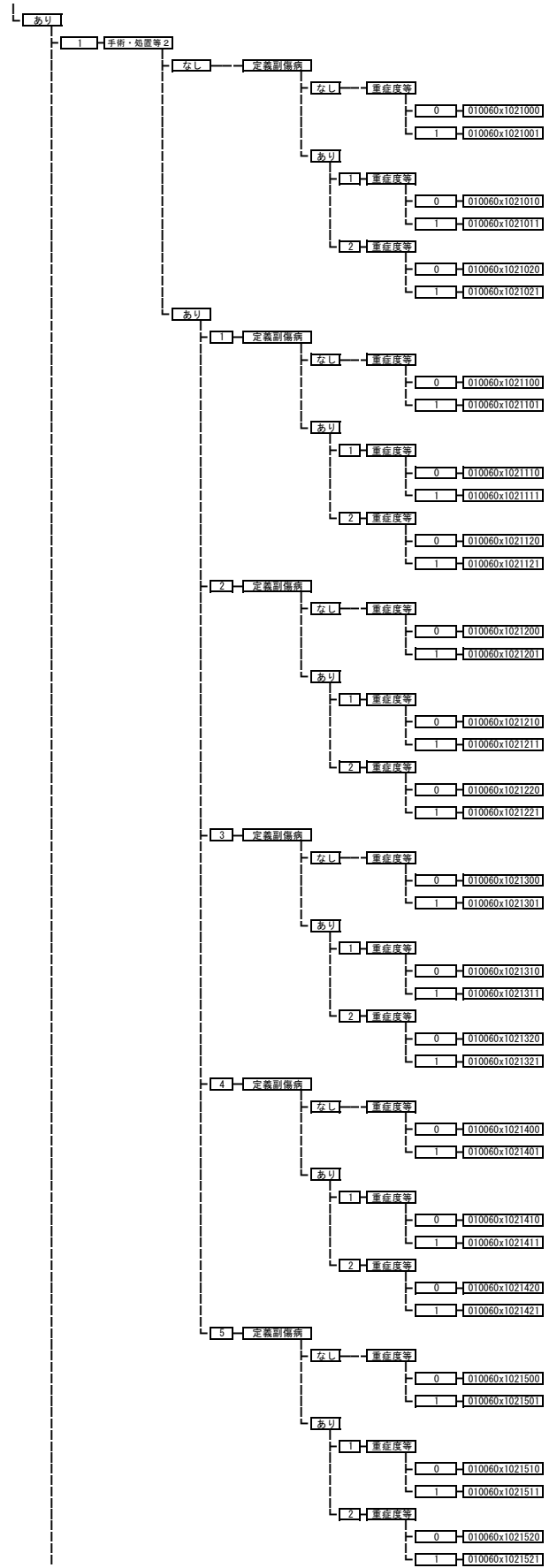


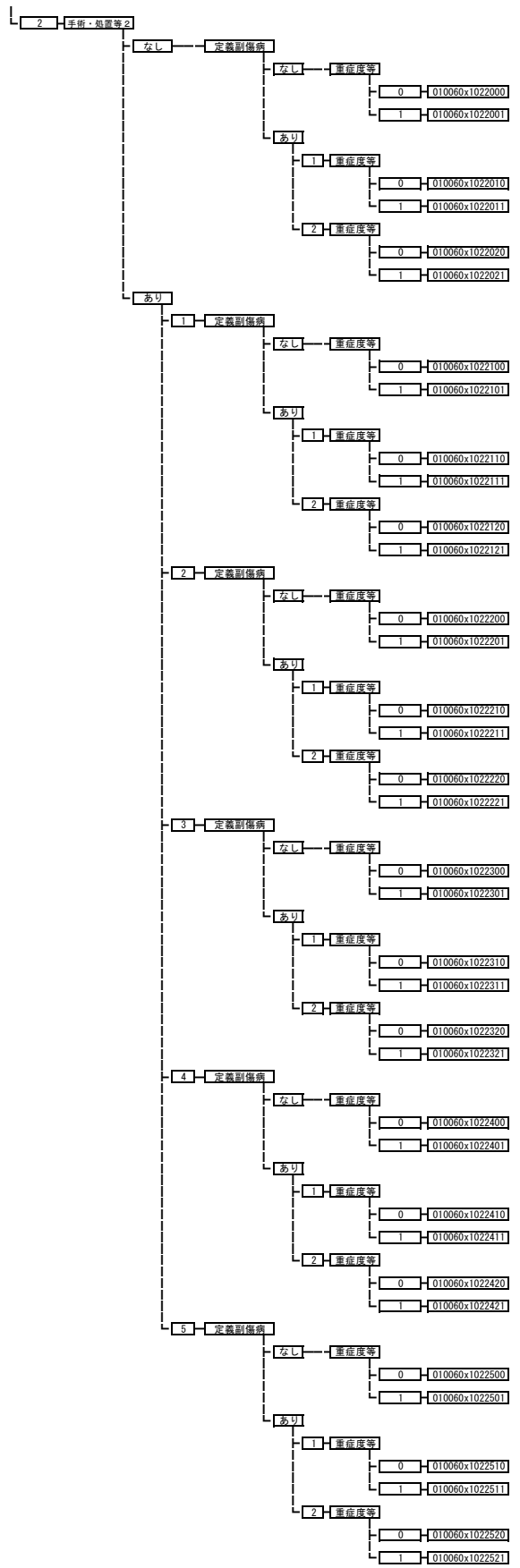


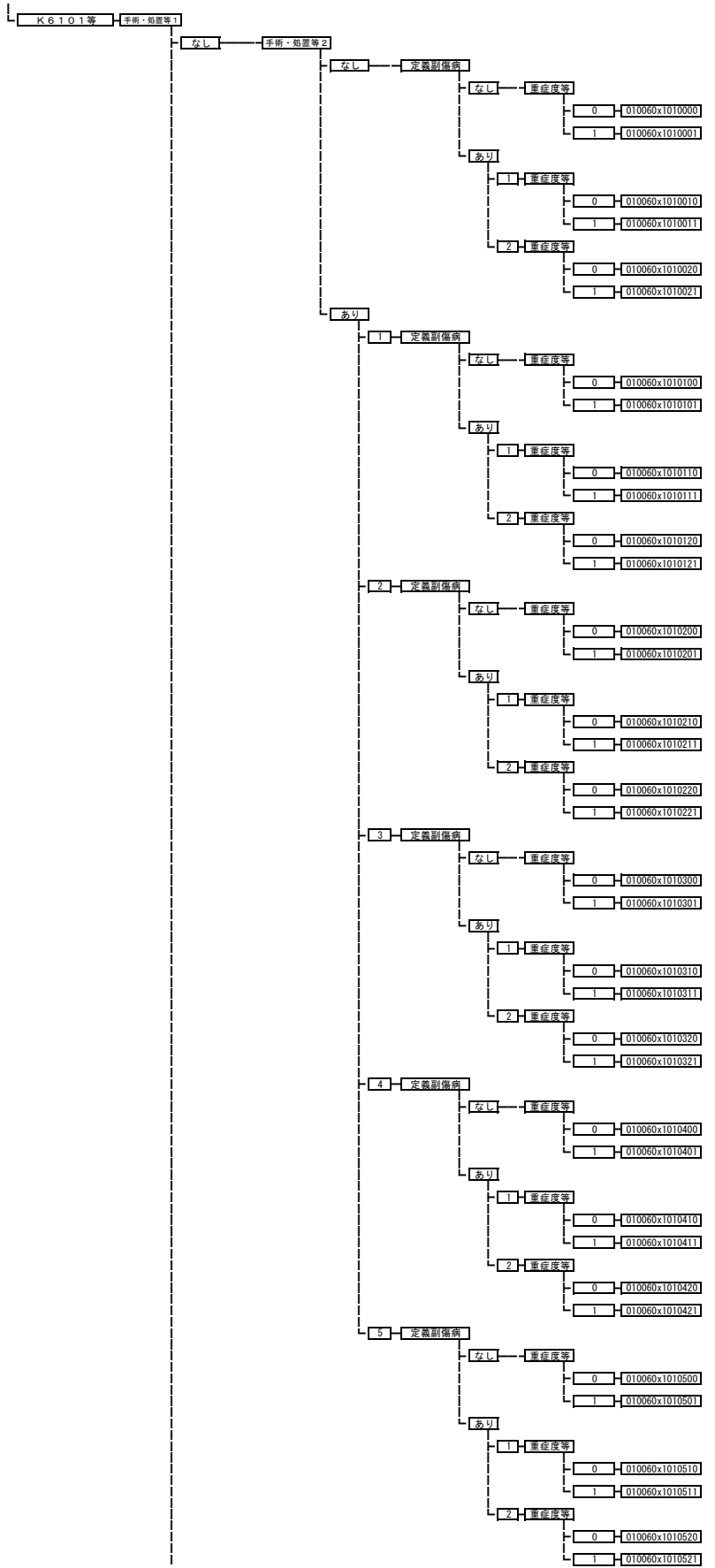


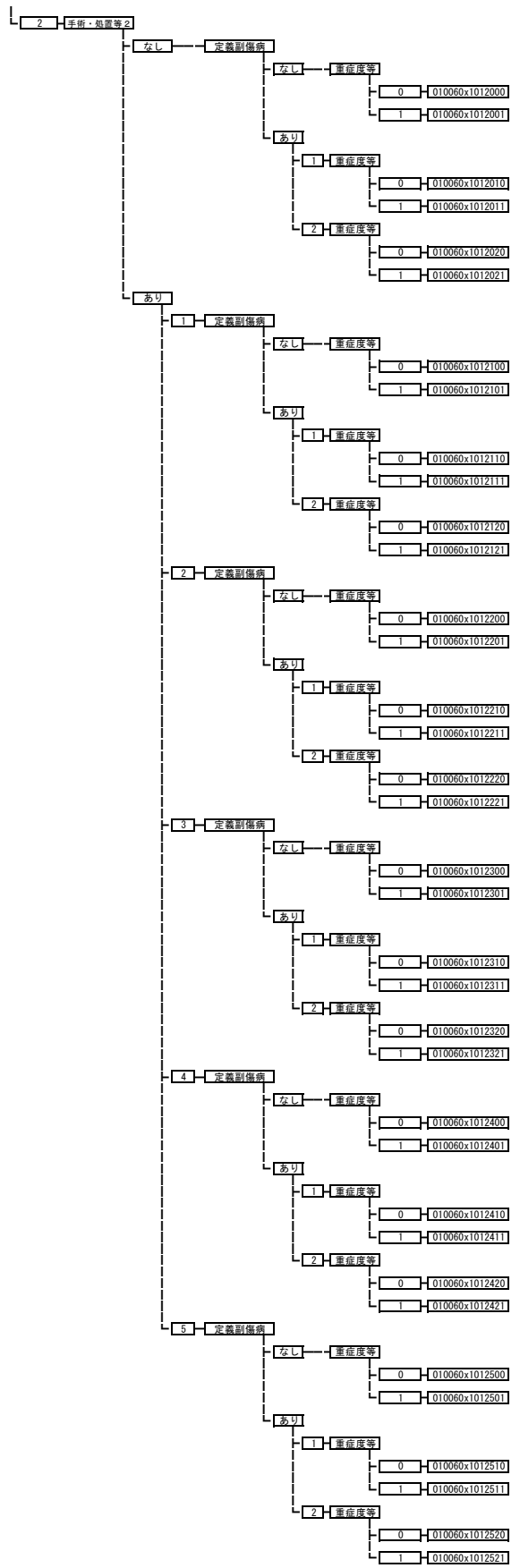


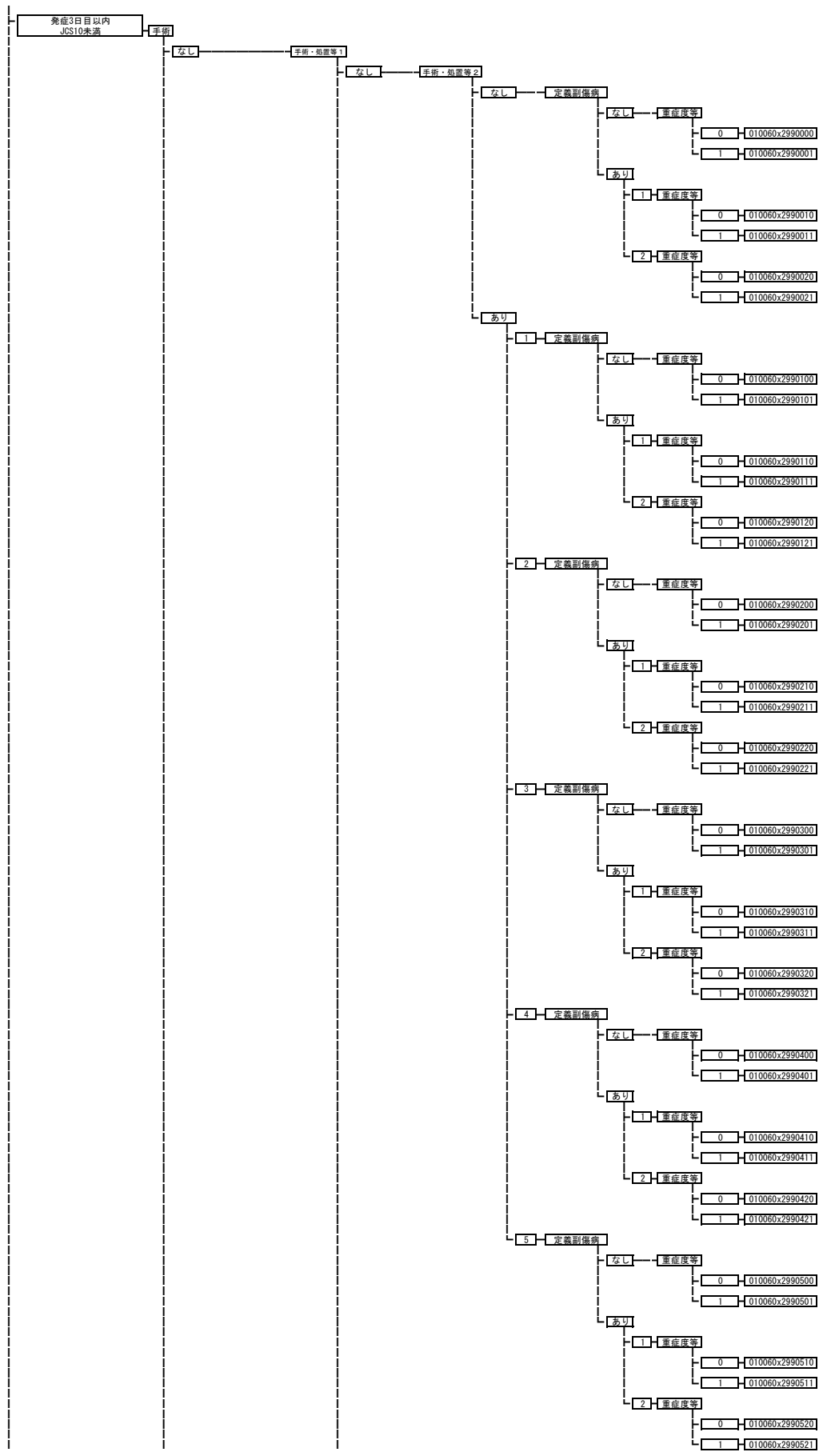


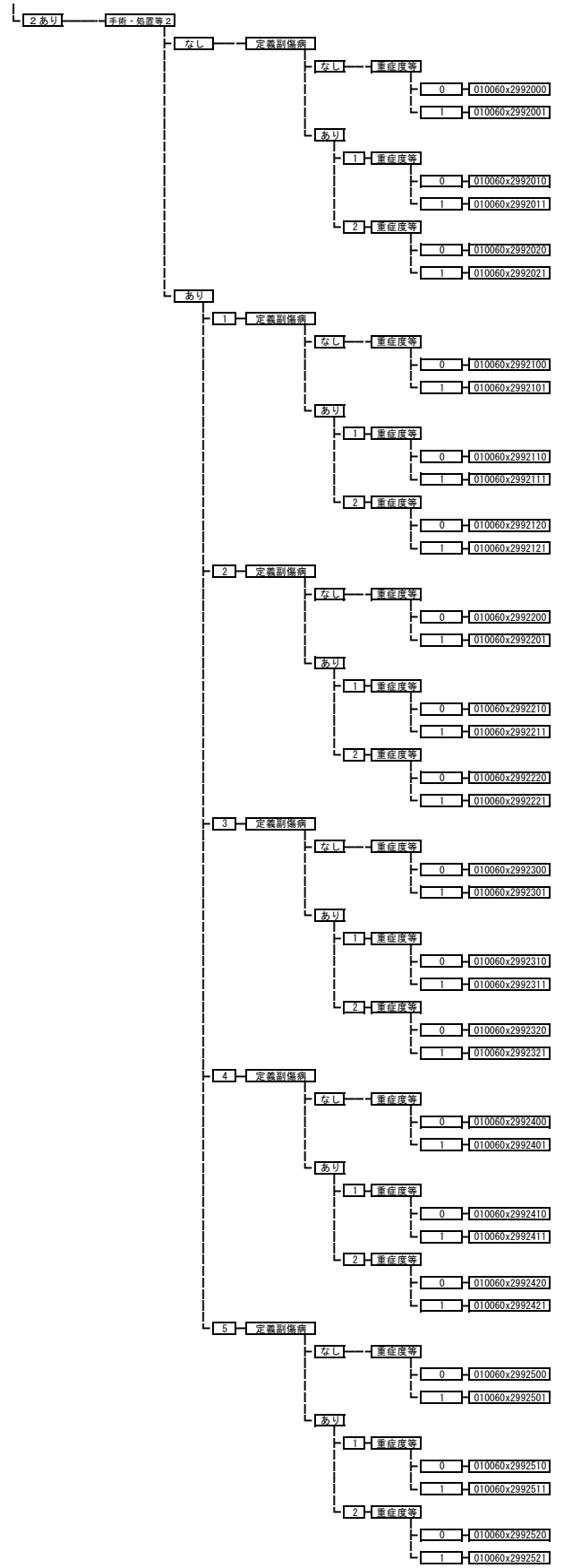


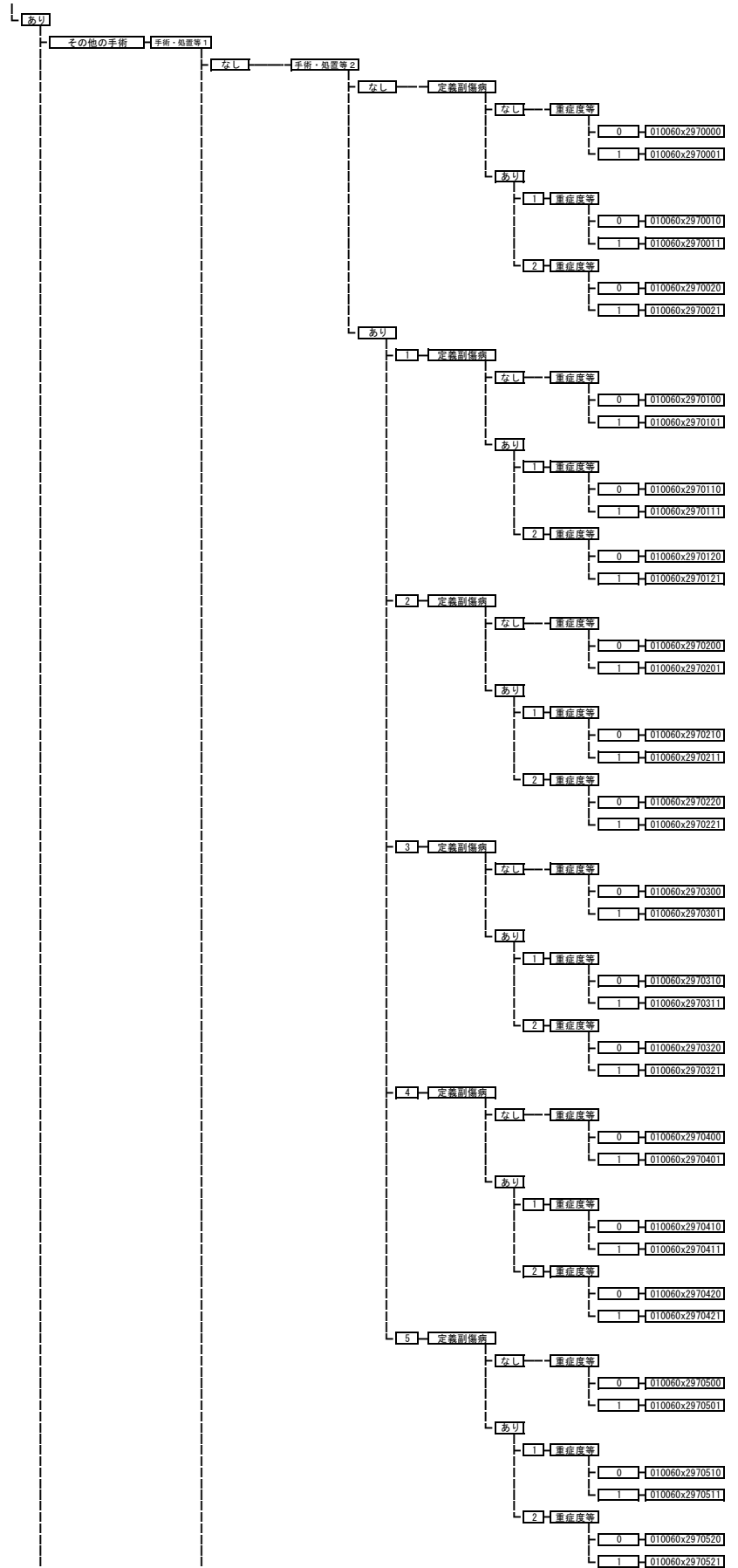


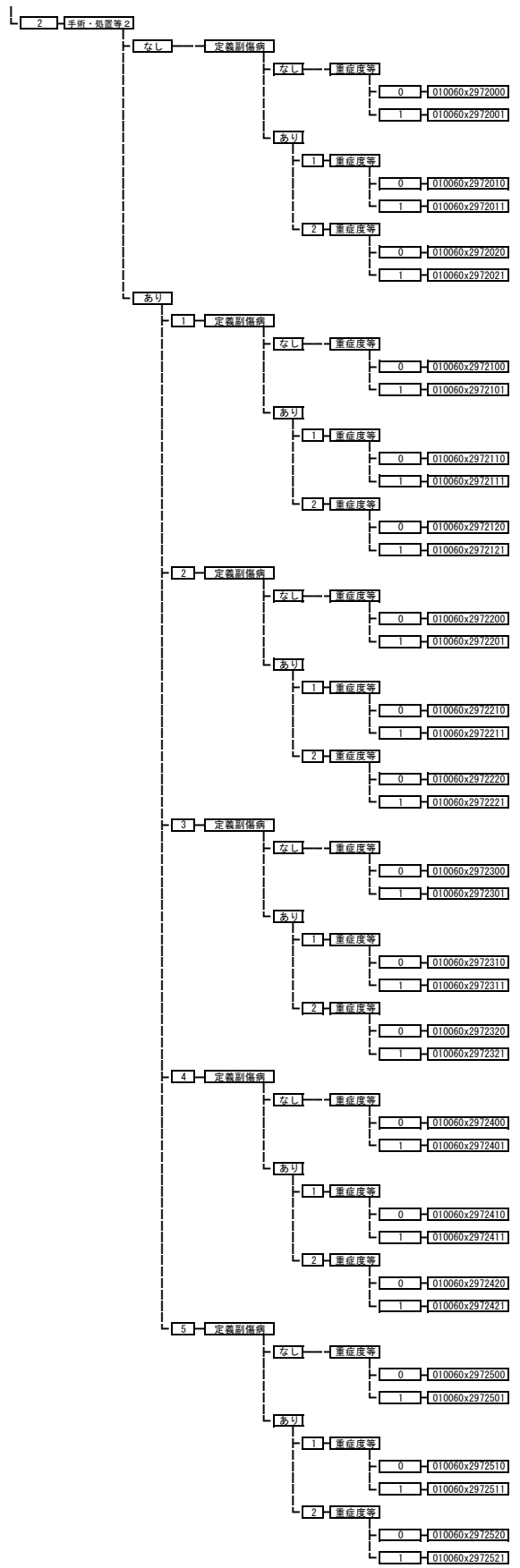


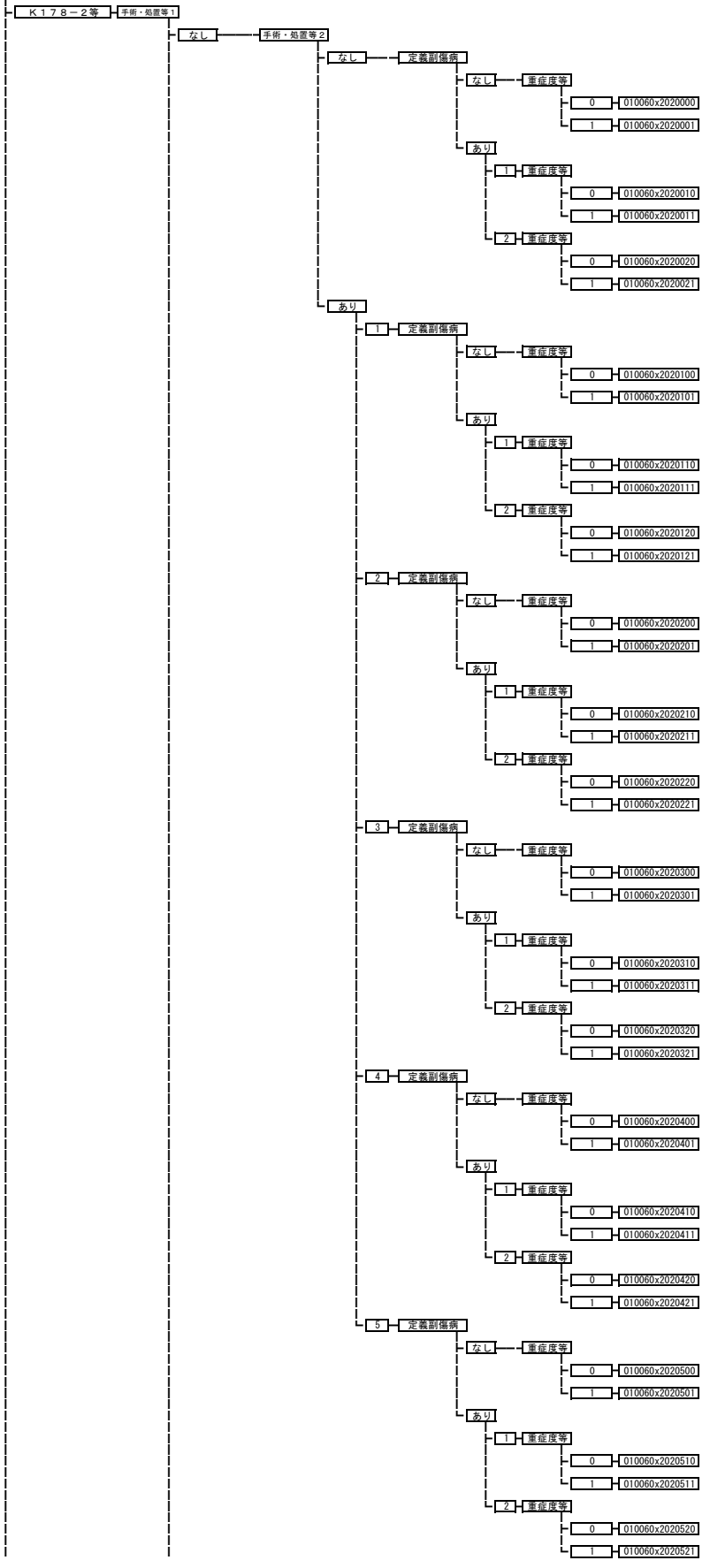


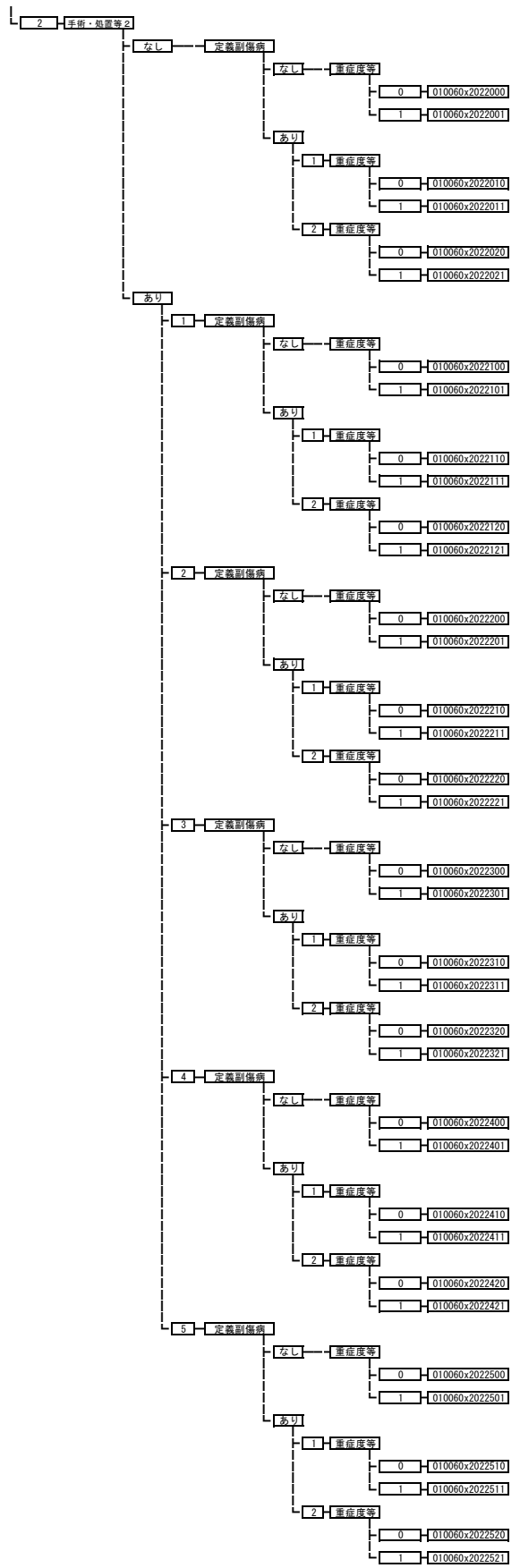


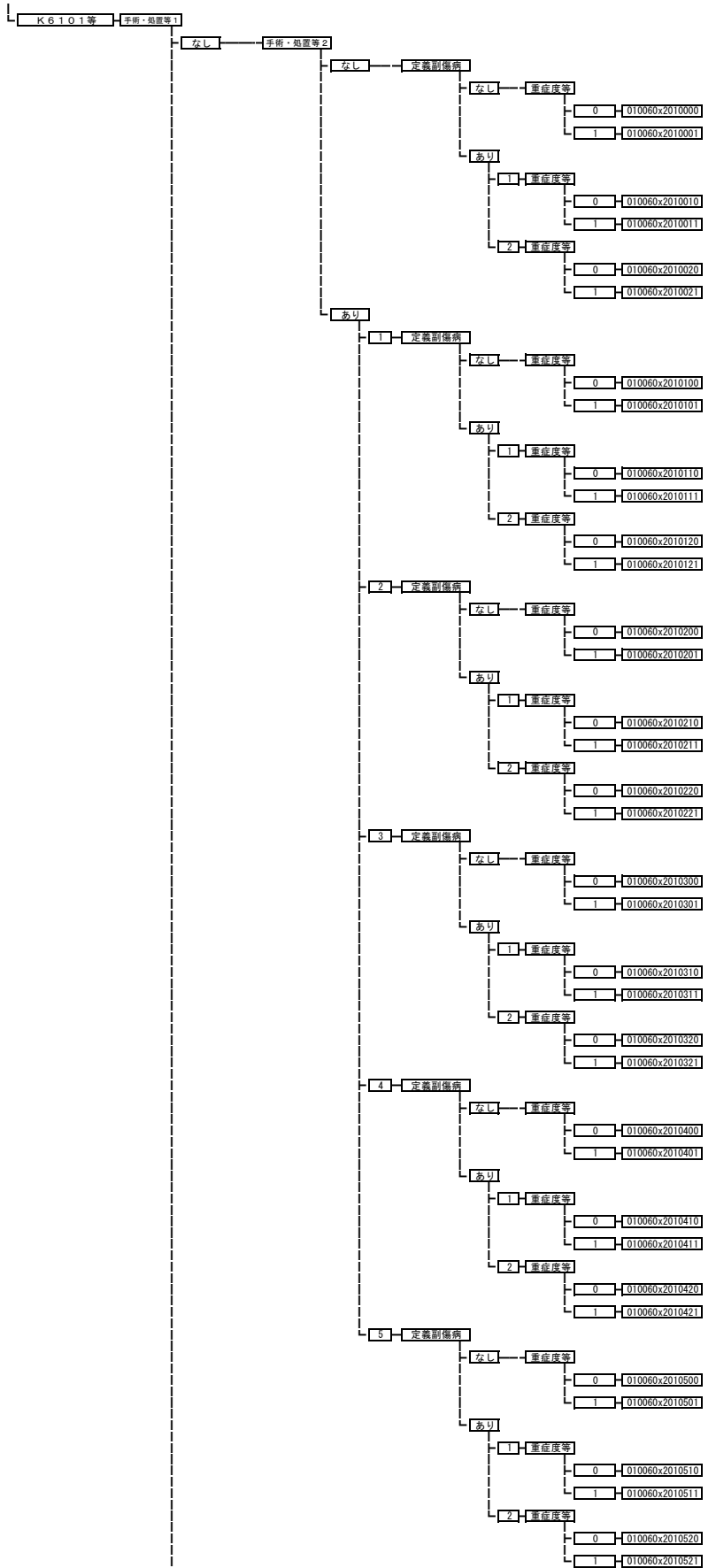


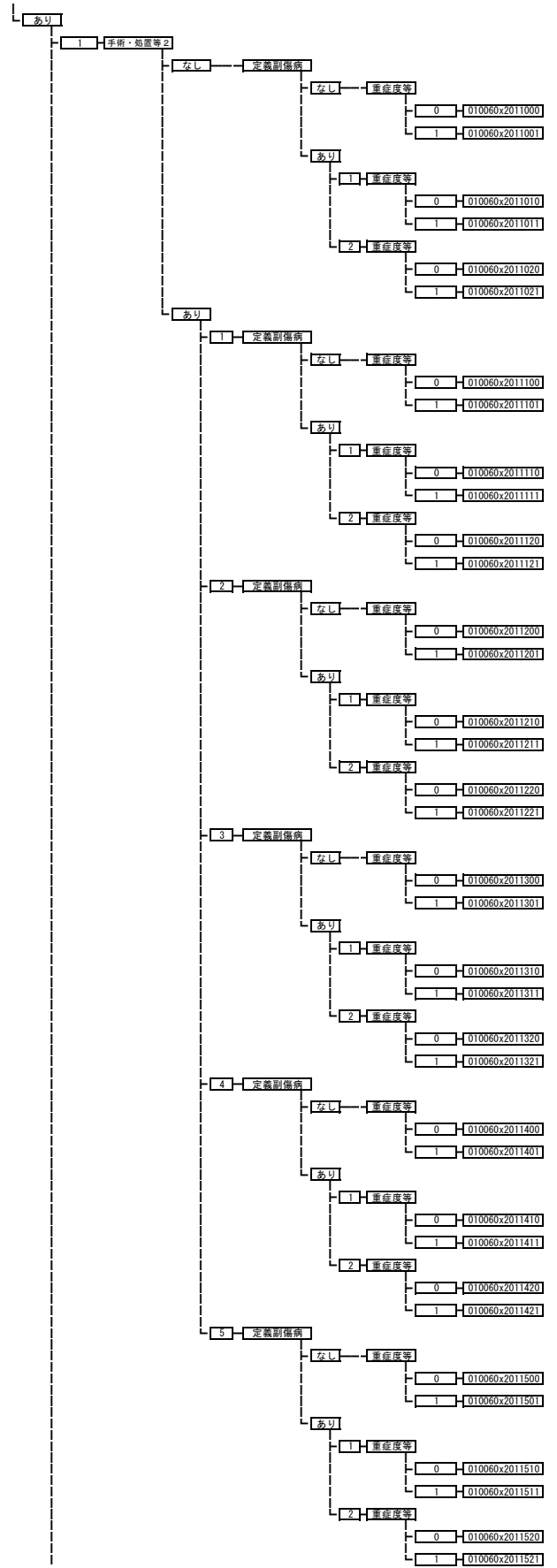


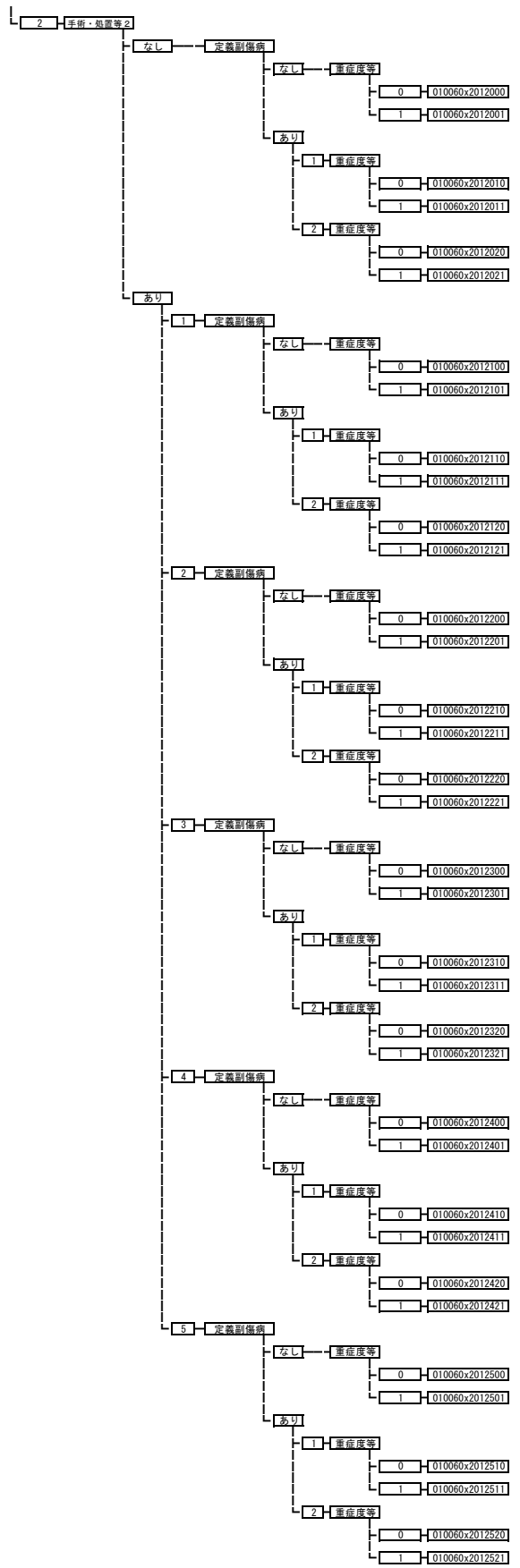


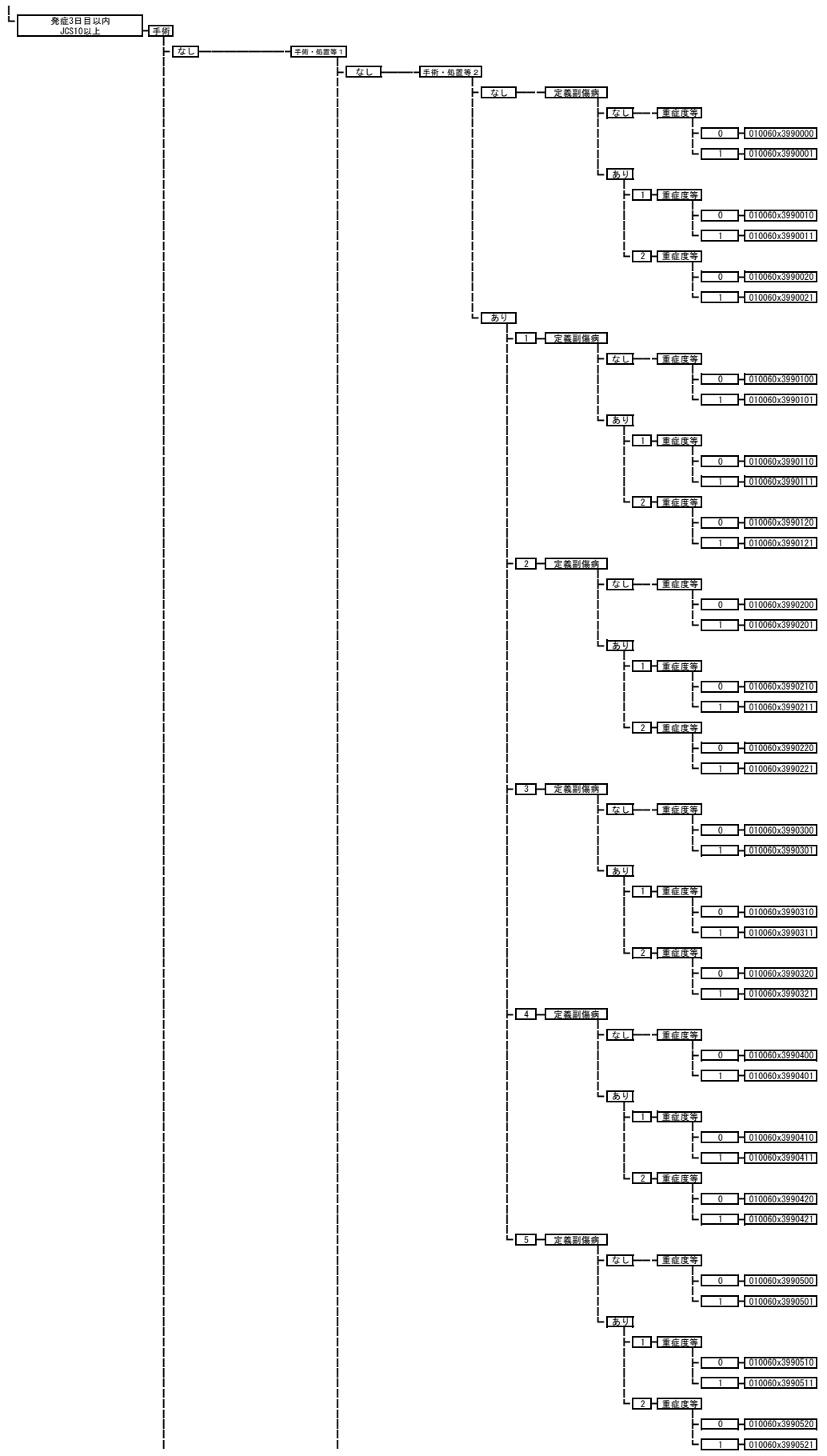


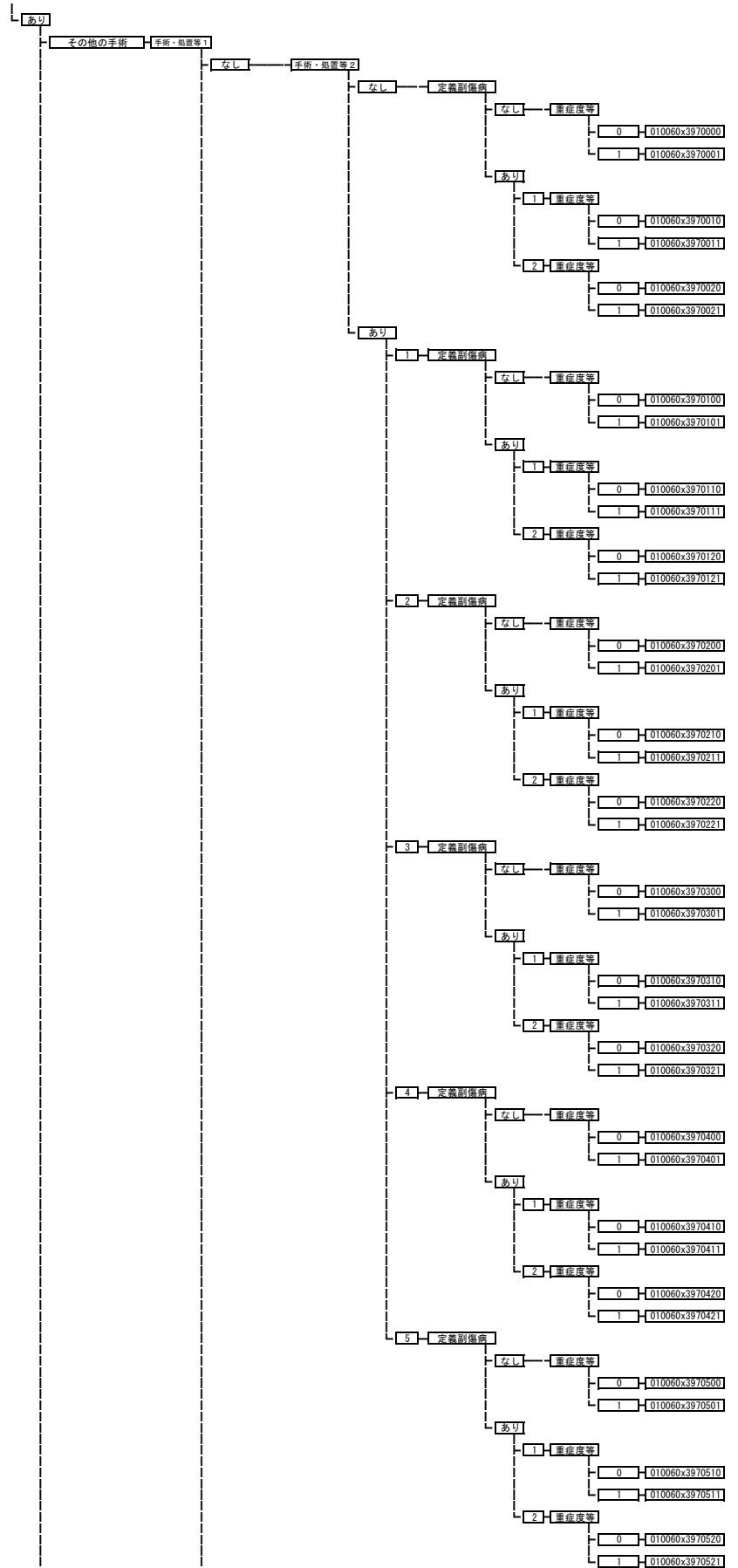


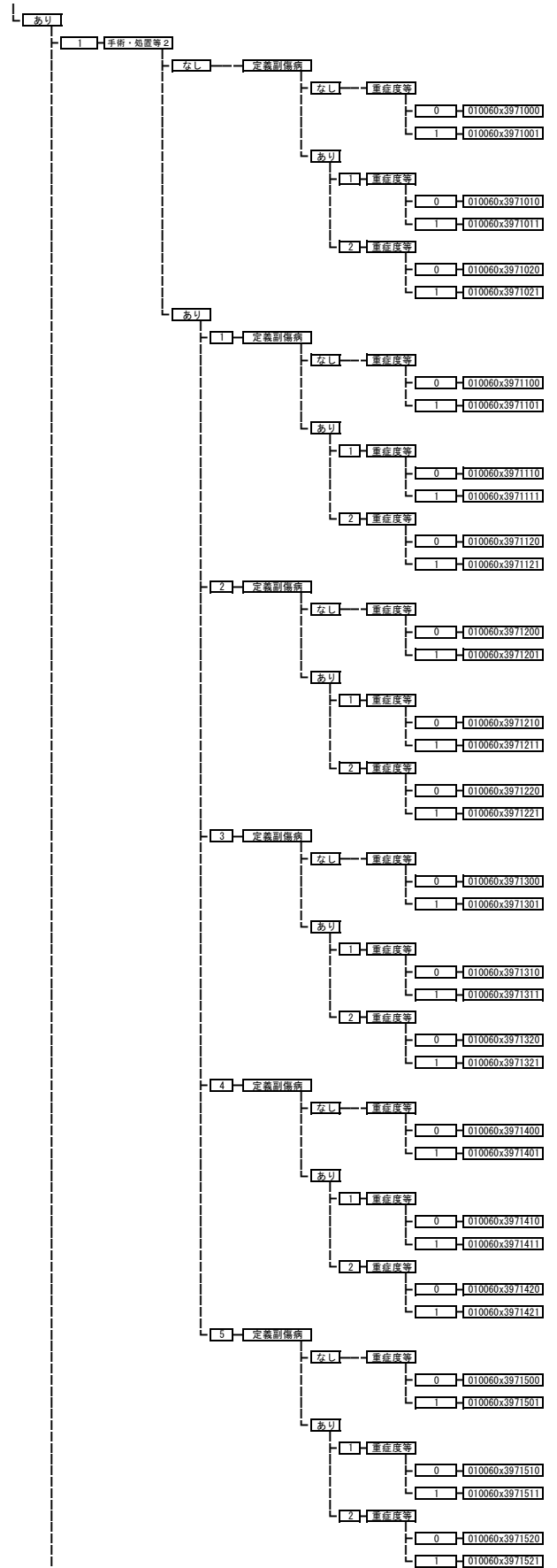


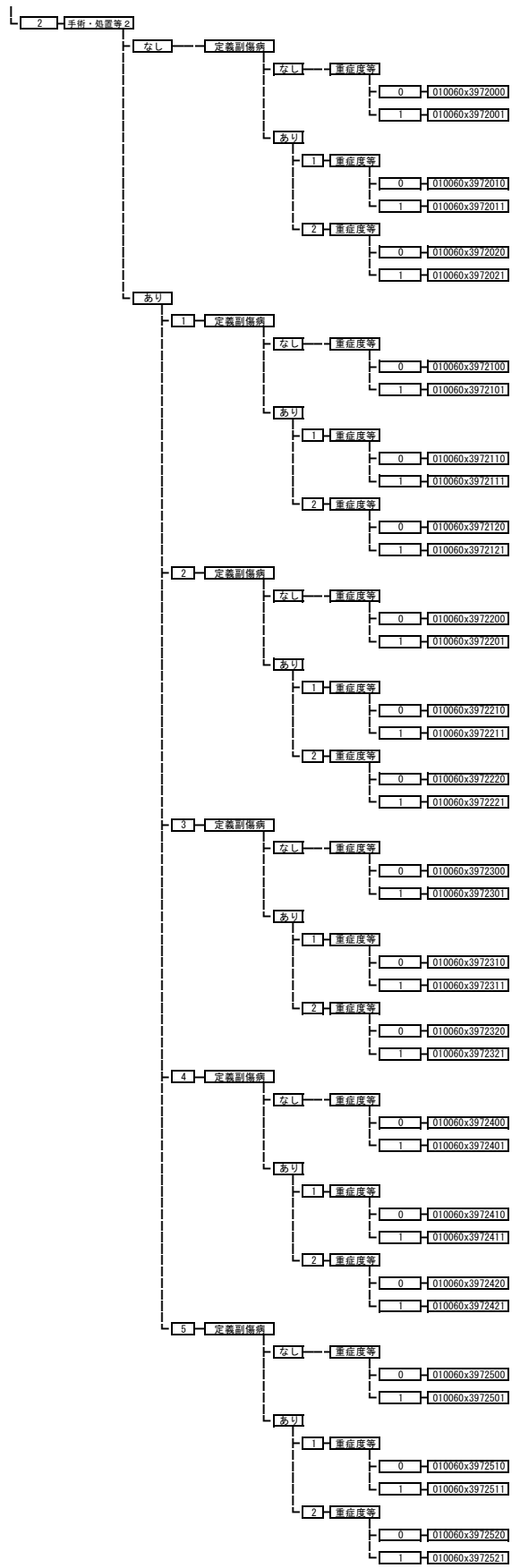


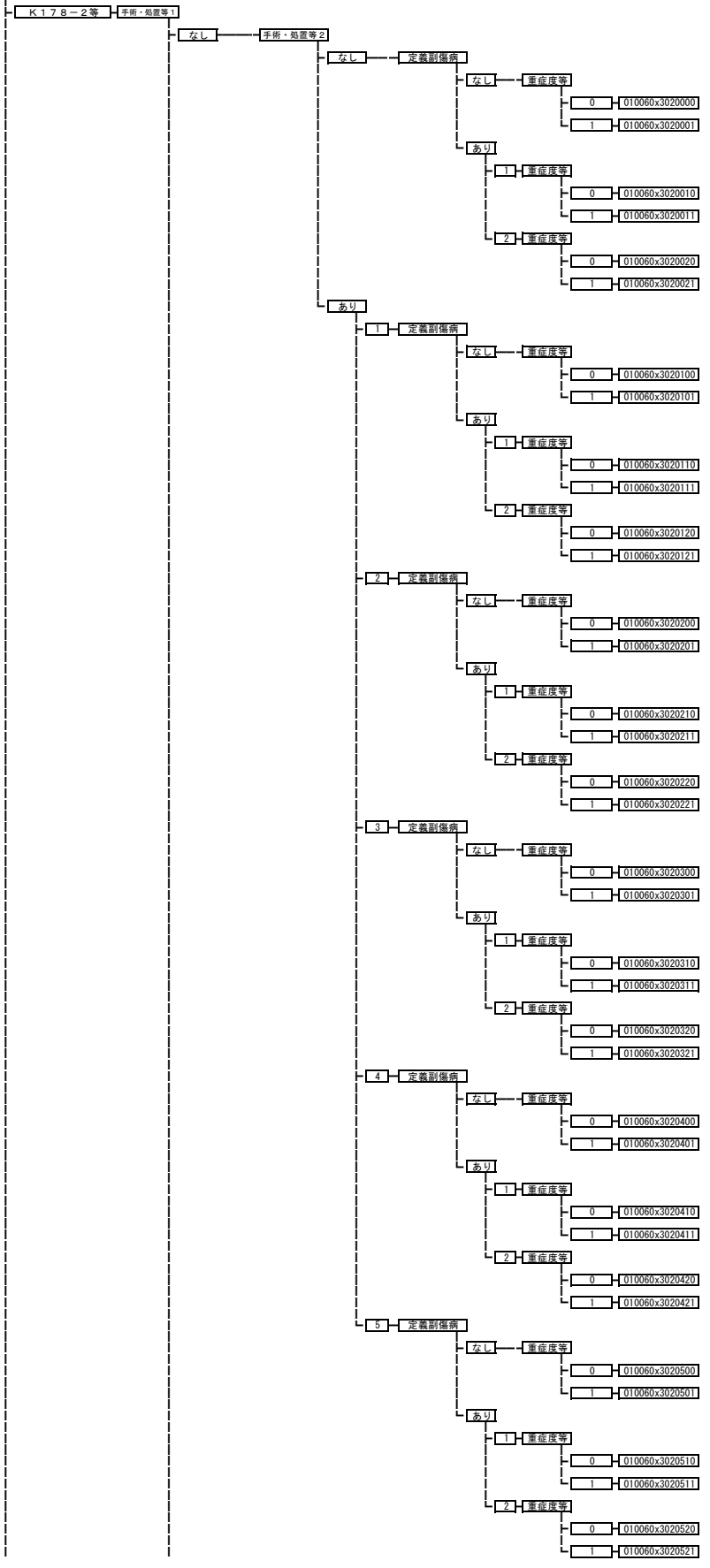


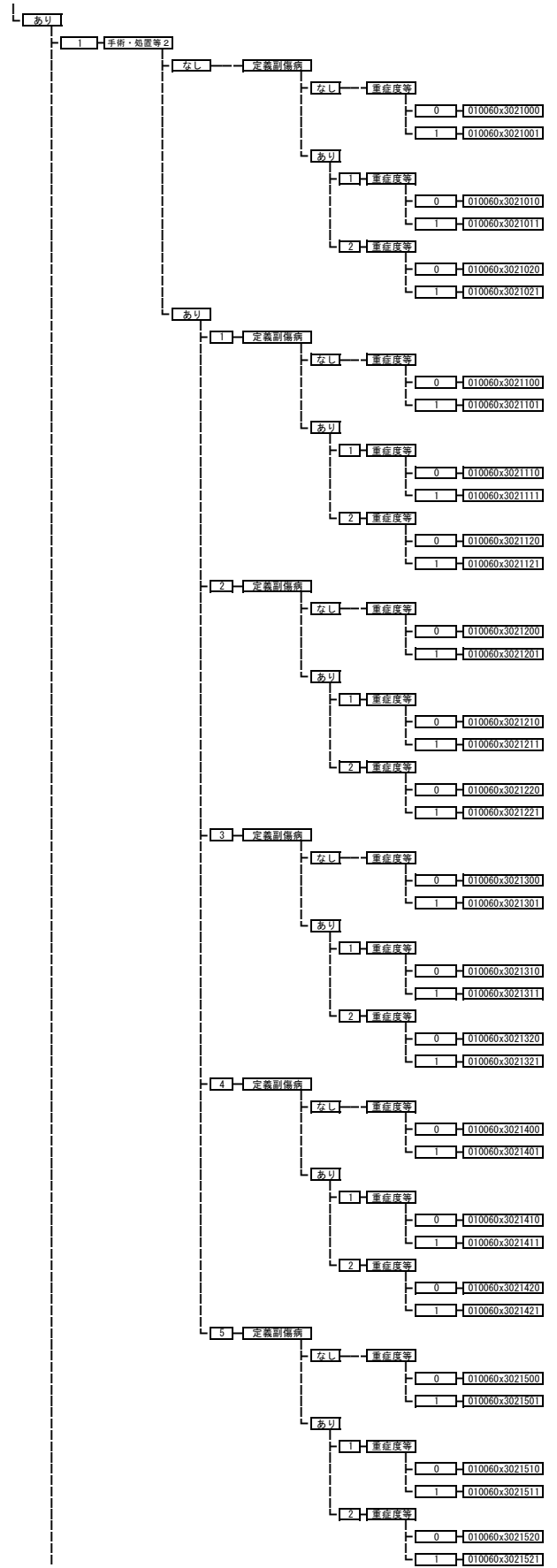


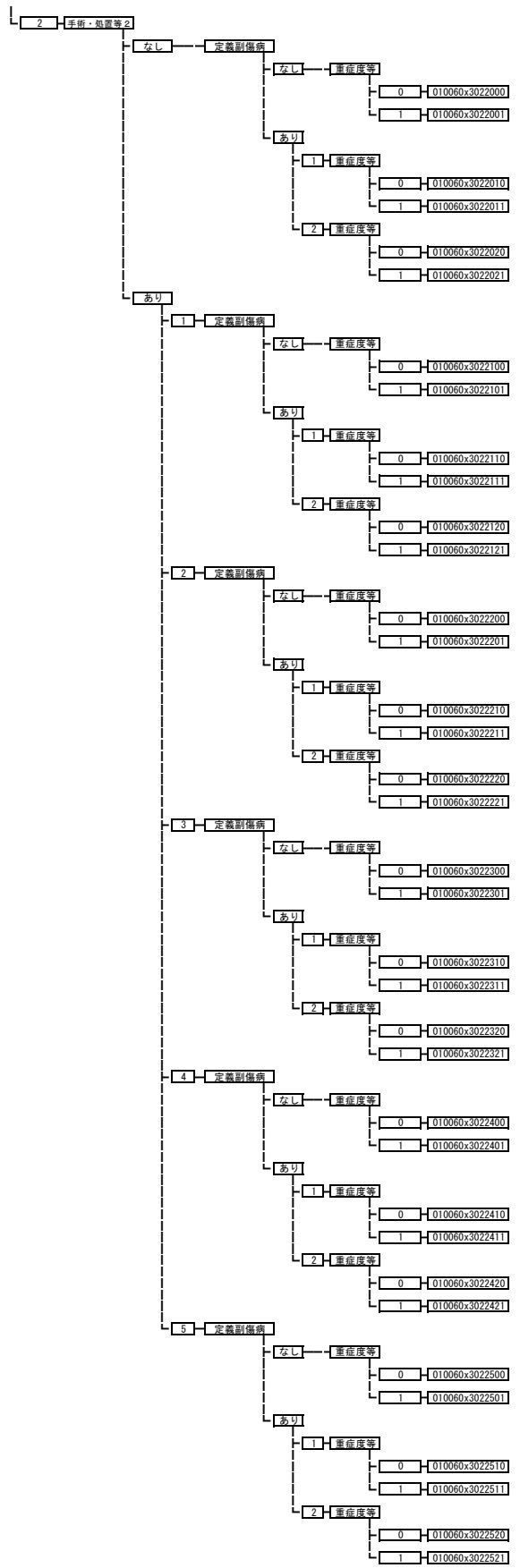


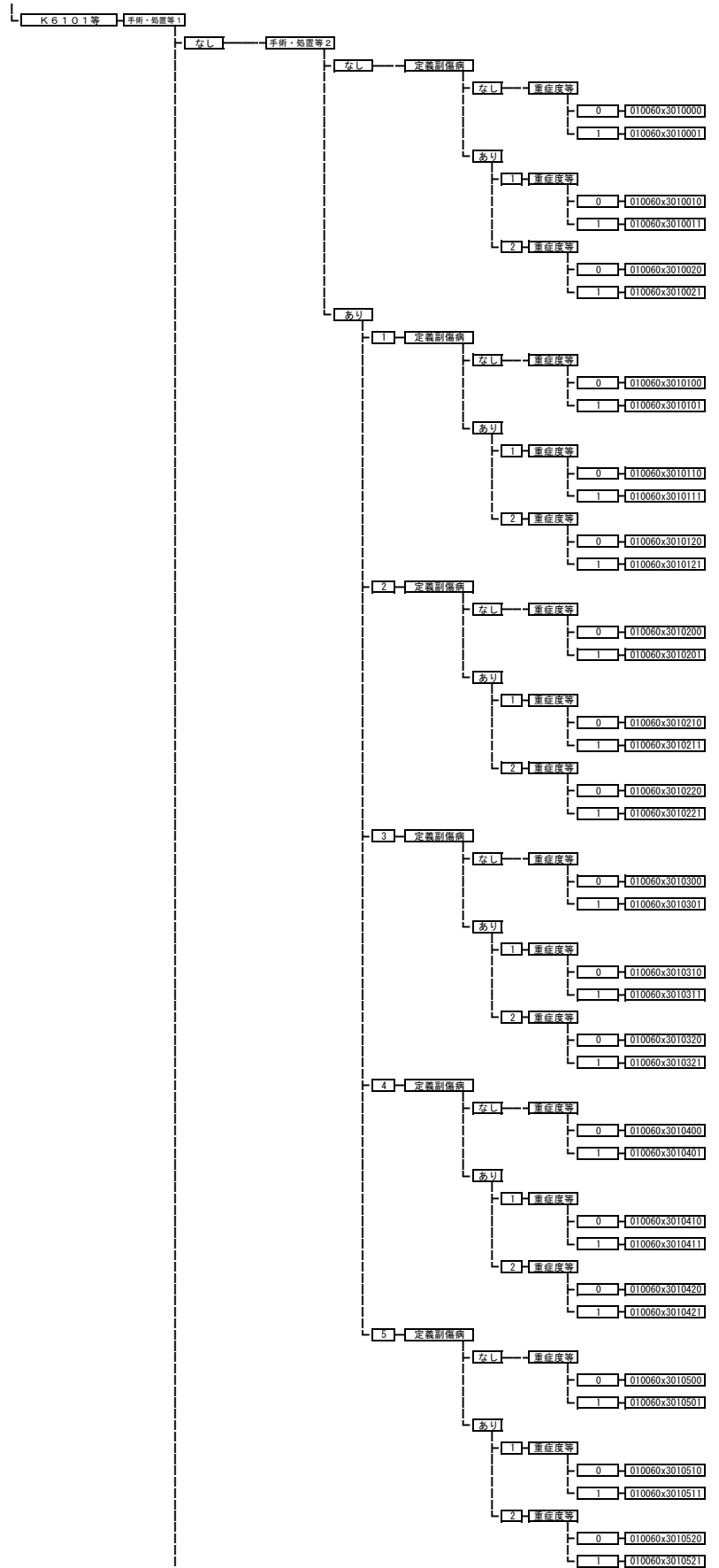


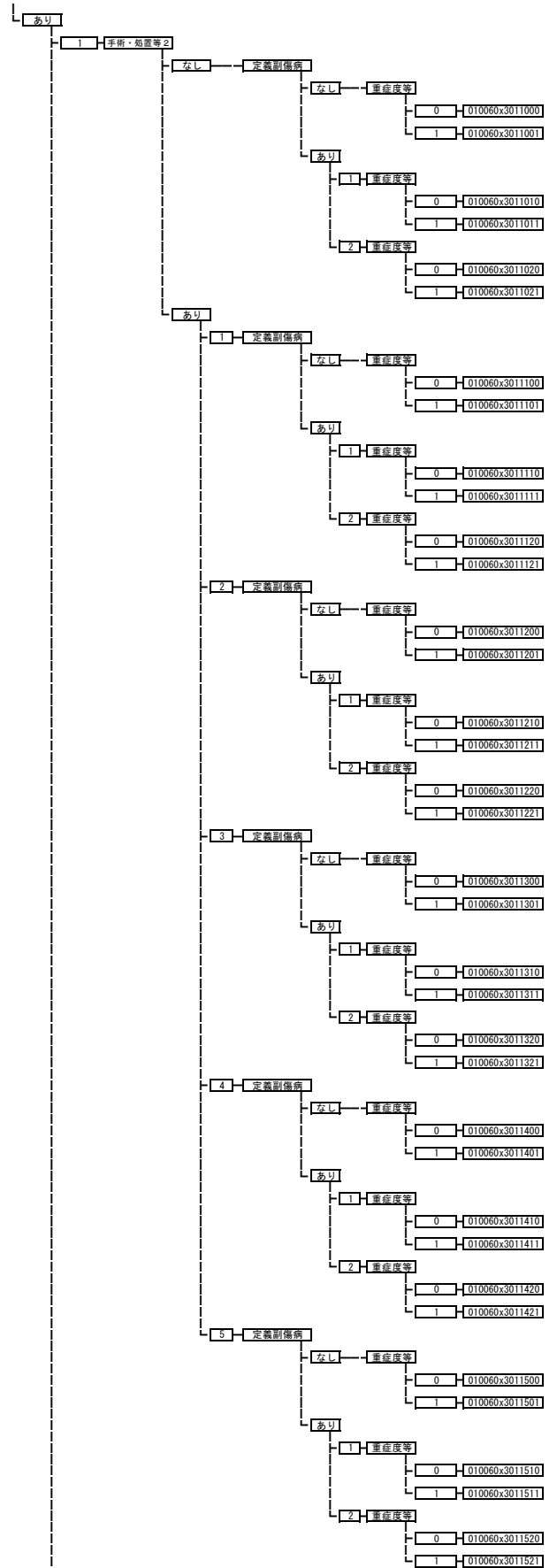


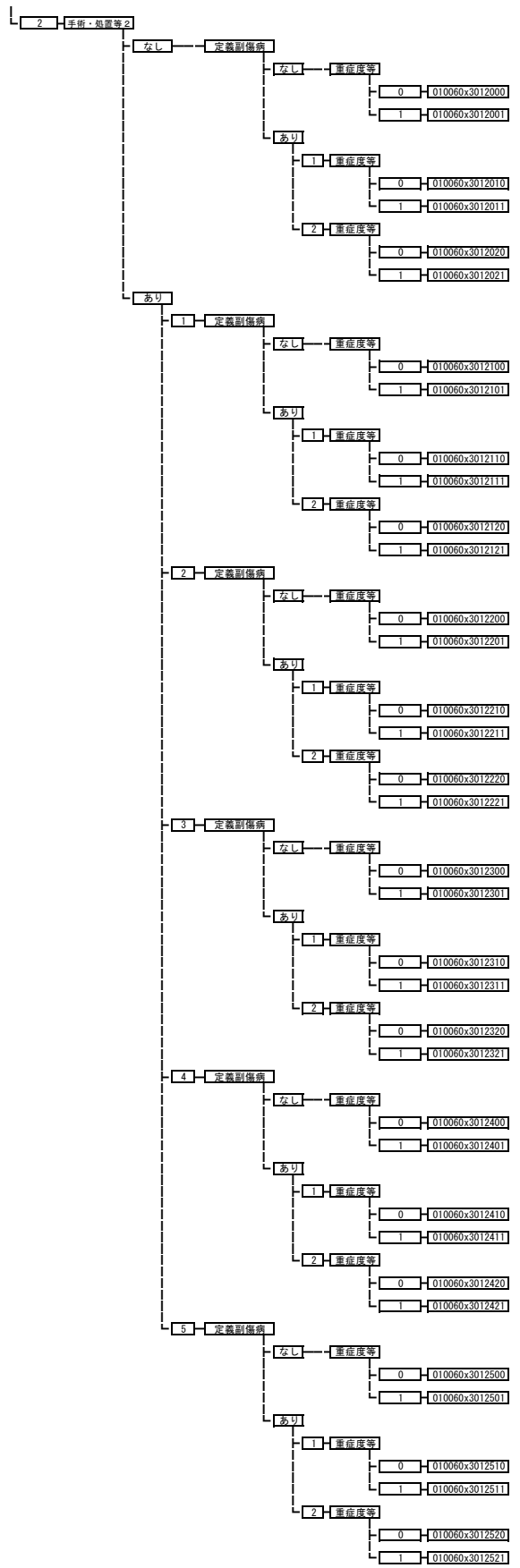


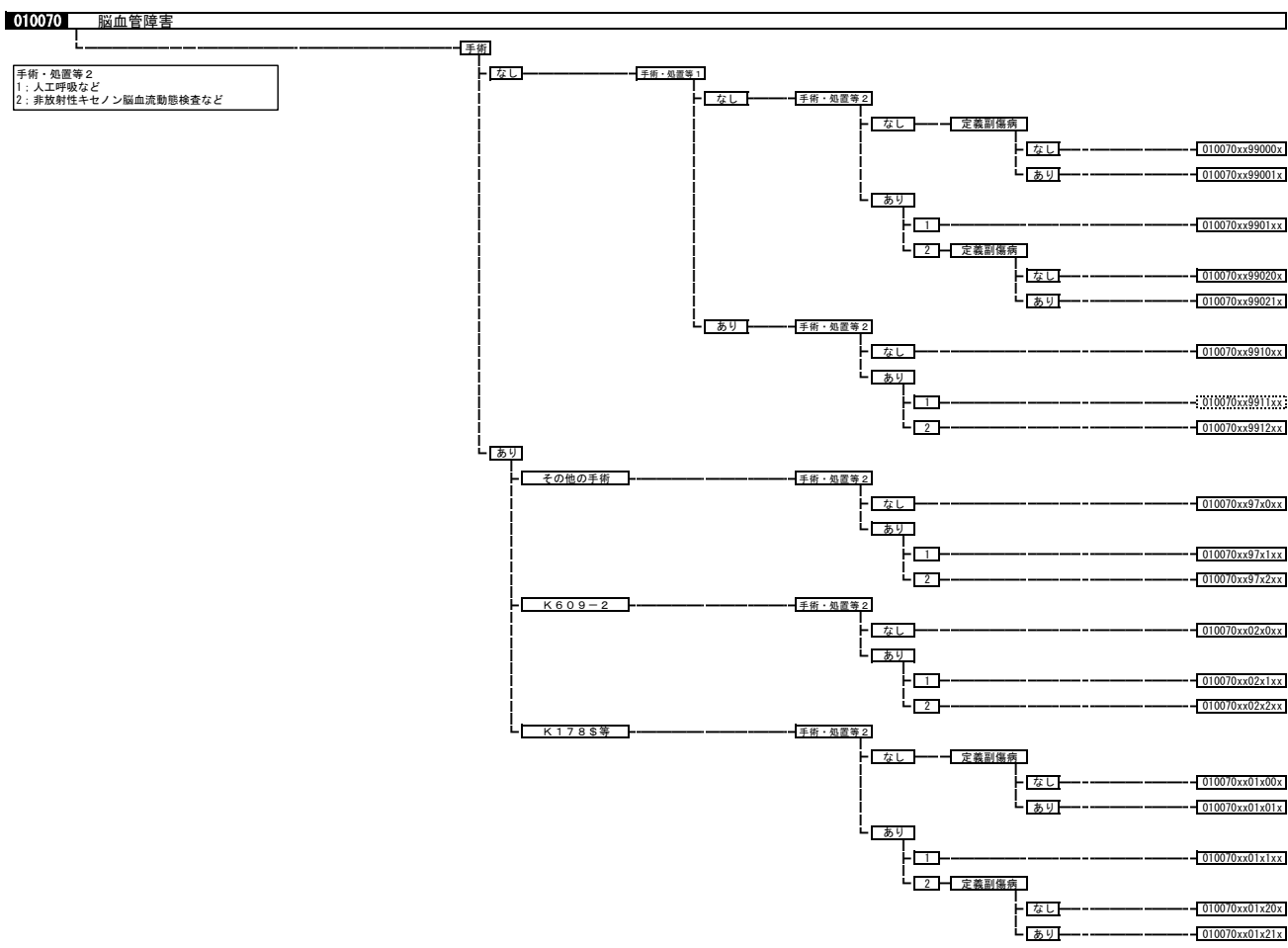
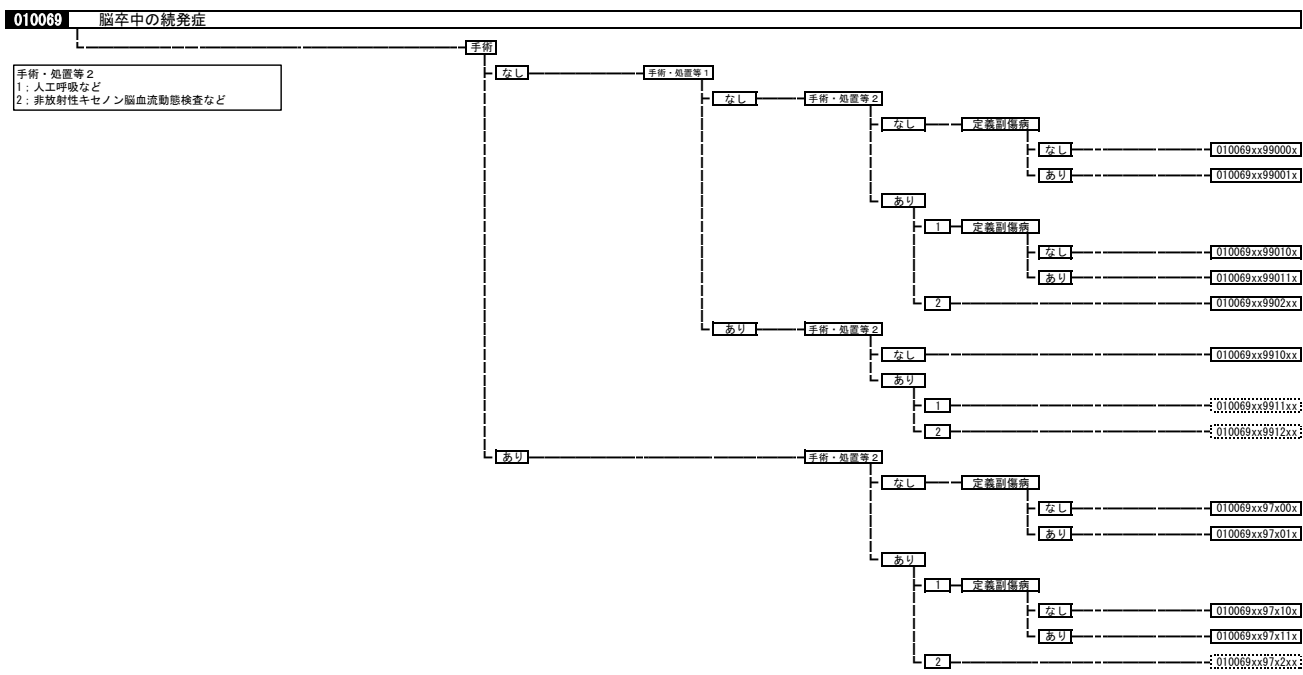
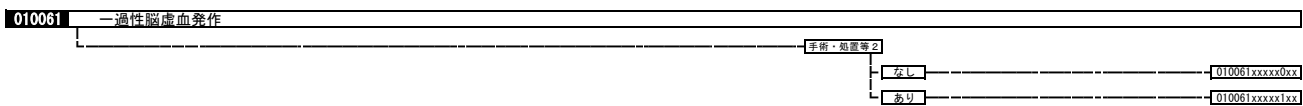






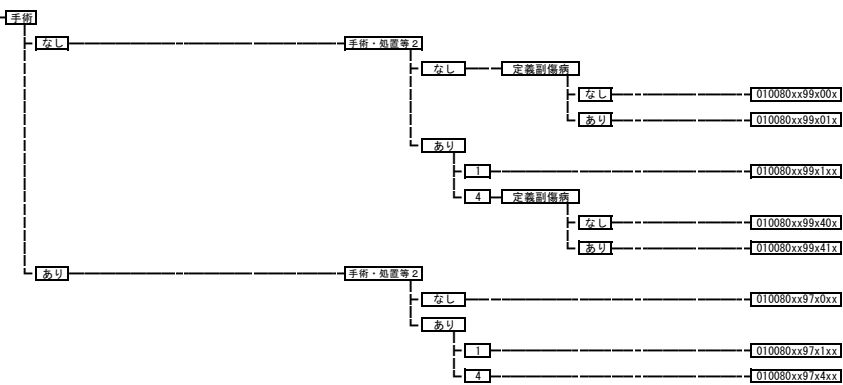






010080 脳脊髄の感染を伴う炎症

手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
4:ガンマグロブリン



010083 結核性髄膜炎、髄膜脳炎

010083xxxxxxx

010086 プリオン病

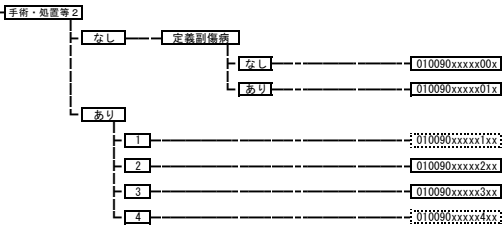
010086xxxxxxx

010089 亜急性硬化性全脳炎

010089xxxxxxx

010090 多発性硬化症

手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
2:血漿交換療法
3:インターフェロン、グラチラマー酢酸塩
4:ナタリズマブ

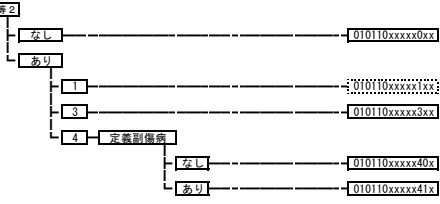


010100 脱髄性疾患（その他）

010100xxxx0xx
010100xxxx1xx

010110 免疫介在性・炎症性ニューロパチー

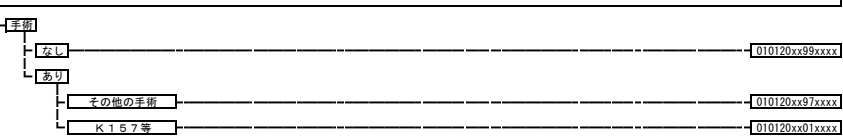
手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
3:血漿交換療法
4:ガンマグロブリン

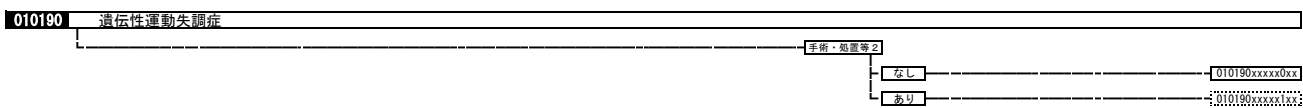
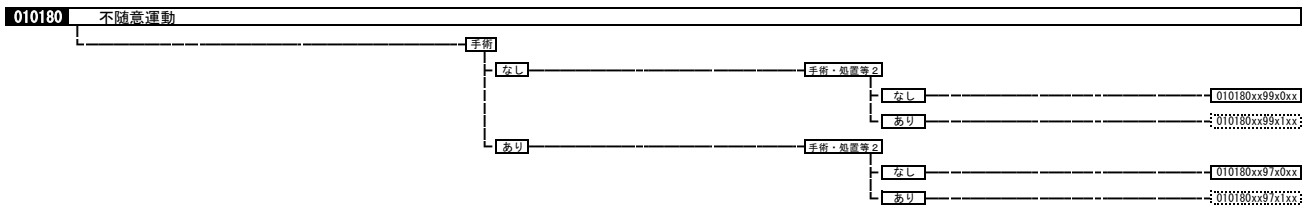
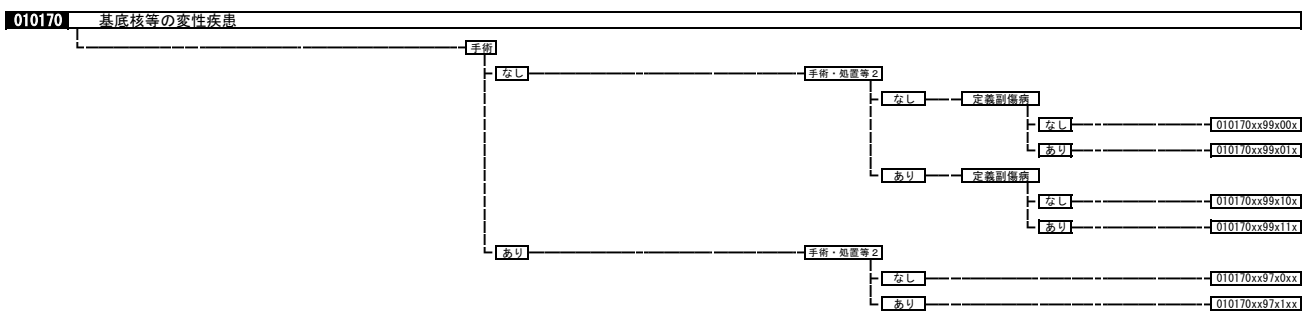
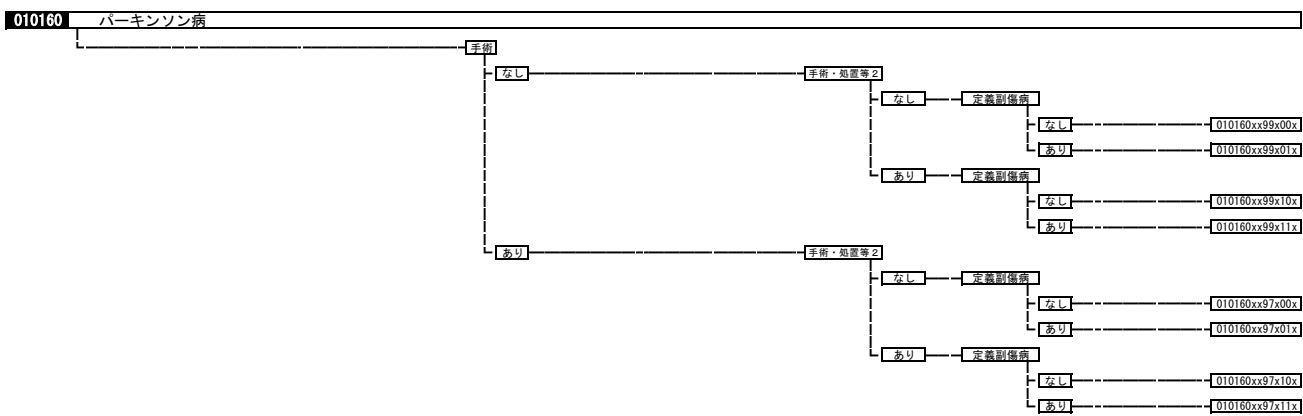
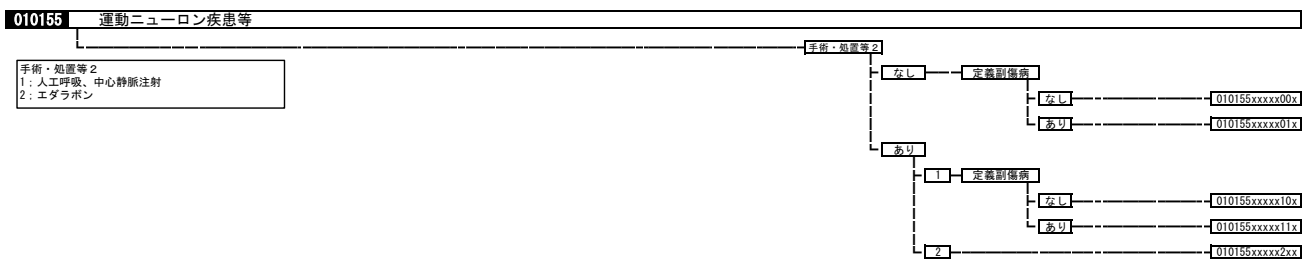
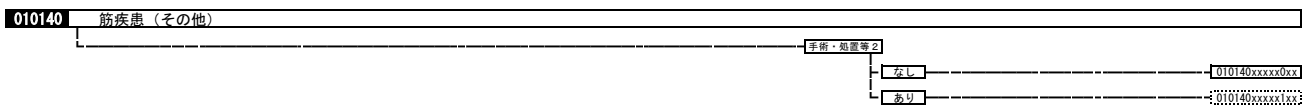
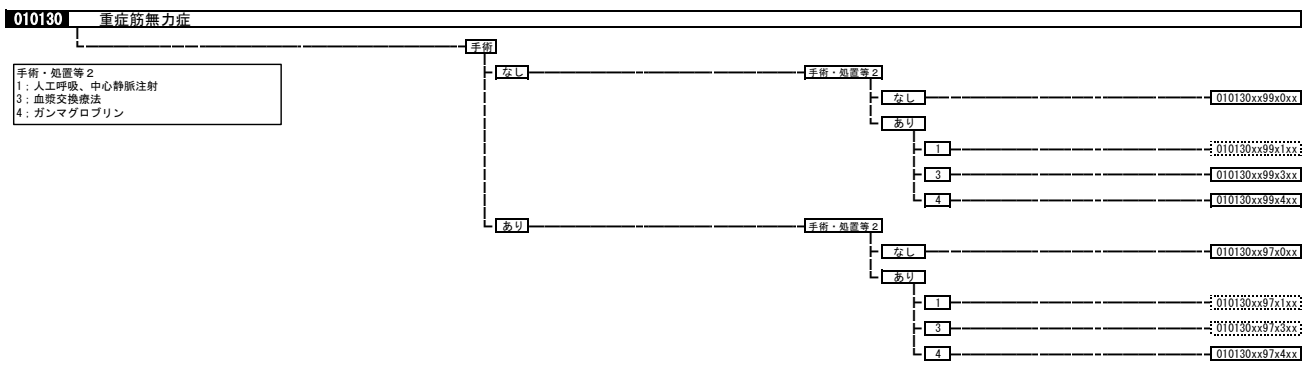


010111 遺伝性ニューロパチー

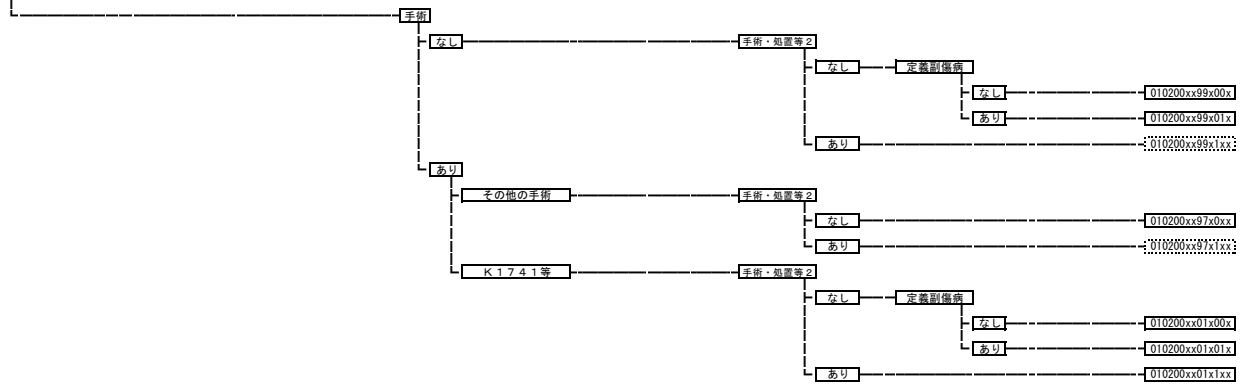
010111xxxx0xx
010111xxxx1xx

010120 特発性（単）ニューロパチー



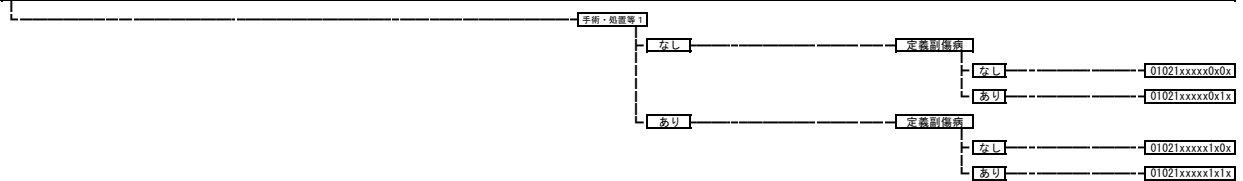


010200 水頭症



01021x 認知症

	010210	アルツハイマー型認知症
	010211	血管性認知症
	010212	その他の認知症
	010213	アルツハイマー病

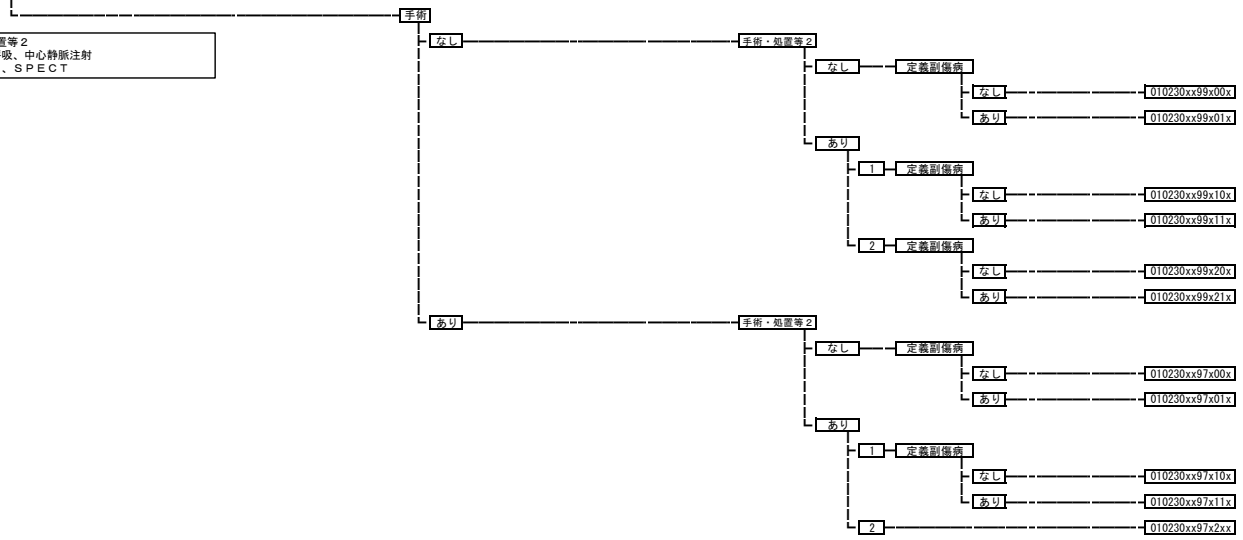


010220 その他の変性疾患

010220xxxxxxx

010230 てんかん

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: PET、SPECT



010240 片頭痛、頭痛症候群（その他）

010240xxxxxxx

010250 アルコール依存症候群

010250xxxxxxx

010260 ウェルニッケ脳症

010260xxxxxxx

010270 中毒性脳症
010270xxxxxxxx

010280 ジストニー、筋無力症
手術・処置等2
なし 010280xxxx0xx
あり 010280xxxx1xx

010290 自律神経系の障害
010290xxxxxxx

010300 睡眠障害
010300xxxxxxx

010310 脳の障害（その他）
手術
なし
手術・処置等2
なし 010310xx99x0xx
あり 010310xx99x1xx
あり
手術・処置等2
なし 010310xx97x0xx
あり 010310xx97x1xx

02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍
020011 眼瞼・結膜の悪性腫瘍
020012 眼窩の悪性腫瘍
020013 ぶどう膜の悪性黒色腫
020014 眼の悪性腫瘍（その他）
手術
なし
手術・処置等2
なし 02001xxx99x0xx
あり 02001xxx99x1xx
あり
手術・処置等2
なし 02001xxx97x0xx
あり 02001xxx97x1xx

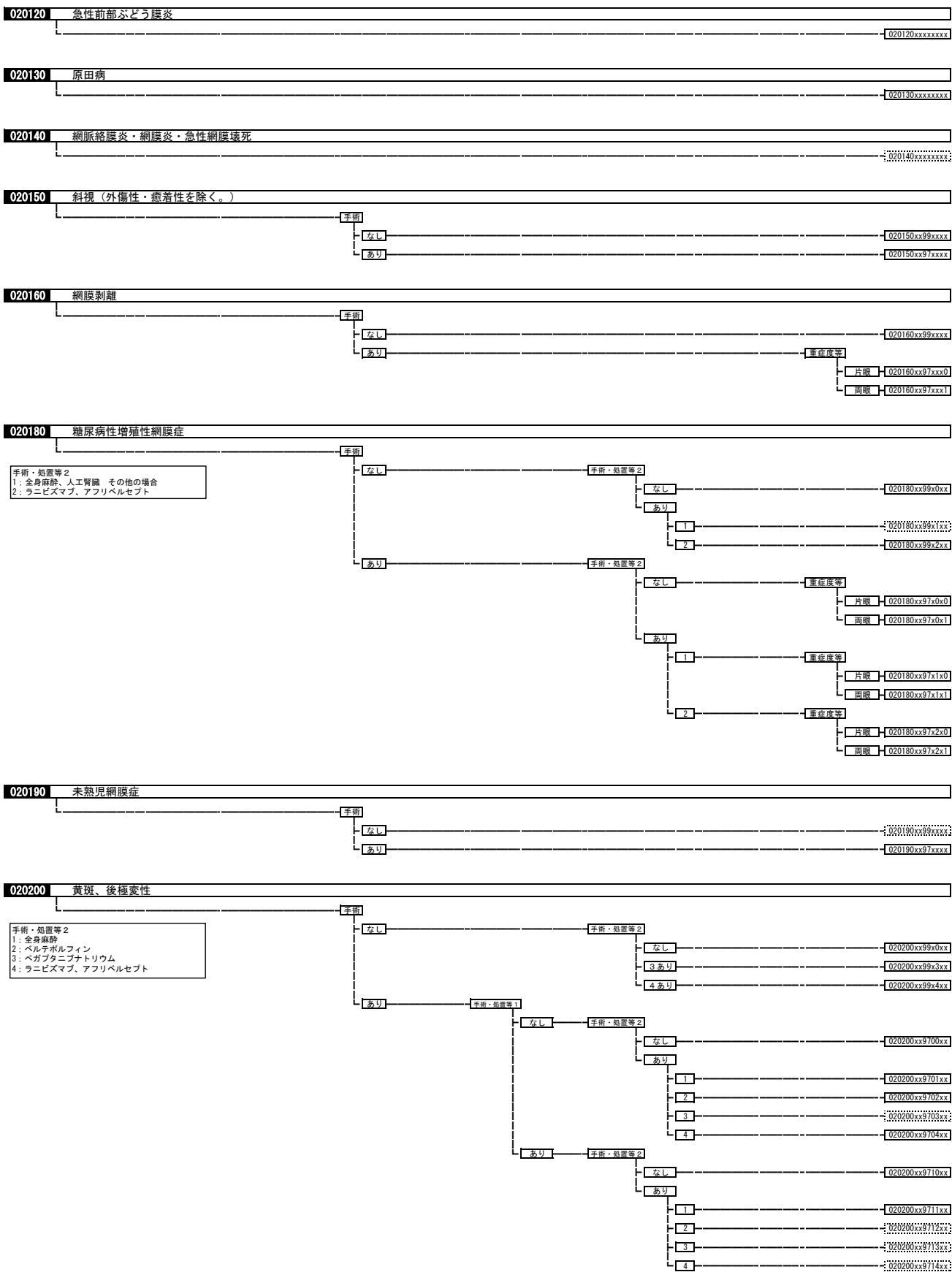
020040 網膜芽細胞腫
手術
なし
手術・処置等2
なし 020040xx99x0xx
あり 020040xx99x1xx
あり
手術・処置等2
なし 020040xx97x0xx
あり 020040xx97x1xx

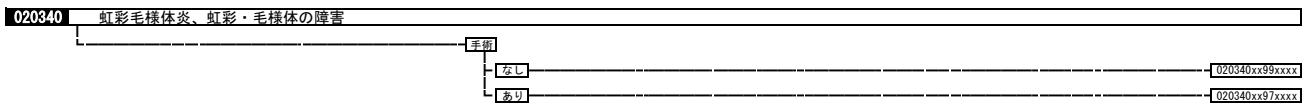
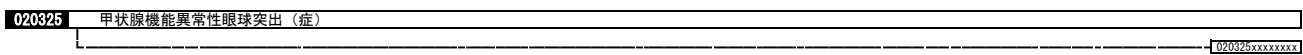
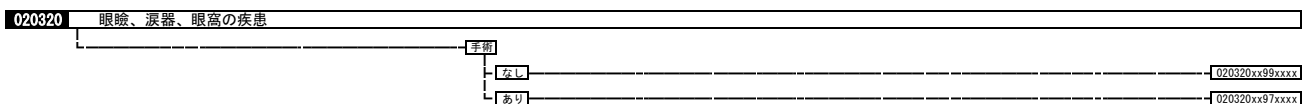
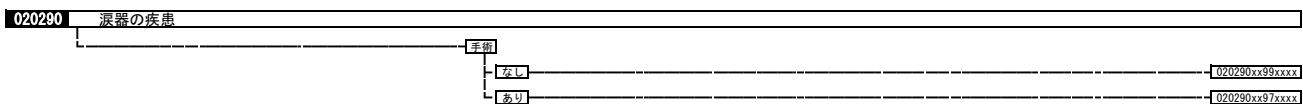
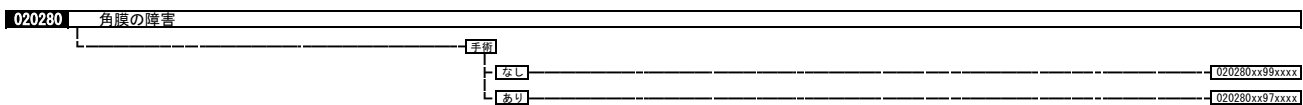
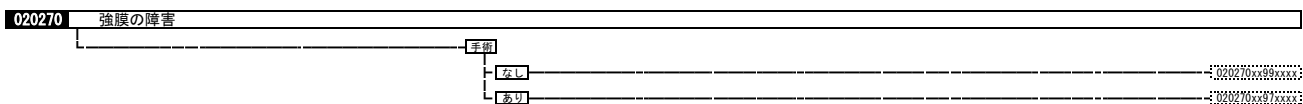
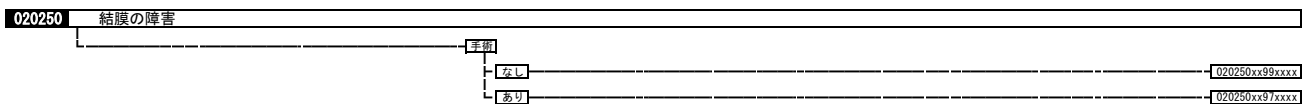
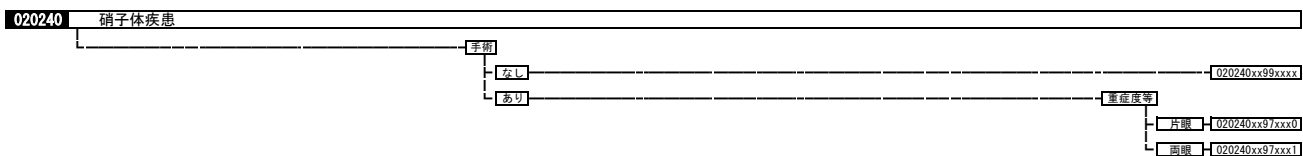
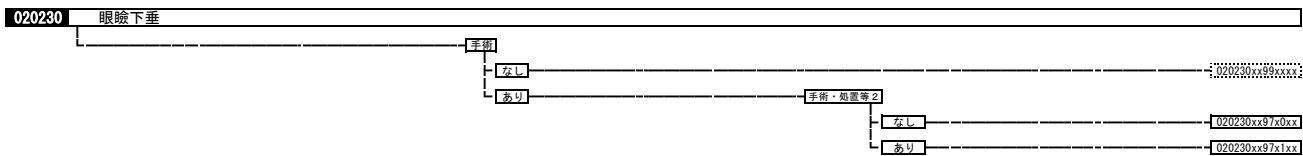
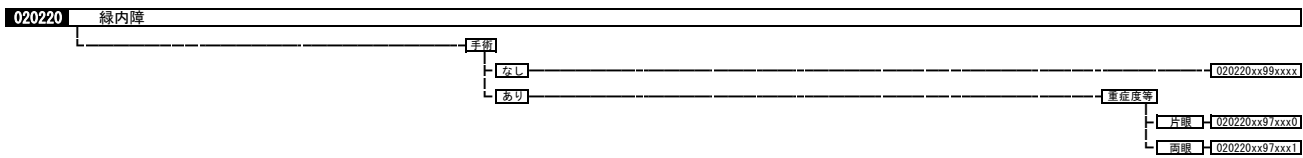
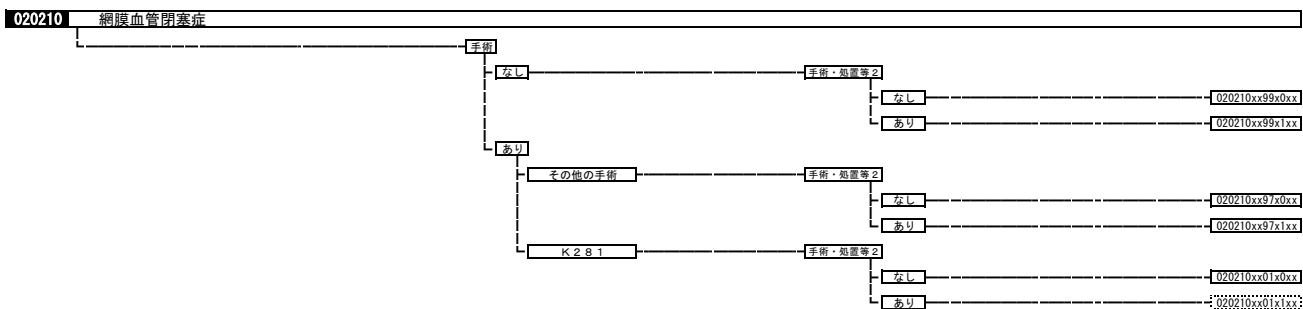
02006x 眼の良性腫瘍
020061 眼瞼の良性腫瘍
020062 結膜・角膜腫瘍
020063 虹彩・毛様体・脈絡膜・網膜腫瘍
020064 眼の良性腫瘍（その他）
手術
なし 02006xxx99xxxxx
あり 02006xxx97xxxxx

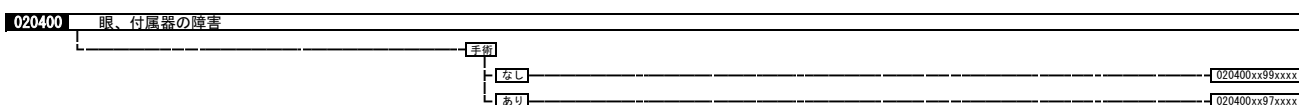
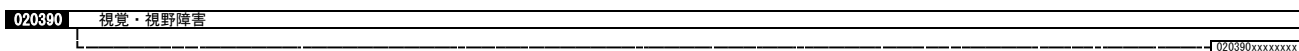
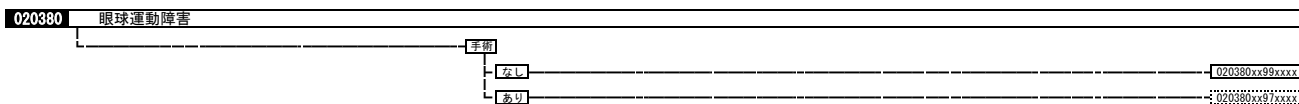
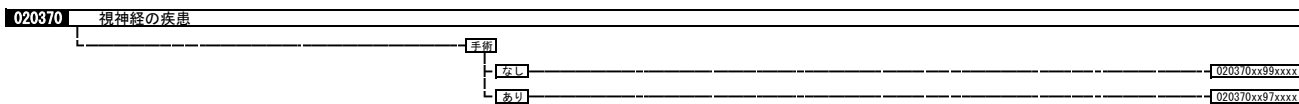
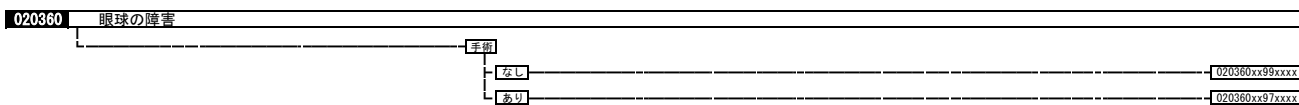
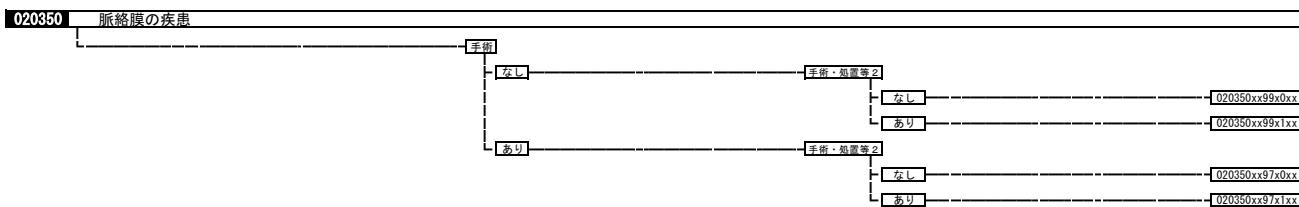
020080 眼窩腫瘍
手術
なし 020080xx99xxxxx
あり 020080xx97xxxxx

020100 涙嚢腫瘍
手術
なし 020100xx99xxxxx
あり 020100xx97xxxxx

020110 白内障、水晶体の疾患
手術
なし 020110xx99xxxxx
あり 手術
片眼 020110xx97xxx0
両眼 020110xx97xxx1

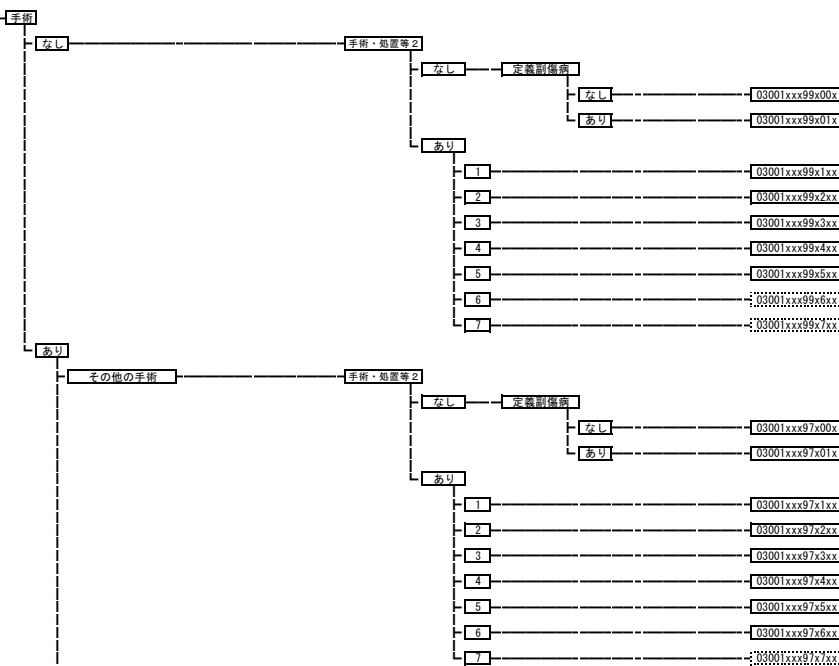


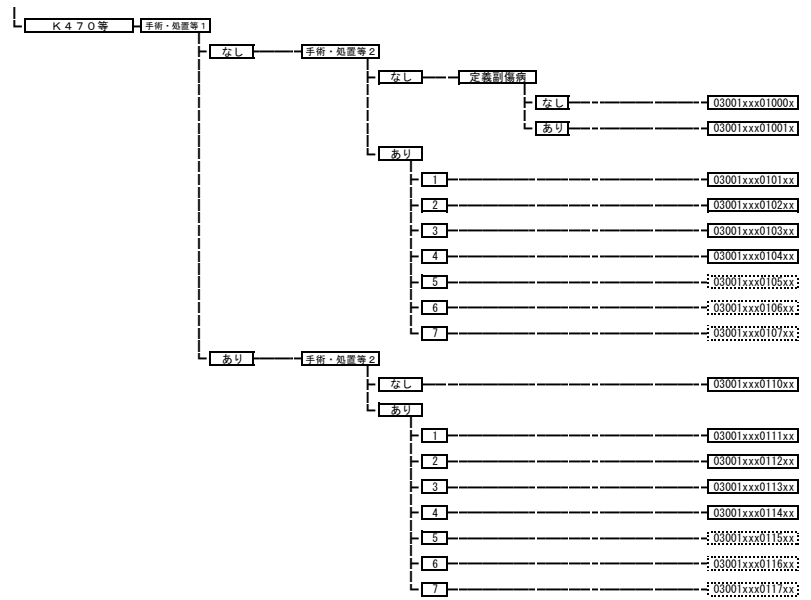




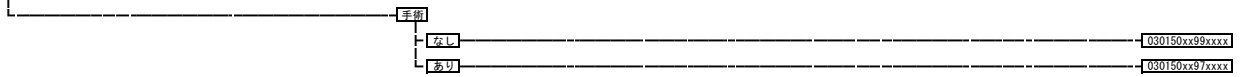
03001x 頭頸部悪性腫瘍	030010	口腔・下顎、口唇の悪性腫瘍
	030011	唾液腺の悪性腫瘍
	030012	上咽頭の悪性腫瘍
	030013	中咽頭の悪性腫瘍
	030014	下咽頭の悪性腫瘍
	030015	喉頭の悪性腫瘍
	030016	鼻腔・副鼻腔の悪性腫瘍
	030017	転移性頭部悪性腫瘍
	030018	聴器の悪性腫瘍
	030019	頭頸部悪性腫瘍（その他）

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: 動注化学療法
 6: セツキシマブ
 7: ニボルマブ

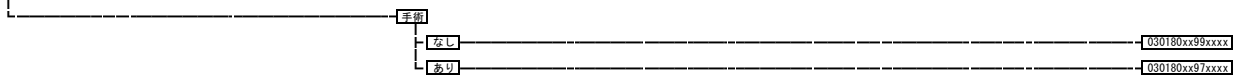




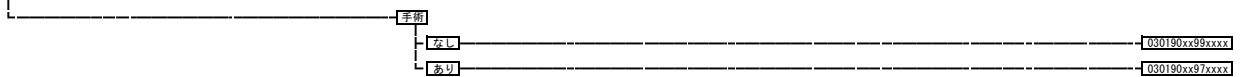
030150 耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍



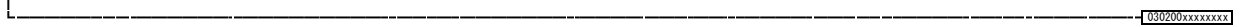
030180 口内炎、口腔疾患



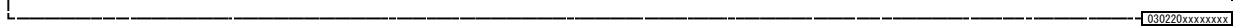
030190 唾液腺炎、唾液腺腫瘍



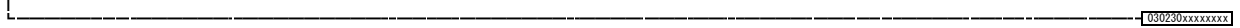
030200 腺内唾石



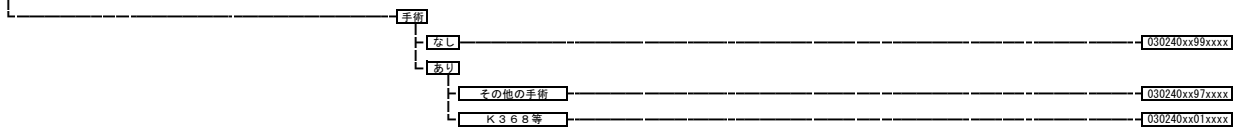
030220 ガマ腫



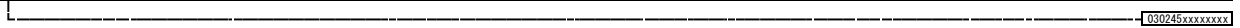
030230 扁桃、アデノイドの慢性疾患



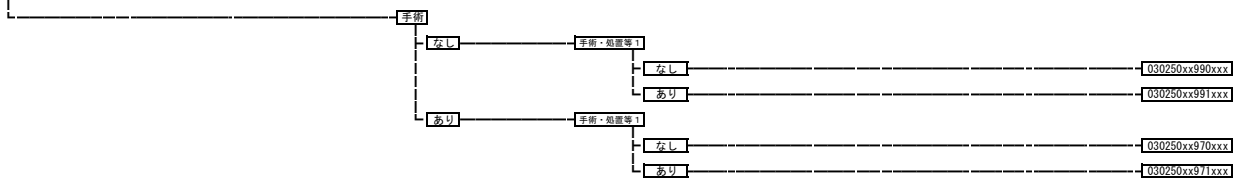
030240 扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎



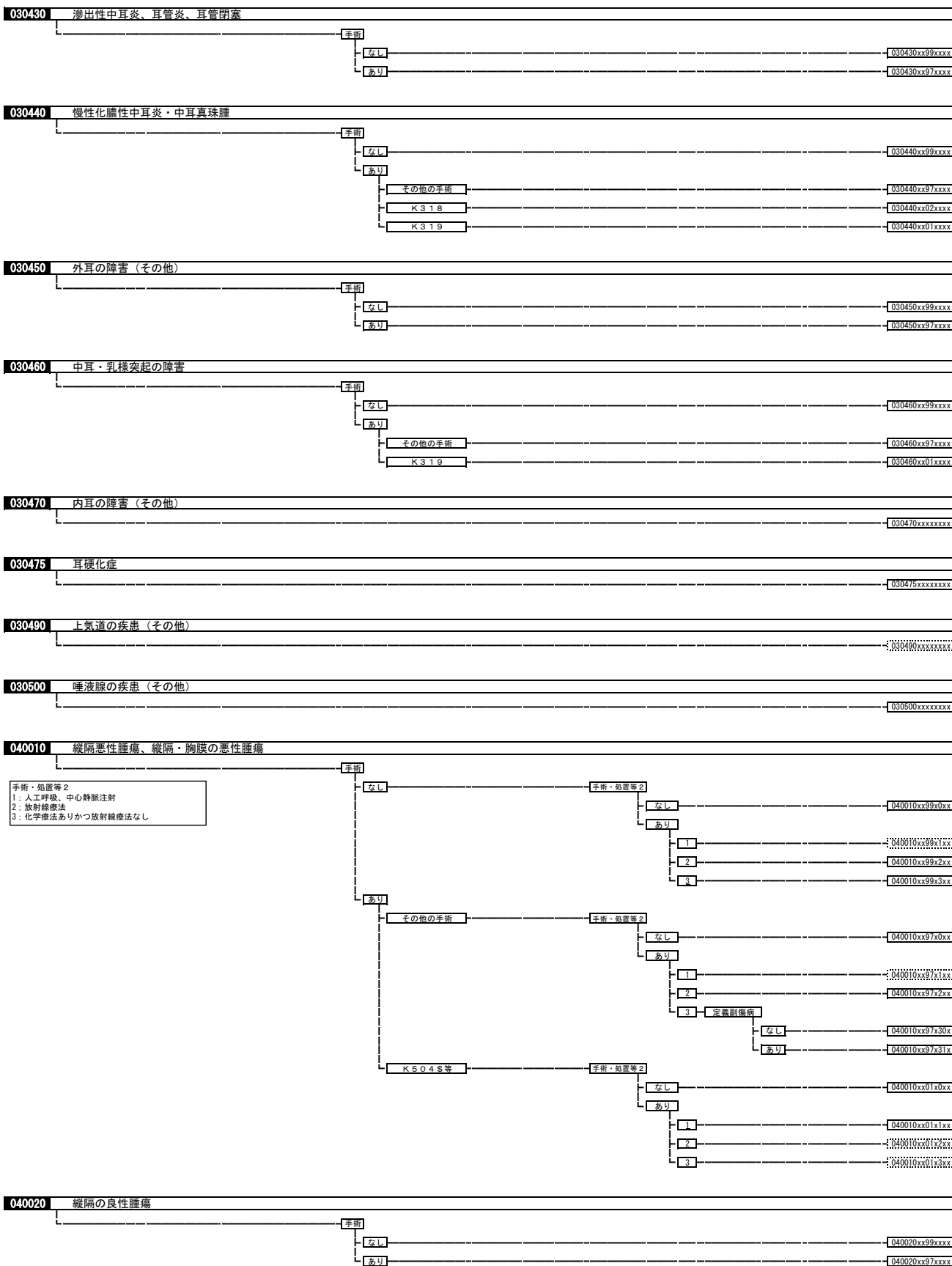
030245 伝染性単核球症



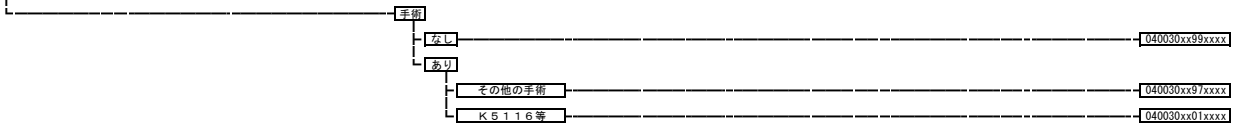
030250 睡眠時無呼吸



030270	上気道炎				030270xxxxxxx
030280	声帯ポリープ、結節				030280xxxxxxx
030290	声帯麻痺	手術	なし		030290xx99xxxxx
			あり		030290xx97xxxxx
030300	声帯の疾患（その他）	手術	なし		030300xx99xxxxx
			あり		030300xx97xxxxx
			その他の手術		030300xx91xxxxx
			K3B9S等		030300xx01xxxxx
030320	鼻中隔彎曲症				030320xxxxxxx
030330	急性副鼻腔炎	手術	なし		030330xx99xxxxx
			あり		030330xx97xxxxx
030340	血管運動性鼻炎、アレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>				030340xxxxxxx
030350	慢性副鼻腔炎				030350xxxxxxx
030360	副鼻腔嚢胞、鼻前庭嚢胞				030360xxxxxxx
030370	鼻ポリープ				030370xxxxxxx
030380	鼻出血				030380xxxxxxx
030390	顔面神経障害	手術	なし		030390xx99xxxxx
			あり	手術・筋電等1	030390xx970xxxx
				なし	030390xx971xxxx
				あり	030390xx971xxxx
030400	前庭機能障害	手術	なし		030400xx99xxxxx
			あり		030400xx97xxxxx
030410	めまい（末梢前庭以外）				030410xxxxxxx
030425	聴覚の障害（その他）	手術	なし		030425xx99xxxxx
			あり		030425xx97xxxxx
030428	突発性難聴				030428xxxxxxx

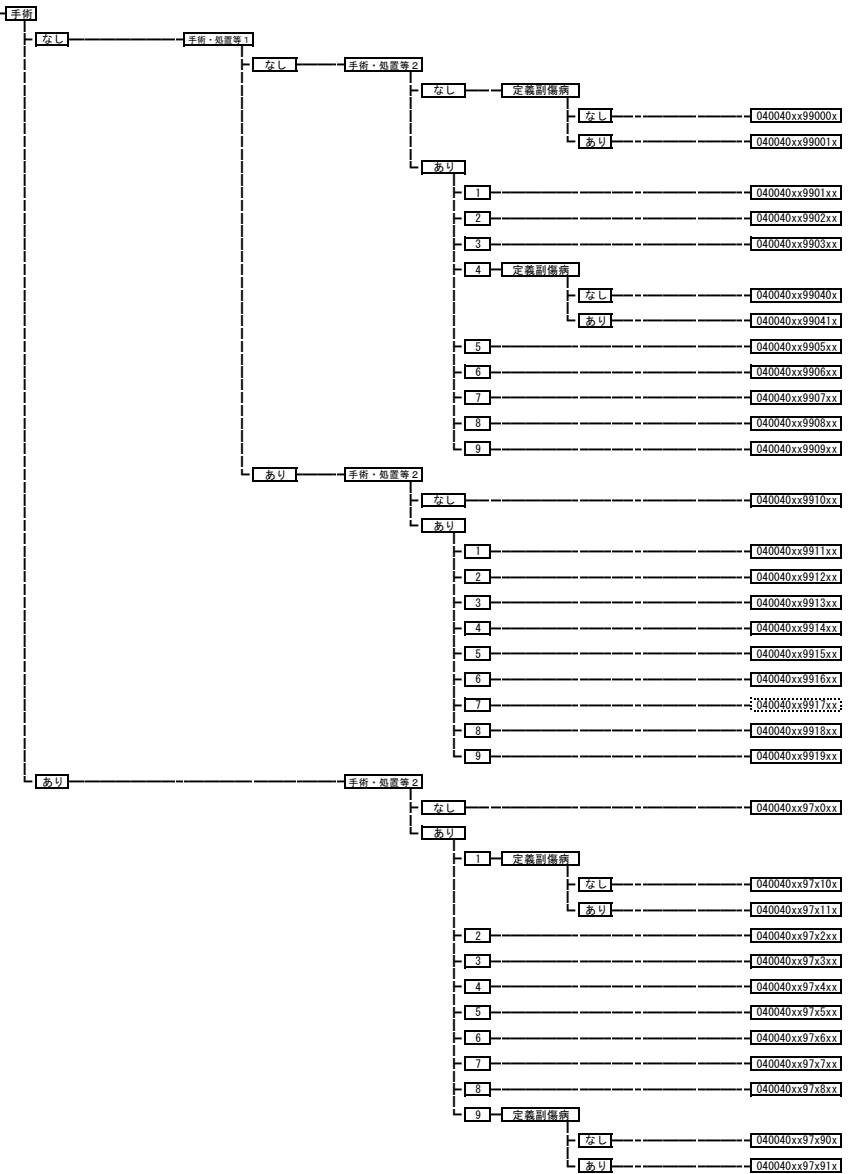


040030 呼吸器系の良性腫瘍



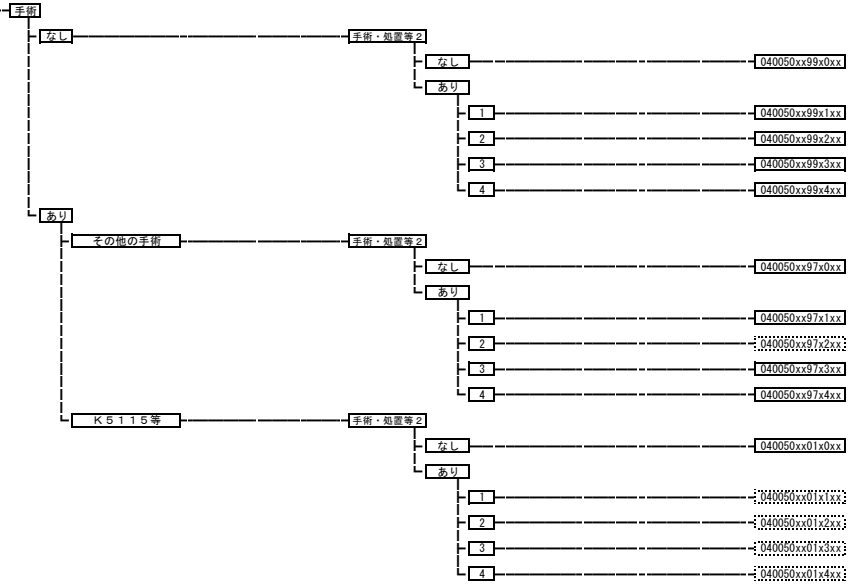
040040 肺の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: カルボプラチン/パクリタキセルあり
 6: ゲフィチニブなど
 7: クリゾチニブ、アレクテニブ塩酸塩
 8: ベメトレキセドナトリウム水和物
 9: ベバシズマブ

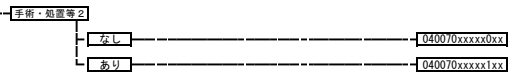


040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ベムトレキセドナトリウム水和物

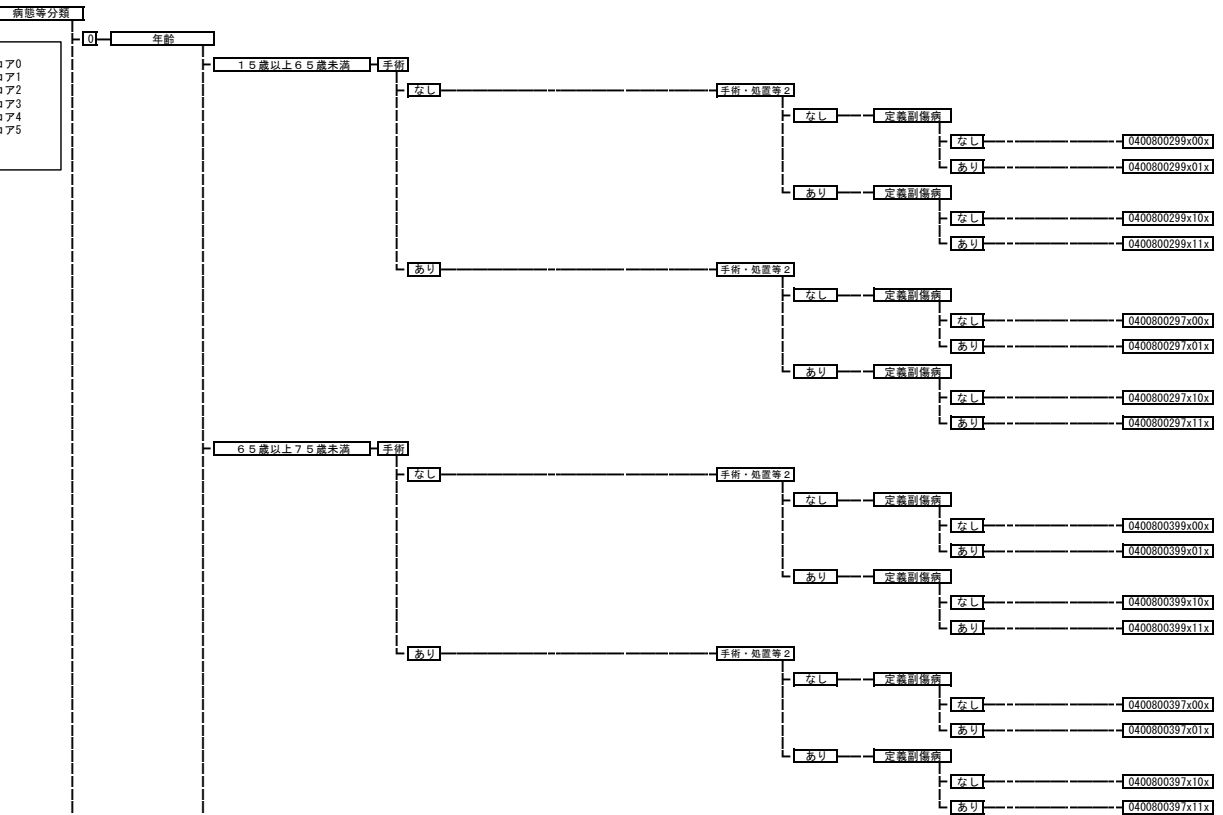


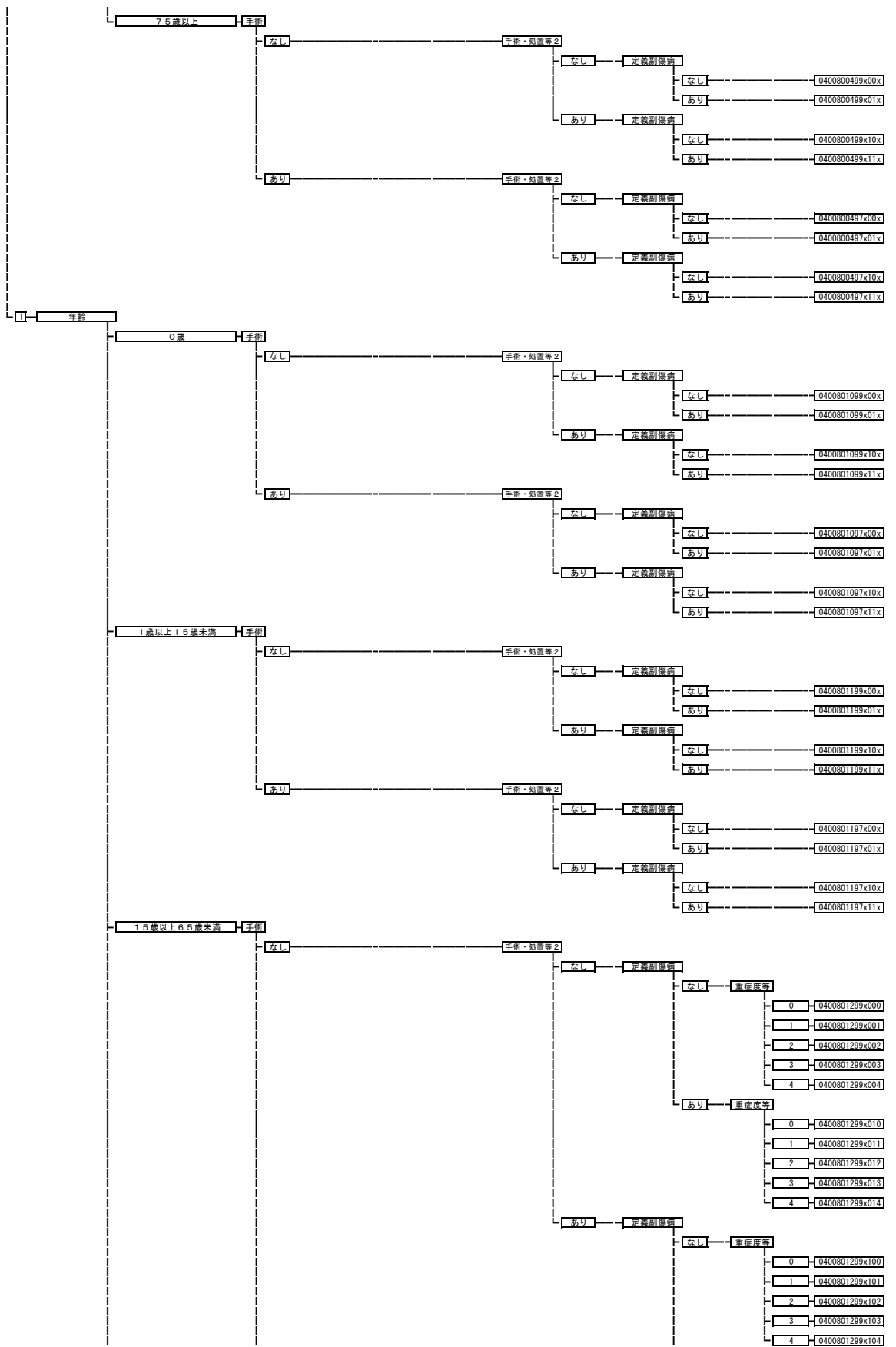
040070 インフルエンザ、ウイルス性肺炎

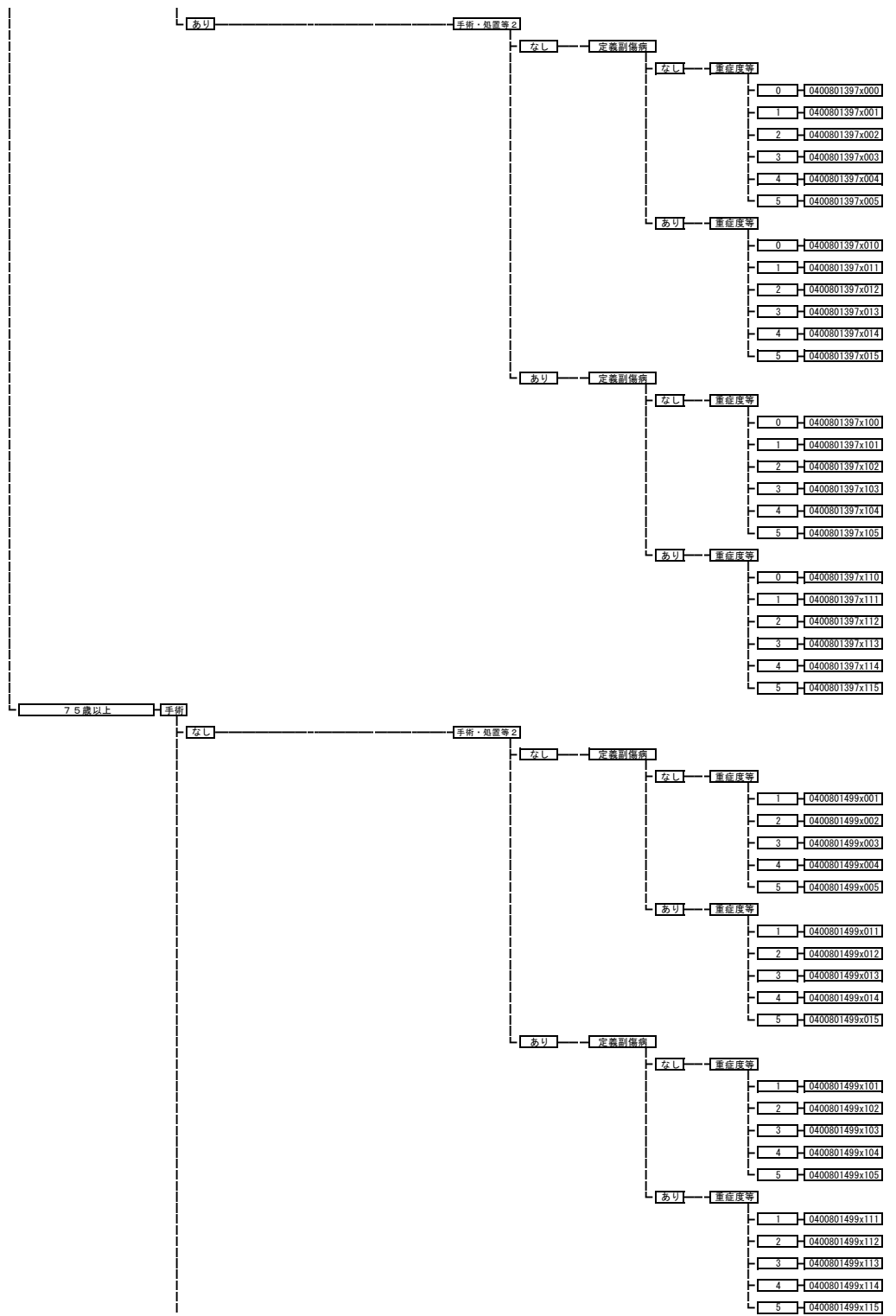


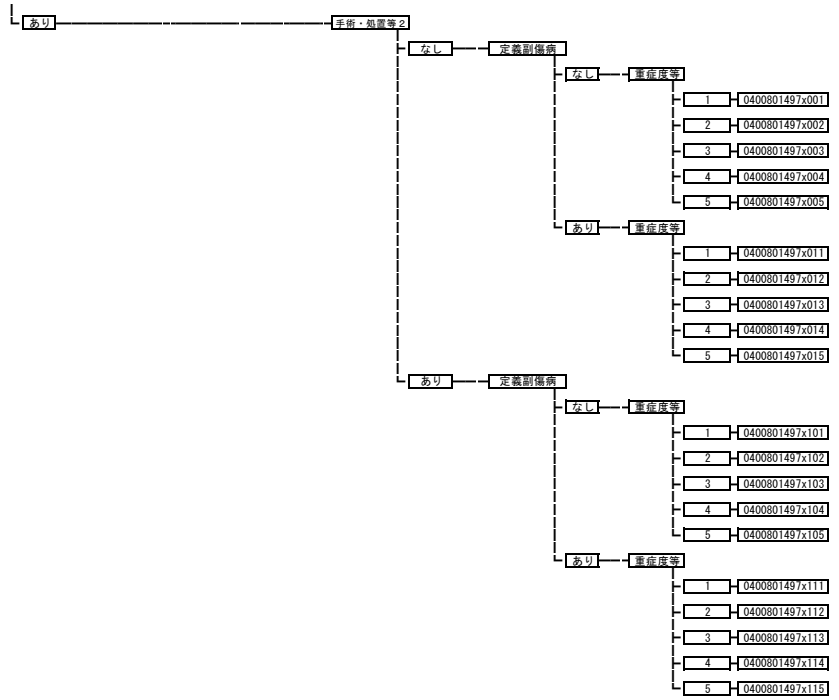
040080 肺炎等

重症度等
 0: A-DROP スコア0
 1: A-DROP スコア1
 2: A-DROP スコア2
 3: A-DROP スコア3
 4: A-DROP スコア4
 5: A-DROP スコア5

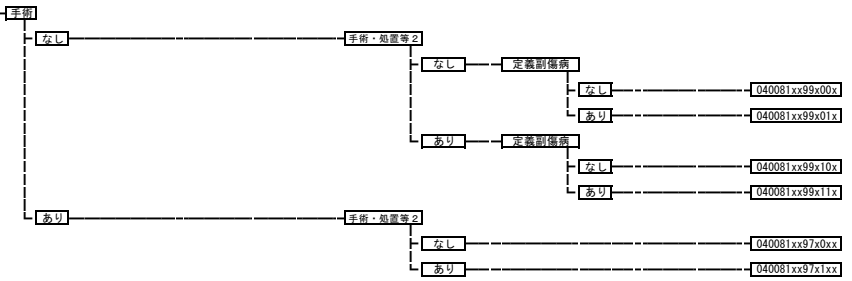




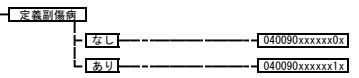




040081 誤嚥性肺炎

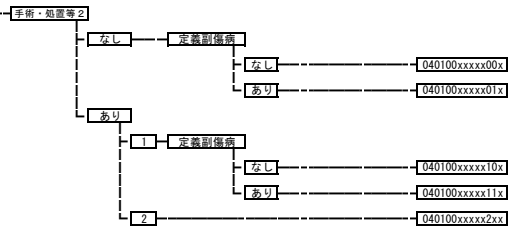


040090 急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）



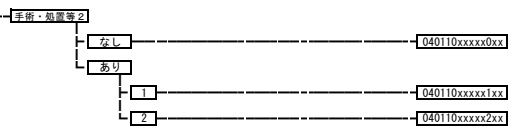
040100 喘息

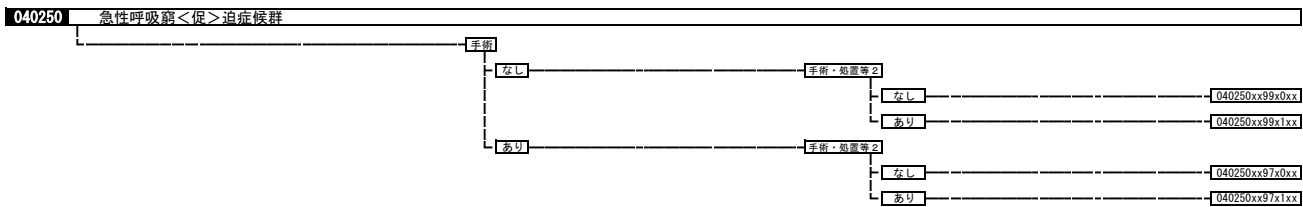
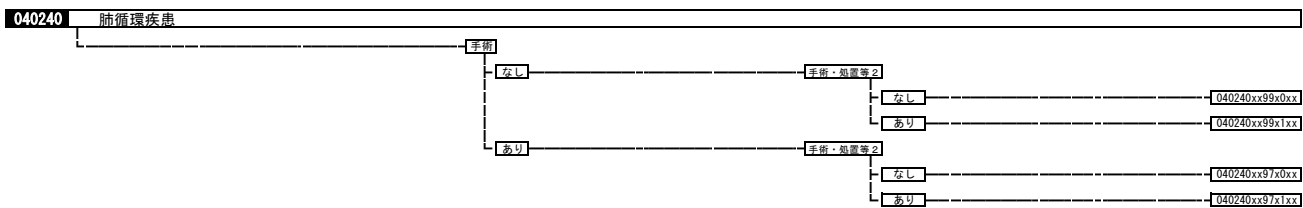
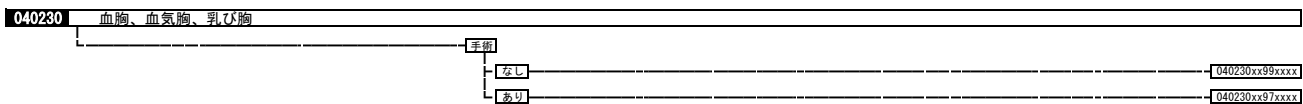
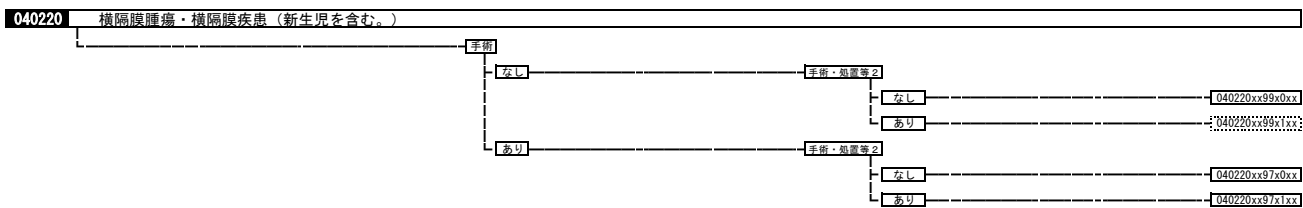
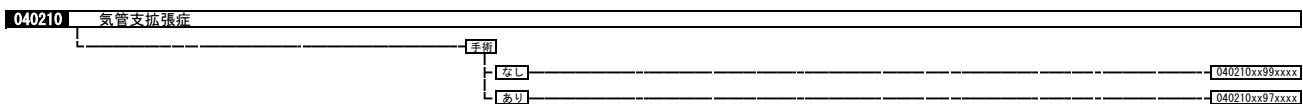
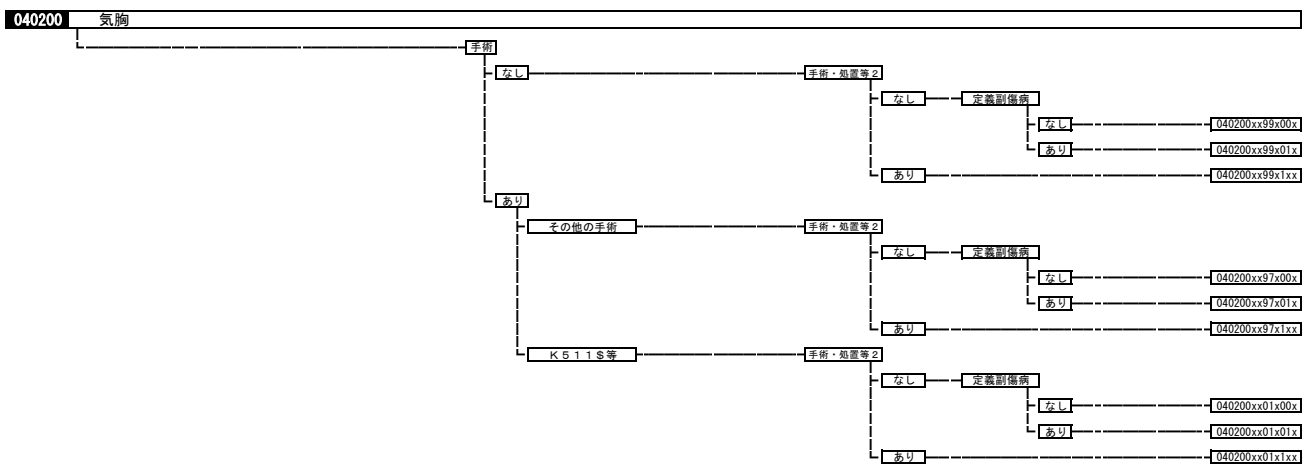
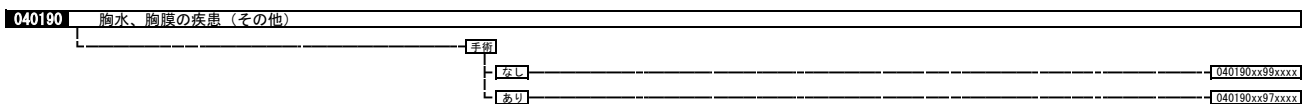
手術・処置等2
1:人工呼吸
2:オマリスズマブ



040110 間質性肺炎

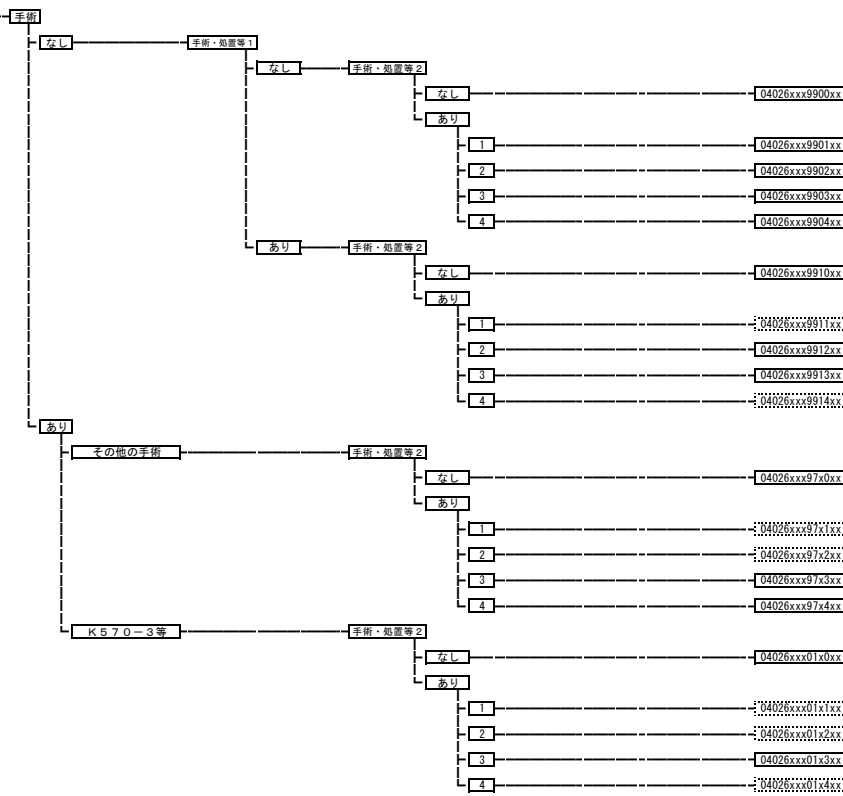
手術・処置等2
1:人工呼吸
2:シベレスタットナトリウム水和物





04026x	肺高血圧性疾患	040261	肺動脈性肺高血圧症
		040262	その他の二次性肺高血圧

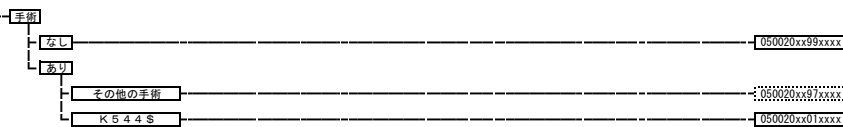
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸
 2: タダラフィル、シルデナフィルクエン酸塩
 3: ホセタン水合物など
 4: プロスタグランジン I 2 製剤 (注射薬に限る。)、
 トレボステニル



040310	その他の呼吸器の障害	040310	xxxxxxxxxx
---------------	------------	--------	------------

050010	心臓の悪性腫瘍	050010	xxxxxxxxxx
---------------	---------	--------	------------

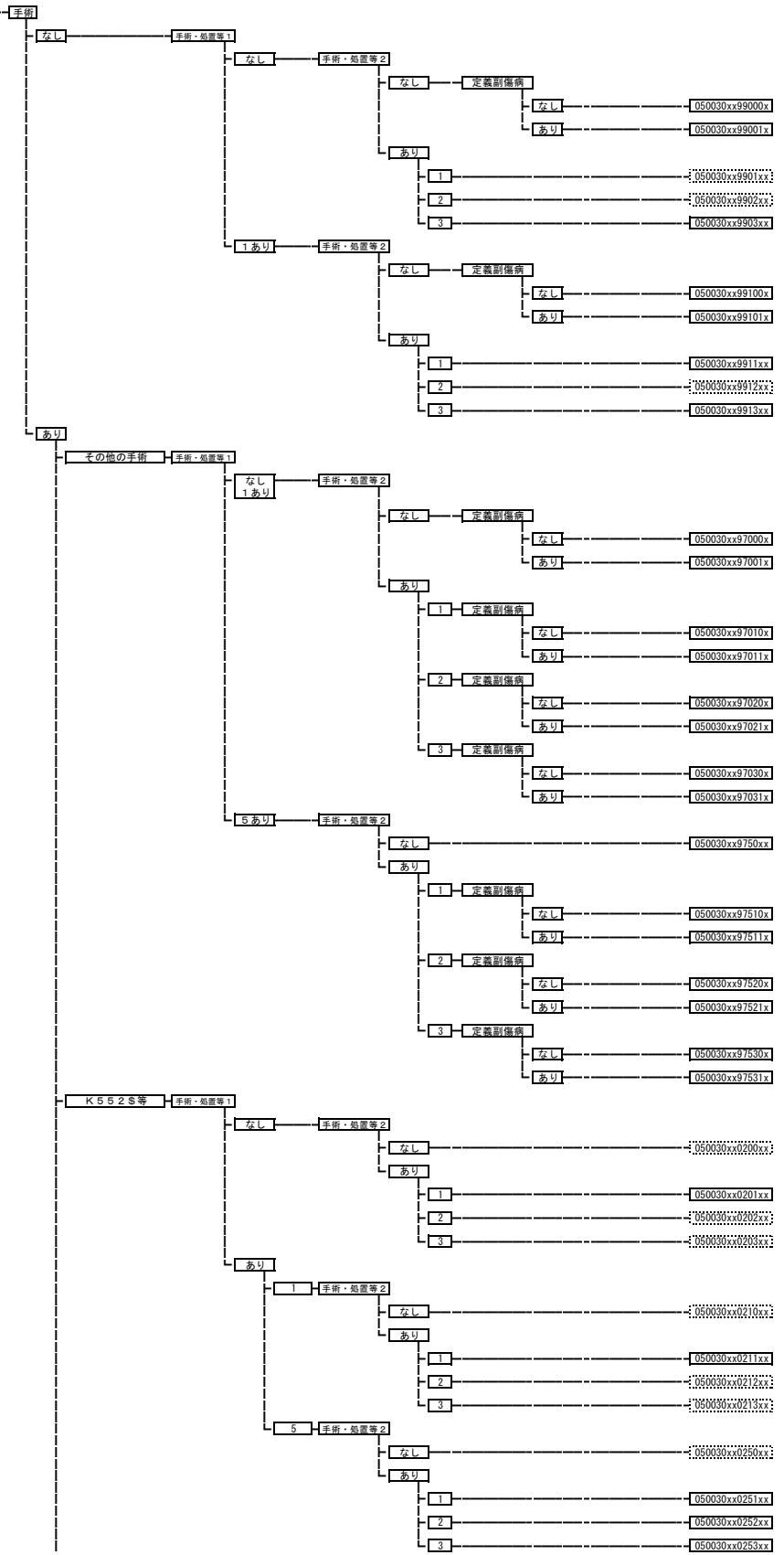
050020	心臓の良性腫瘍	050020	xxxxxxxxxx
---------------	---------	--------	------------

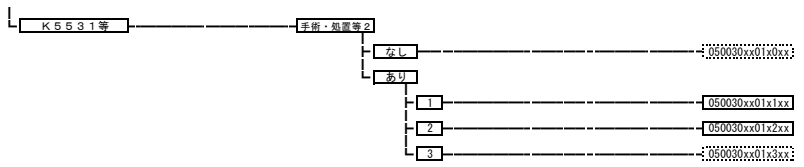


050030 急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過
3: SPECT など

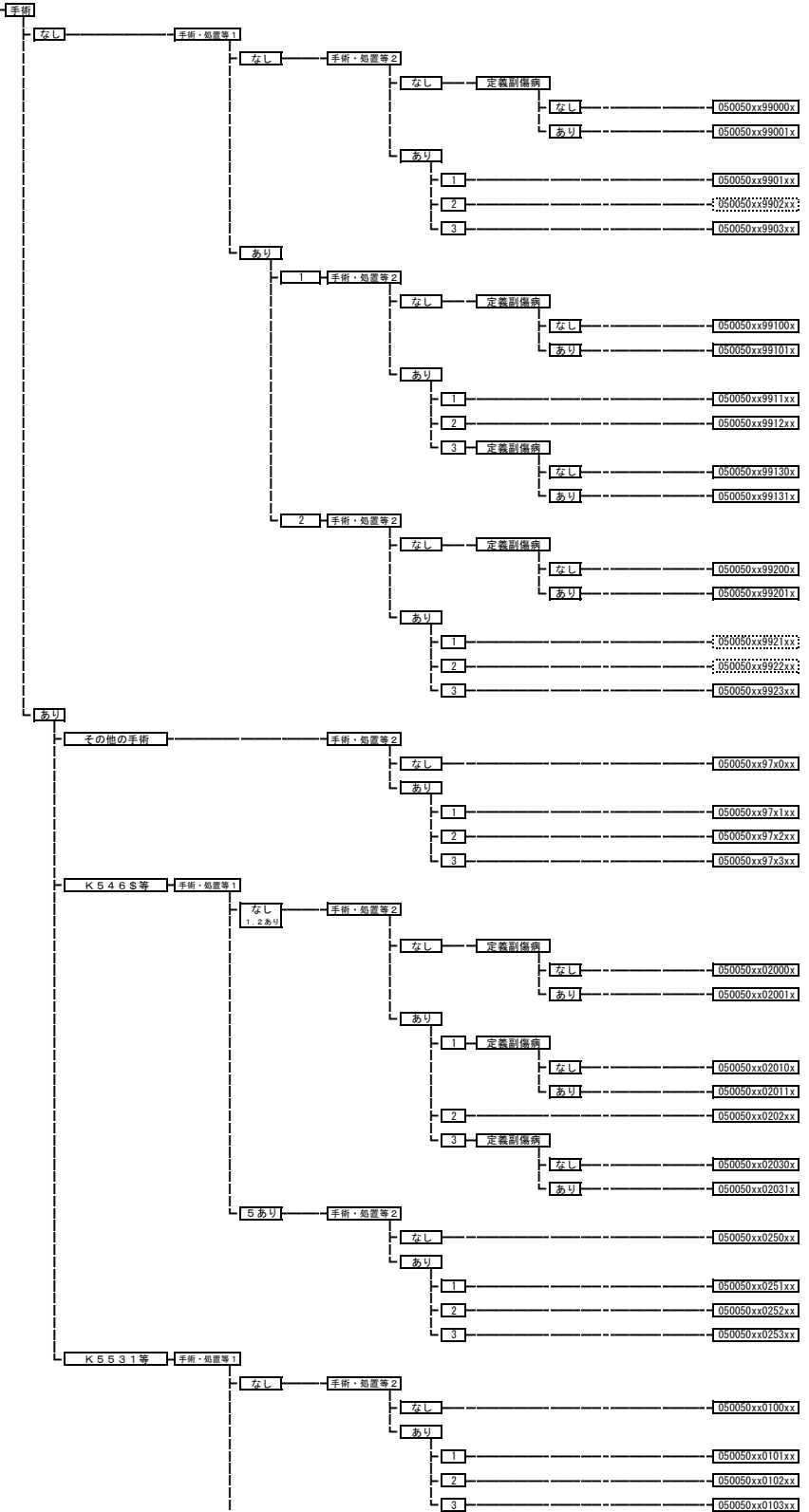


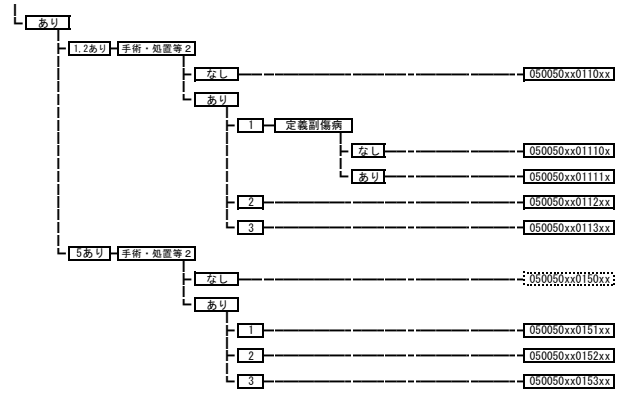


050050 狭心症、慢性虚血性心疾患

手術・処置等1
 1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
 2: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
 ・血管内超音波検査等 (加算有り)
 5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓、その他の場合、持続緩徐式血液濾過
 3: SPECT など

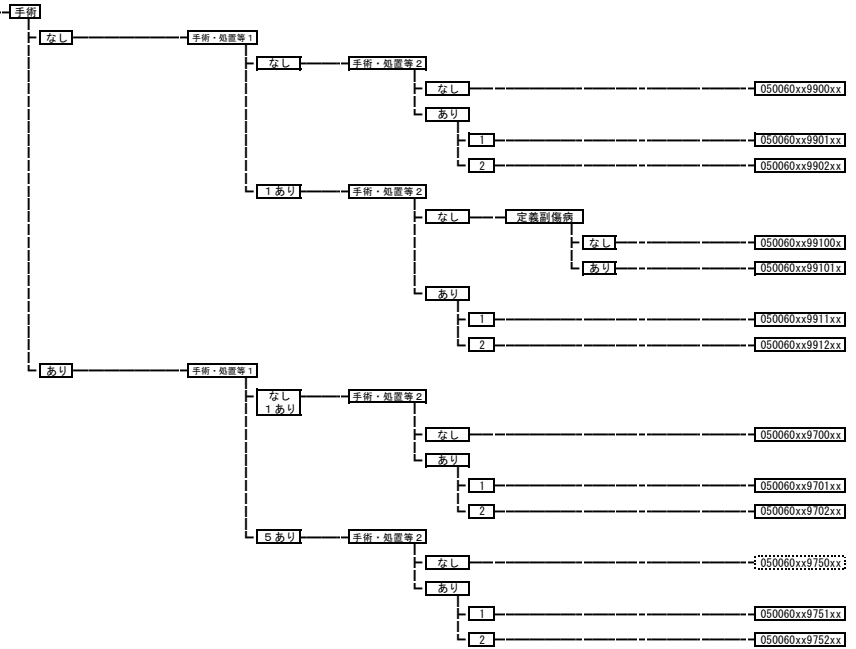




050060 心筋症（拡張型心筋症を含む。）

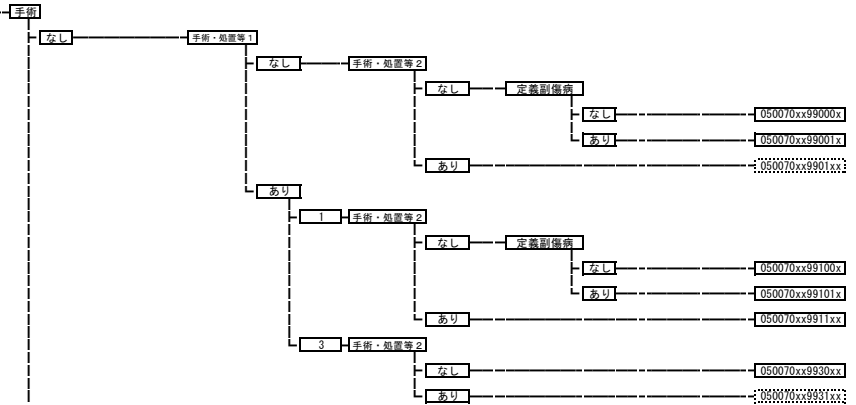
手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5: 補助人工心臓（1日につき）など

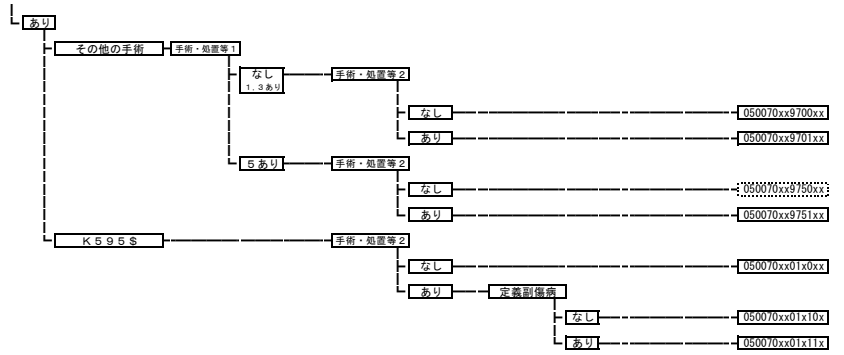
手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合など



050070 頻脈性不整脈

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
3: 心臓電気生理学的検査
5: 補助人工心臓（1日につき）など

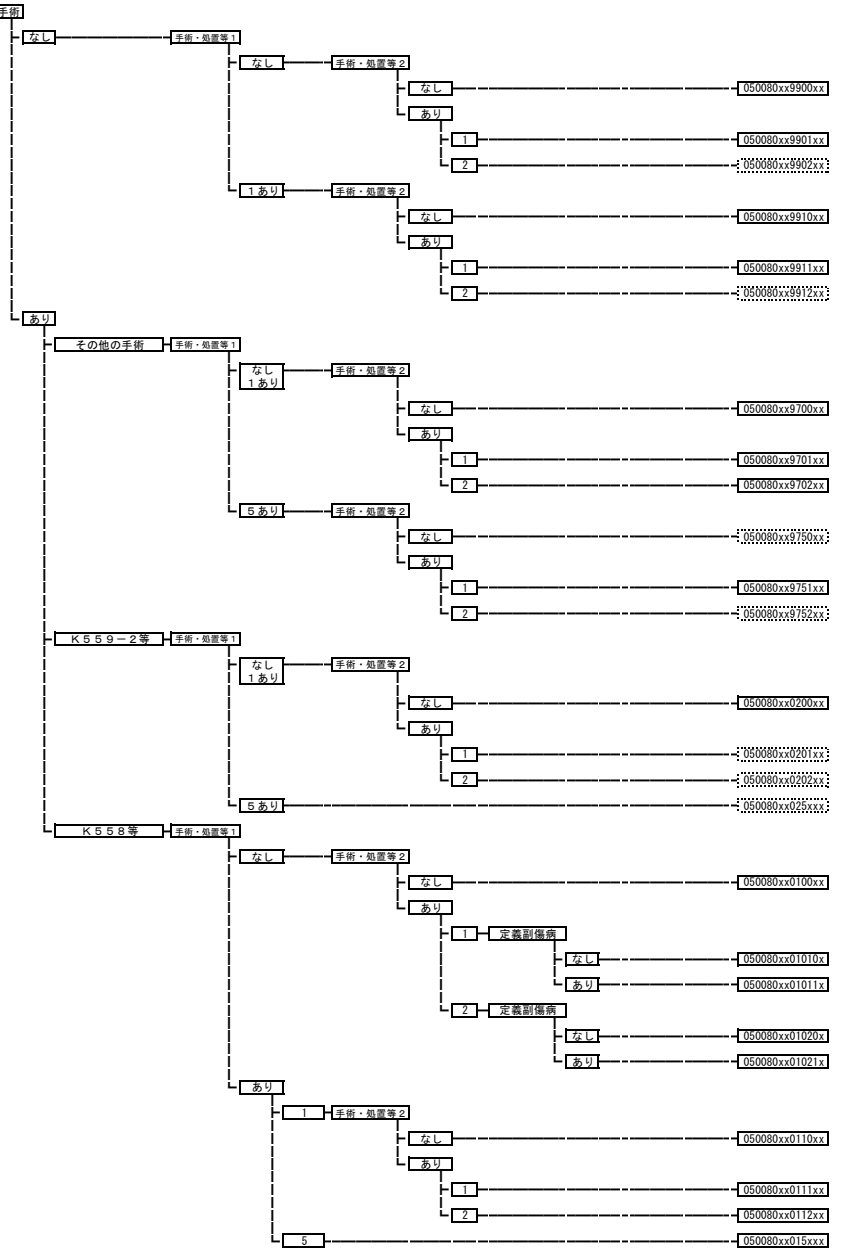


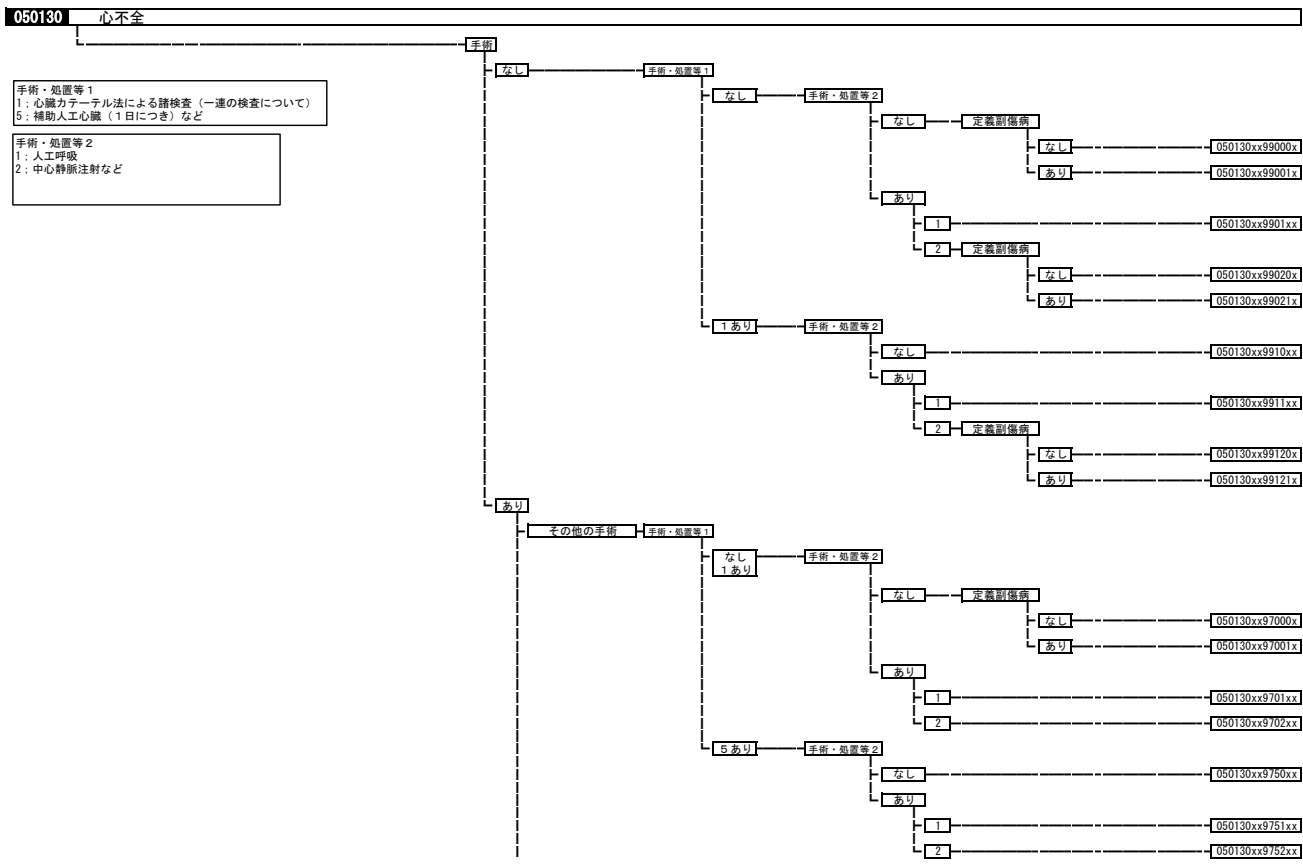
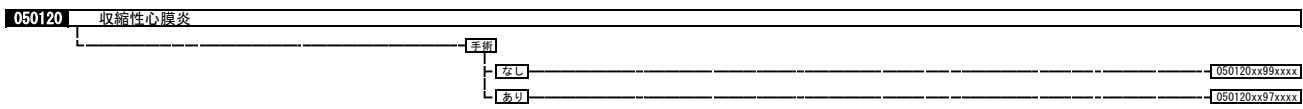
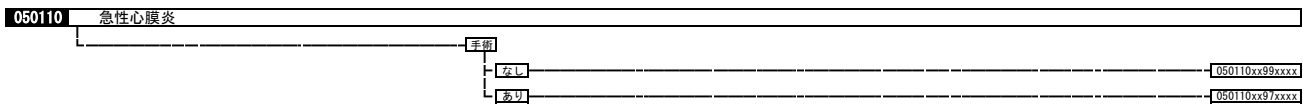
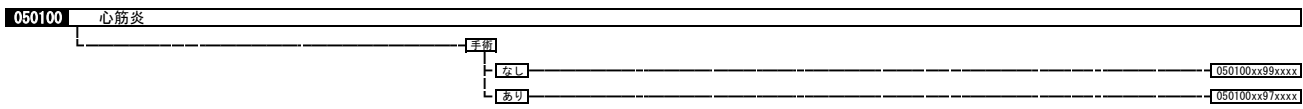
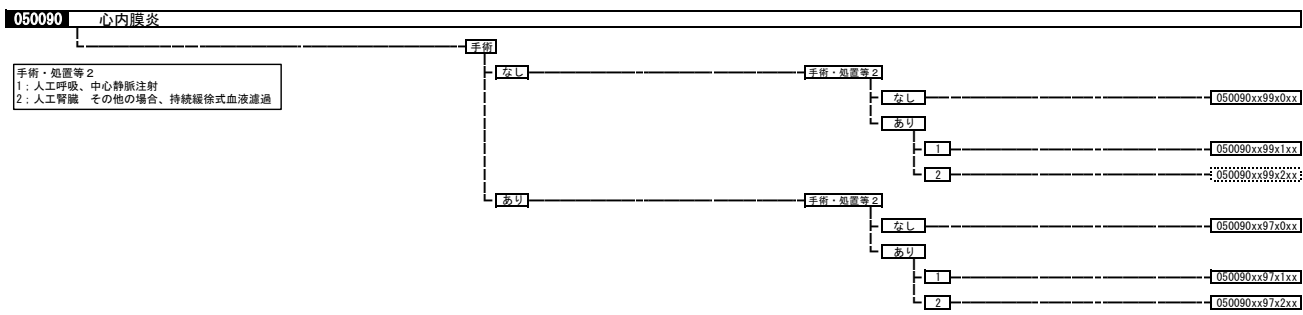


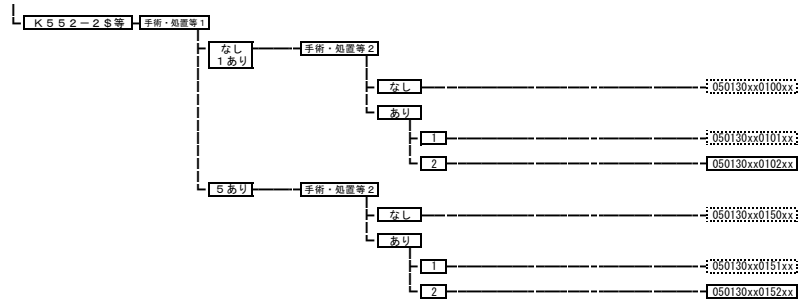
050080 弁腹症（連合弁腹症を含む。）

手術・処置等1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続膜様式血液濾過

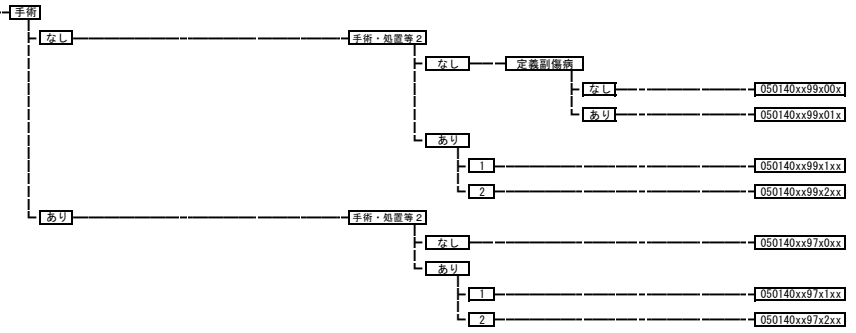






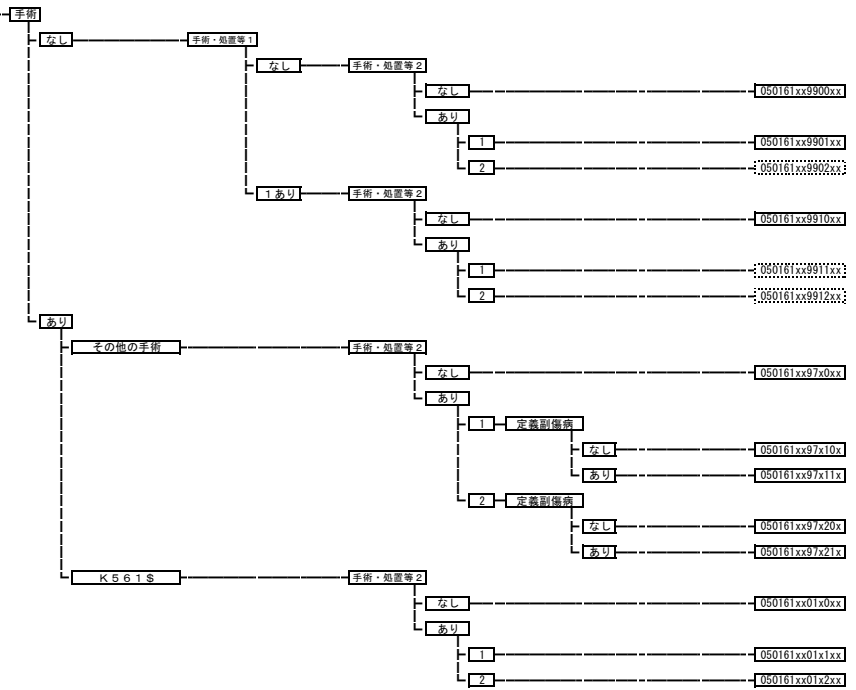
050140 高血圧性疾患

手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射など
2:中心静脈注射など



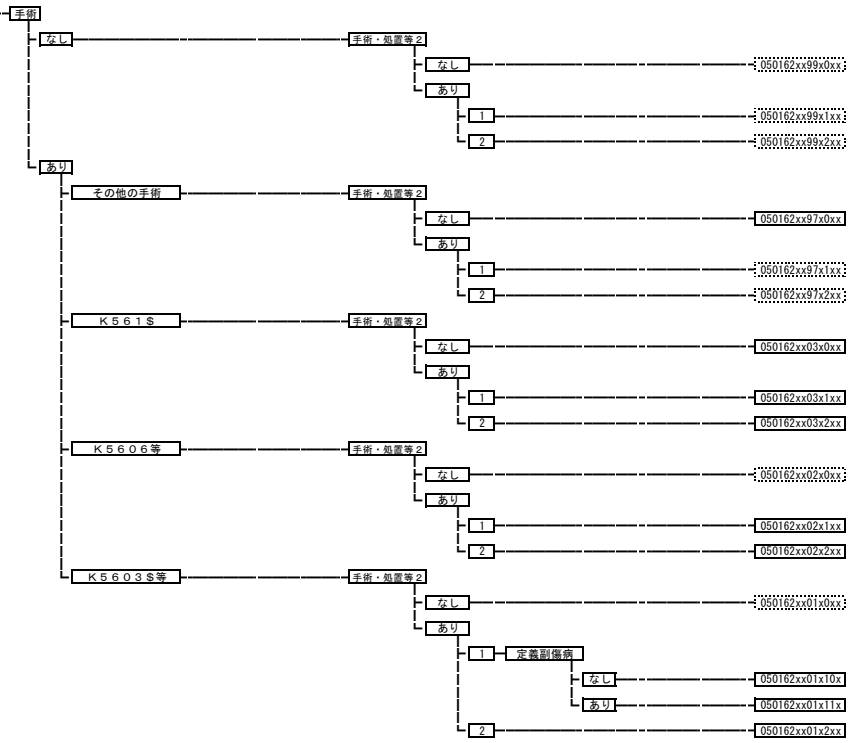
050161 解離性大動脈瘤

手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
2:人工腎臓 その他の場合、持続緩和式血液濾過



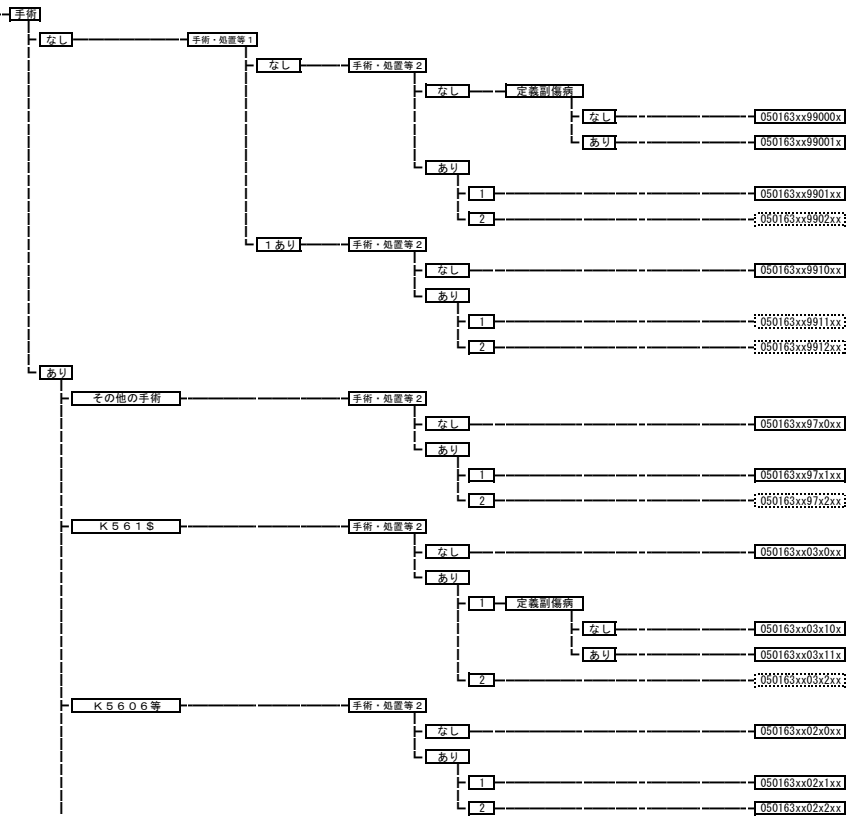
050162 破裂性大動脈瘤

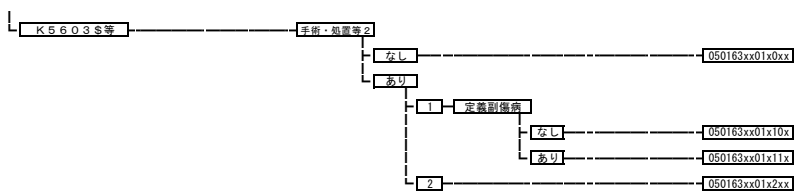
手術・処置等 2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



050163 非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤

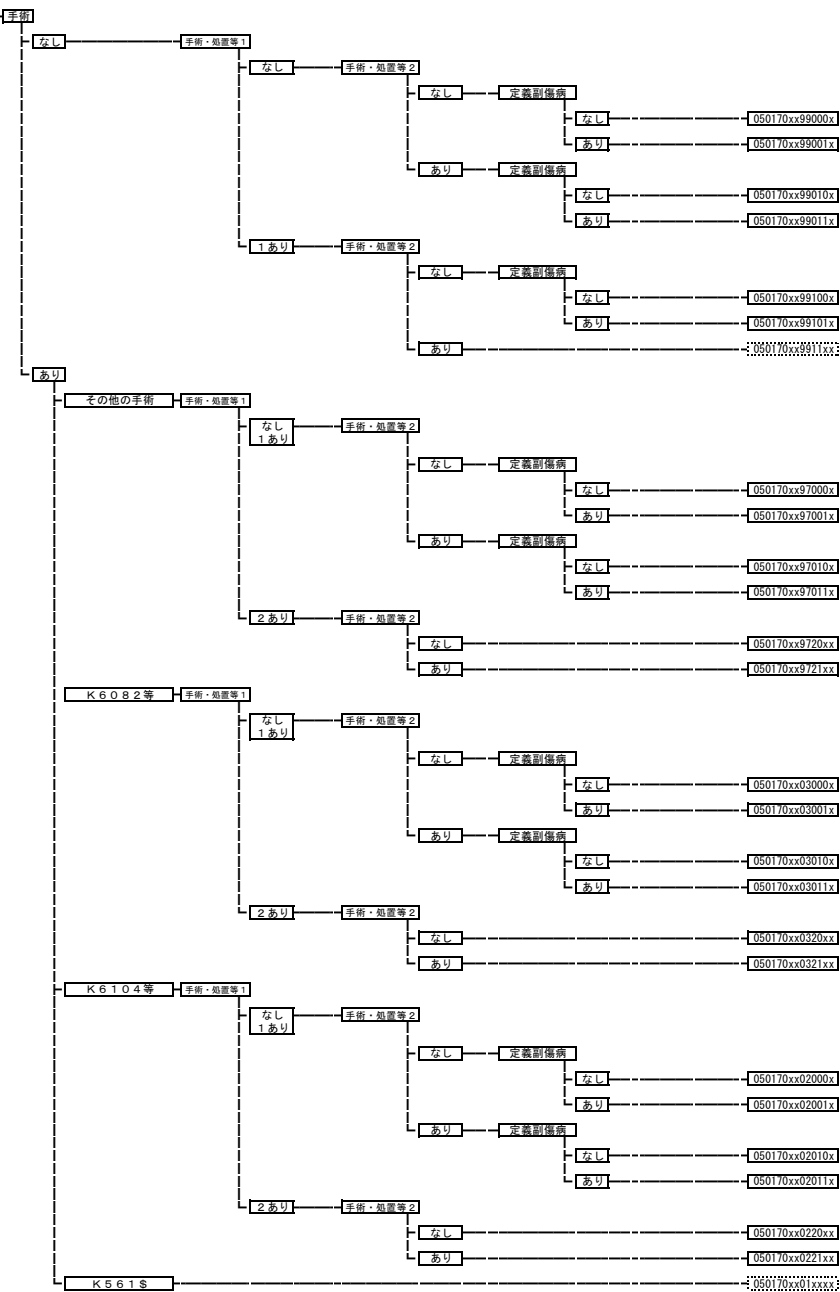
手術・処置等 2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



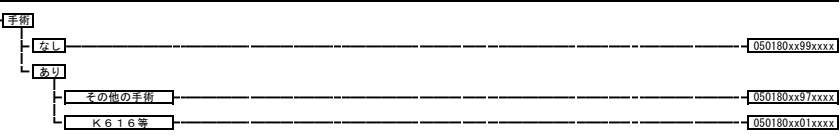


050170 閉塞性動脈疾患

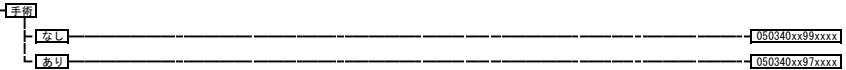
手術・処置等1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
2: 断端形成術（骨形成を要するもの）など



050180 静脈・リンパ管疾患

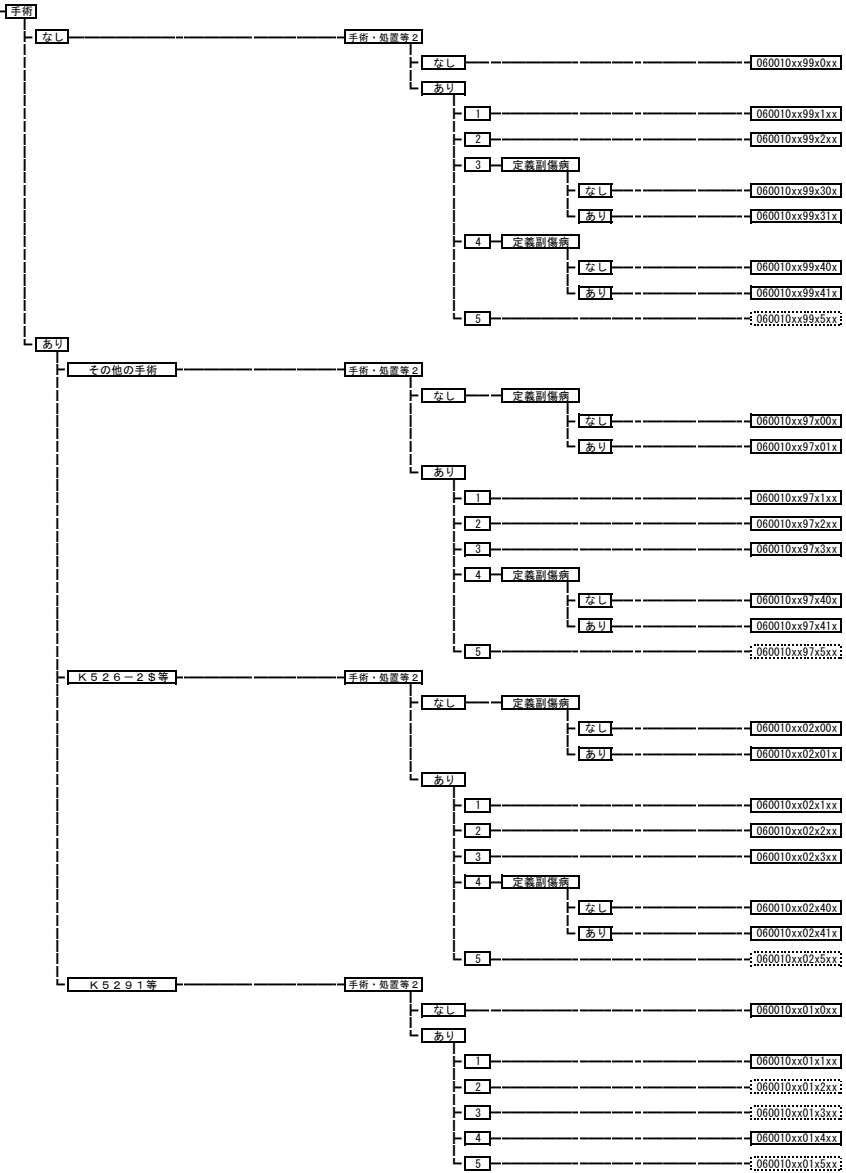


050340 その他の循環器の障害



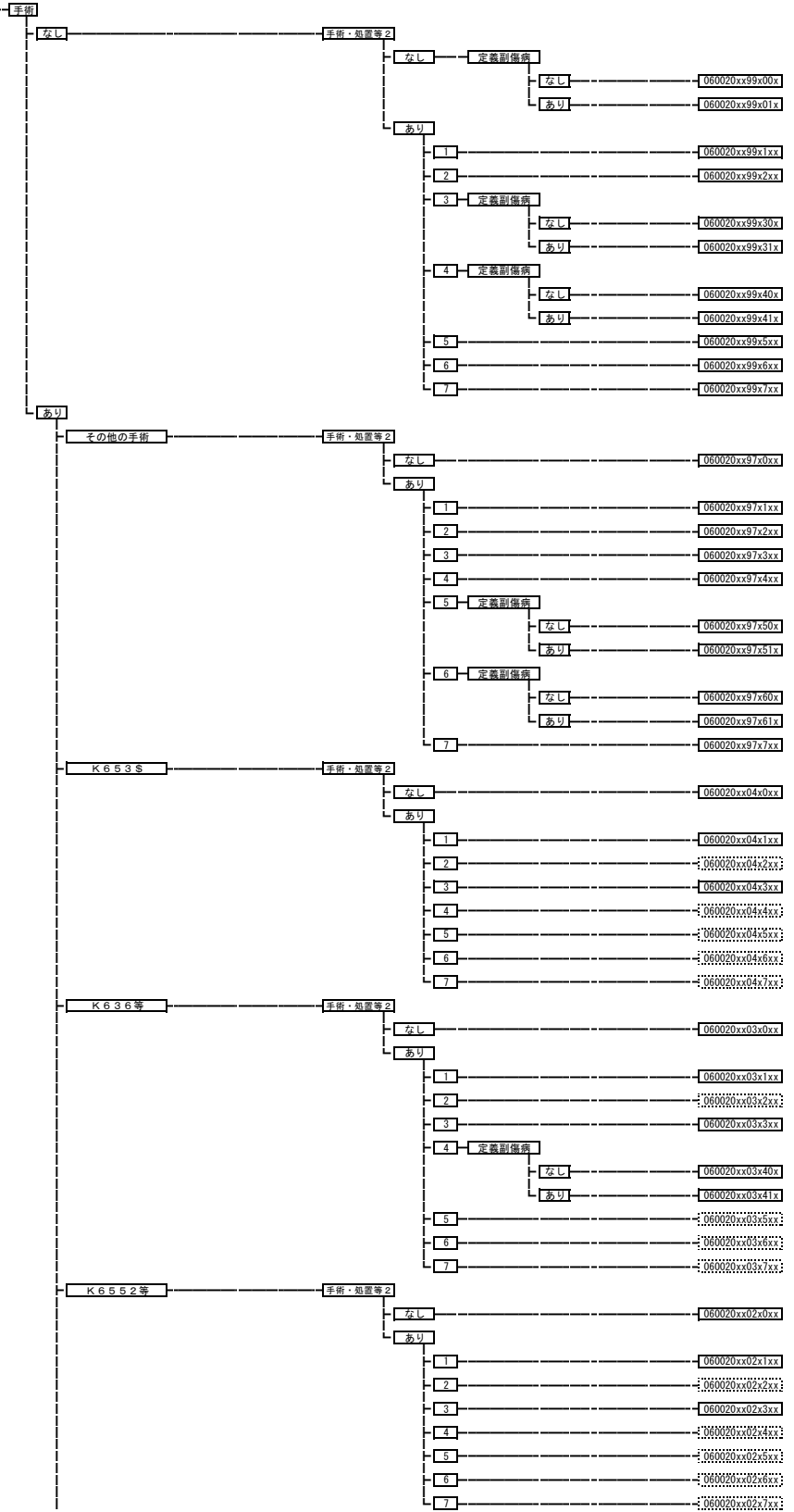
060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）

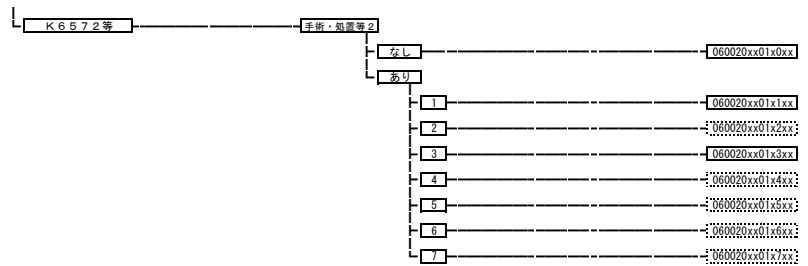
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: ニボルマブ



060020 胃の悪性腫瘍

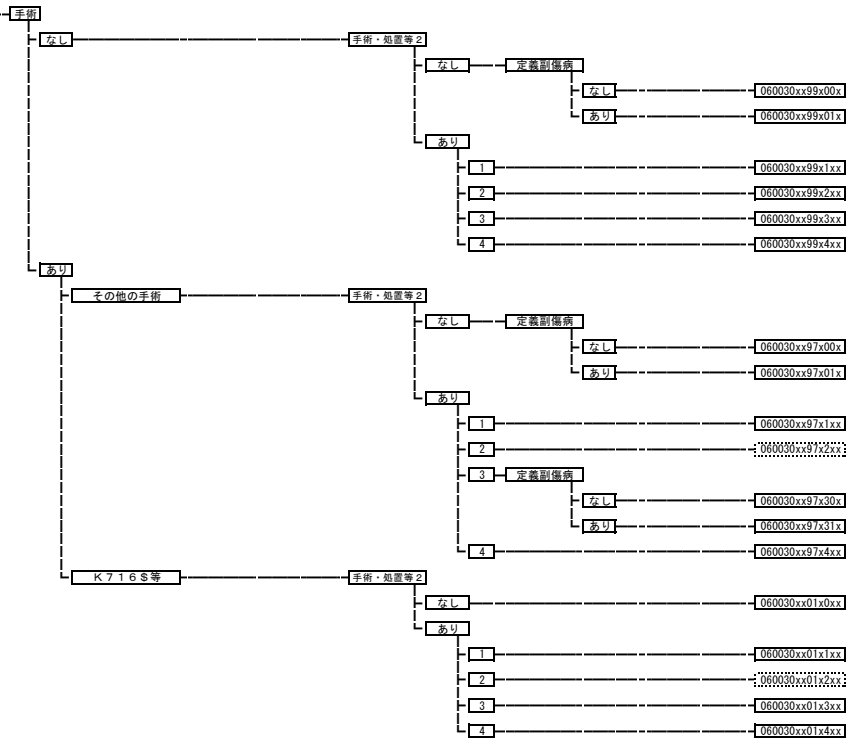
- 手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ドセタキセル水和物、パクリタキセル
 5: オキサリプラチン
 6: トラスツズマブ
 7: ラムシルマブ





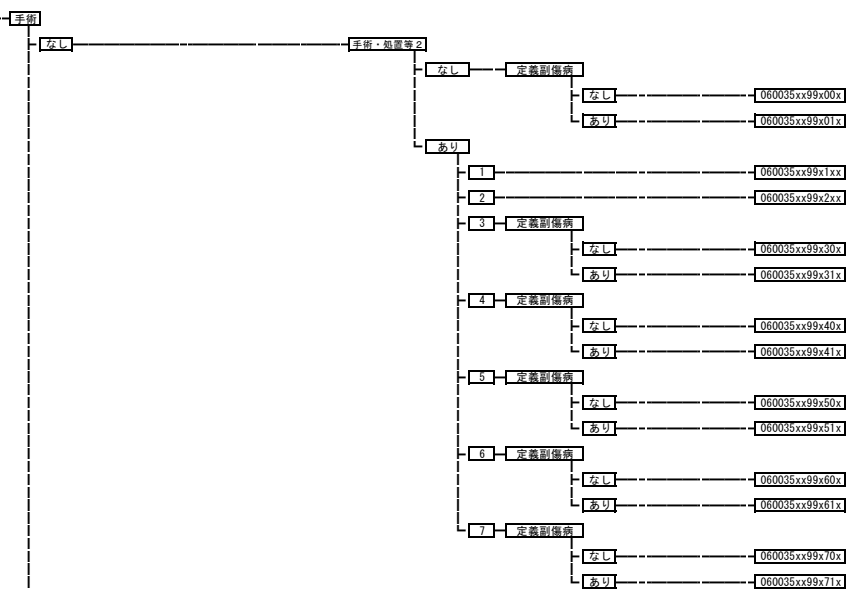
060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍

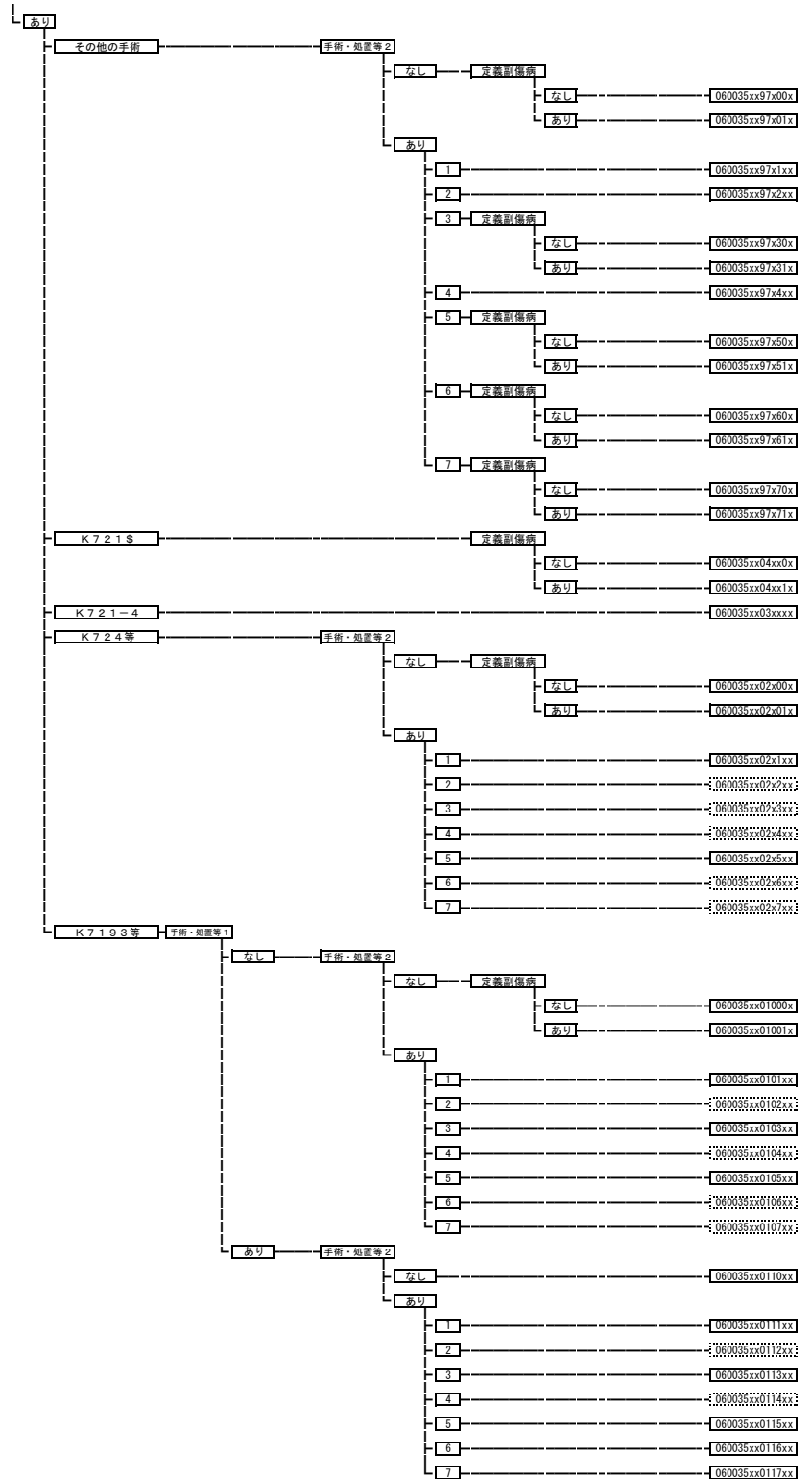
手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: カルボプラチン/パクリタキセルあり
 カルボプラチン/ドセタキセル水和物あり



060035 結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍

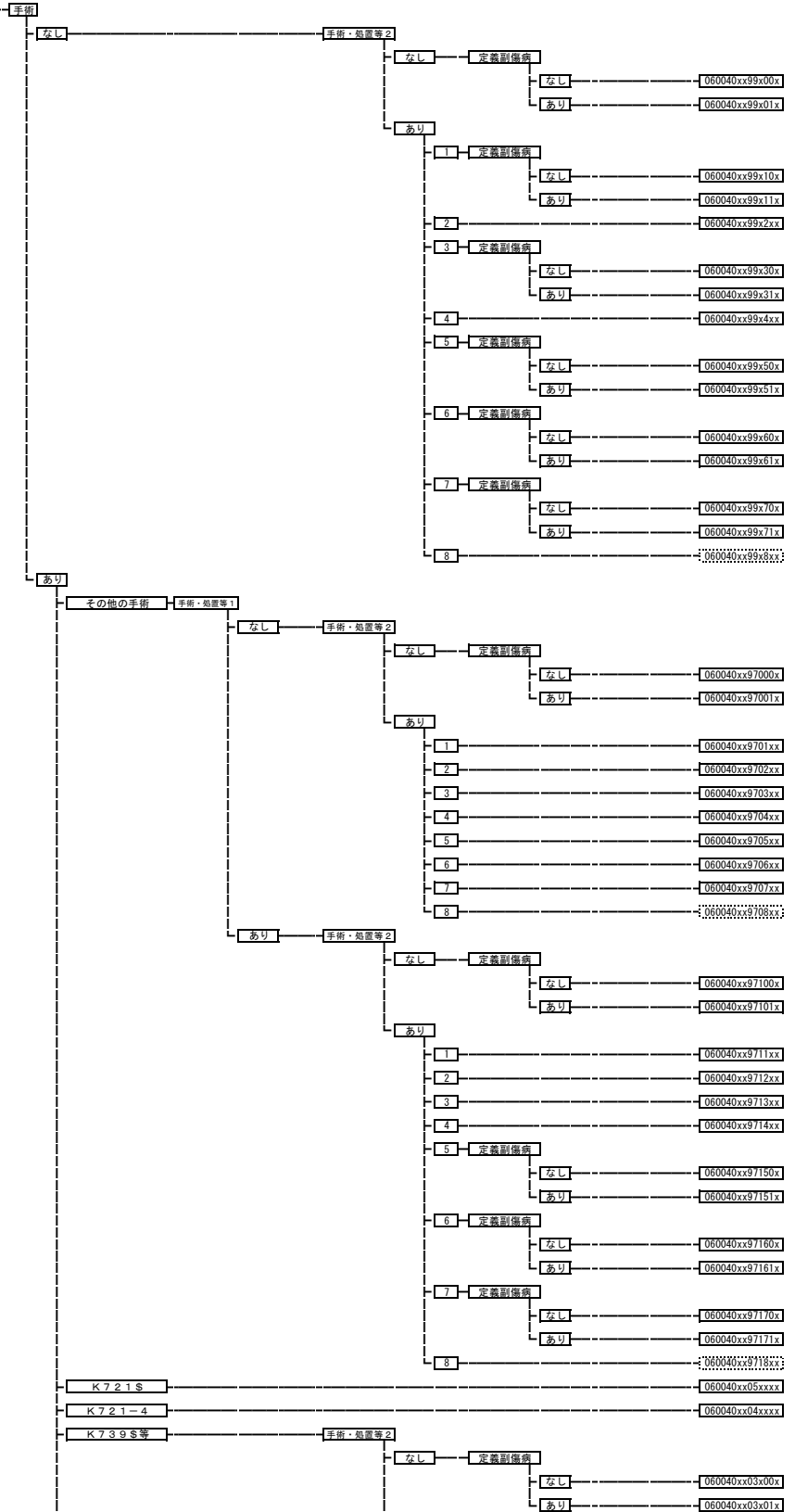
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、トリフルリジン・チピラシル塩酸塩
 4: フルオロウラシル/レボホリナート/カルシウム・イリノテカン塩酸塩水和物あり
 5: オキサリプラチン
 6: ベバシズマブ
 7: セツキシマブなど

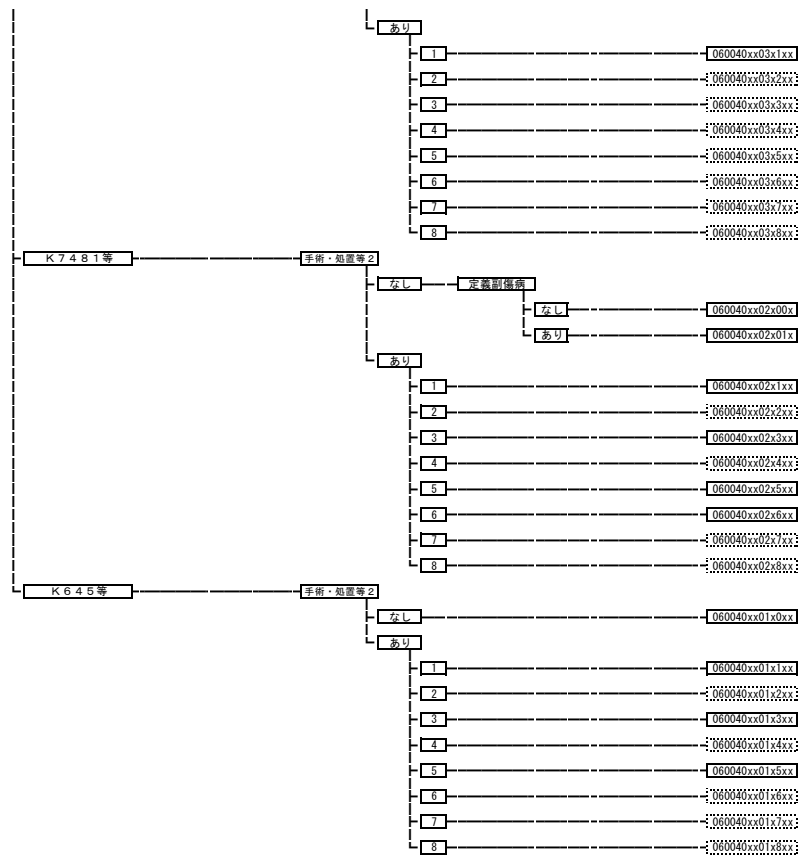




060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍

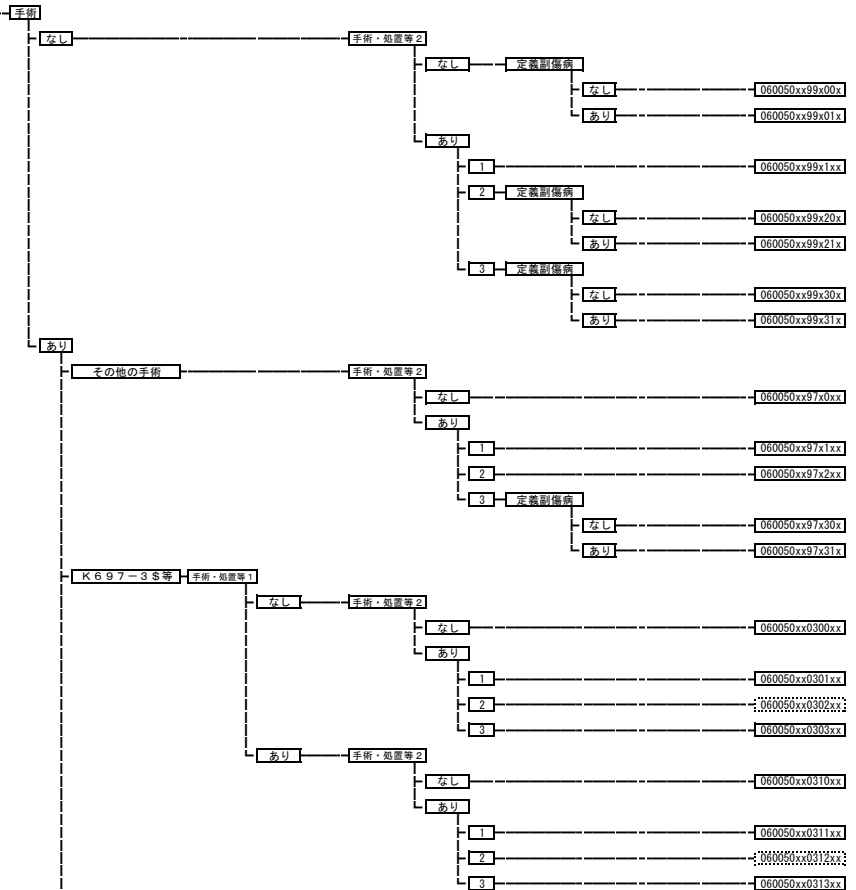
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり、
 化学療法ありかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、
 トリフルリジン・チピラシル塩酸塩
 4: フルオロウラシル・シホリチートカルシウム
 イリリノテカン塩酸塩水和物あり
 5: オキサリプラチン
 6: ベバシマブ
 7: セツキシマブなど
 8: ニボルマブ

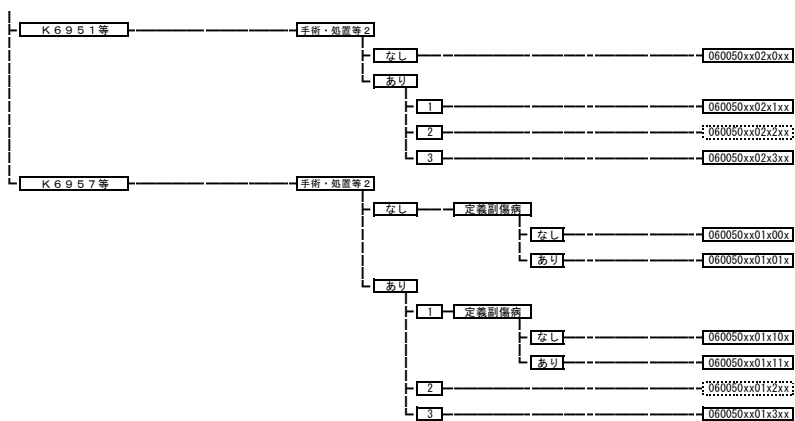




060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）

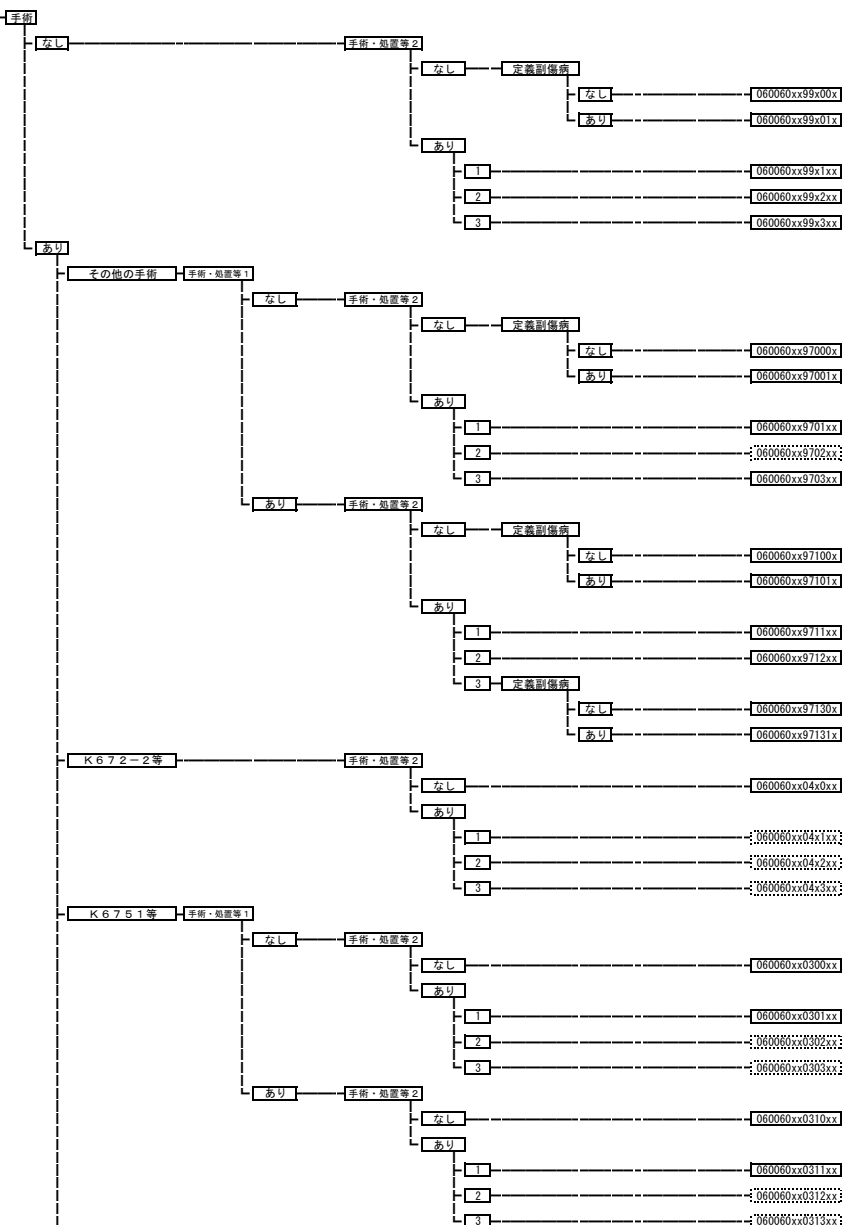
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法

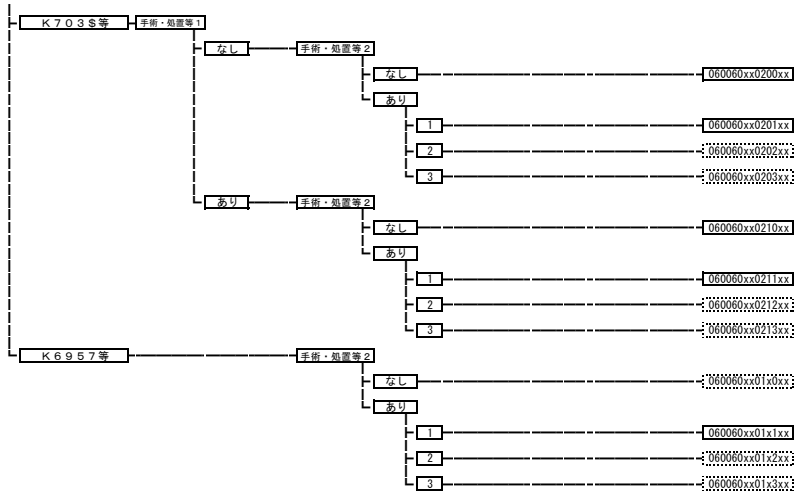




060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍

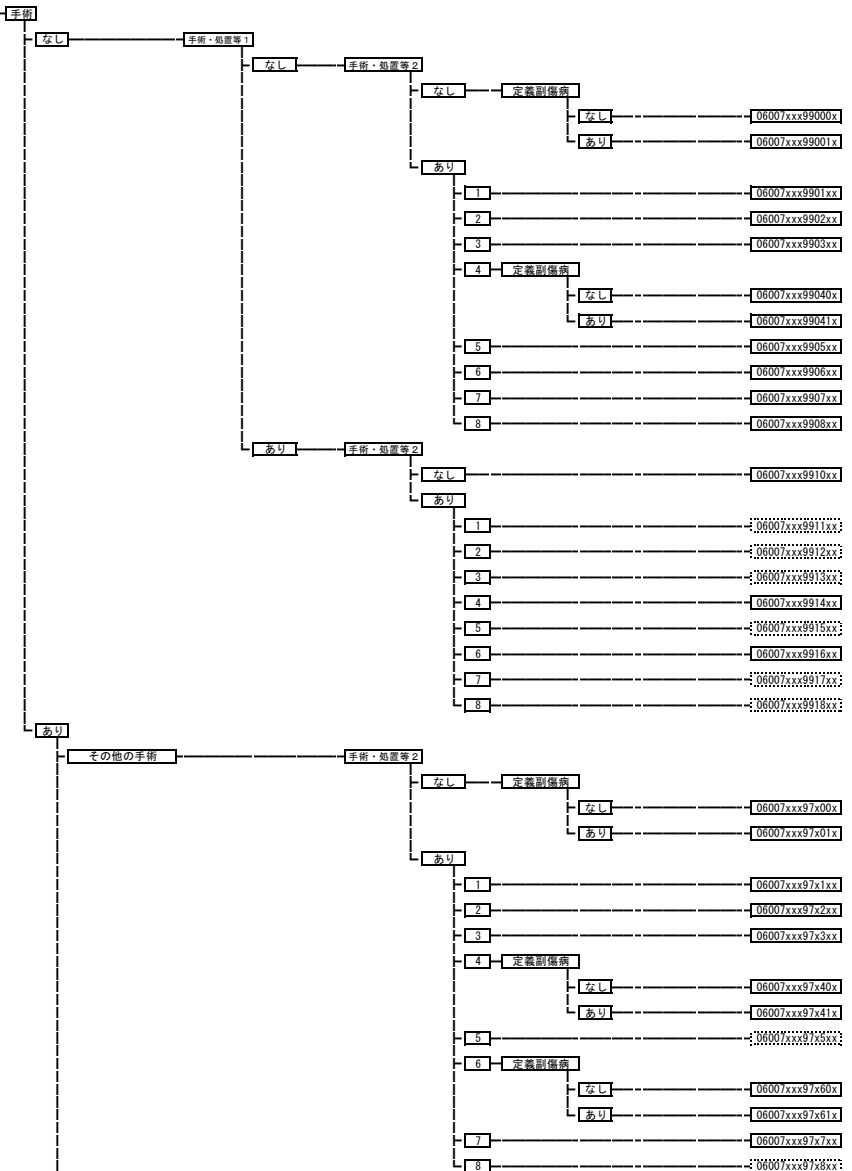
手術・処置等2
1:人工呼吸など
2:放射線療法
3:化学療法

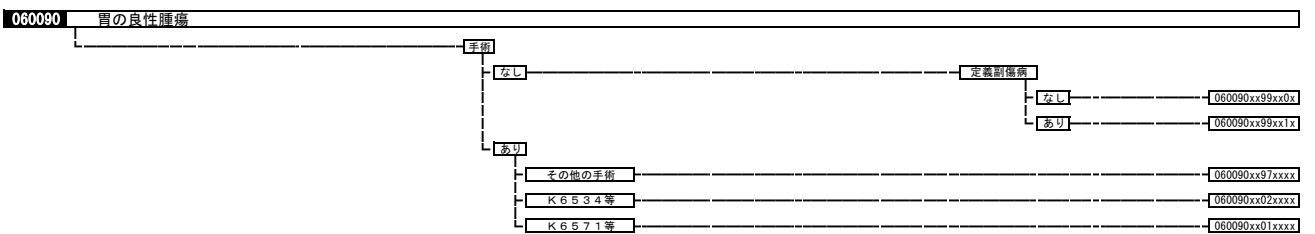
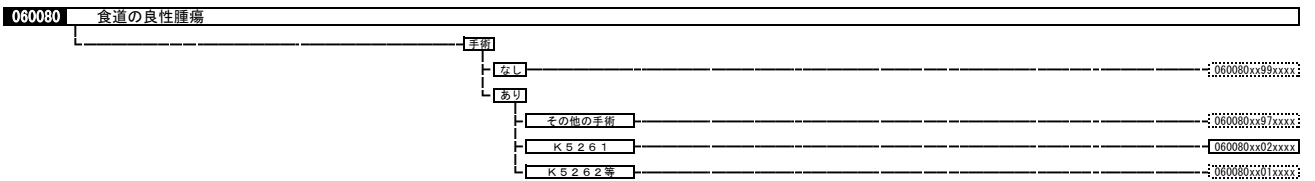
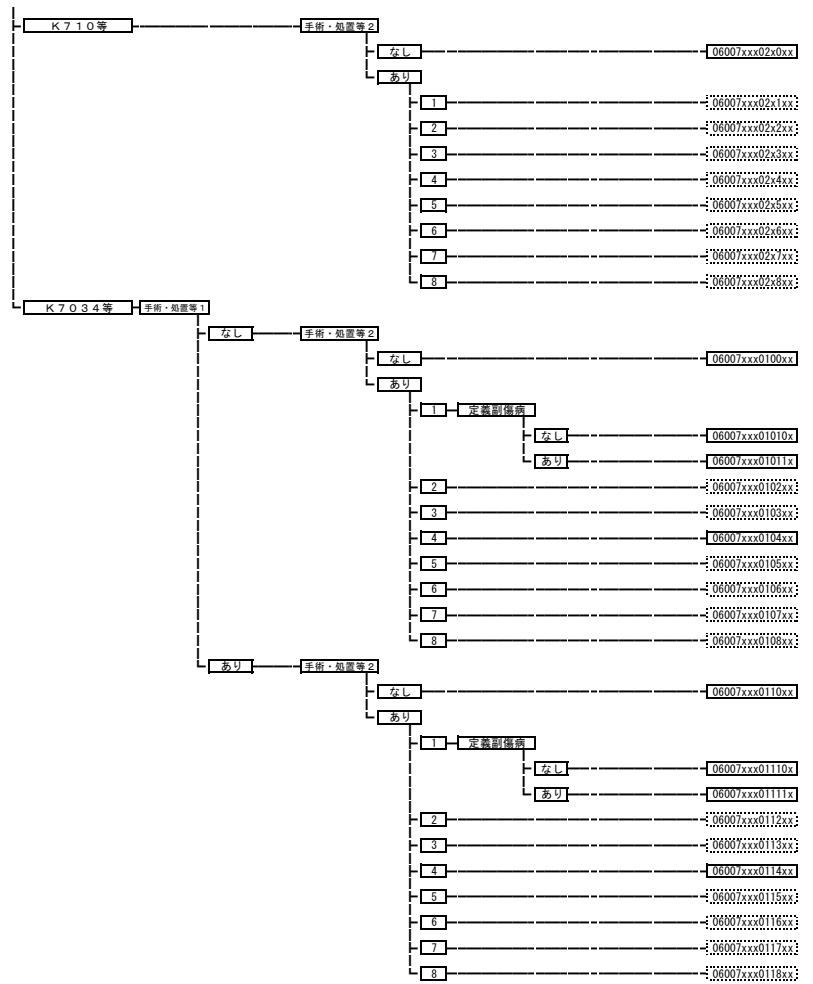




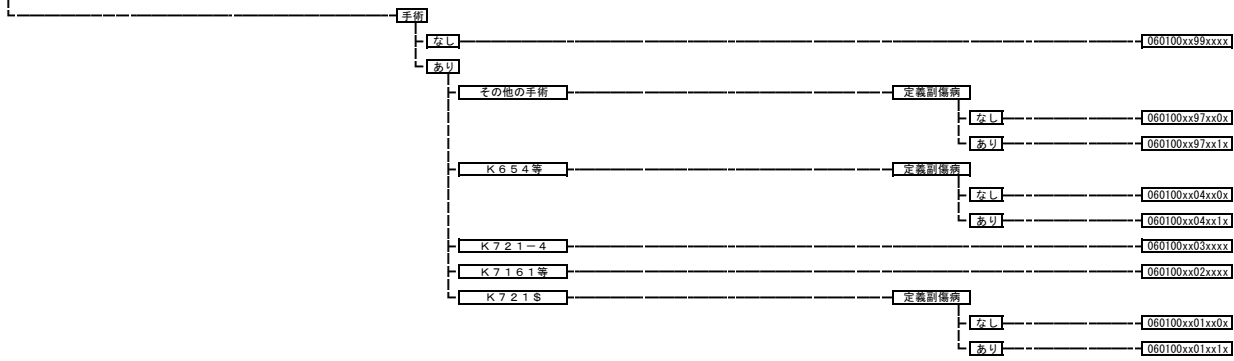
06007x	膀胱、脾臓の腫瘍
	060071 膀胱の腫瘍
	060072 脾臓の腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: エペロリムス、スニチニブリンコ酸
 6: バウリタキセル（アルブミン懸濁液）
 7: フルオウラシル+レボホリチン+チタロキカルシウム
 +イリノテカン塩酸塩水和物+オキサリプラチンあり
 8: オクトレオチド酢酸塩徐放性

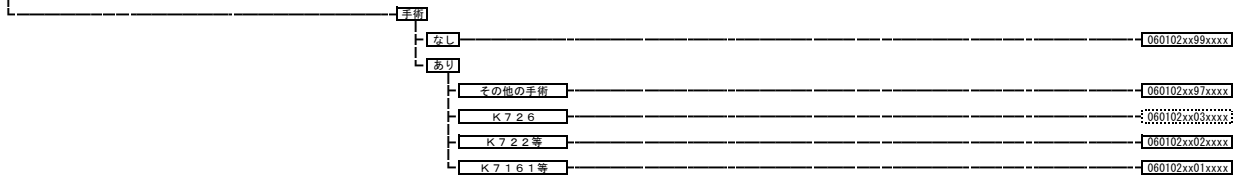




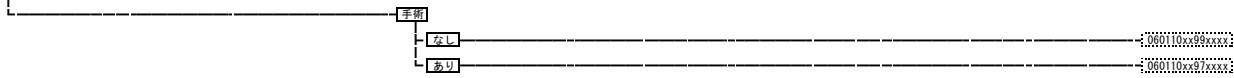
060100 小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）



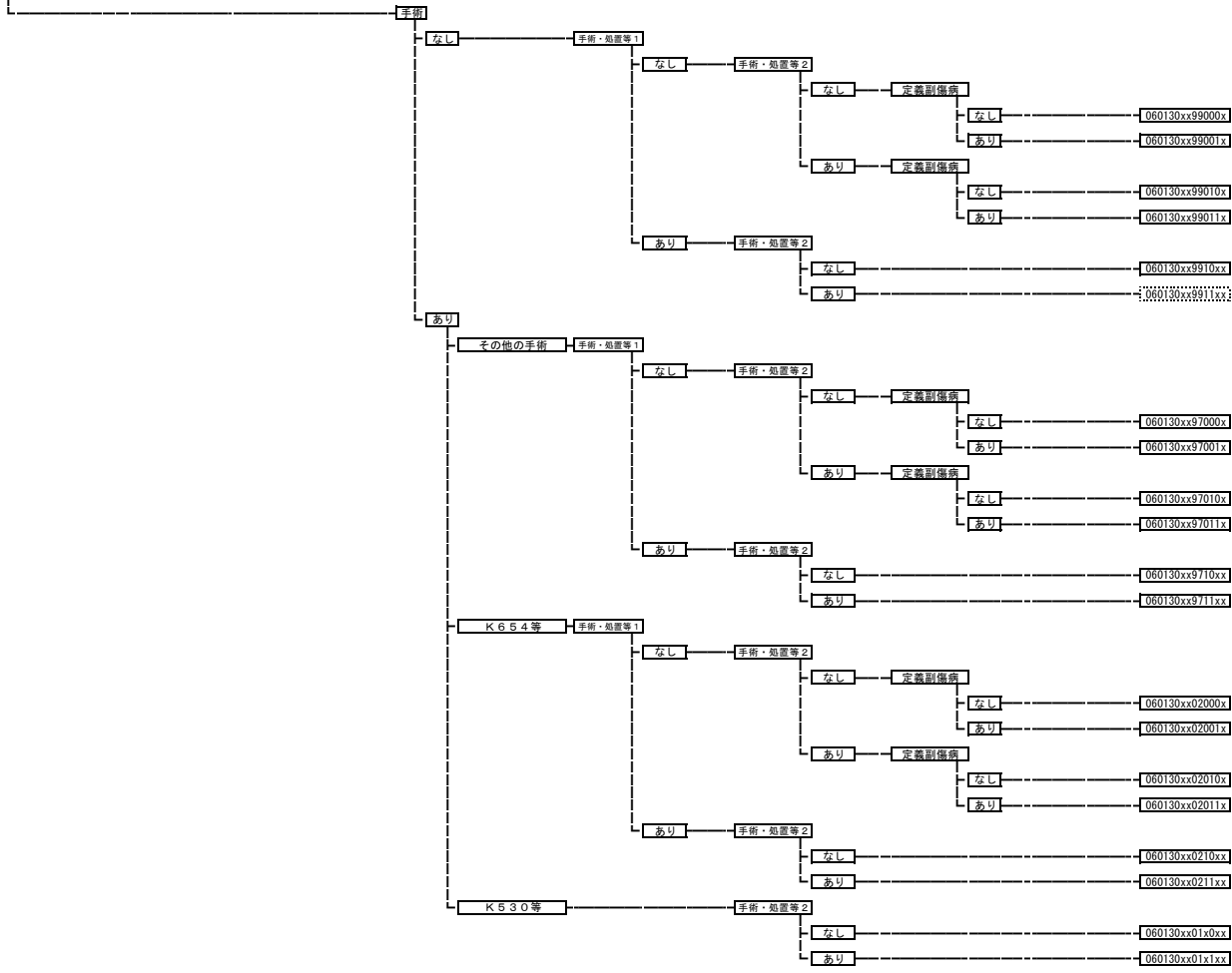
060102 穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患

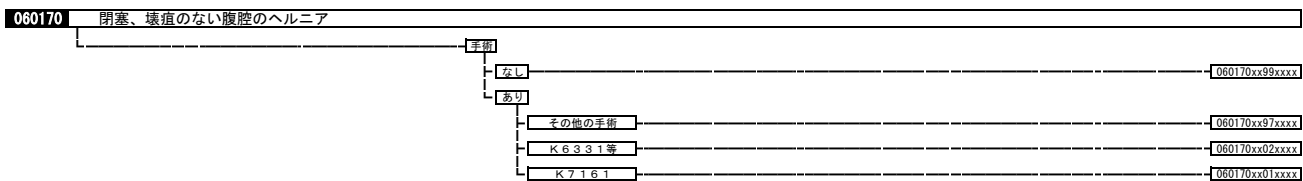
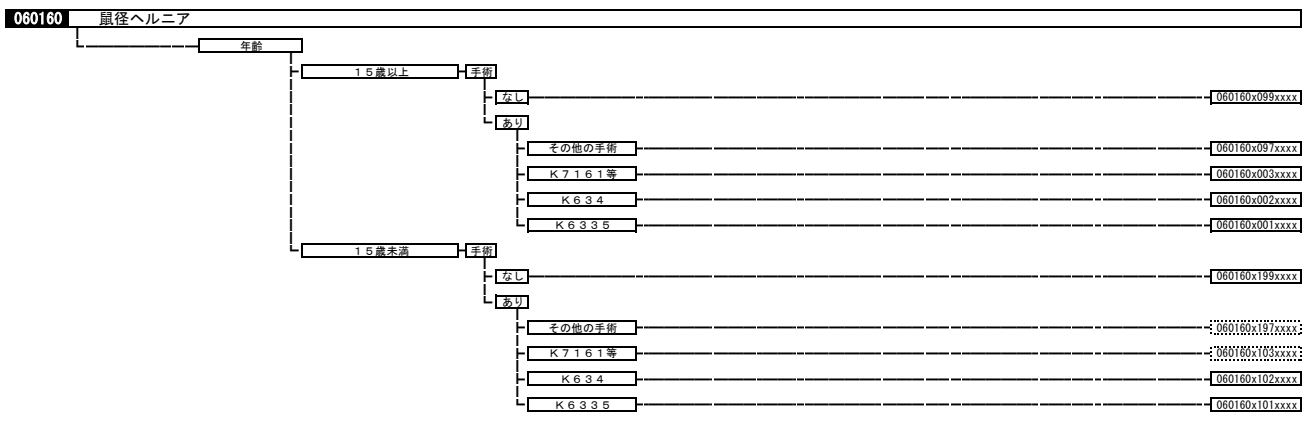
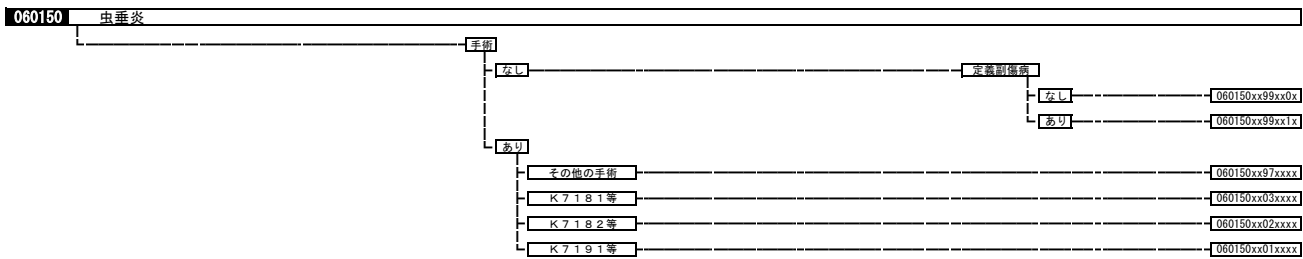
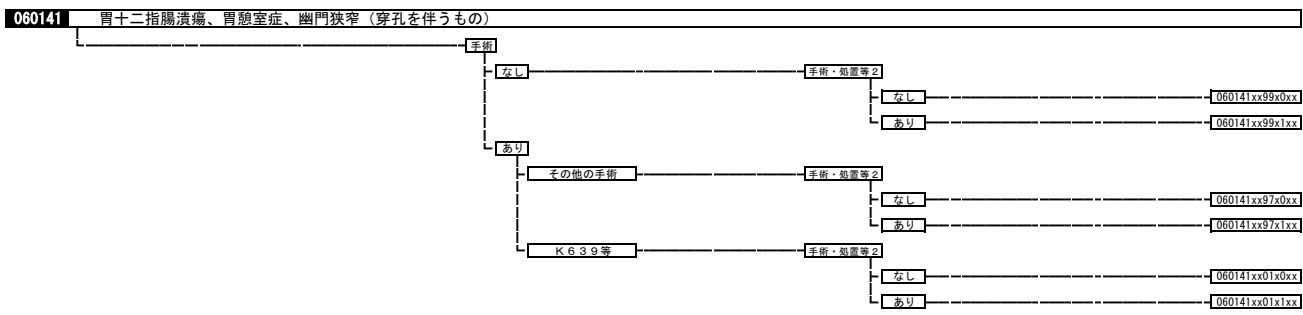
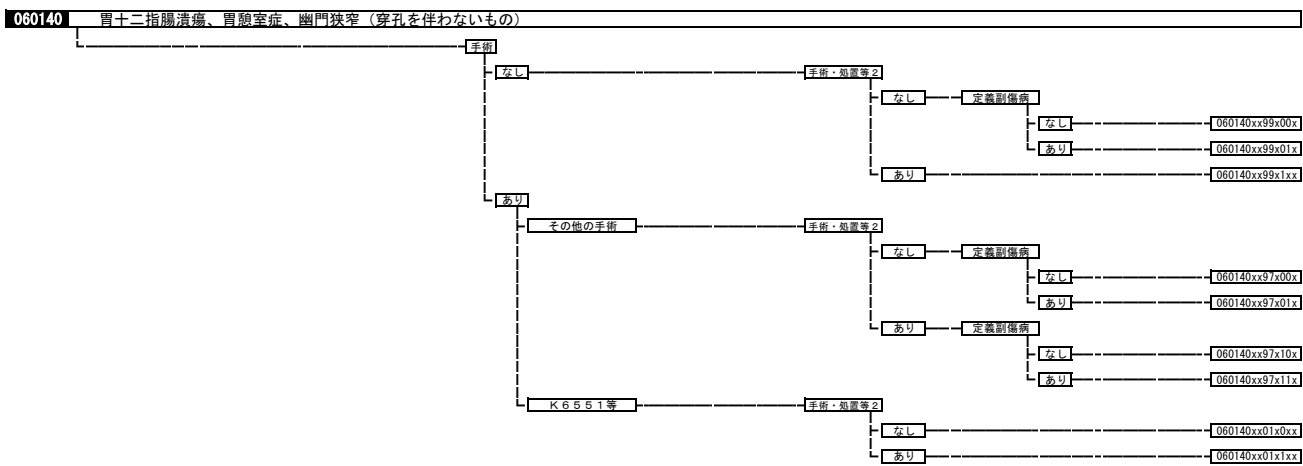


060110 肝の良性腫瘍



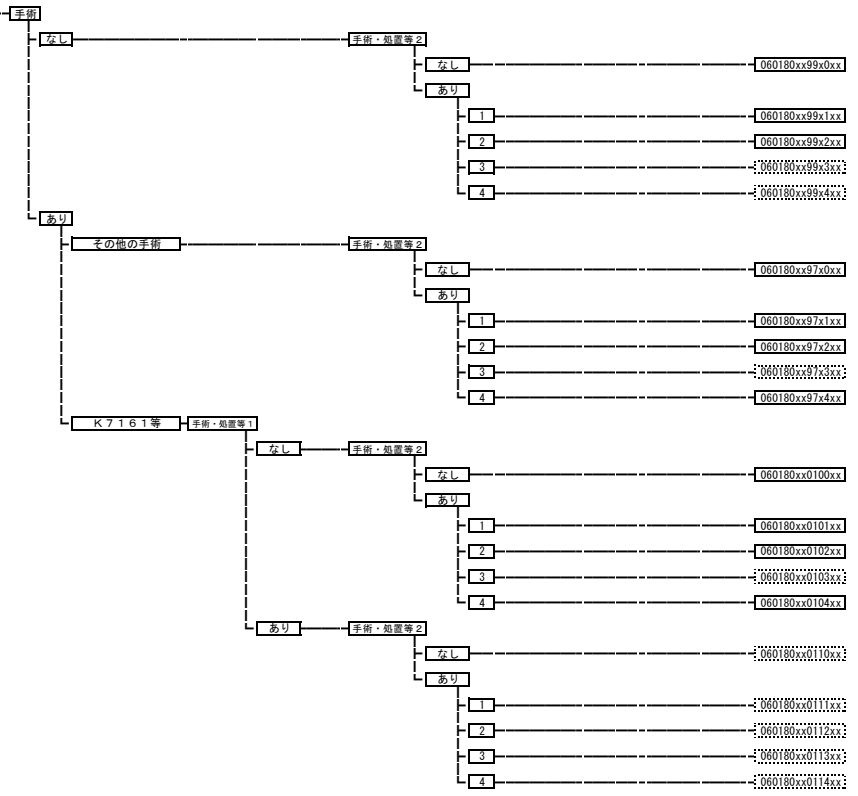
060130 食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）





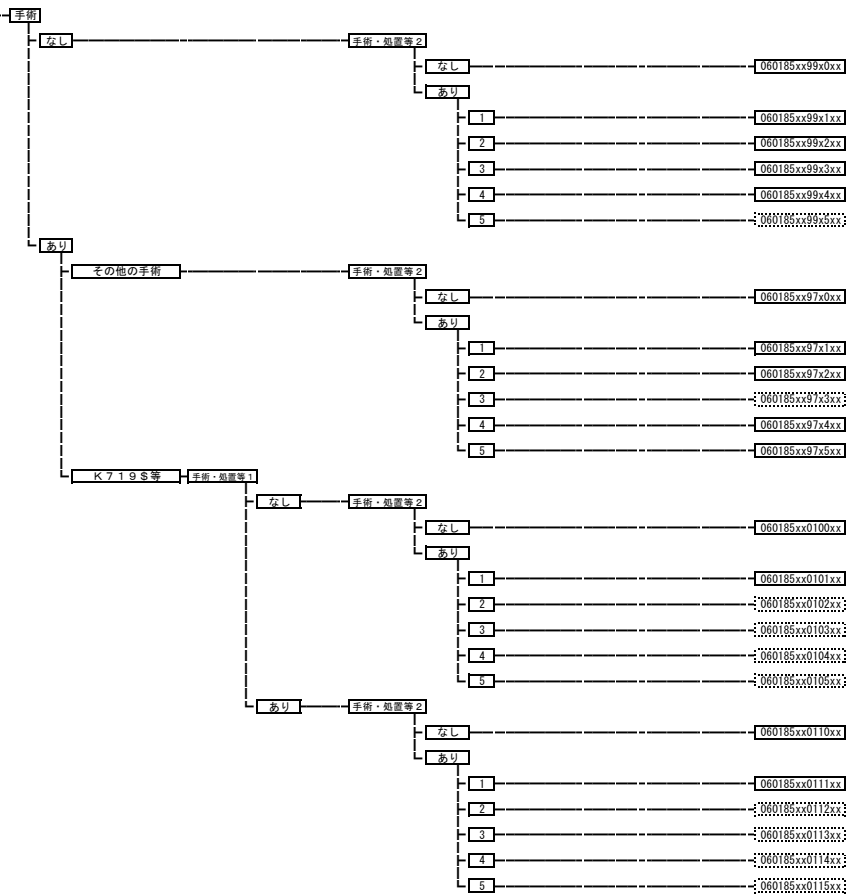
060180 クロウン病等

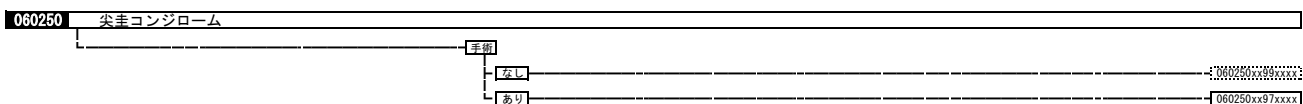
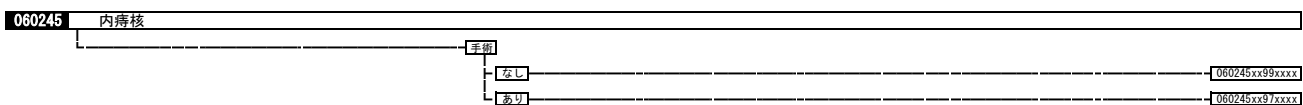
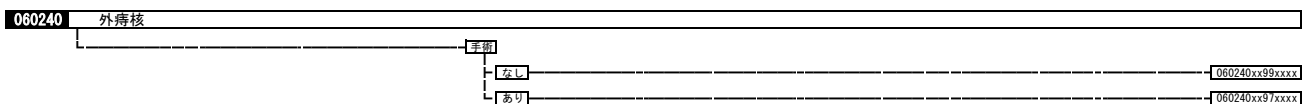
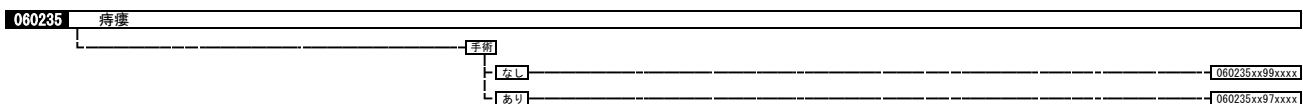
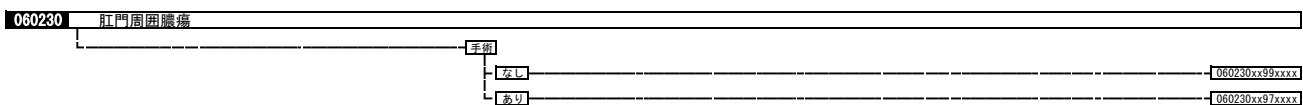
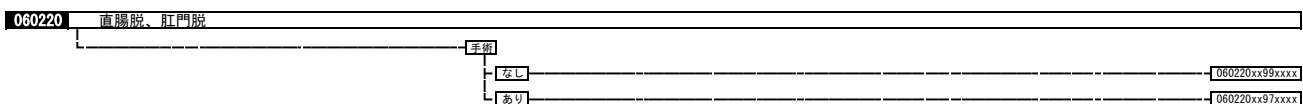
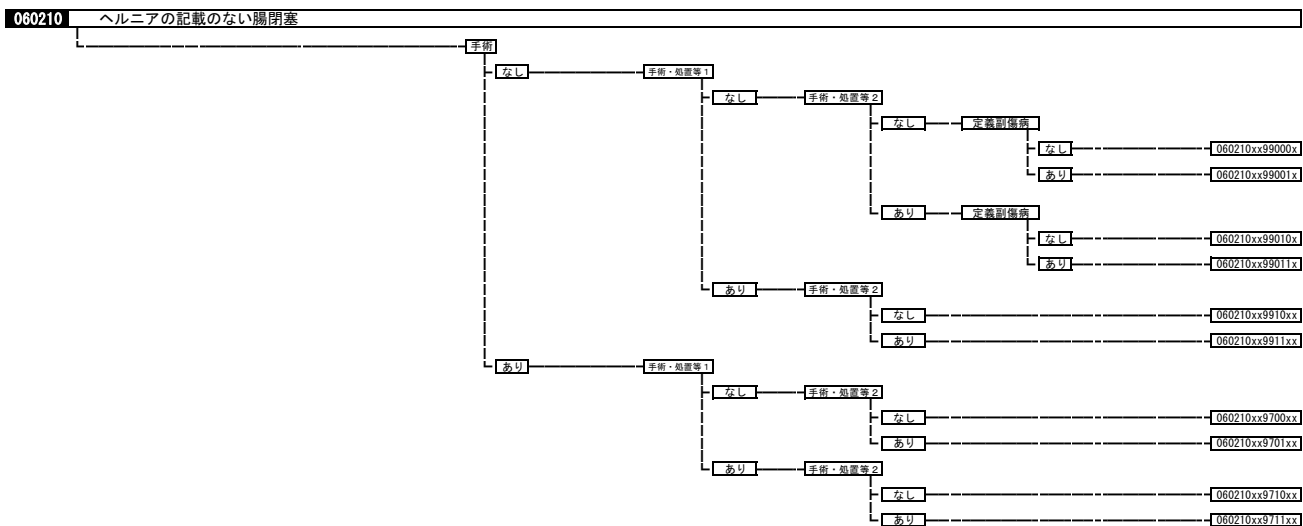
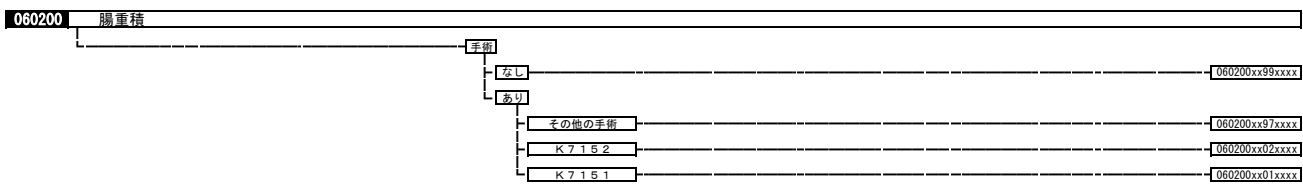
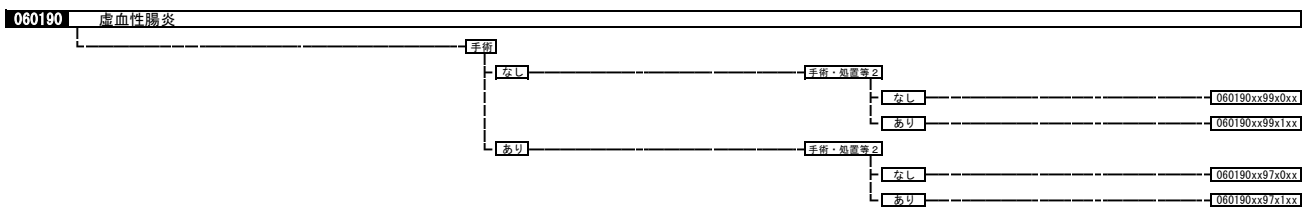
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: アダリムマブ
 3: 血球成分除去療法
 4: インフリキシマブ

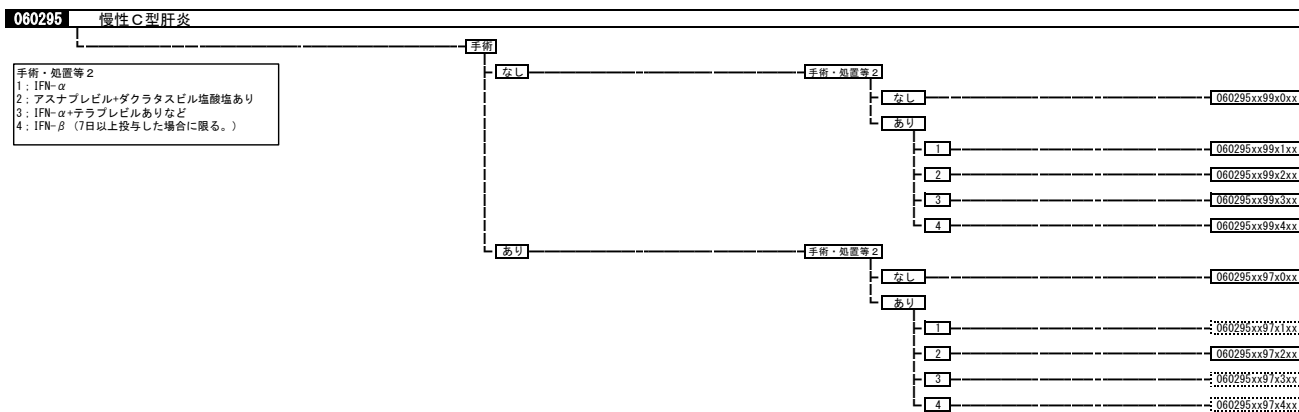
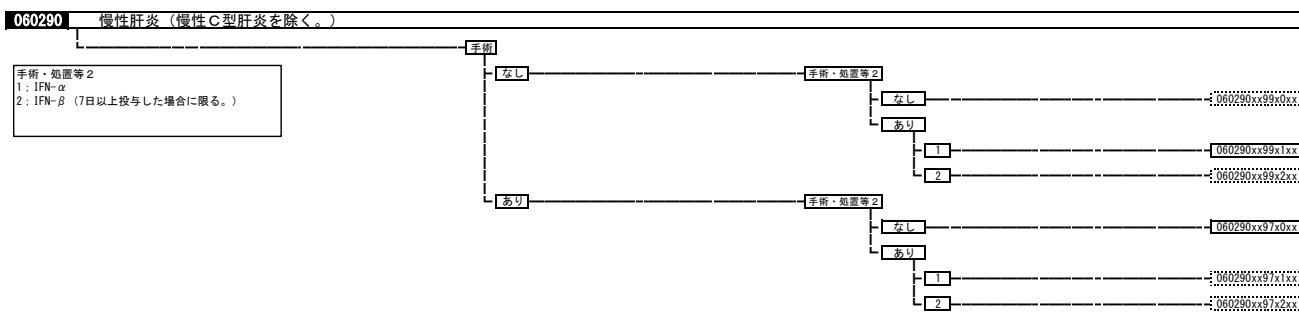
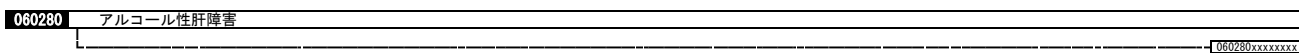
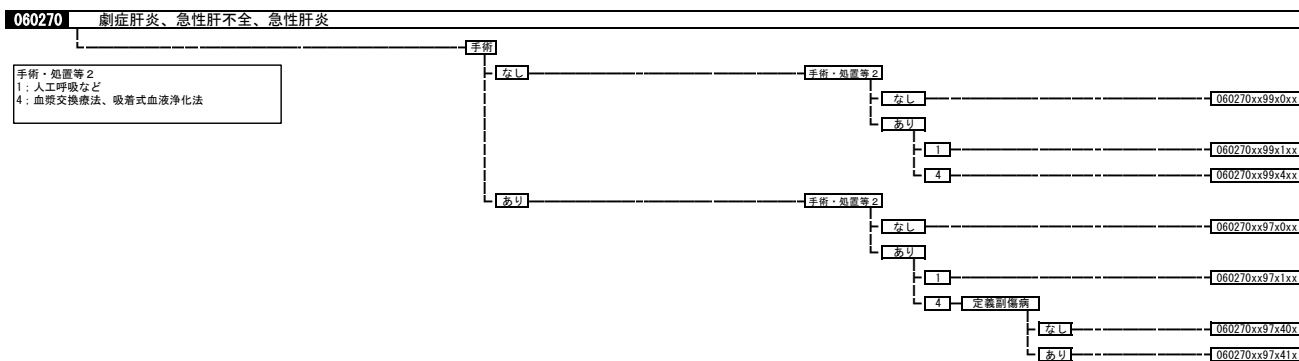
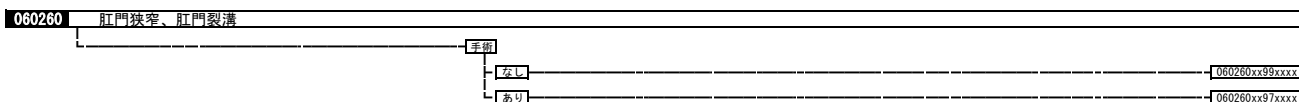


060185 潰瘍性大腸炎

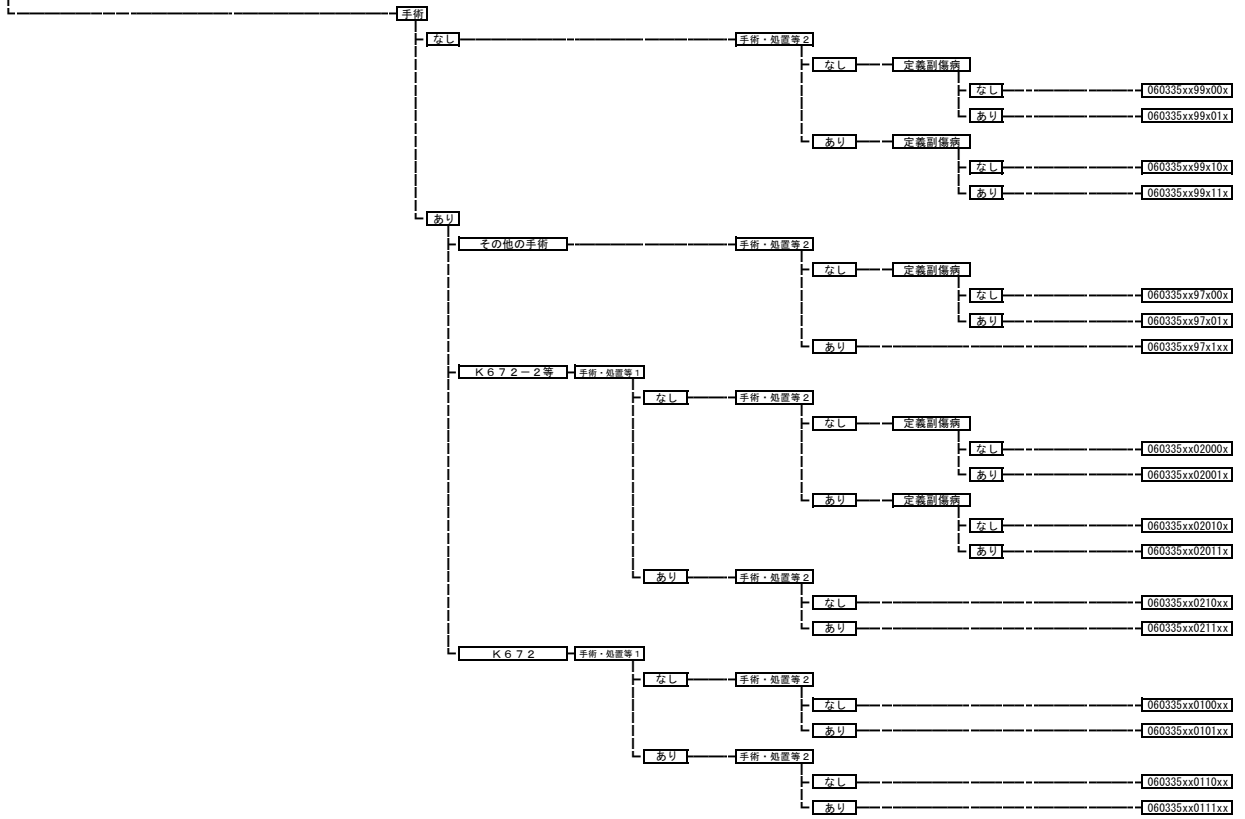
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: タクロリムス (外用薬を除く。)、アザチオプリン
 3: アダリムマブ
 4: 血球成分除去療法
 5: インフリキシマブ



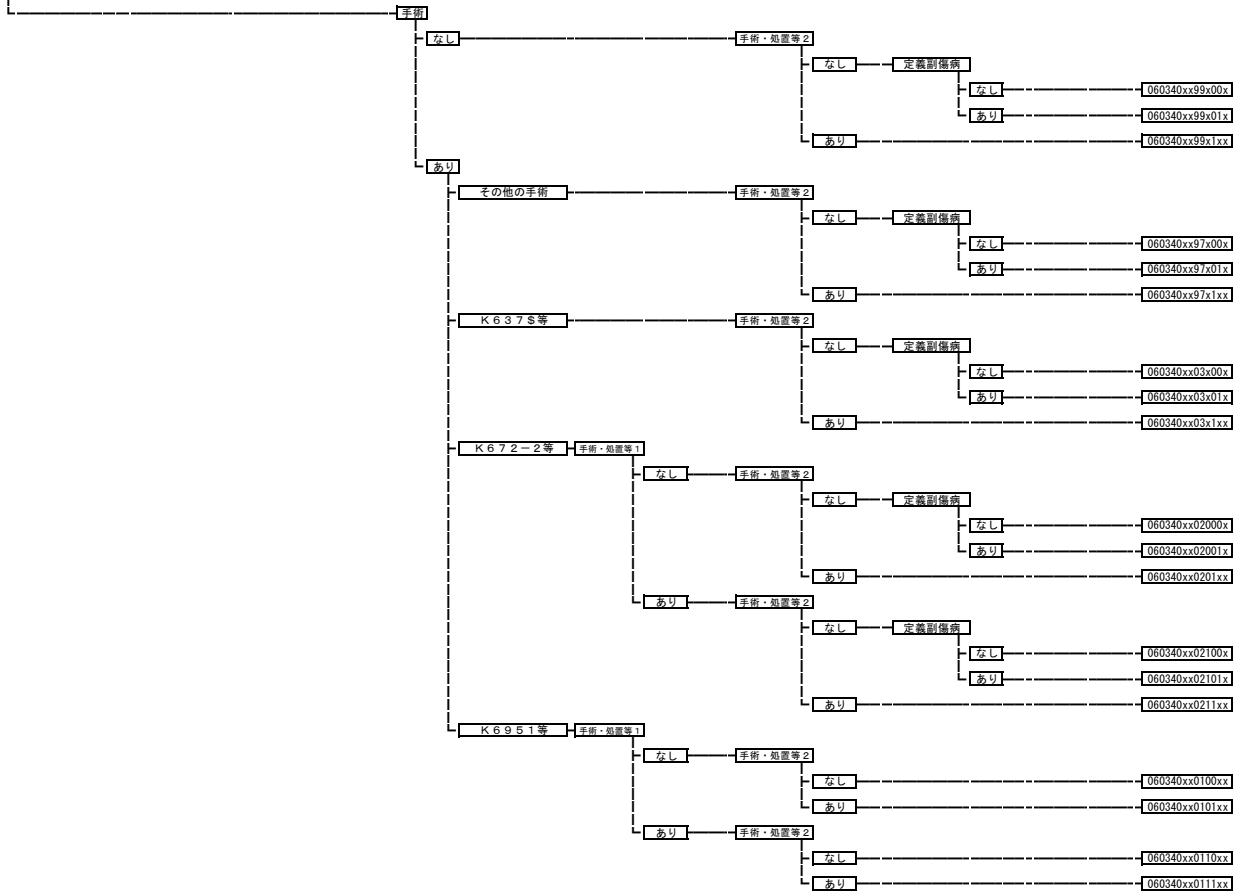




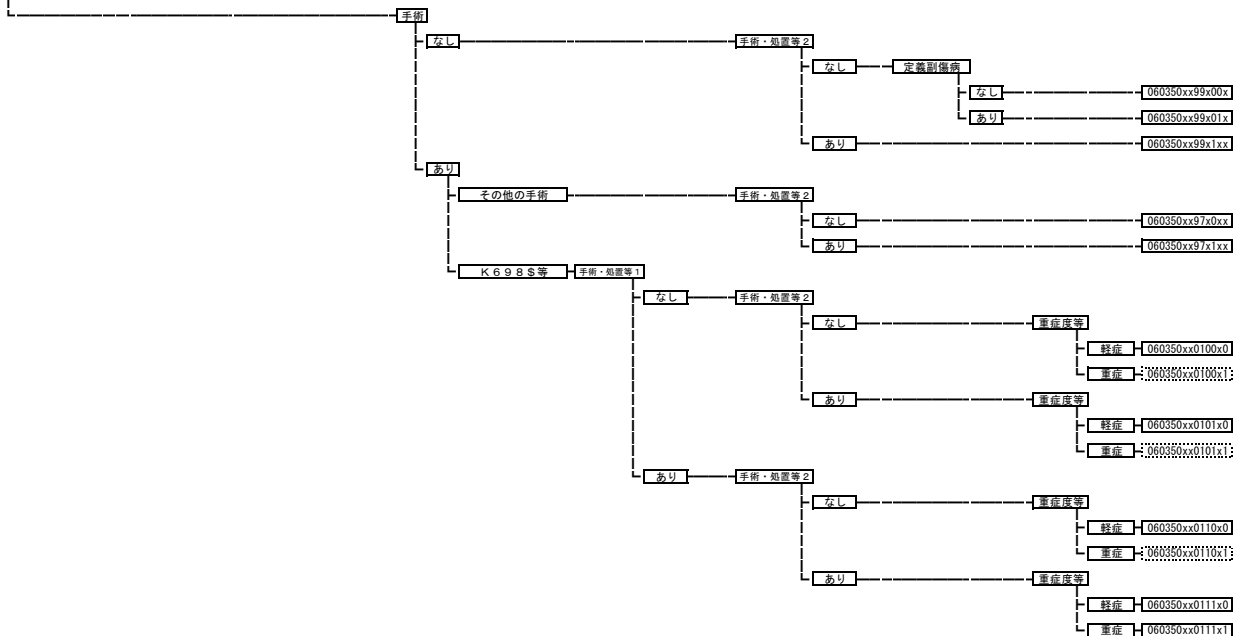
060335 胆嚢水腫、胆嚢炎等



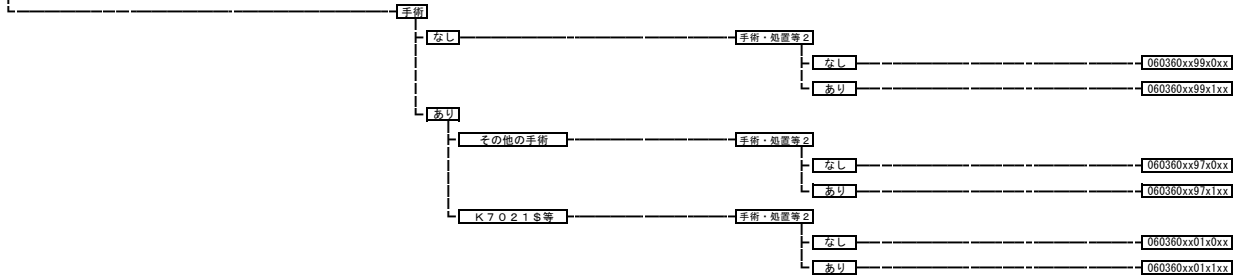
060340 胆管（肝内外）結石、胆管炎



060350 急性肺炎

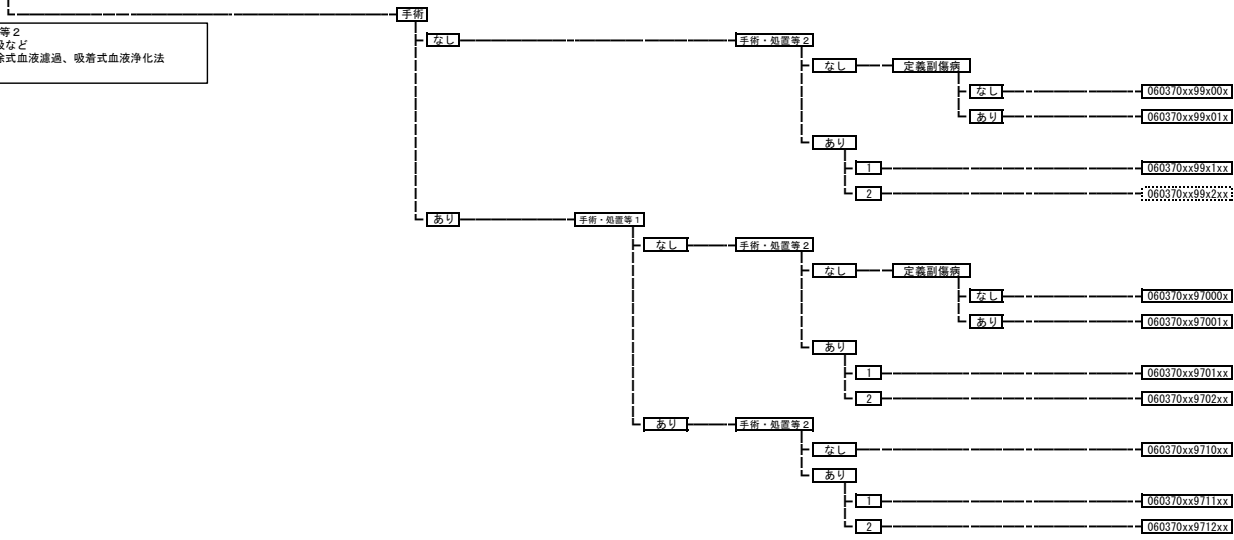


060360 慢性肺炎（腔囊胞を含む。）

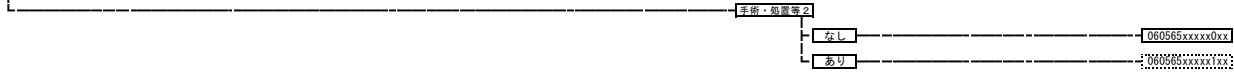


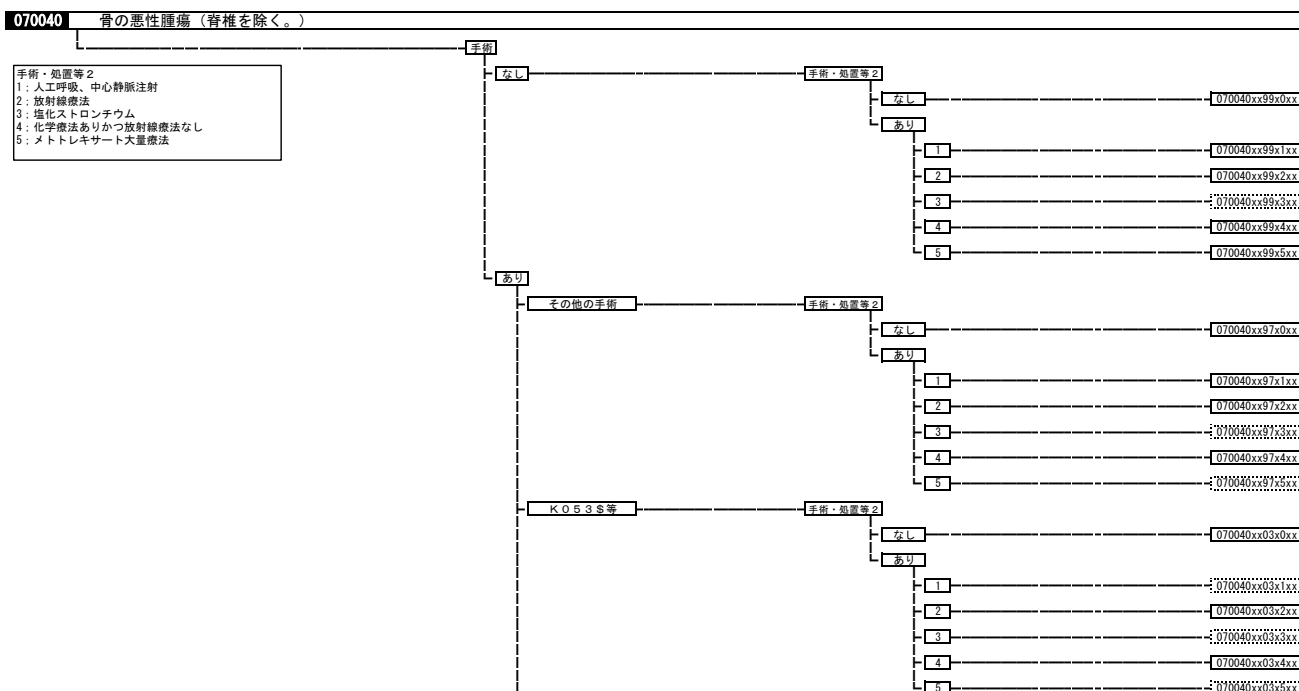
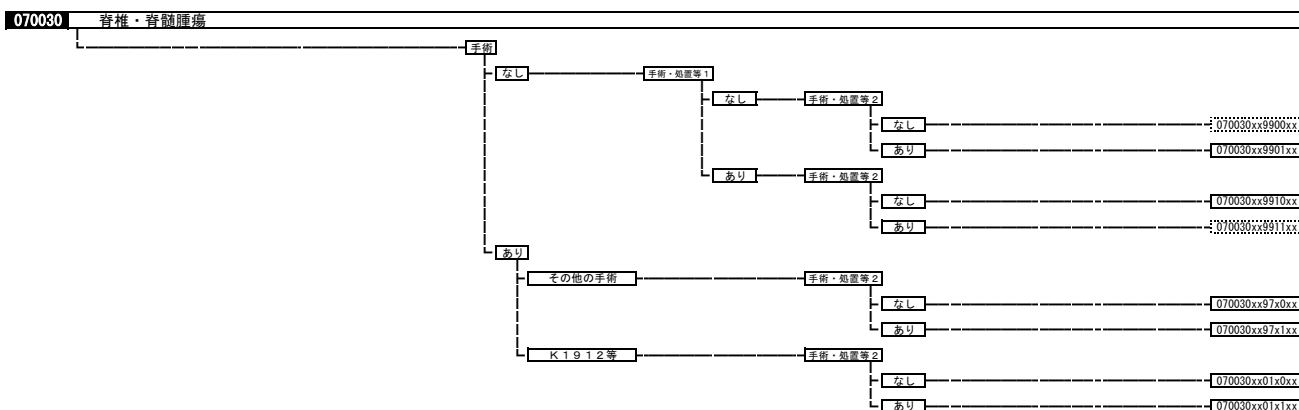
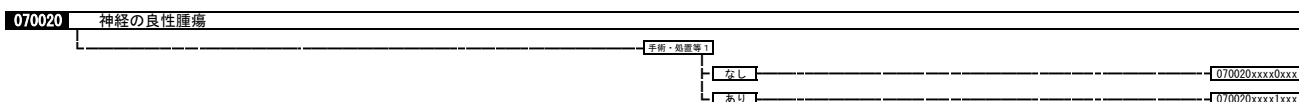
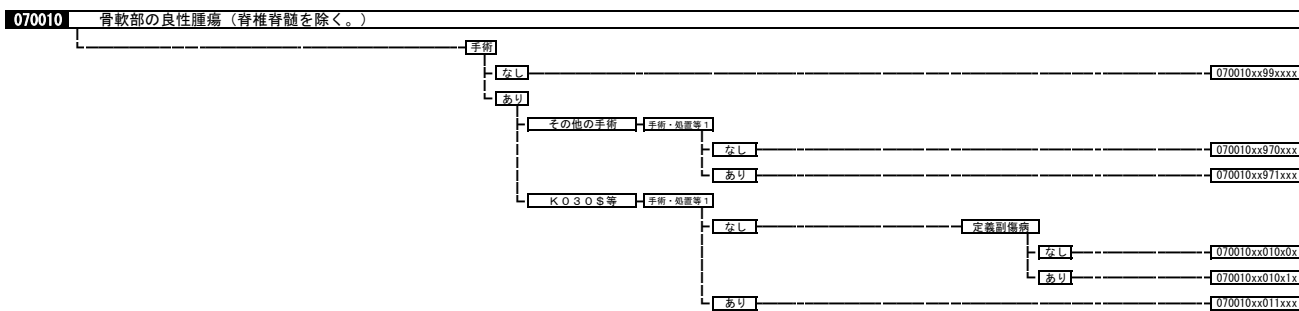
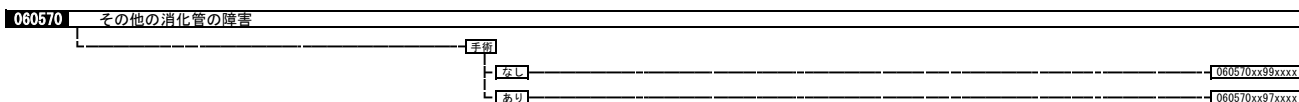
060370 腹膜炎、腹腔内膿瘍（女性器臓器を除く。）

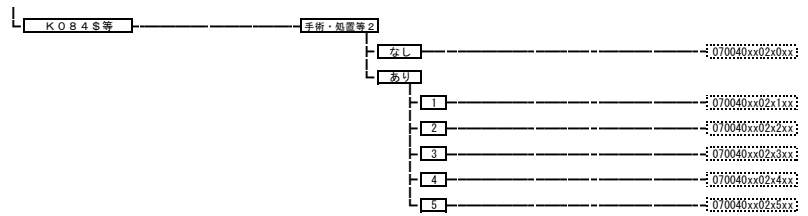
手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 持続緩徐式血液濾過、吸着式血液浄化法



060565 顎変形症

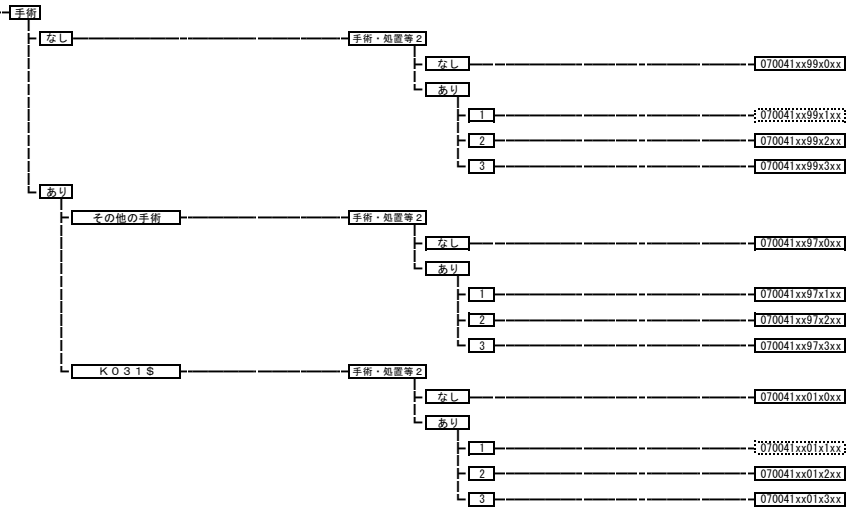




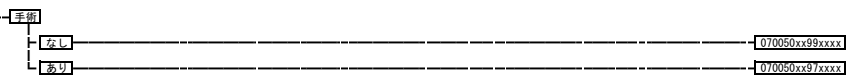


070041 軟部の悪性腫瘍（脊髄を除く。）

手術・処置等2
 1：人工呼吸、中心静脈注射
 2：放射線療法
 3：化学療法ありかつ放射線療法なし



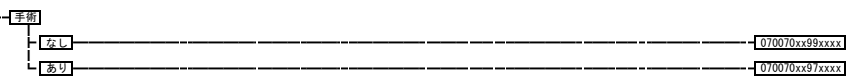
070050 肩関節炎、肩の障害（その他）



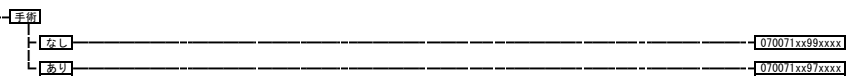
070060 手肘の関節炎

070060xxxxxxxx

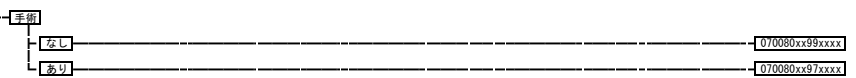
070070 骨髓炎（上肢）



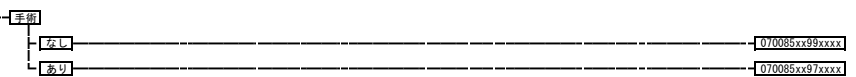
070071 骨髓炎（上肢以外）



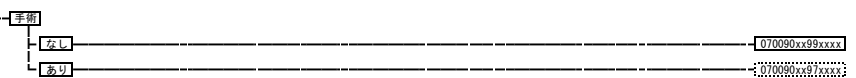
070080 滑膜炎、腱鞘炎、軟骨などの炎症（上肢）



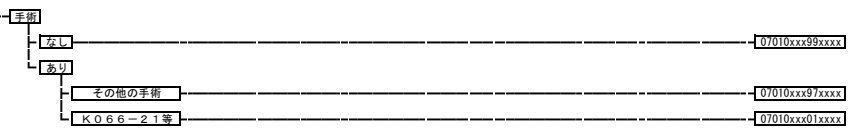
070085 滑膜炎、腱鞘炎、軟骨などの炎症（上肢以外）



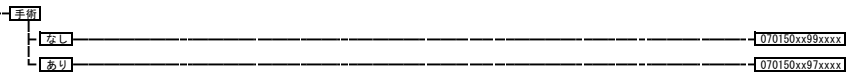
070090 筋炎（感染性を含む。）



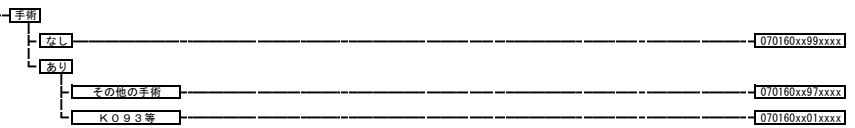
07010x	化膿性関節炎（下肢）	070101 化膿性・結核性股関節炎 070102 化膿性膝関節炎 070103 下肢（股関節以外）関節炎
---------------	------------	---



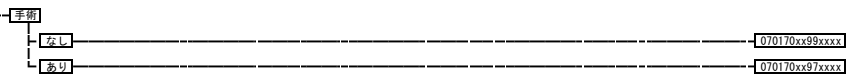
070150	上肢神経障害（胸郭出口症候群を含む。）
---------------	---------------------



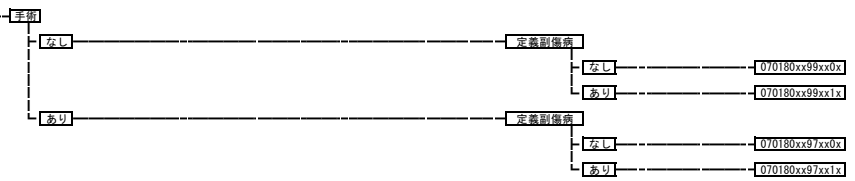
070160	上肢末梢神経麻痺
---------------	----------



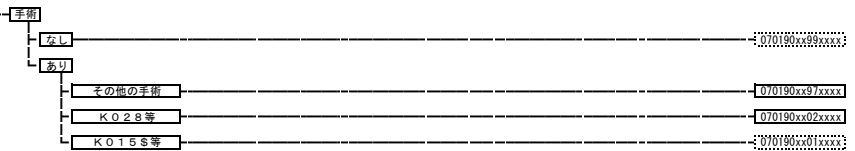
070170	下肢神経疾患
---------------	--------



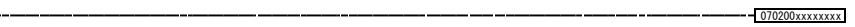
070180	脊椎変形
---------------	------



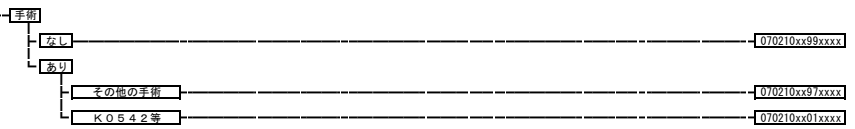
070190	上肢・手の変形（偽関節を除く。）
---------------	------------------



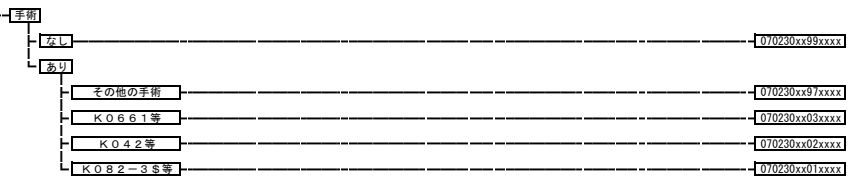
070200	手関節症（変形性を含む。）
---------------	---------------



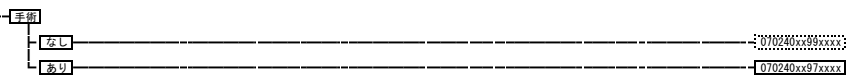
070210	下肢の変形
---------------	-------

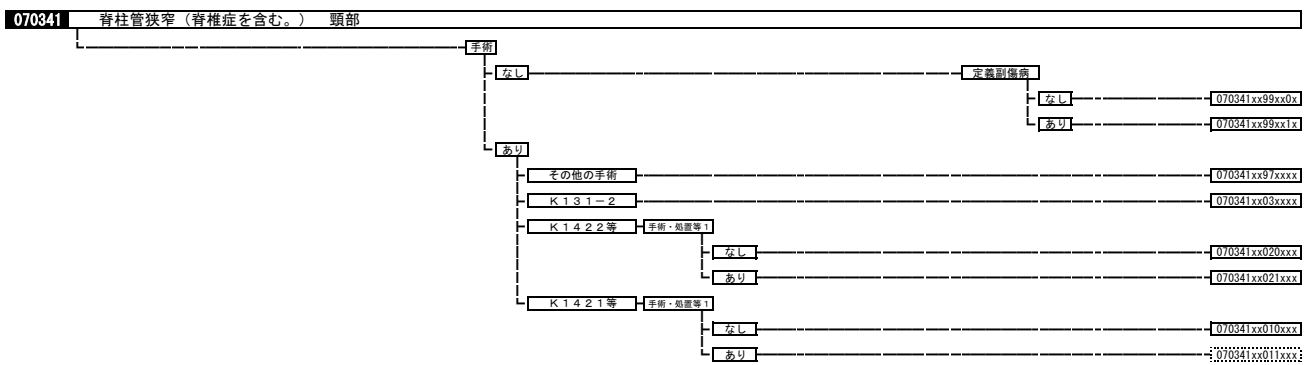
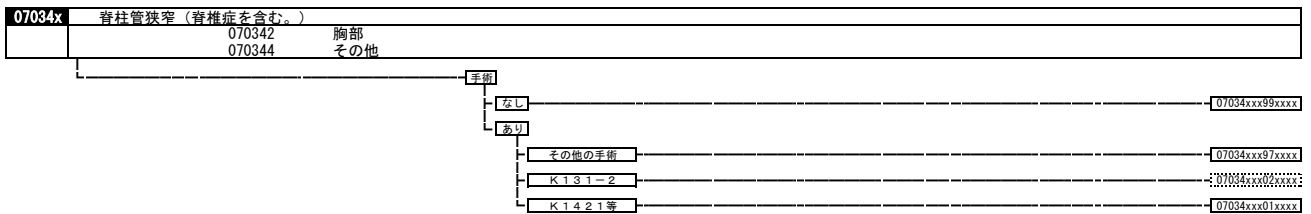
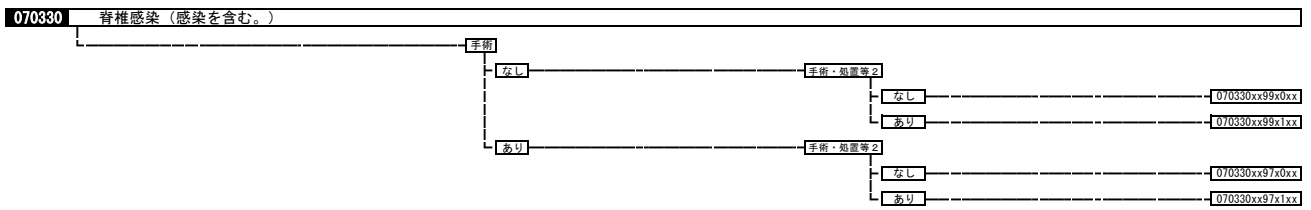
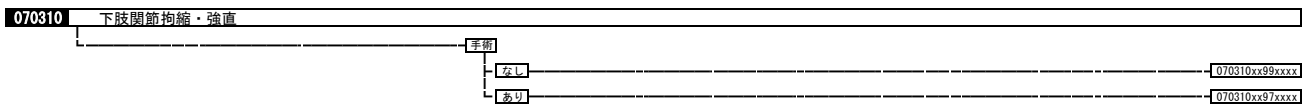
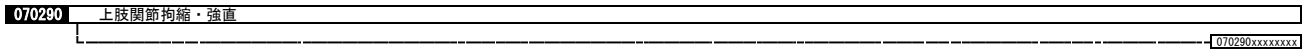
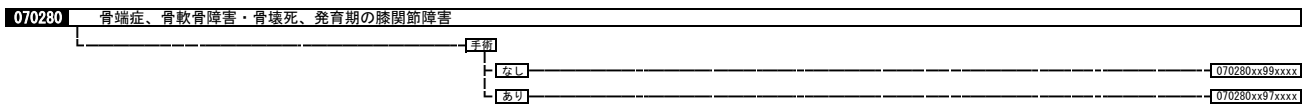
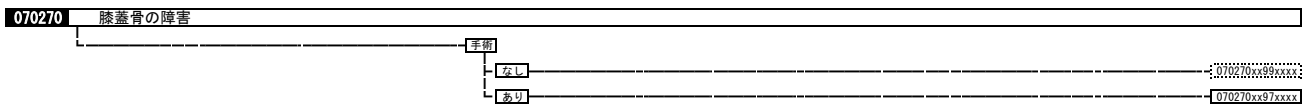
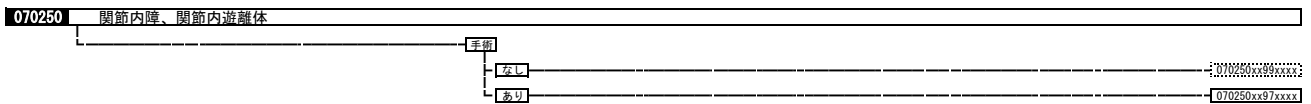


070230	膝関節症（変形性を含む。）
---------------	---------------



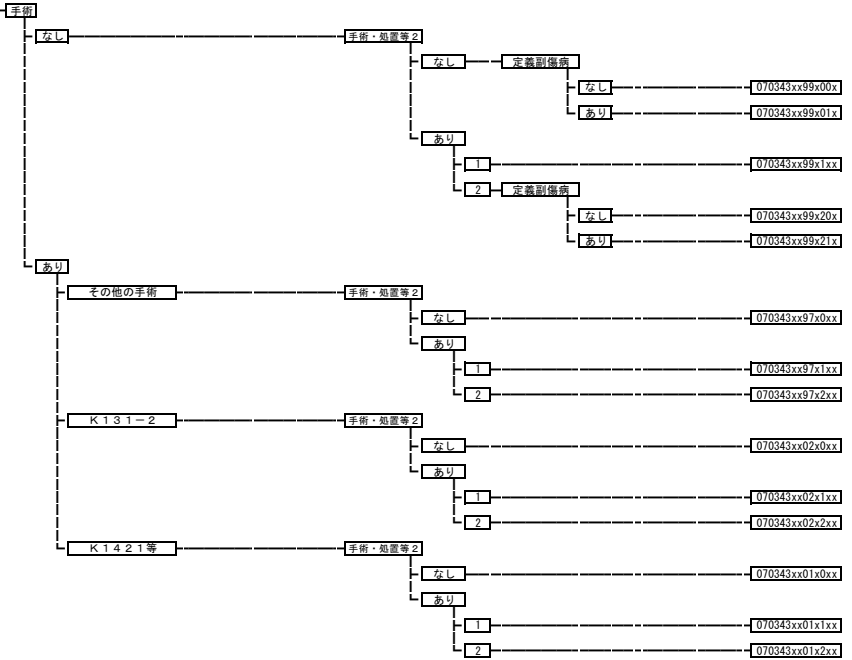
070240	動揺関節症
---------------	-------



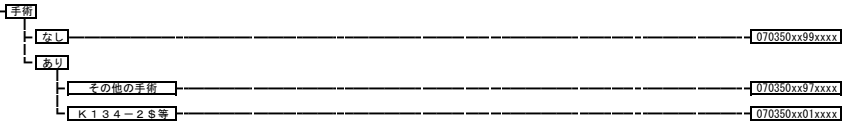


070343 脊柱管狭窄（脊椎症を含む。） 腰部骨盤、不安定椎

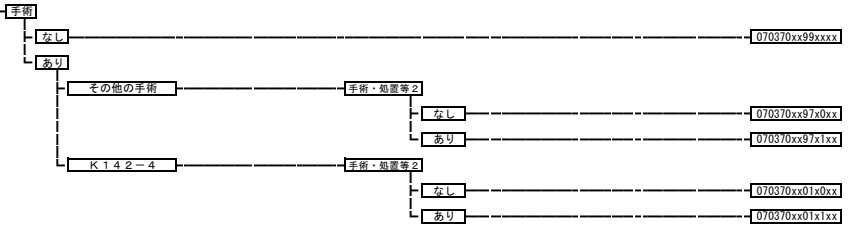
手術・処置等 2
 1: 脳神経造影剤使用撮影加算
 2: 神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用）
 仙骨部硬膜外ブロックなど



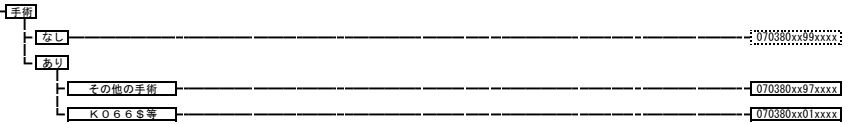
070350 椎間板変性、ヘルニア



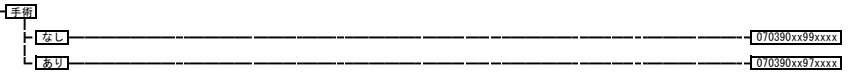
070370 脊椎骨粗鬆症



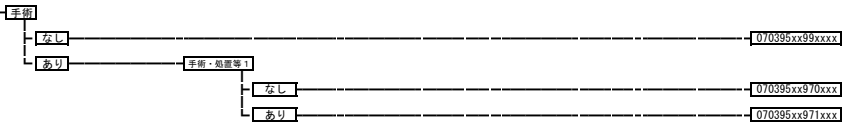
070380 ガングリオン



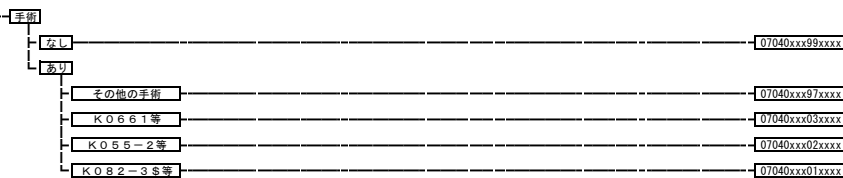
070390 線維芽細胞性腫瘍



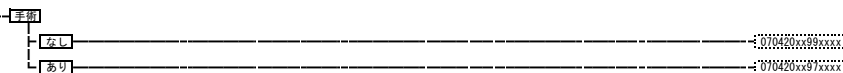
070395 壊死性筋膜炎



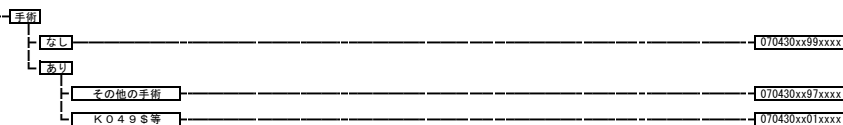
07040x	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含む。）
	070401 股関節骨頭壊死
	070402 股関節症（変形性を含む。）



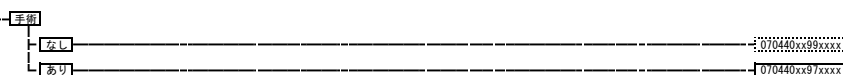
070420	大腿骨頭すべり症
---------------	----------



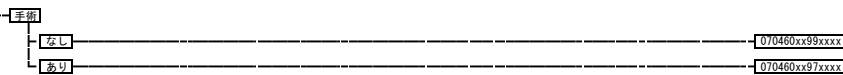
070430	神経栄養養症、骨成長障害、骨障害（その他）
---------------	-----------------------



070440	色素性絨毛結節性滑膜炎
---------------	-------------

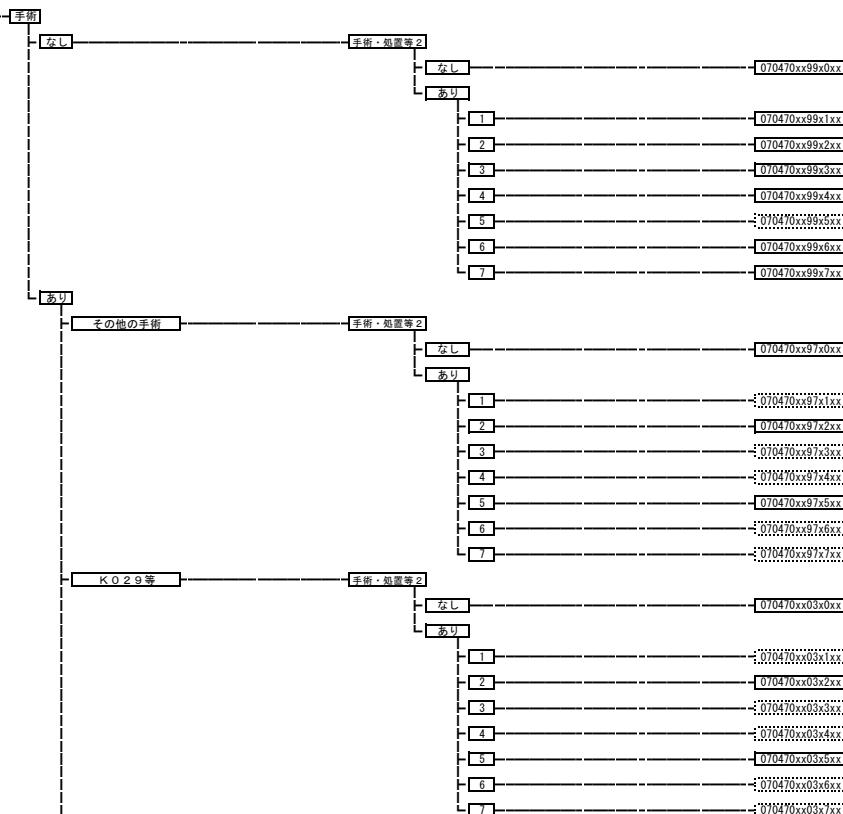


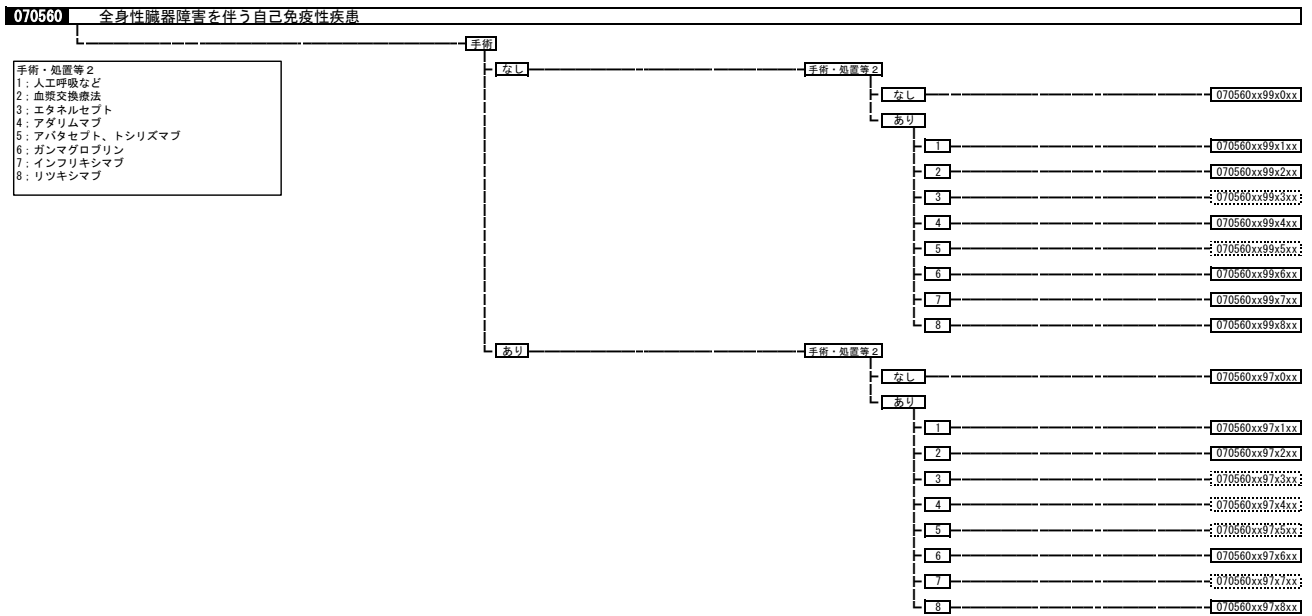
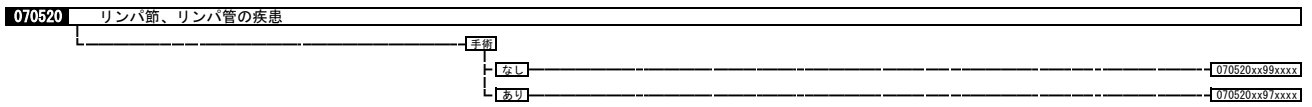
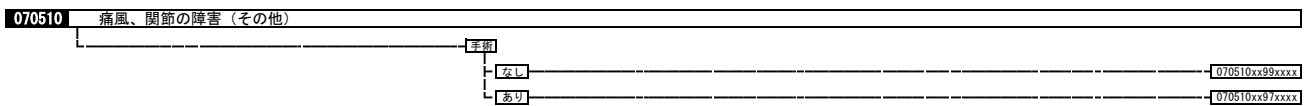
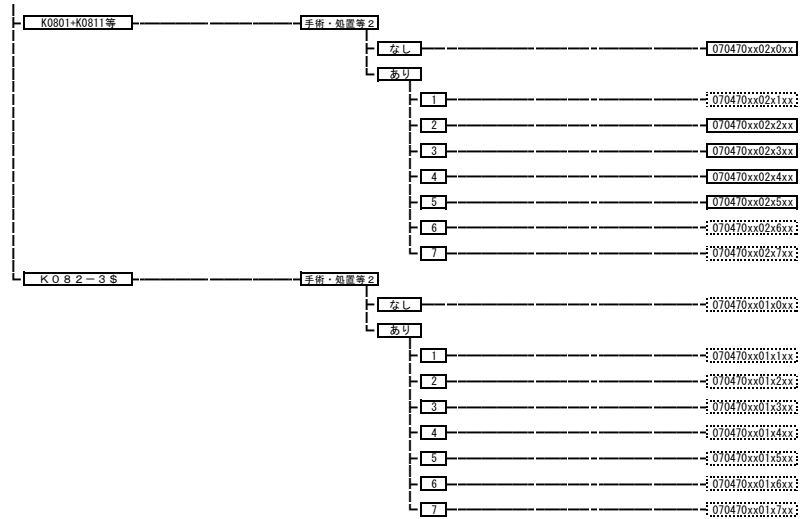
070460	股関節ベルテス病
---------------	----------

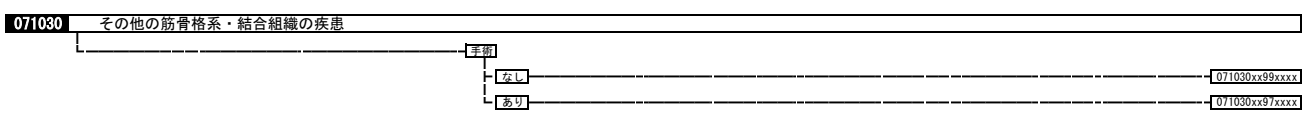
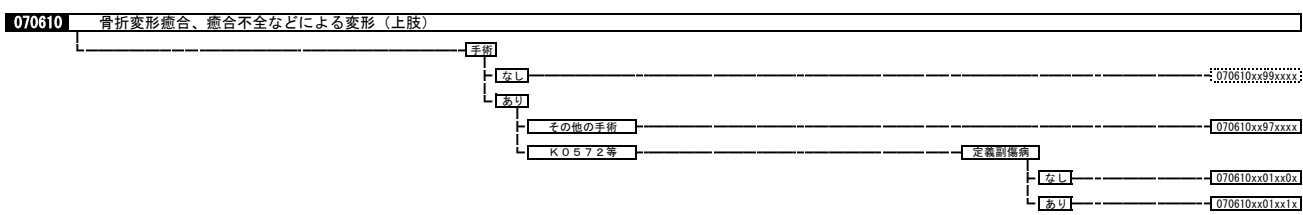
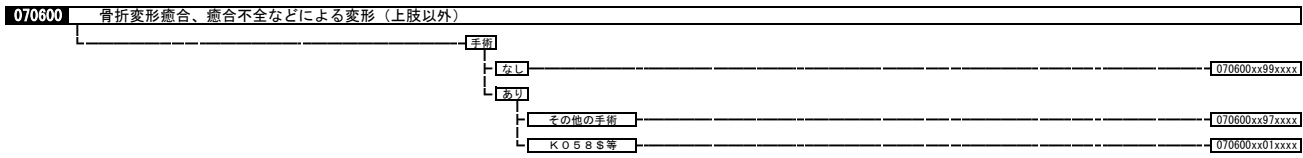
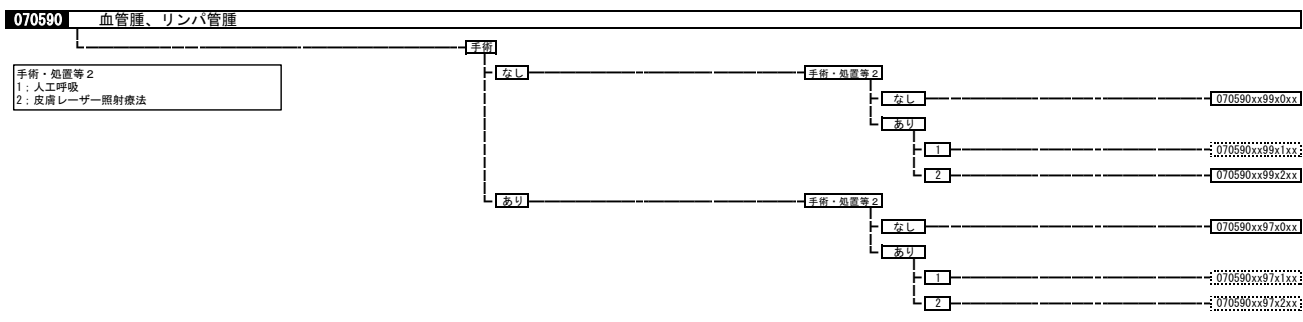
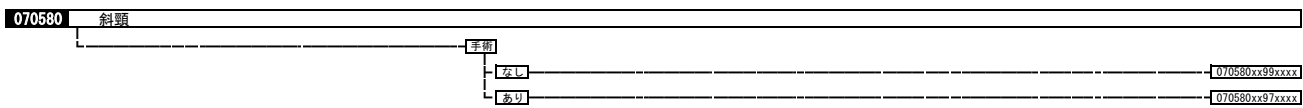
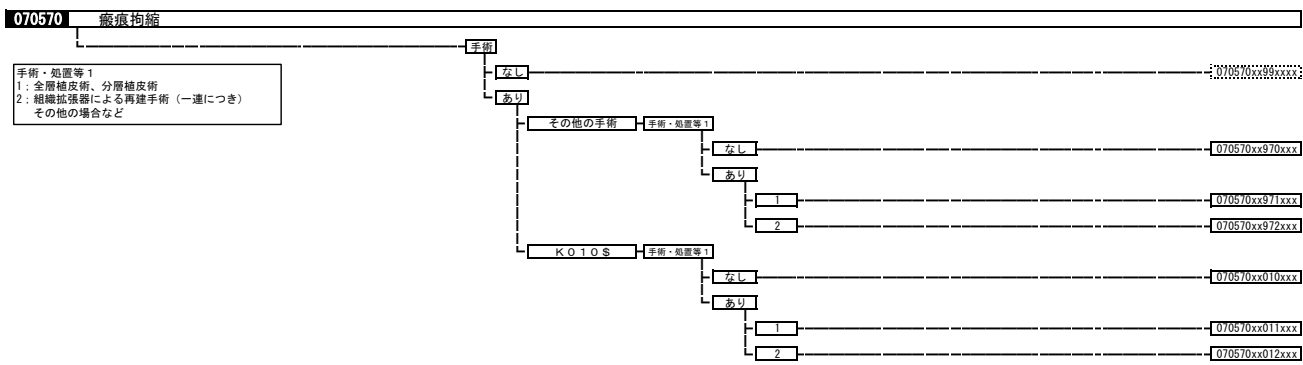


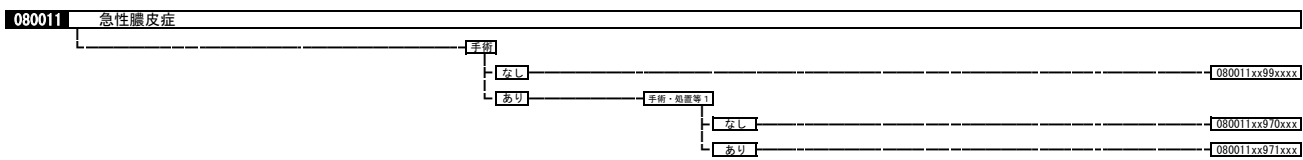
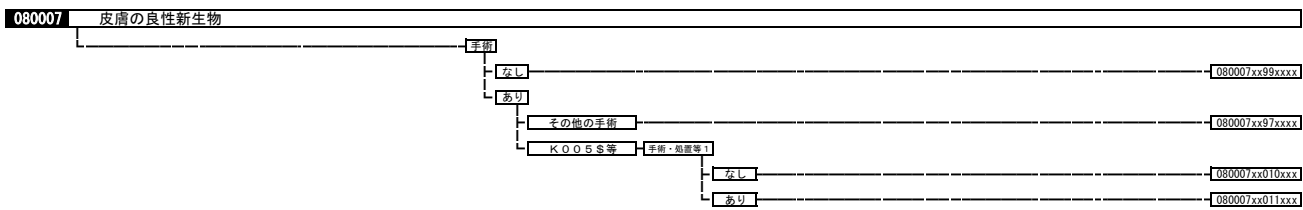
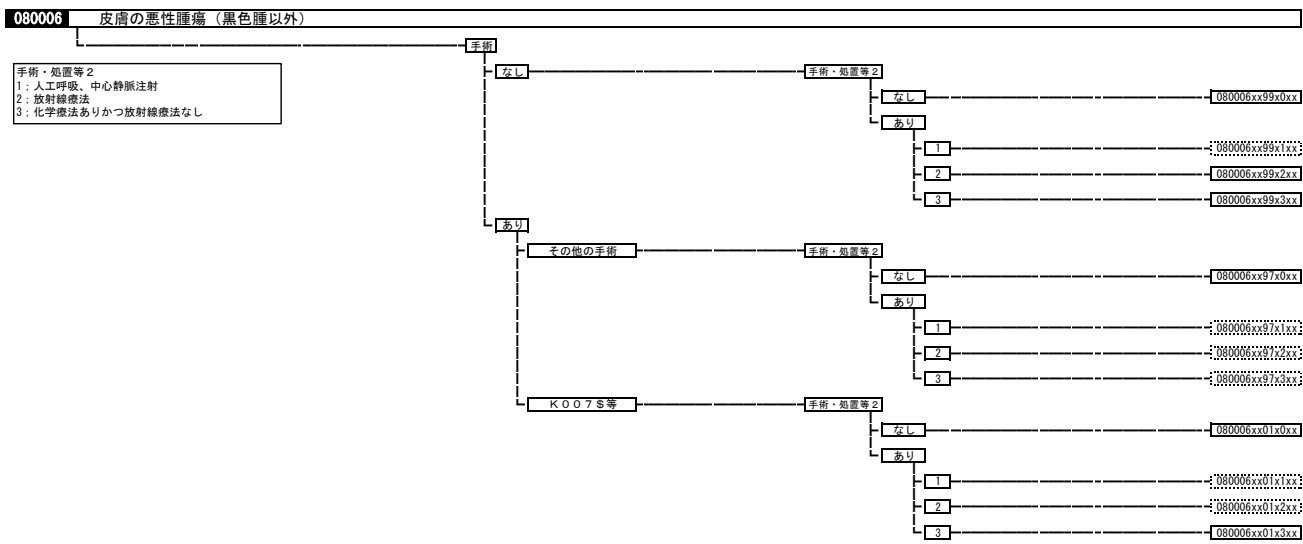
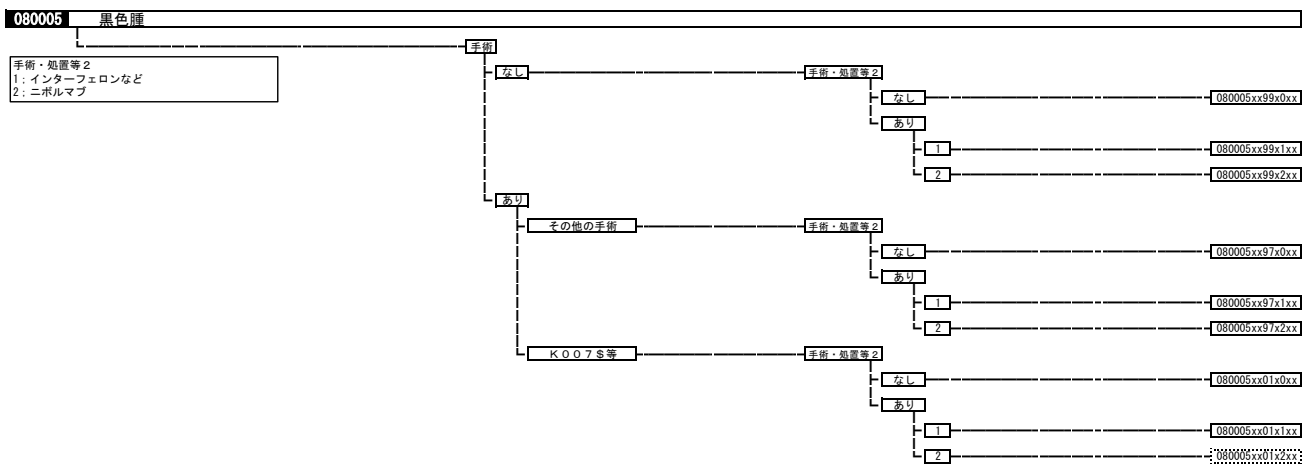
070470	関節リウマチ
---------------	--------

- 手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: リハビリテーション
 3: エタネルセプト
 4: トファシチニブクエン酸塩など
 5: アバタセプト、トシリズマブ
 6: インフリキシマブ
 7: インフリキシマブ（強直性脊椎炎の場合）







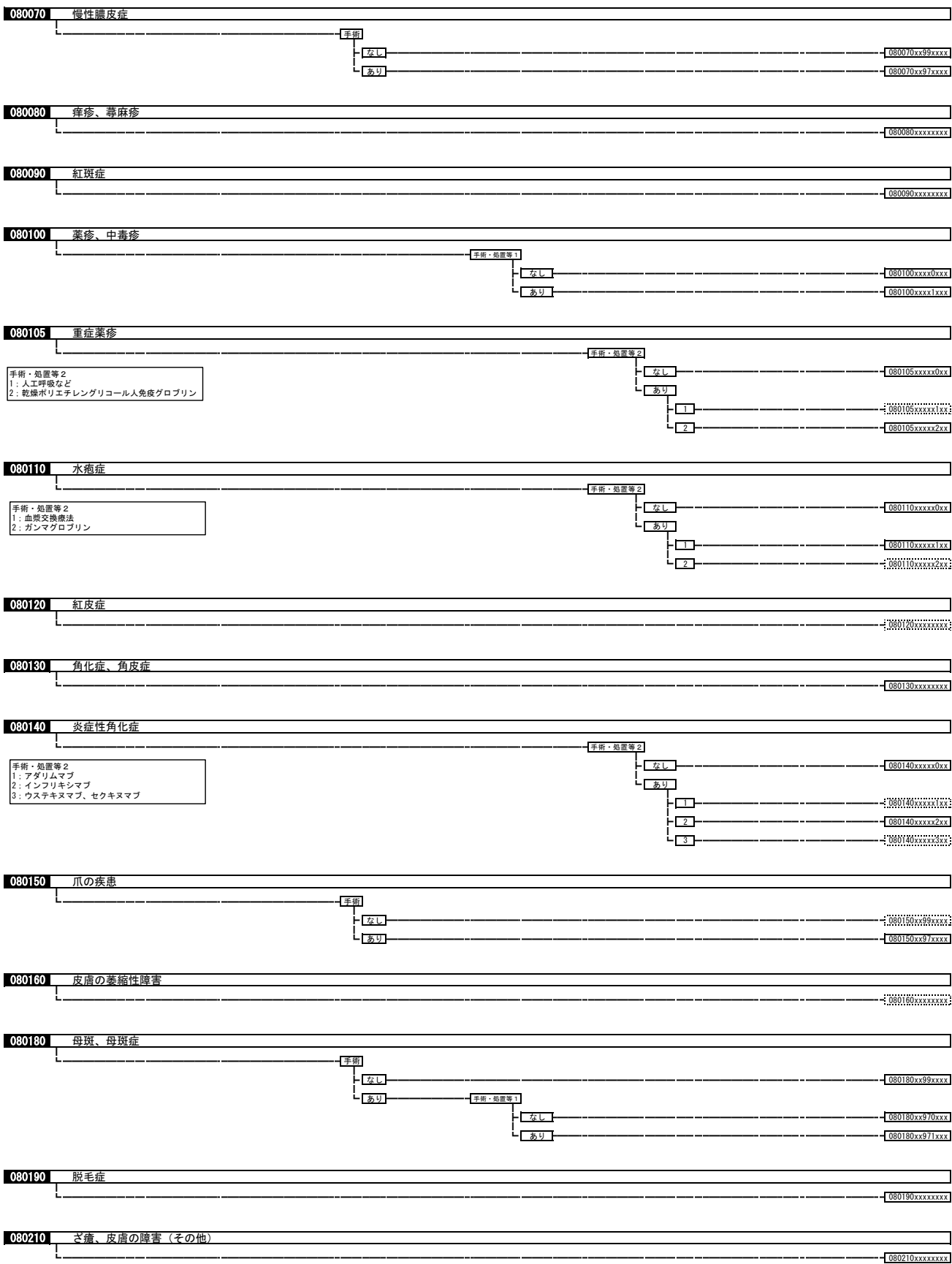


080020 帯状疱疹
080020xxxxxxxxx

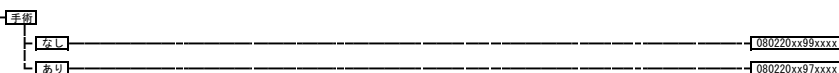
080030 疱疹（帯状疱疹を除く。）、その類症
080030xxxxxxxxx

080040 ウイルス性急性発疹症
080040xxxxxxxxx

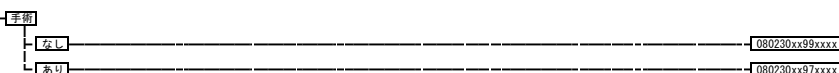
080050 湿疹、皮膚炎群
080050xxxxxxxxx



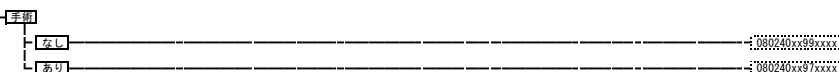
080220 エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害



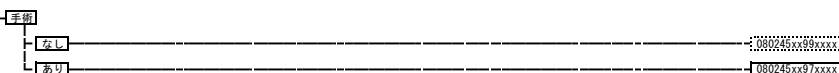
080230 皮膚色素異常症



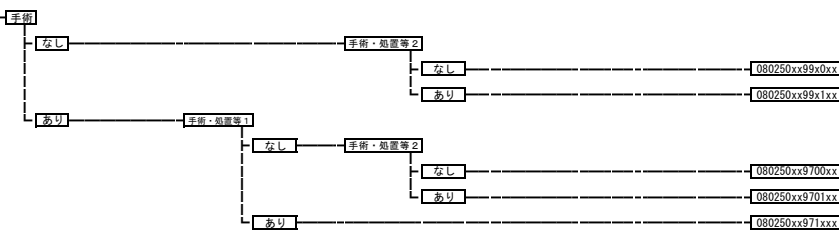
080240 多汗症



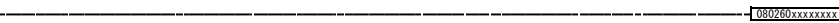
080245 放射線皮膚障害



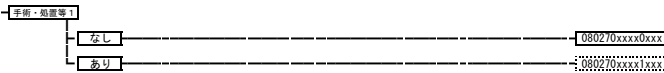
080250 褥瘡潰瘍



080260 その他の皮膚の疾患

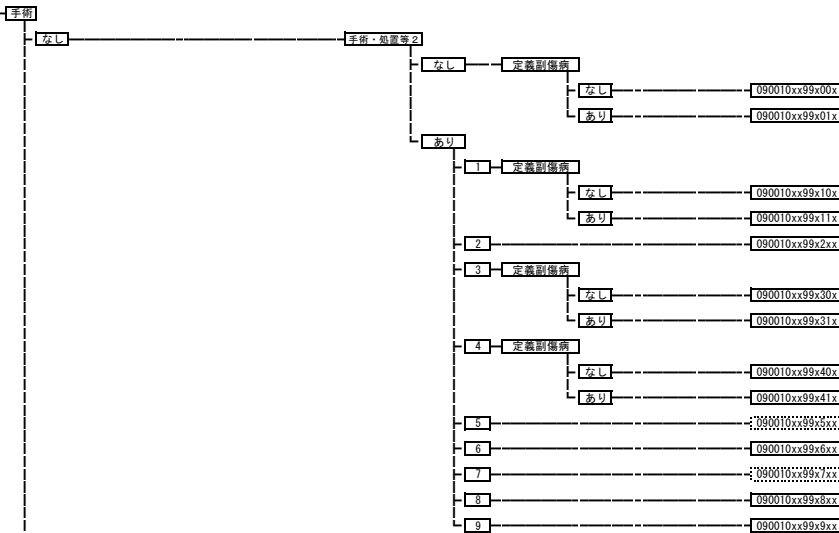


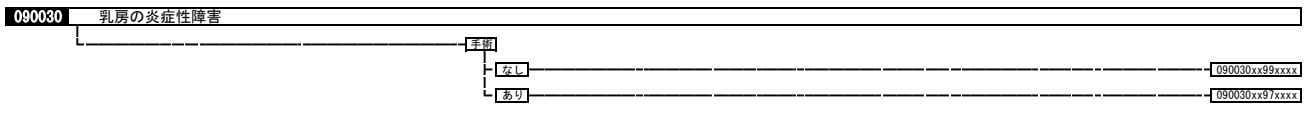
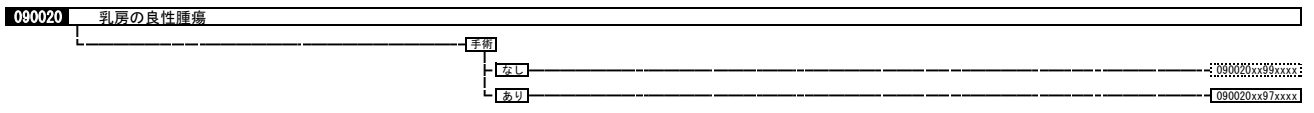
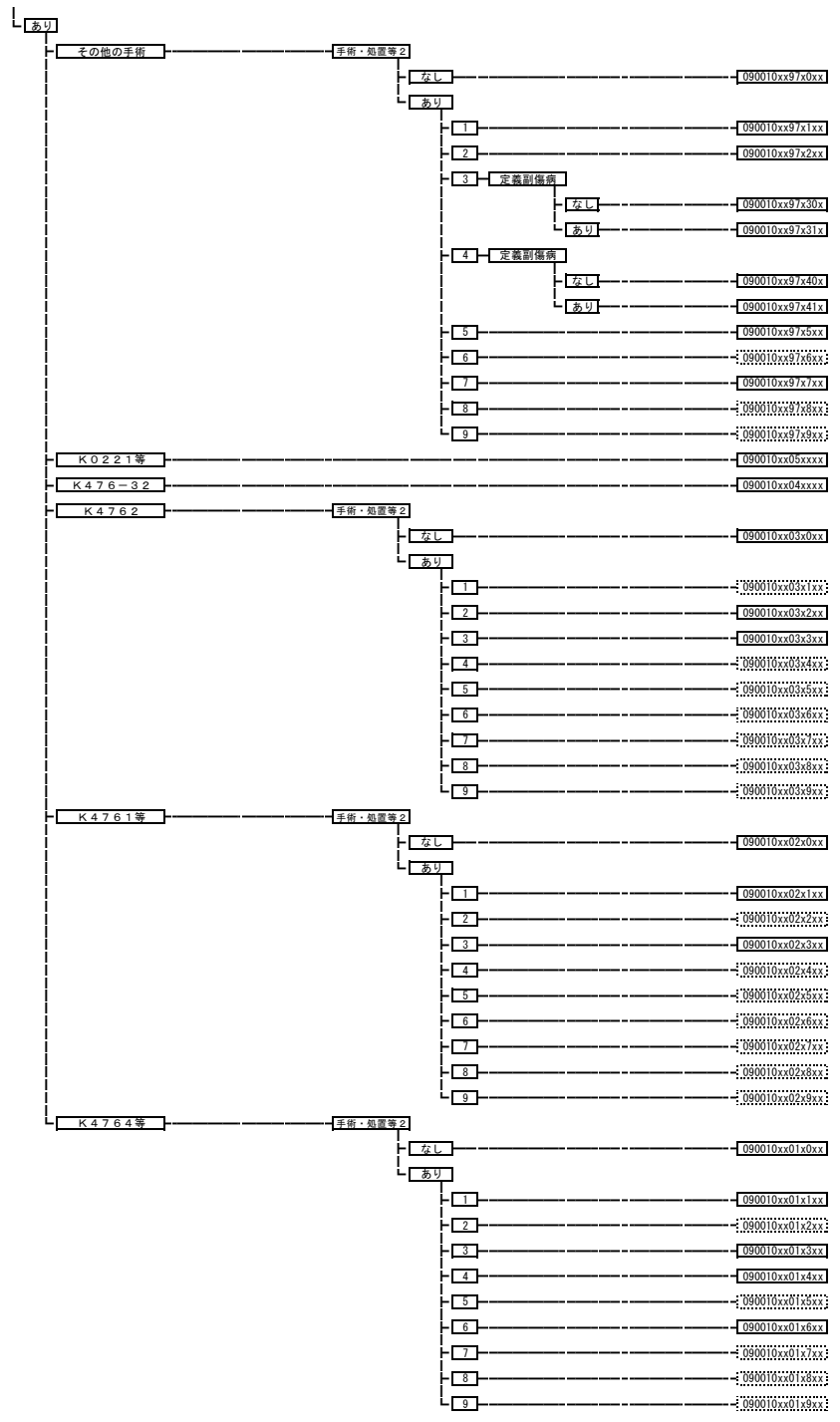
080270 食物アレルギー



090010 乳房の悪性腫瘍

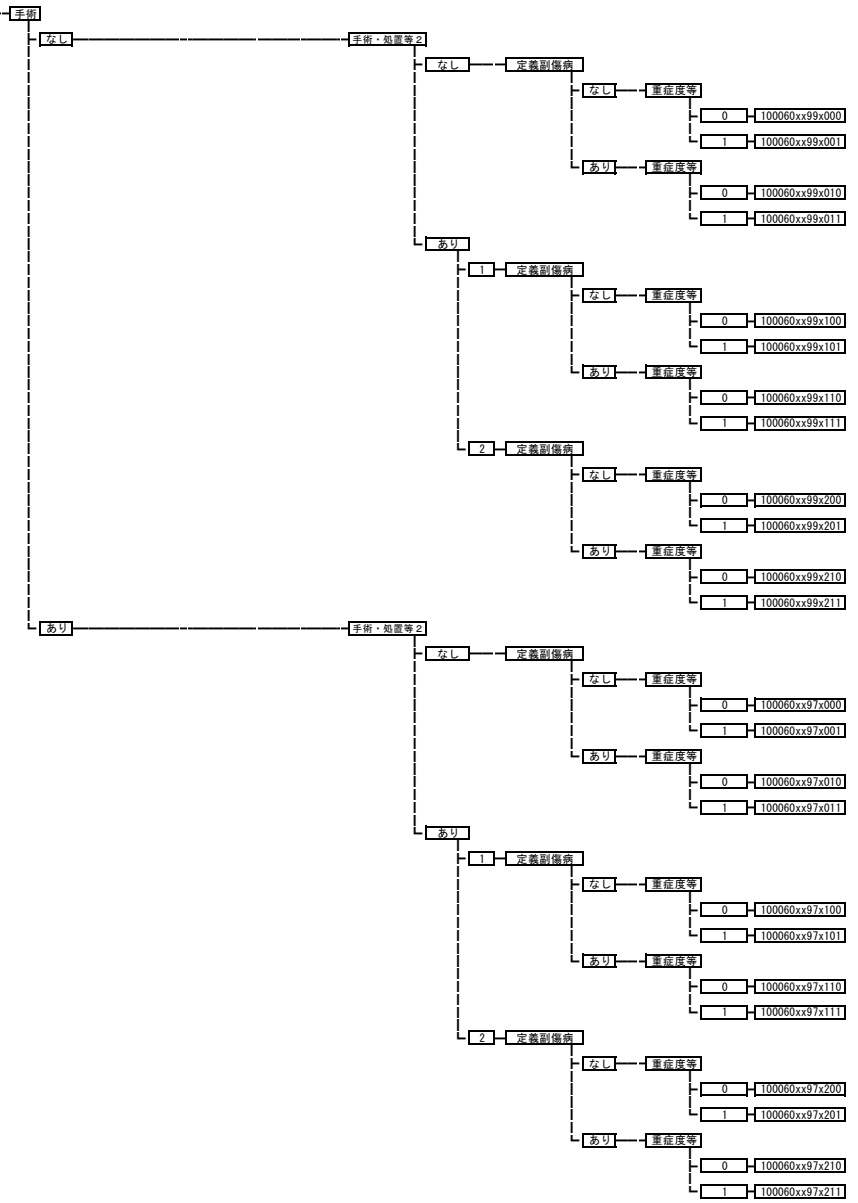
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ドセタキセル水和物など
 5: エリブリンメシル酸塩
 6: トラスツズマブ、パクリタキセル（アルブミン懸濁型）
 7: ベバスズマブ
 8: トラスツズマブ エムタンシン
 9: ベルツズマブ





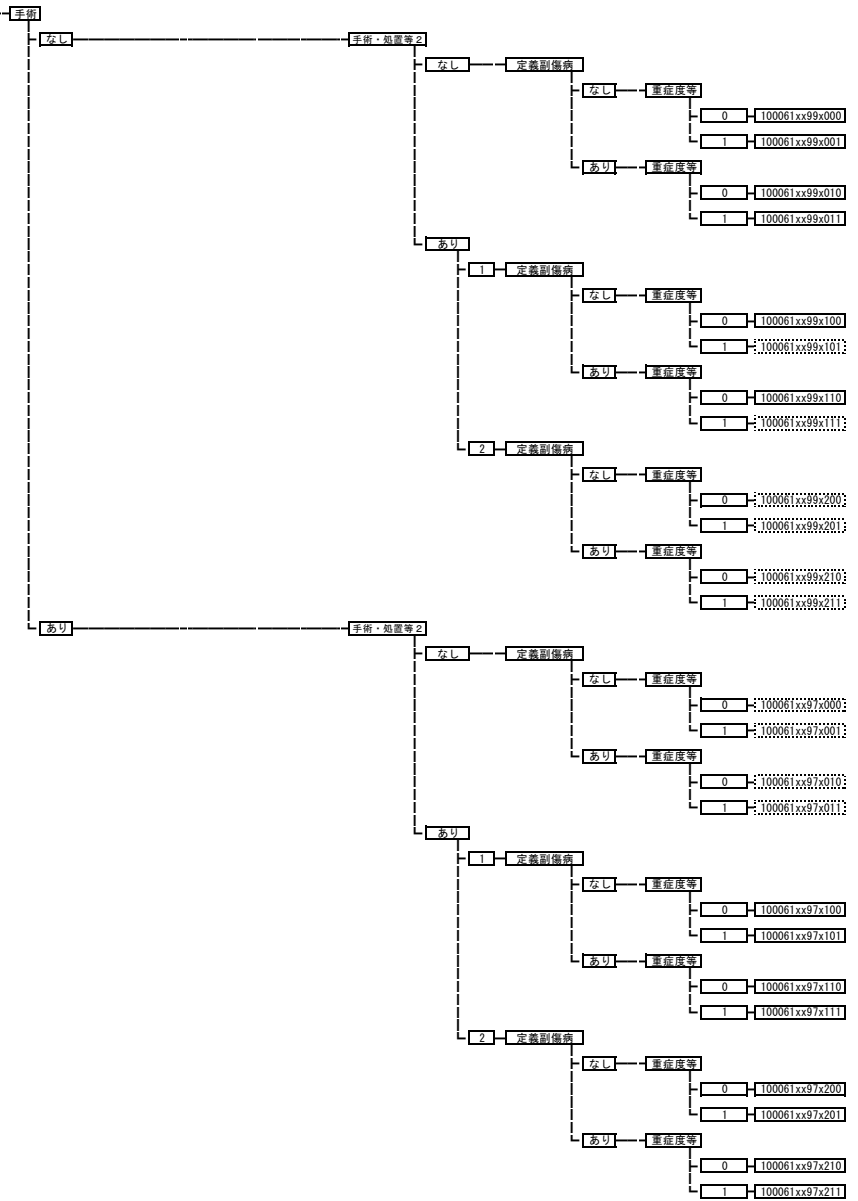
100060 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合



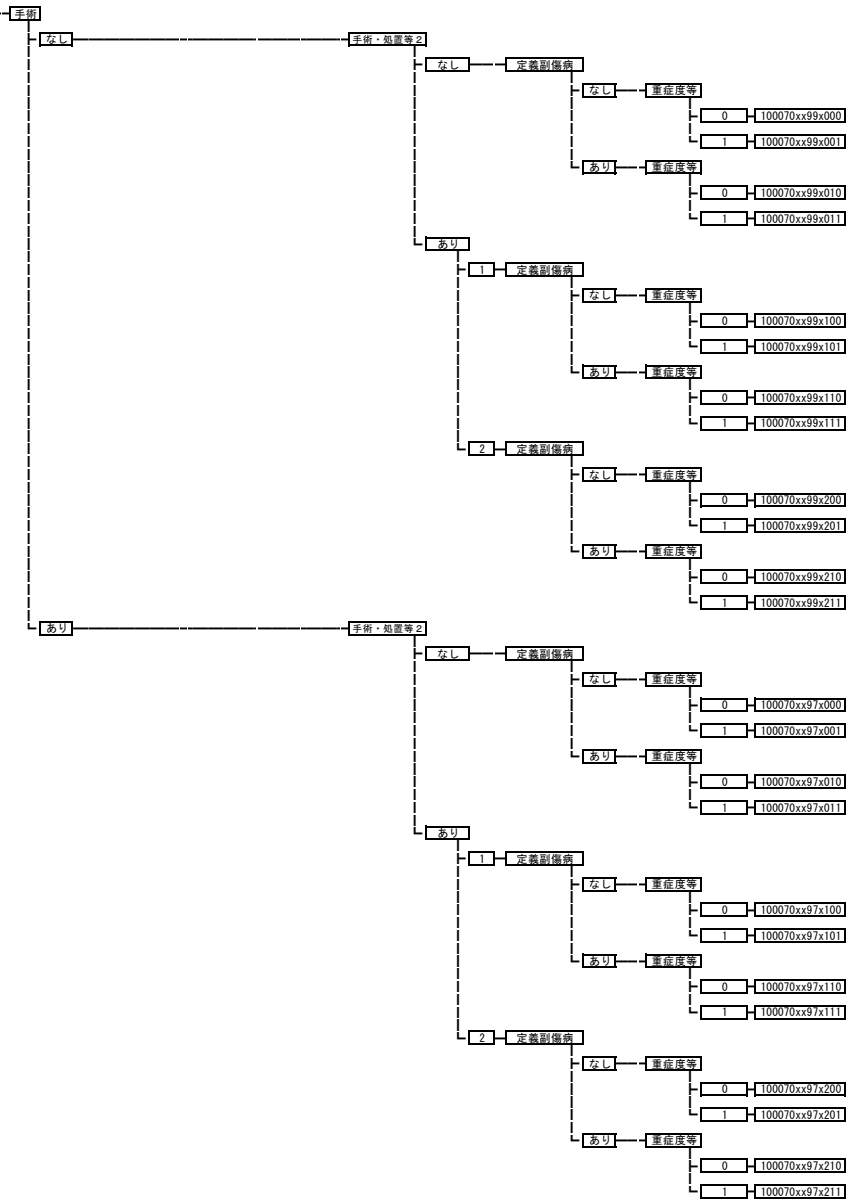
100061 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合



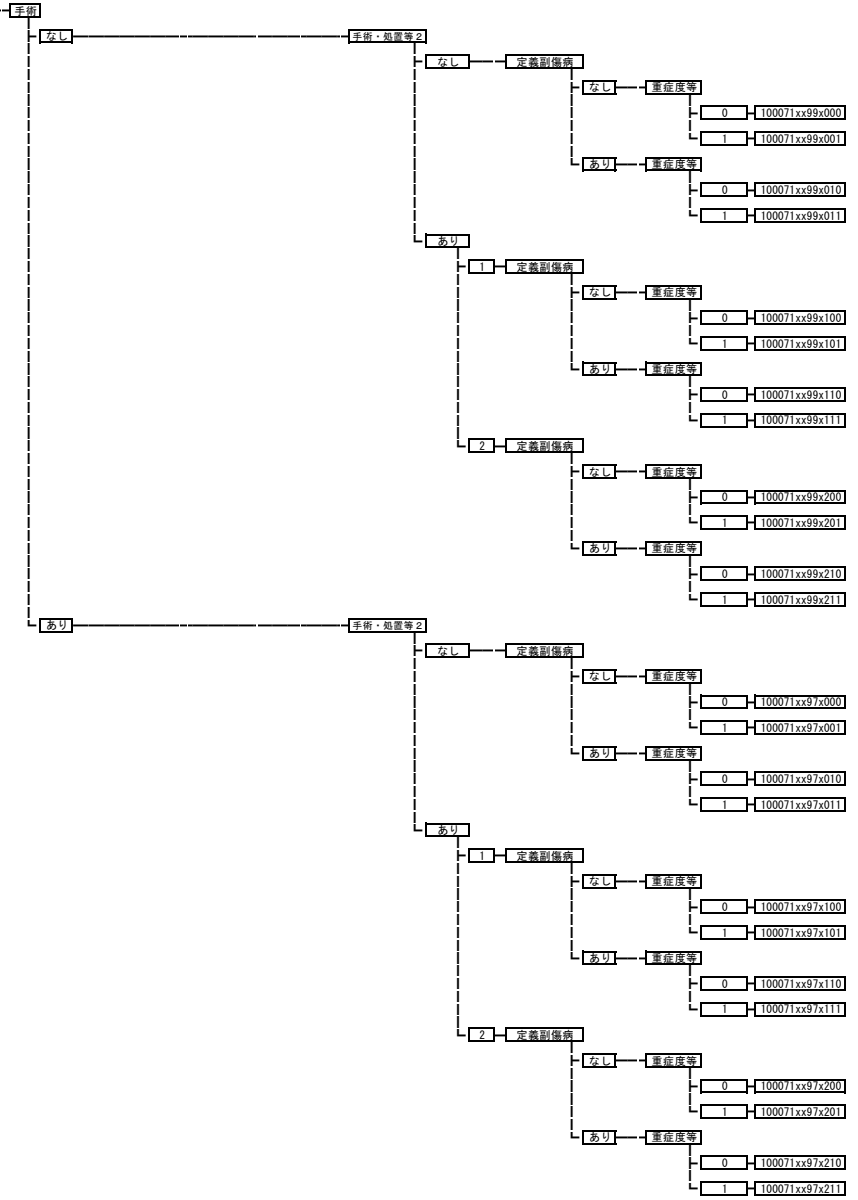
100070 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合



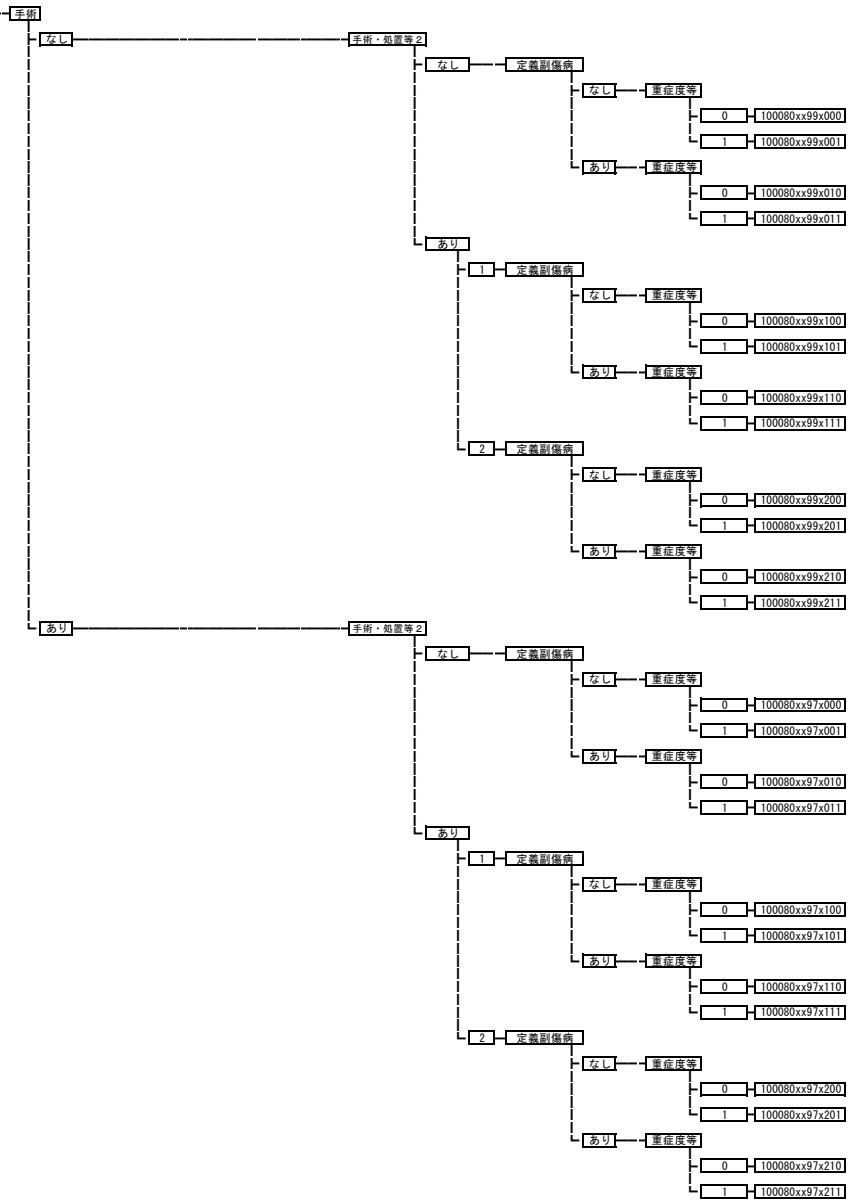
100071 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合



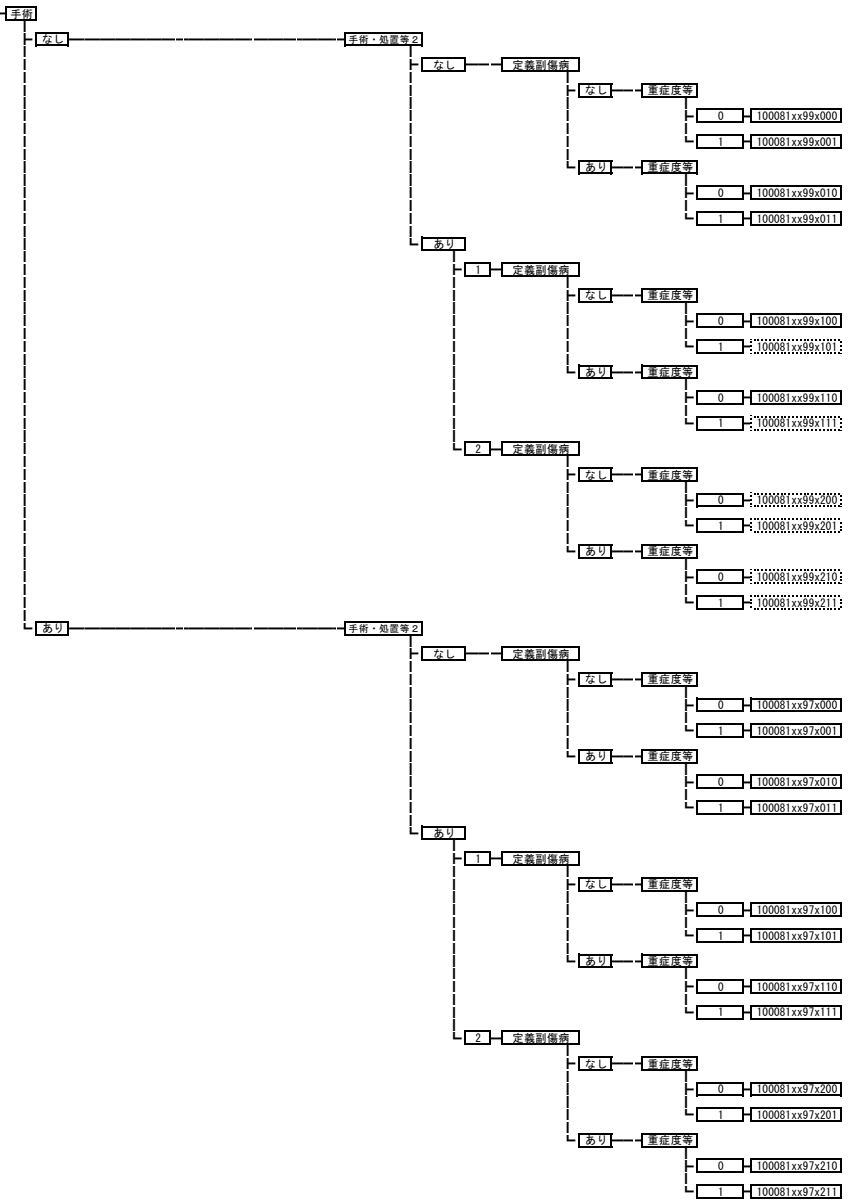
100080 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等 2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合

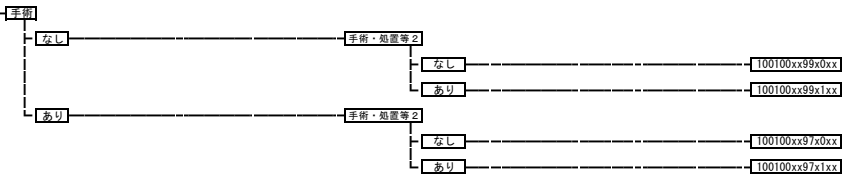


100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

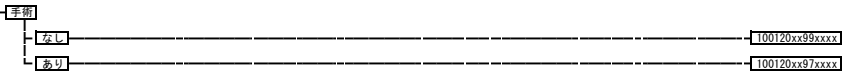
手術・処置等 2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合

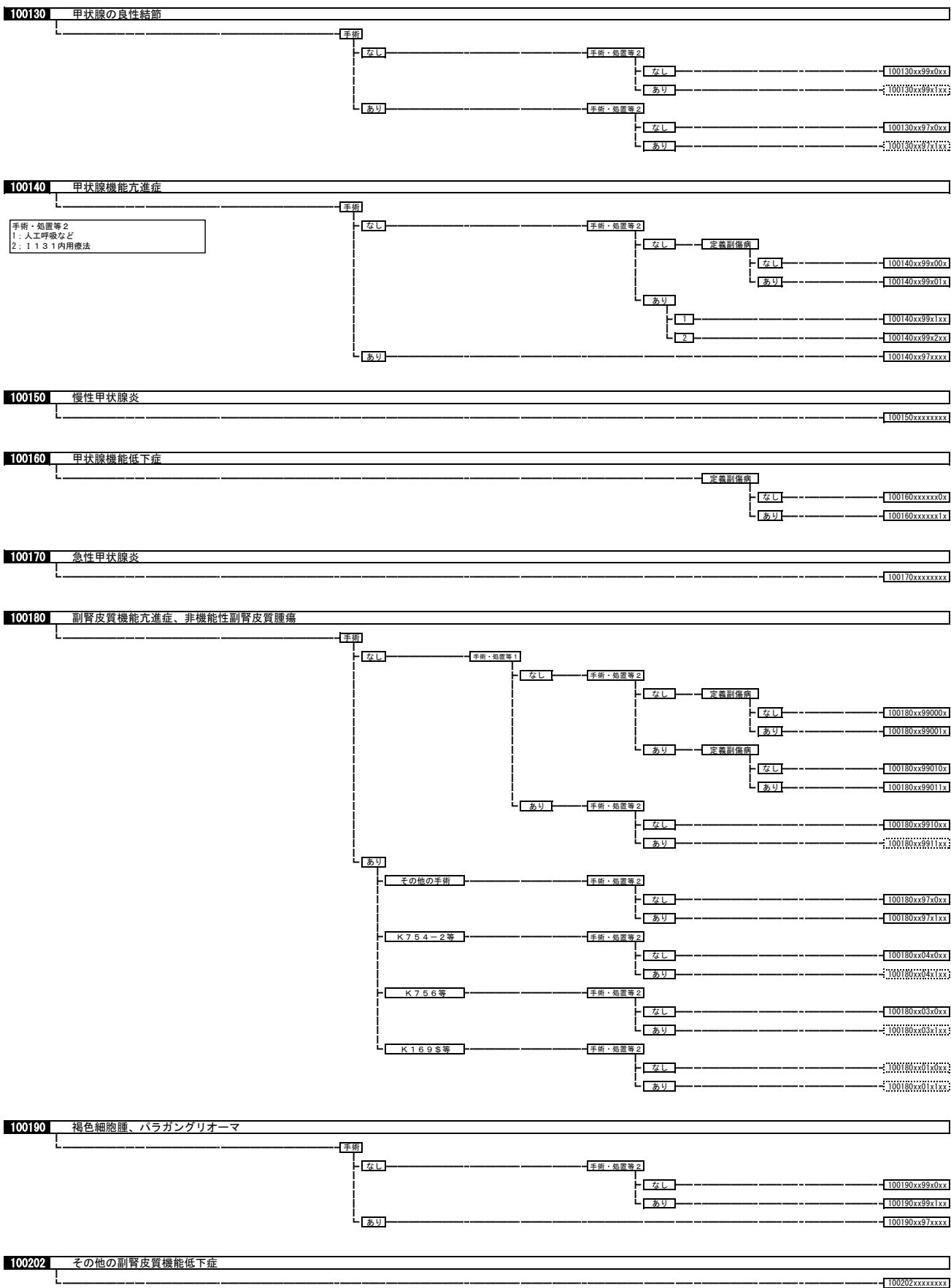


100100 糖尿病足病変



100120 肥満症





100210 低血糖症
100210xxxxxxxx

100220 原発性副甲状腺機能亢進症、副甲状腺腫瘍

- 手術
 - なし 100220xx99xxxx
 - あり
 - その他の手術 100220xx91xxxx
 - K4641等 100220xx03xxxx
 - K5132等 100220xx01xxxx

100230 続発性副甲状腺機能亢進症

- 手術
 - なし 100230xx99xxxx
 - あり
 - その他の手術 100230xx91xxxx
 - K464S 100230xx01xxxx

100240 副甲状腺機能低下症
100240xxxxxxxx

100250 下垂体機能低下症

- 手術
 - なし
 - 手術・処置等1
 - なし 100250xx9900xx
 - 手術・処置等2
 - なし 定義副傷病
 - なし 100250xx99001x
 - あり 100250xx9901xx
 - あり 100250xx9910xx
 - あり 定義副傷病
 - なし 100250xx99100x
 - あり 100250xx99101x
 - あり 100250xx9911xx
 - あり 手術・処置等1
 - なし 100250xx970xxx
 - あり 100250xx971xxx
 - あり 手術・処置等1
 - なし 100250xx9900xx
 - あり 100250xx9901xx
 - あり 手術・処置等2
 - なし 100250xx9910xx
 - あり 100250xx9911xx
 - あり 手術・処置等2
 - なし 100250xx9700xx
 - あり 100250xx9701xx
 - あり 手術・処置等2
 - なし 100250xx9710xx
 - あり 100250xx9711xx

100260 下垂体機能亢進症

- 手術
 - なし
 - 手術・処置等1
 - なし 100260xx9900xx
 - あり 100260xx9901xx
 - あり 手術・処置等2
 - なし 100260xx9910xx
 - あり 100260xx9911xx
 - あり 手術・処置等1
 - なし 100260xx9700xx
 - あり 100260xx9701xx
 - あり 手術・処置等2
 - なし 100260xx9710xx
 - あり 100260xx9711xx

100270 間脳下垂体疾患（その他）

- 手術・処置等2
 - なし 100270xxxx0xxx
 - あり 100270xxxx1xxx

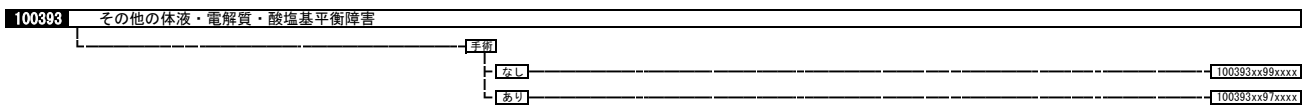
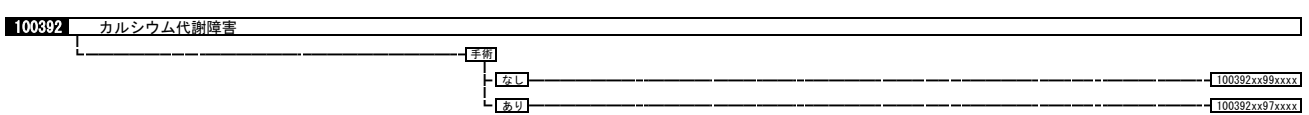
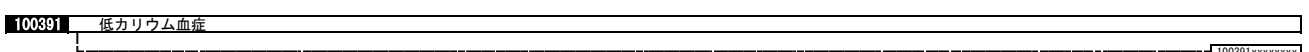
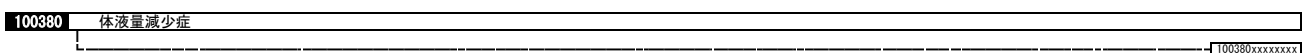
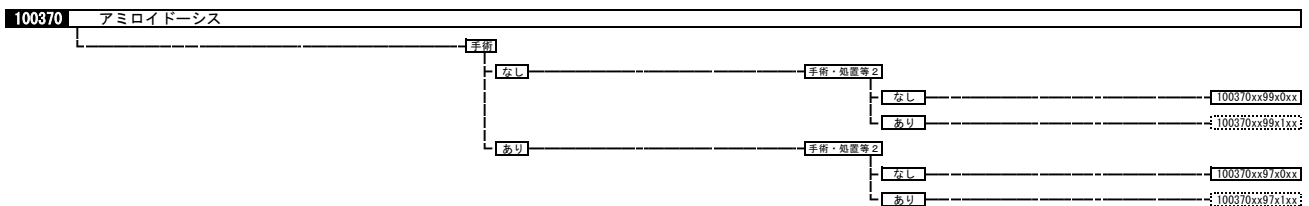
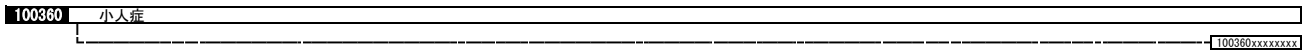
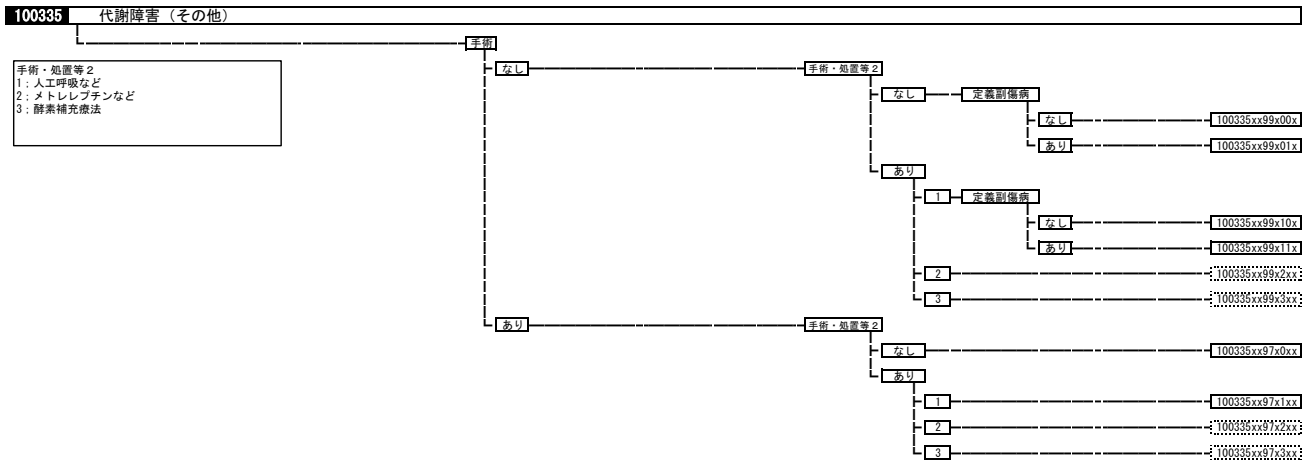
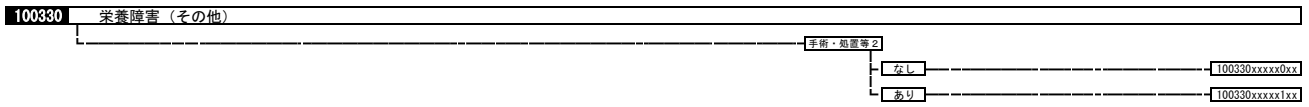
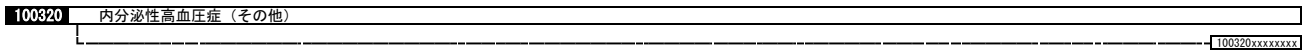
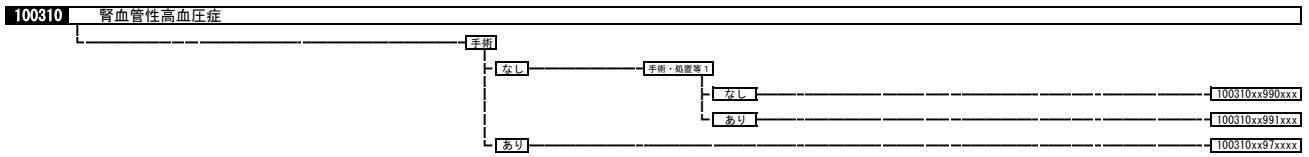
100280 尿崩症
100280xxxxxxxx

100285 ADH分泌異常症
100285xxxxxxxx

100290 グルコース調節・膵内分泌障害、その他の内分泌疾患
100290xxxxxxxx

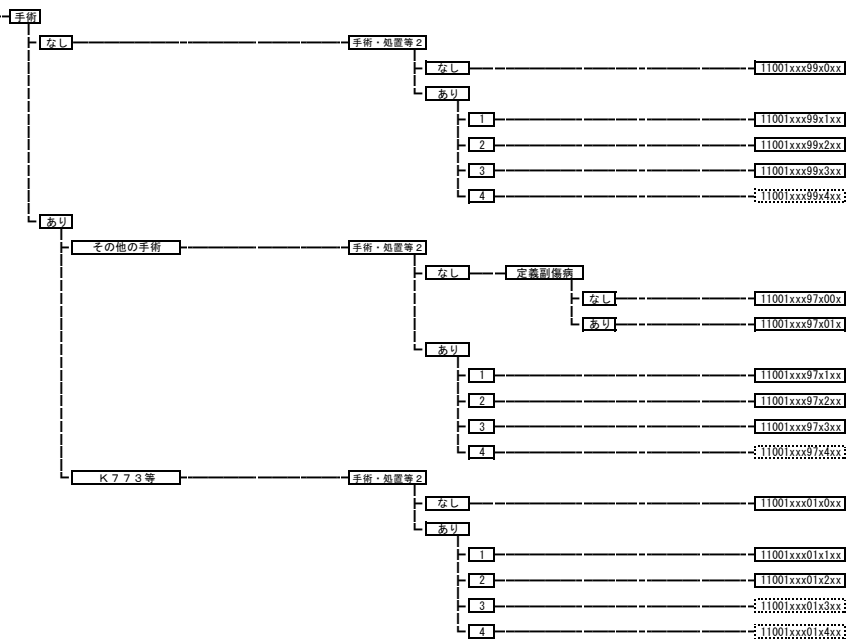
100300 代謝性疾患（糖尿病を除く。）

- 手術
 - なし 100300xx99xxxx
 - あり 100300xx91xxxx



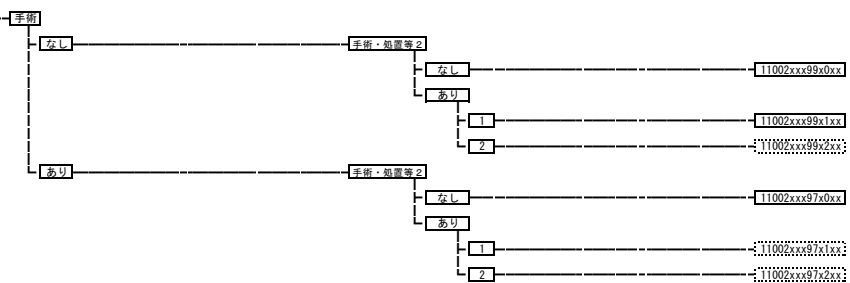
11001x	腎腫瘍		
		110011	腎の悪性腫瘍
		110012	腎の良性腫瘍

手術・処置等2
1:人工呼吸など
2:ソラフェニブトシル酸塩など
3:テムシロリムス
4:IL-2

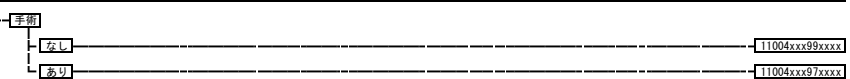


11002x	性器の悪性腫瘍		
		110021	陰茎の悪性腫瘍
		110022	性器の悪性腫瘍

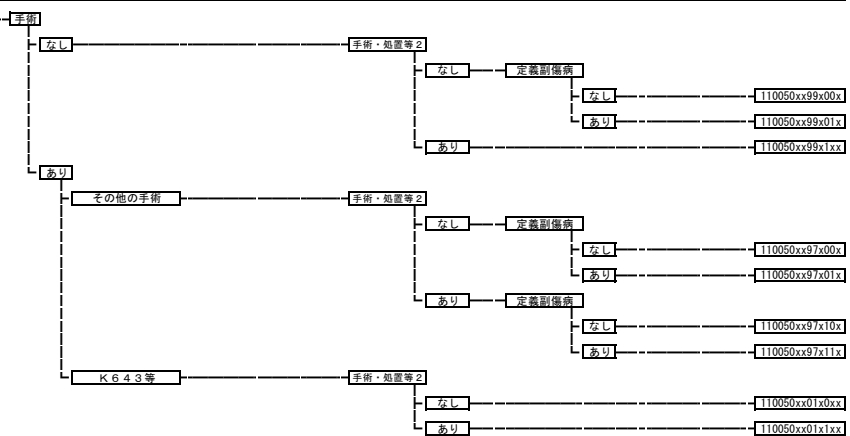
手術・処置等2
1:化学療法、放射線療法
2:ニホルマブ



11004x	尿道・性器の良性腫瘍		
		110041	尿道腫瘍
		110042	性器の良性腫瘍（その他）

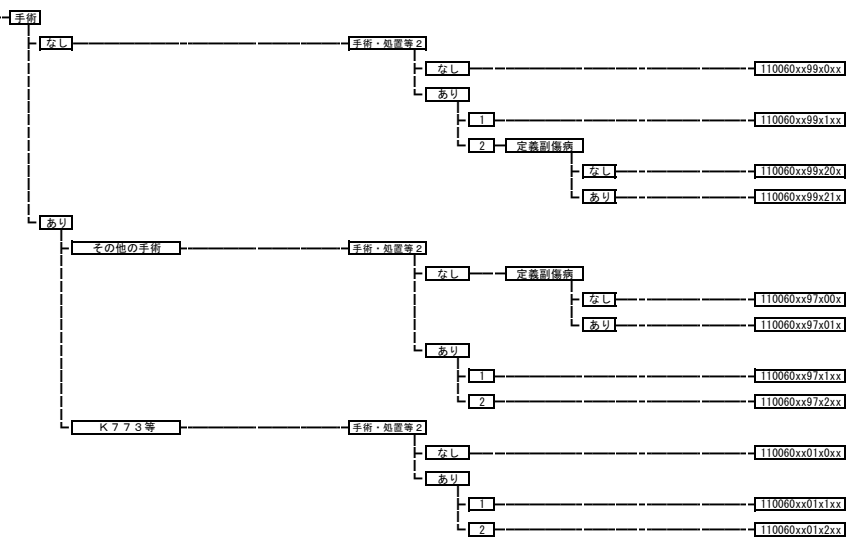


110050	後腹膜疾患		
---------------	--------------	--	--



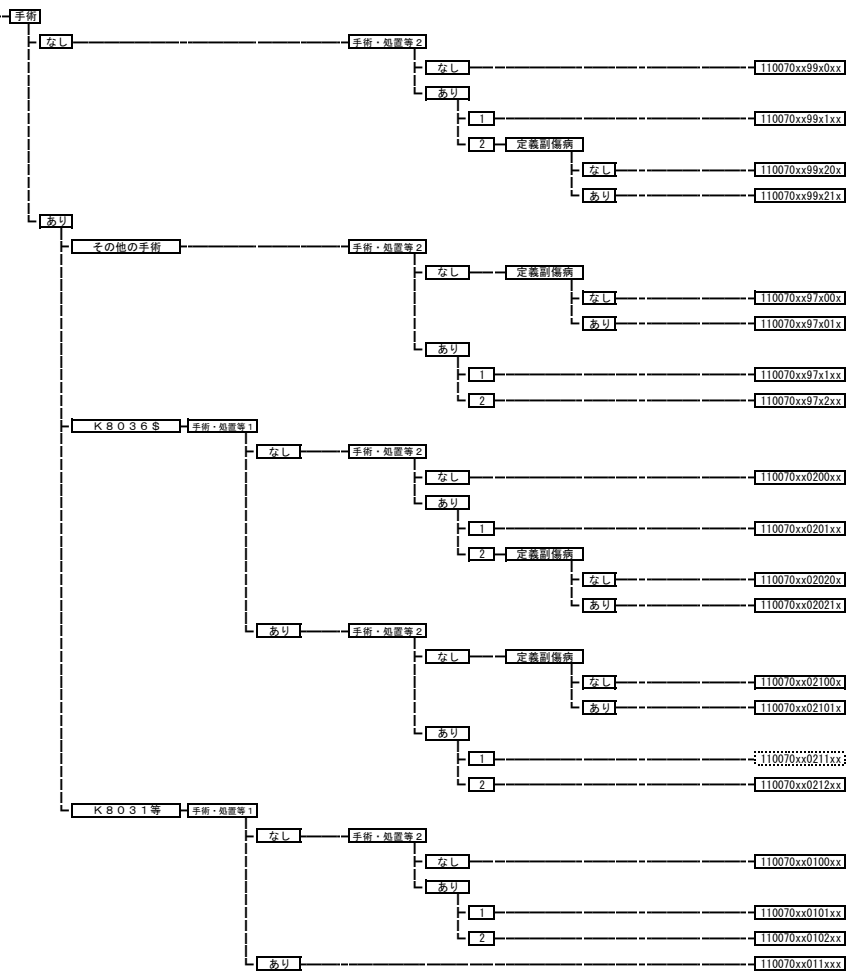
110060 腎盂・尿管の悪性腫瘍

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 化学療法



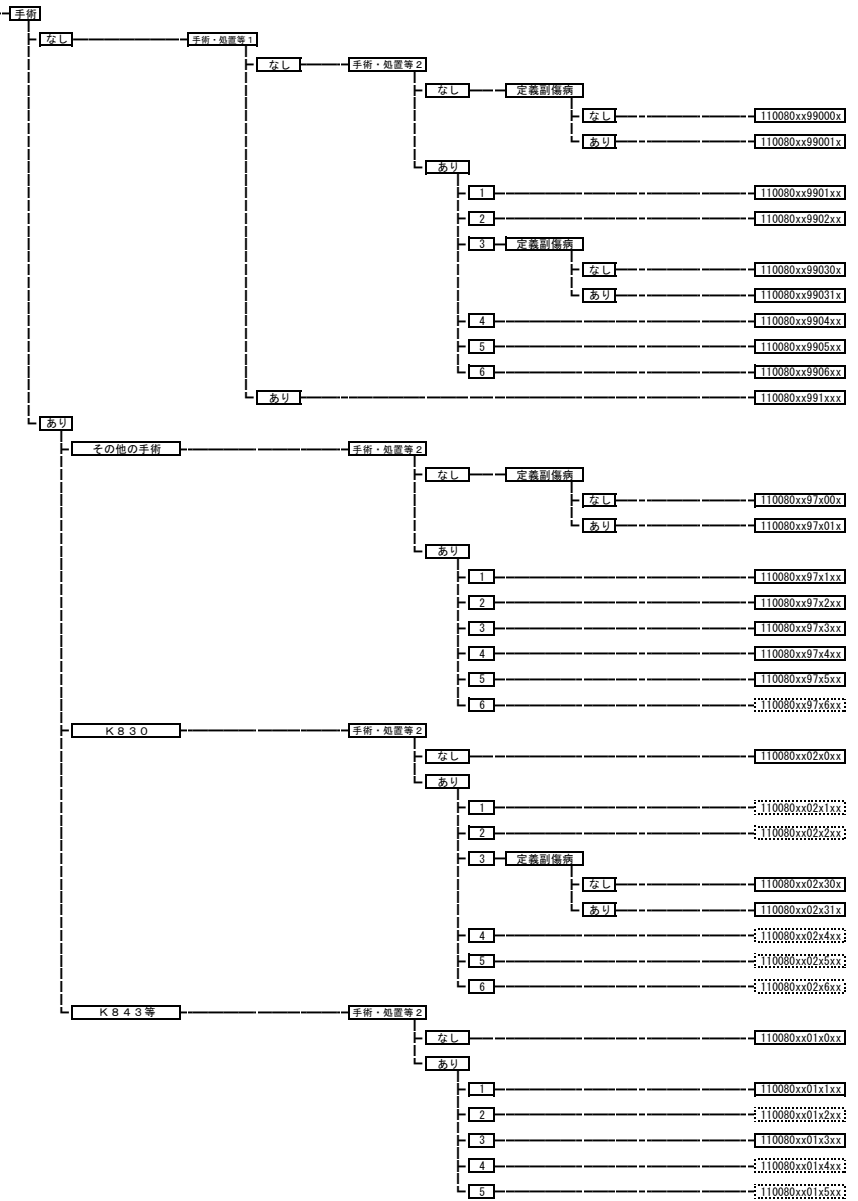
110070 膀胱腫瘍

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 化学療法

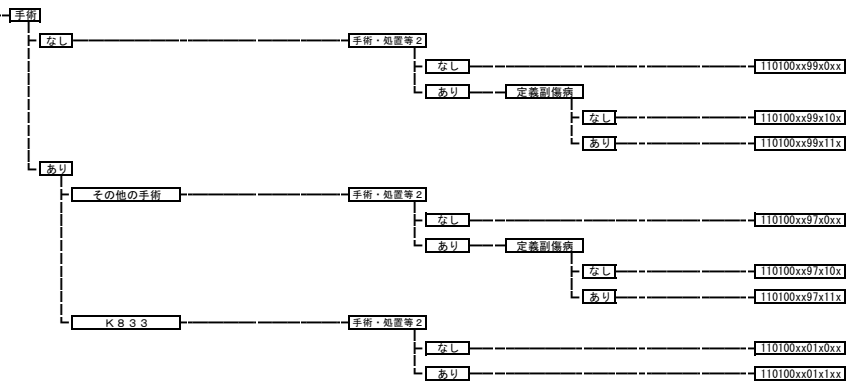


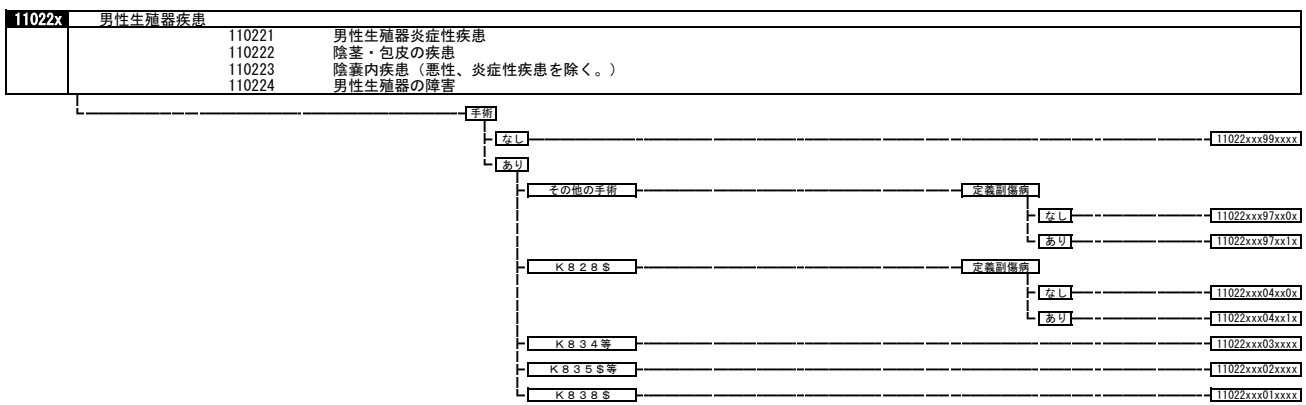
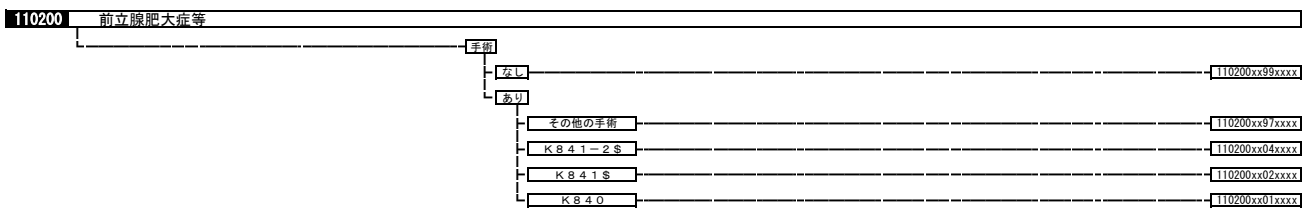
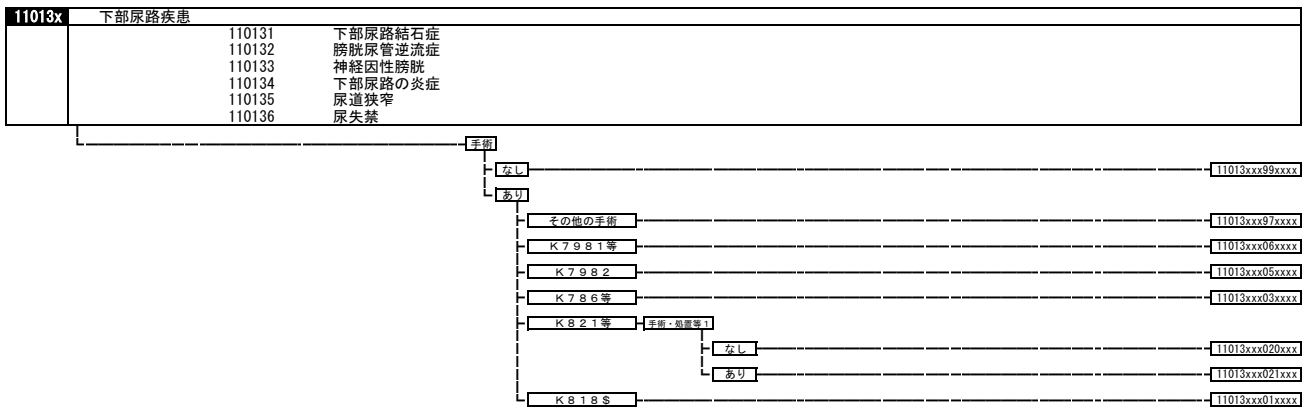
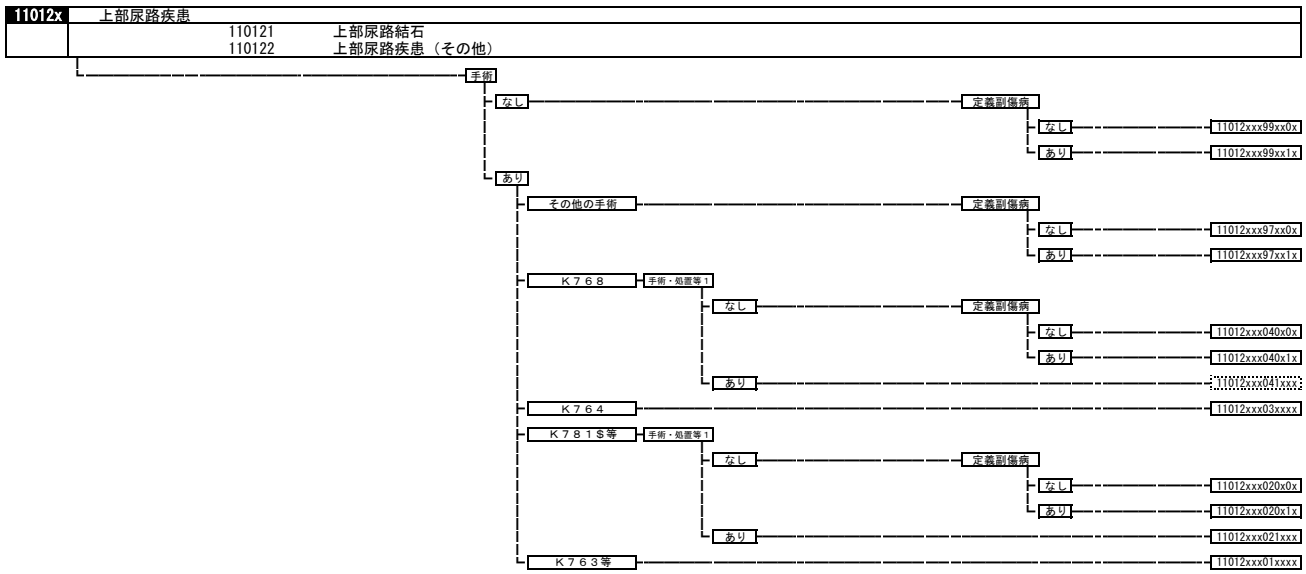
110080 前立腺の悪性腫瘍

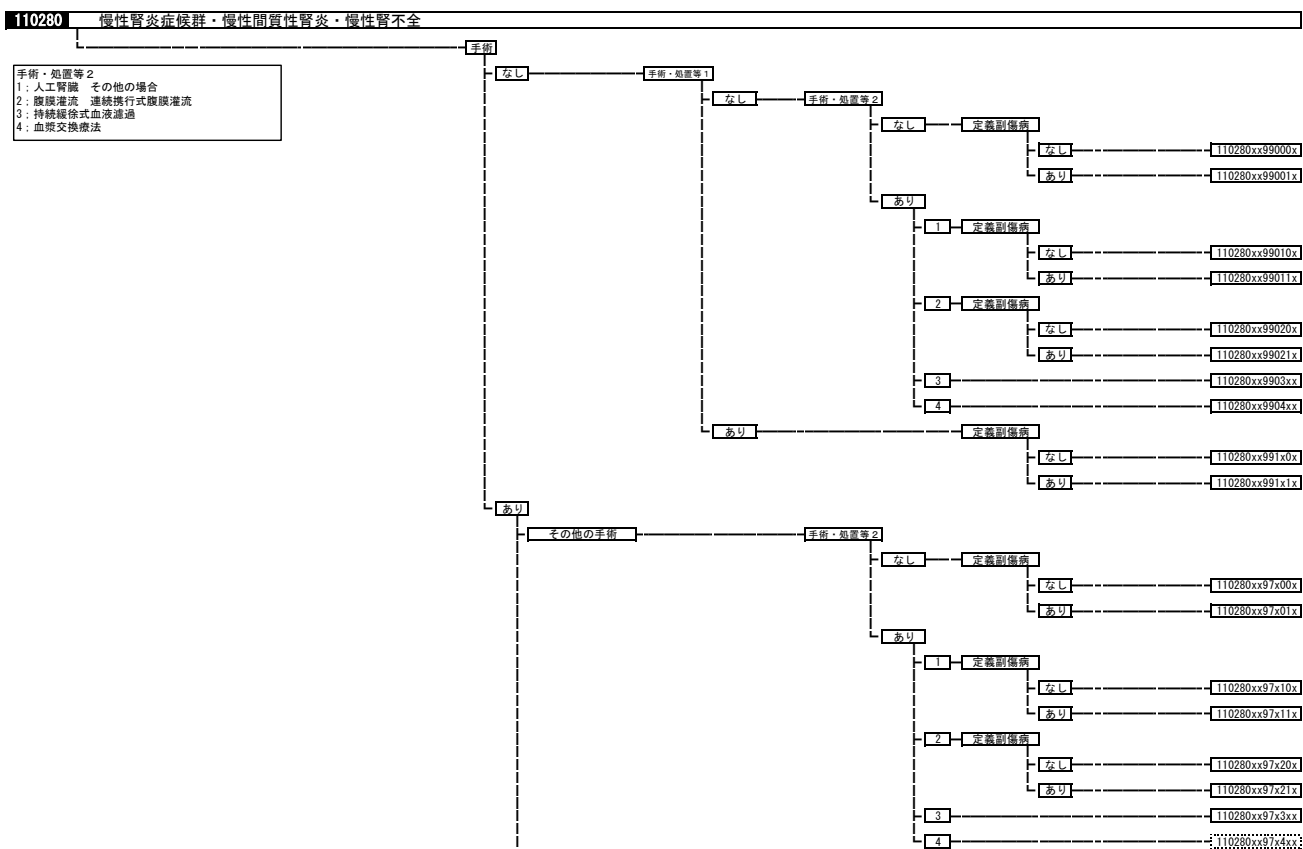
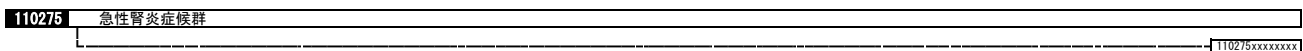
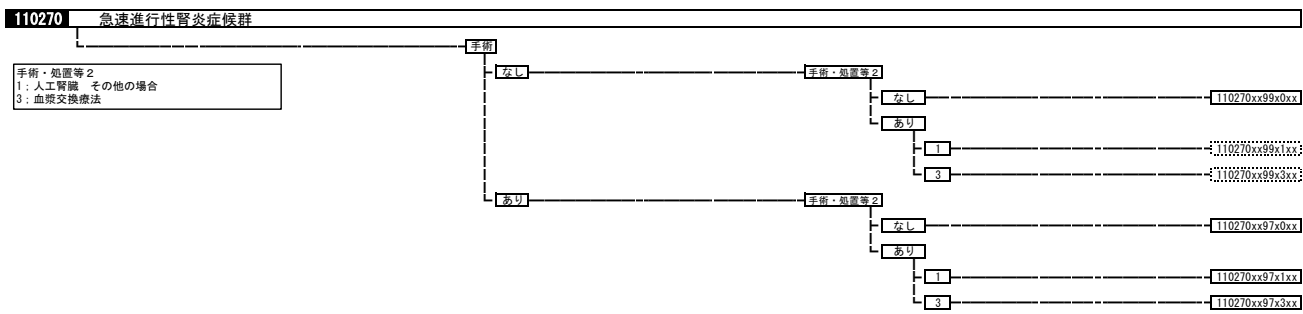
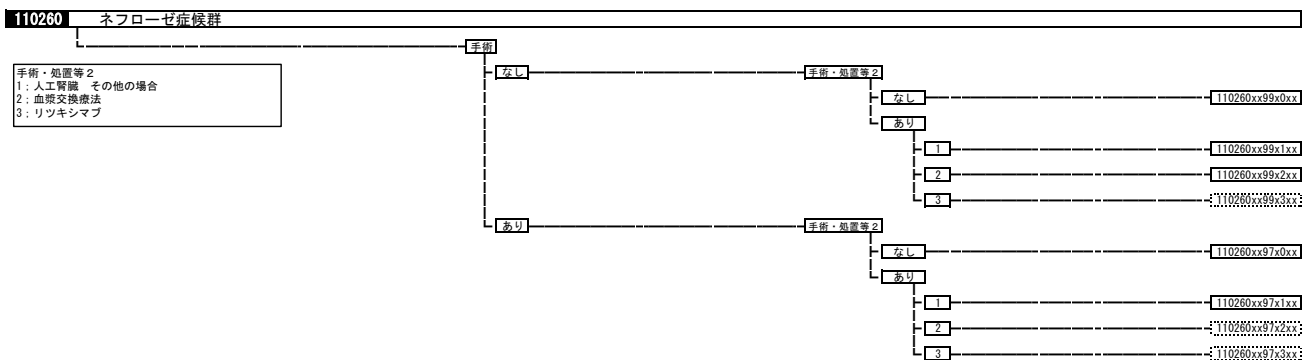
手術・処置等 2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:放射線療法
 3:ドセタキセル水和物、化学療法
 4:アビタキセル酢酸エステル、エンザルタミド
 5:カビタキセル アセトン付加物
 6:密封小線源治療（一連につき） 組織内照射 前立腺癌に対する永久挿入療法

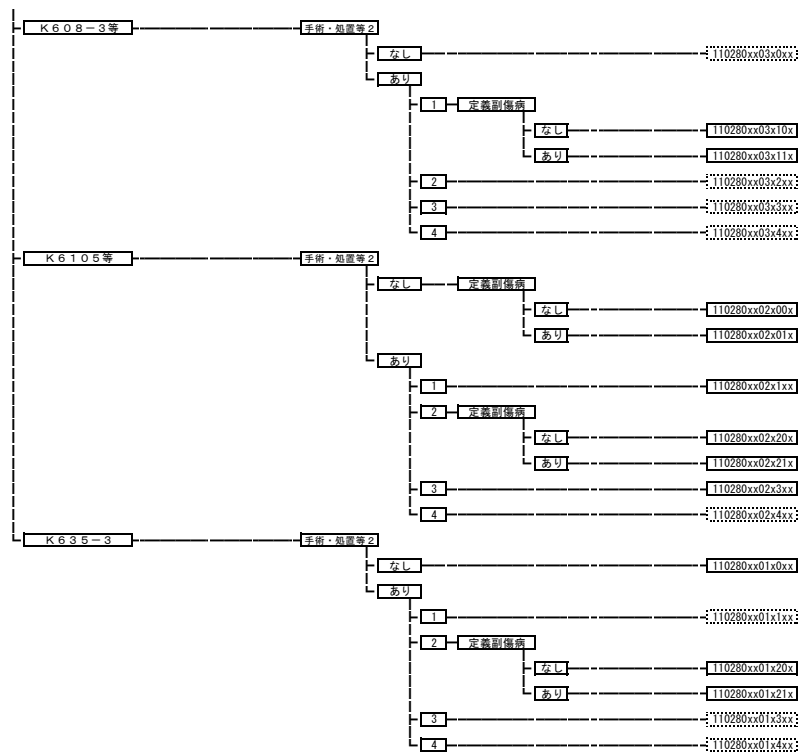


110100 精巣腫瘍

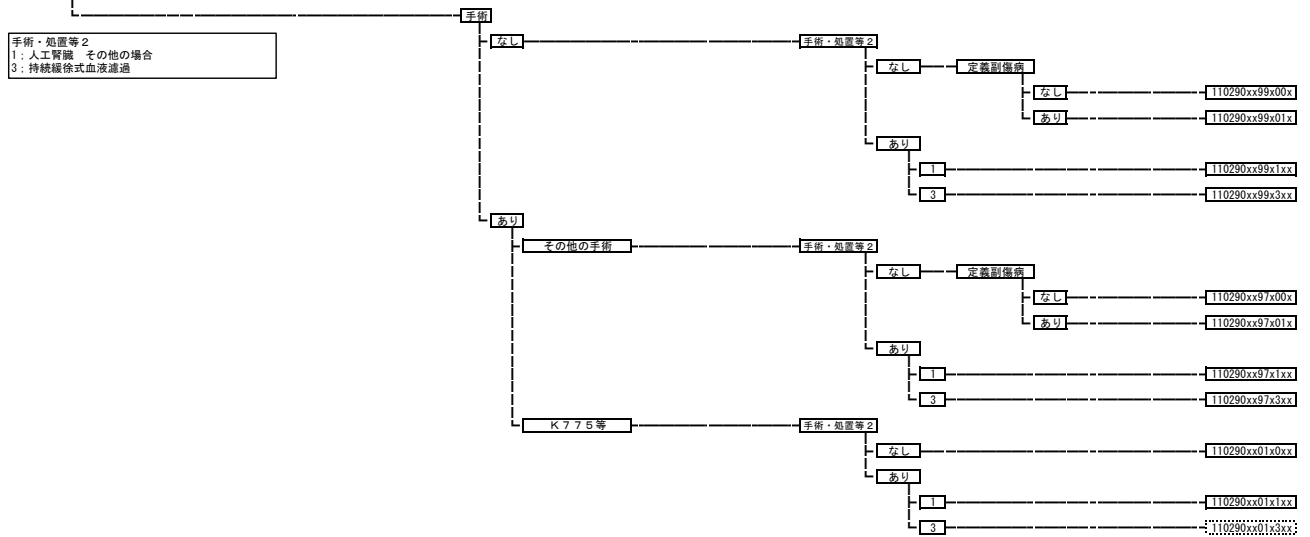




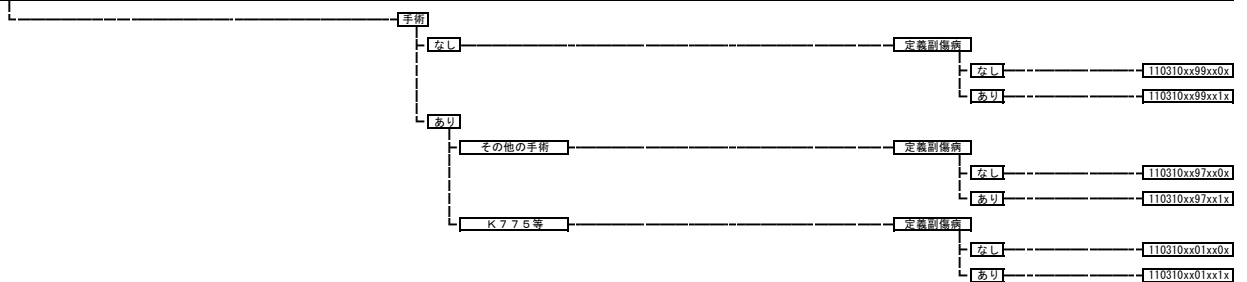




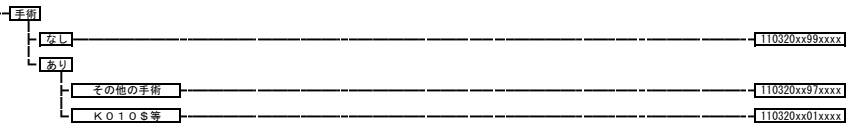
110290 急性腎不全



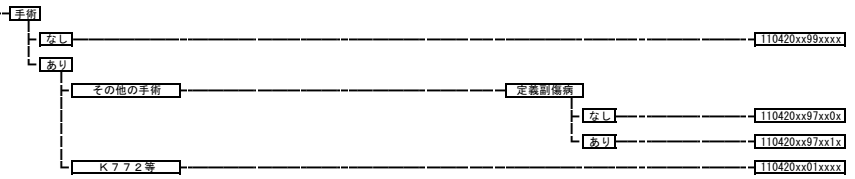
110310 腎臓または尿路の感染症



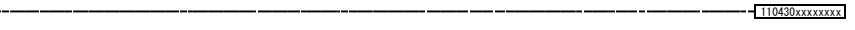
110320 腎、泌尿器の疾患（その他）



110420 水腎症（その他）

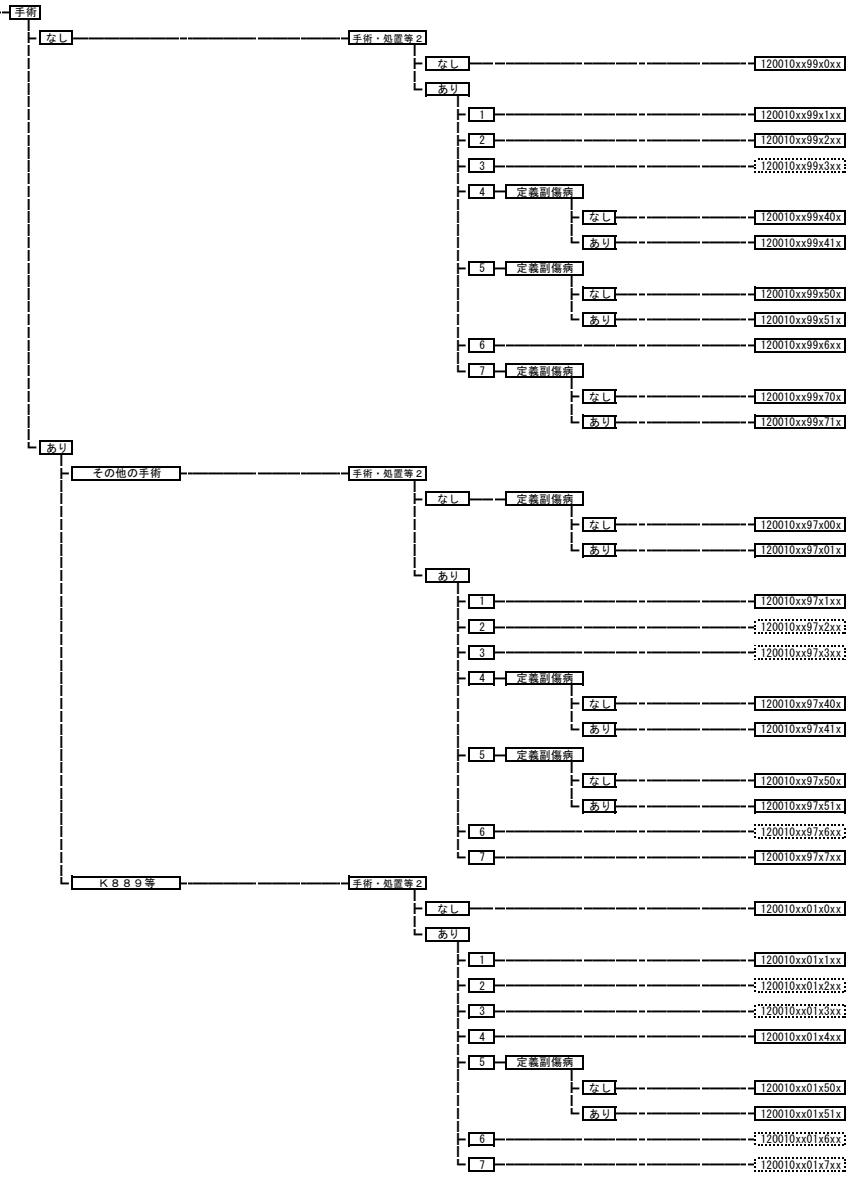


110430 腎動脈塞栓症



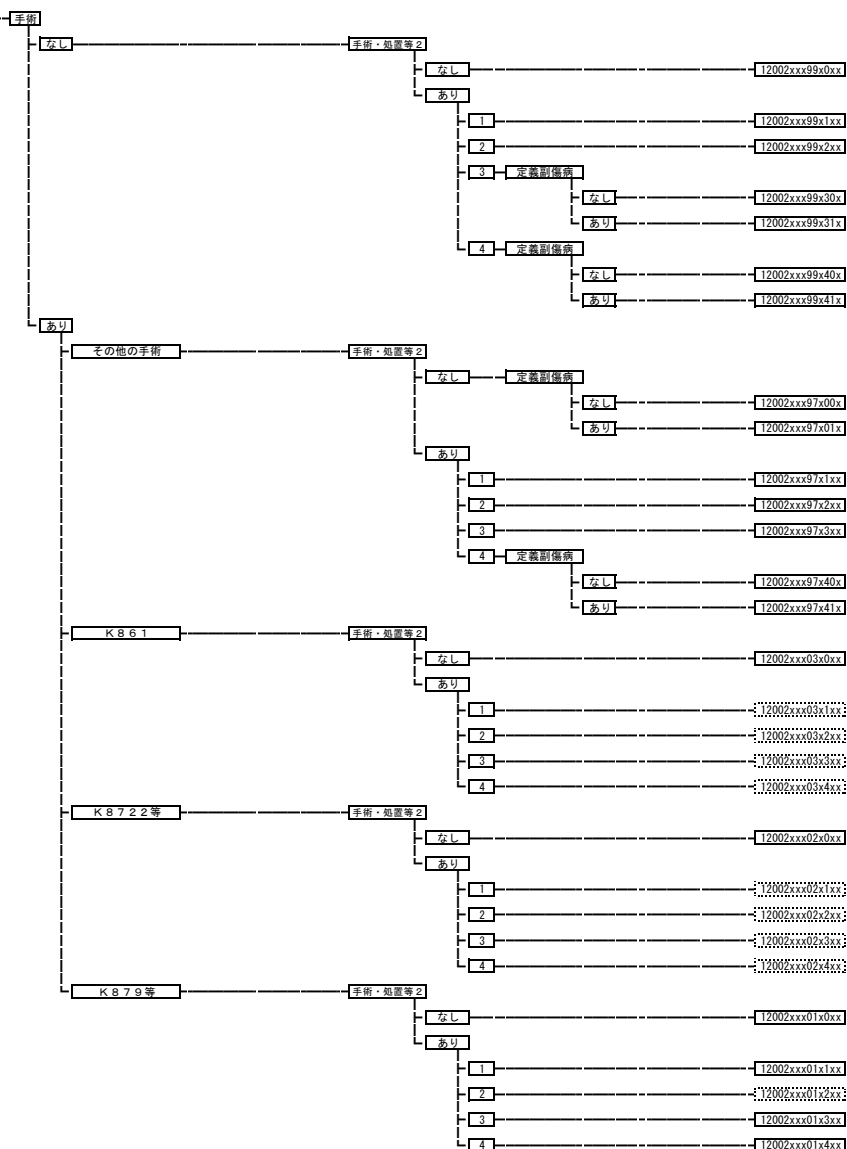
120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: カルボプラチン・ドセタキセルあり、
 カルボプラチン・ドセタキセル水和物あり
 6: ドキソビリン塩酸塩リポソーム製剤
 7: ベバシズマブ



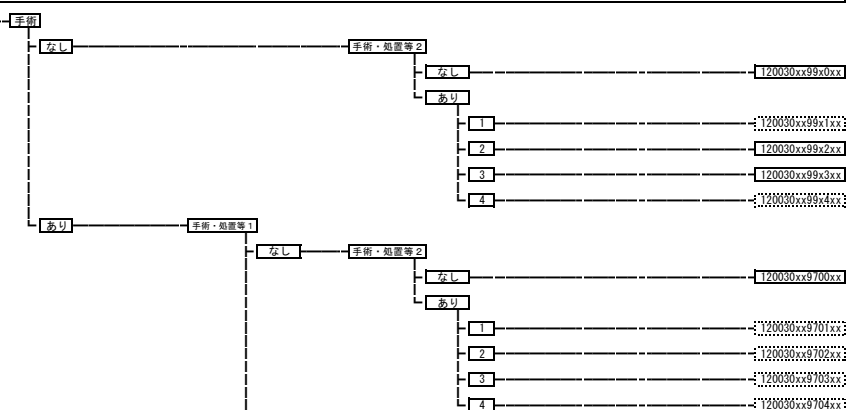
12002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍
	120021 子宮頸部の悪性腫瘍
	120022 子宮体部の悪性腫瘍
	120023 子宮の悪性腫瘍（その他）

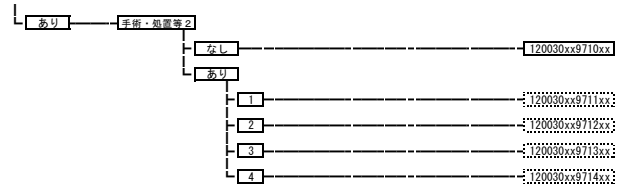
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし



120030	外陰の悪性腫瘍
---------------	----------------

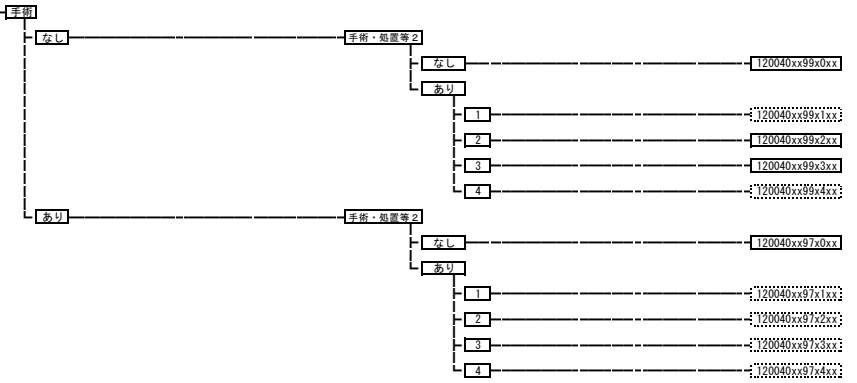
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ニボルマブ



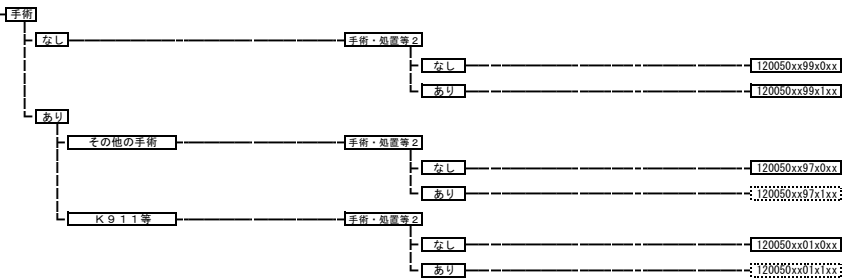


120040 腔の悪性腫瘍

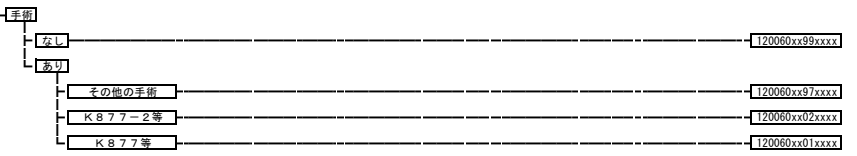
手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ニボルマブ



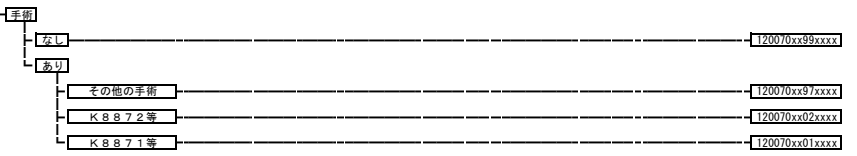
120050 絨毛性疾患



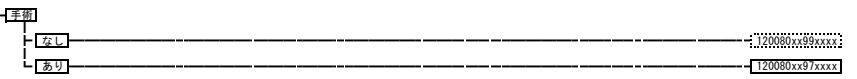
120060 子宮の良性腫瘍



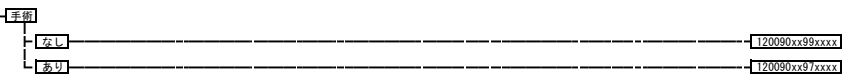
120070 卵巣の良性腫瘍

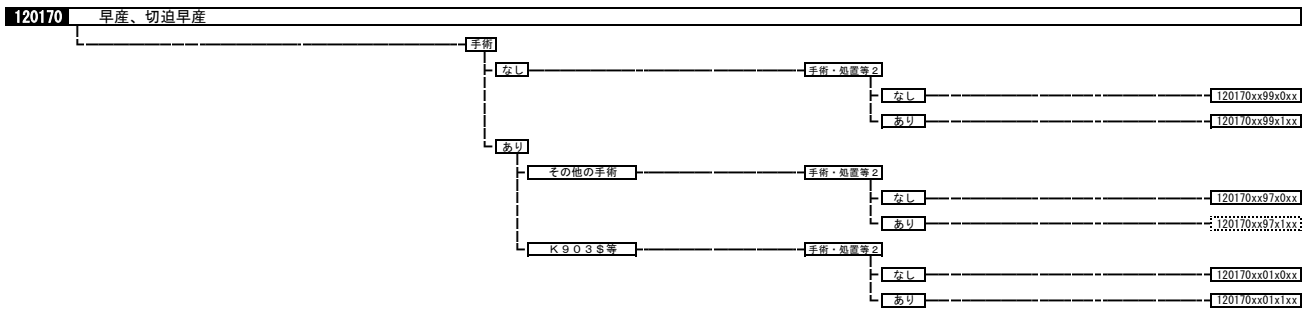
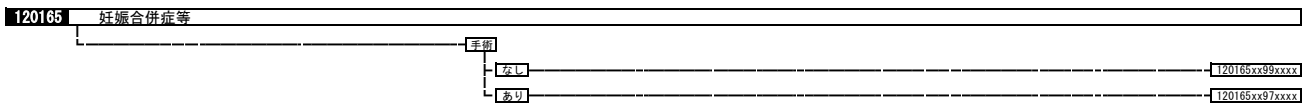
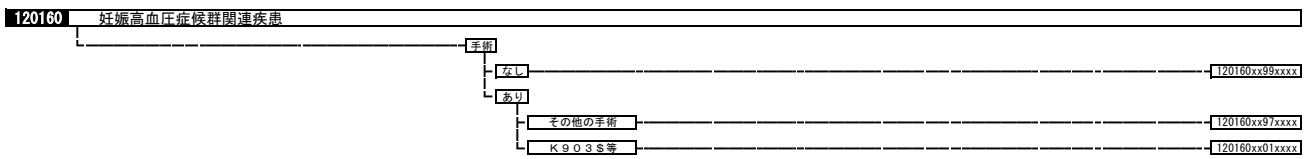
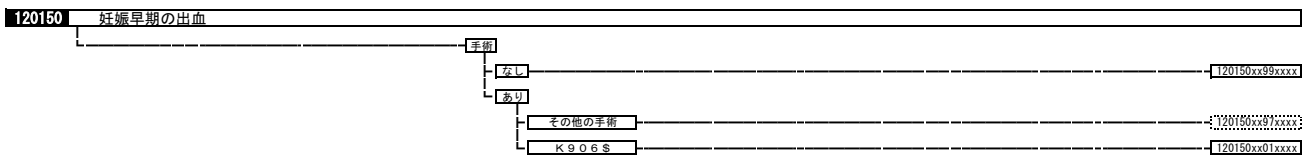
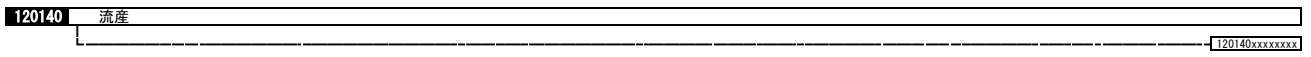
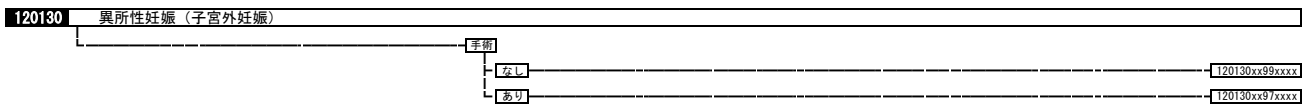
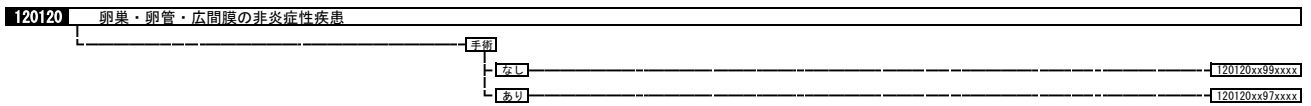
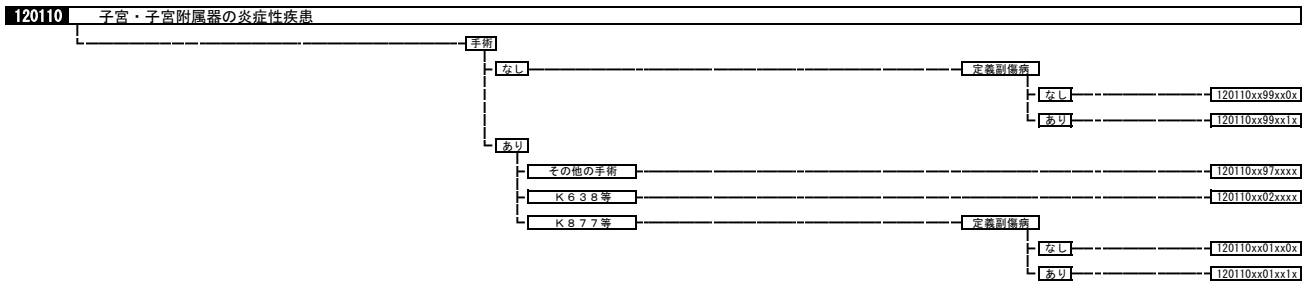
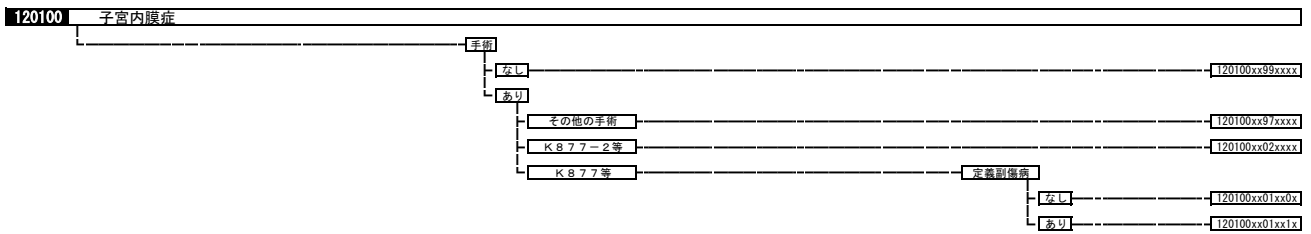


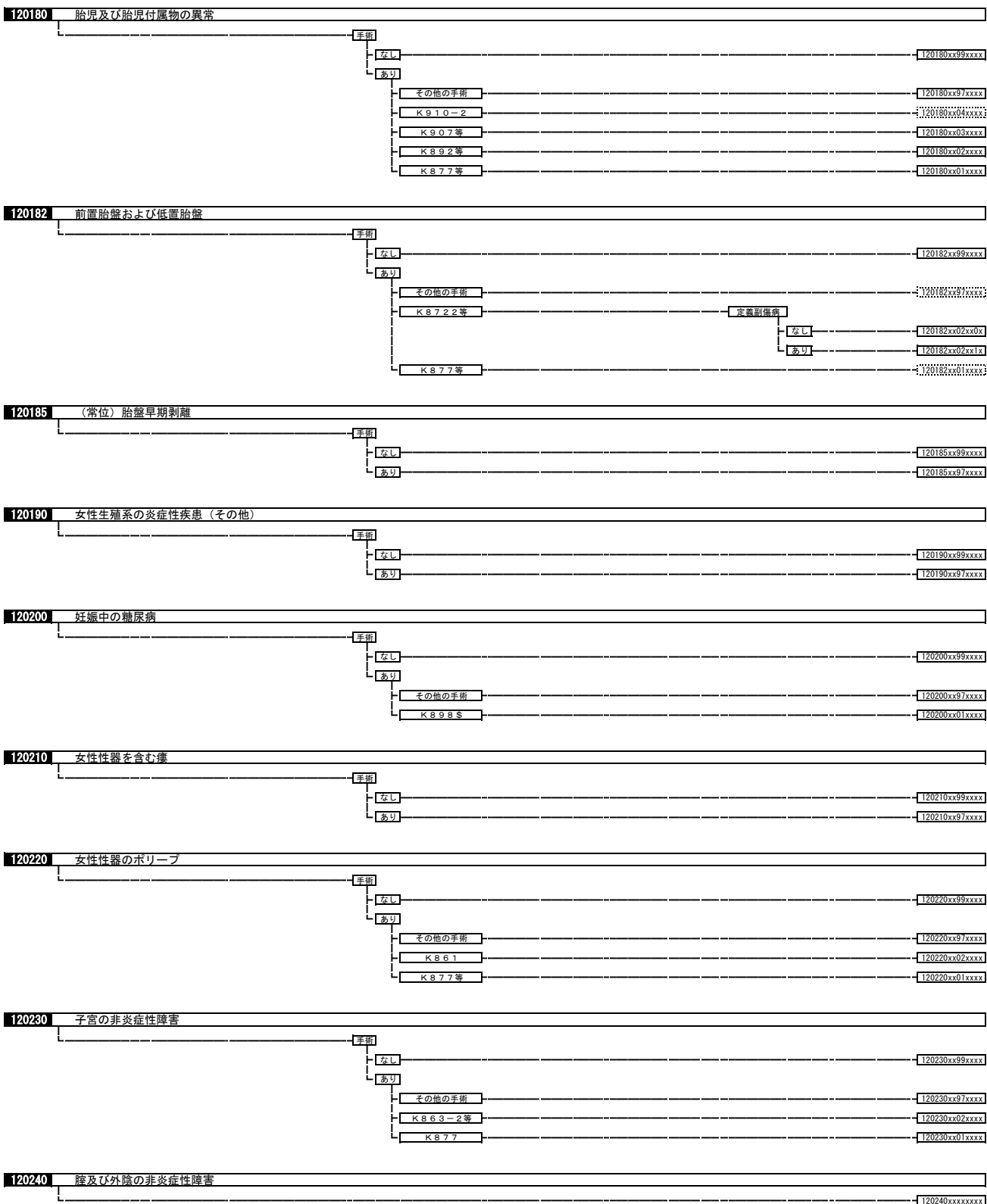
120080 女性生殖器の良性腫瘍（その他）



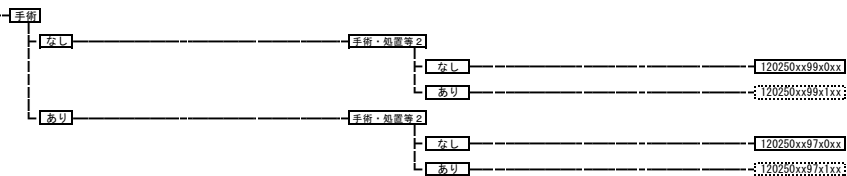
120090 生殖器脱出症



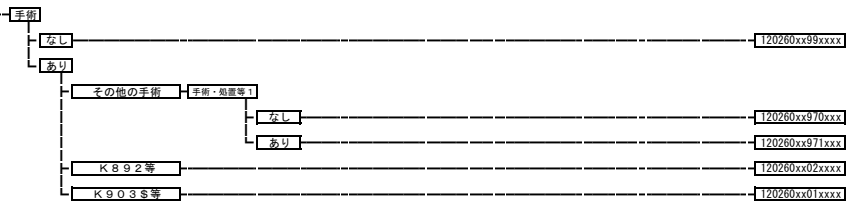




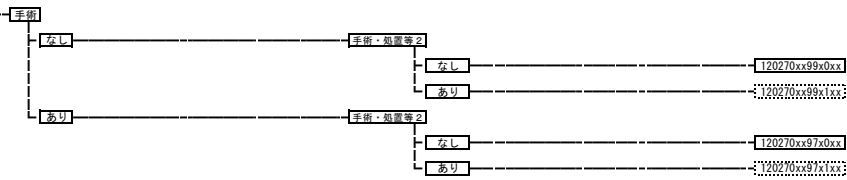
120250 生殖・月経周期に関連する病態



120260 分娩の異常



120270 産褥期を中心とするその他の疾患

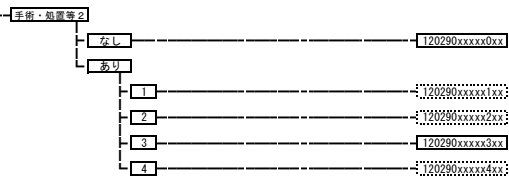


120271 産褥期の乳房障害

120280 骨盤静脈瘤、外陰静脈瘤

120290 産科播種性血管内凝固症

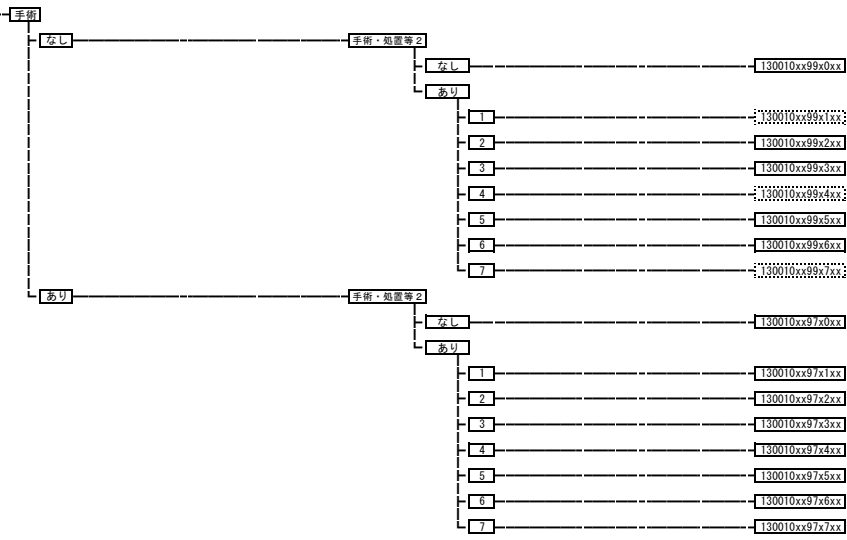
手術・処置等2
 1: 中心静脈注射
 2: 人工呼吸、血漿交換療法
 3: アンデトロンピン111製剤
 4: トロンボモデュリンアルファ



120300 人工授精に関する合併症

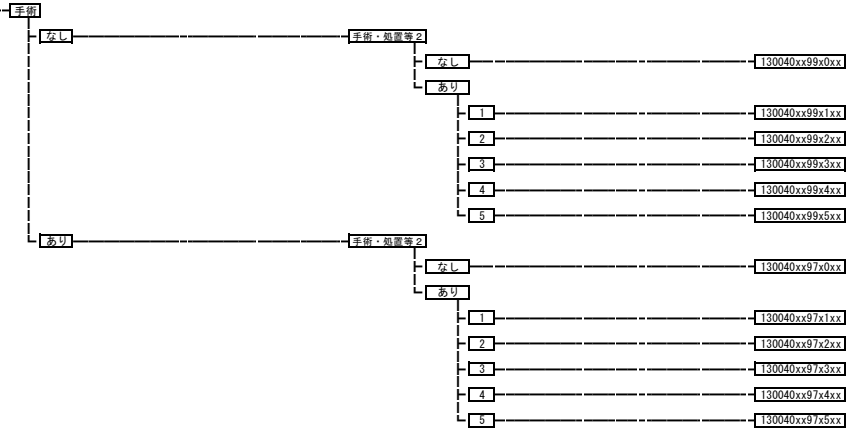
130010 急性白血病

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法
 3: イマチニブメシル酸
 4: ゲムツズマブオゾガマイシン
 5: 三酸化ヒ素製剤
 6: ダサチニブ水和物、ホスチニブ水和物
 7: ネララビン、クロファラビン



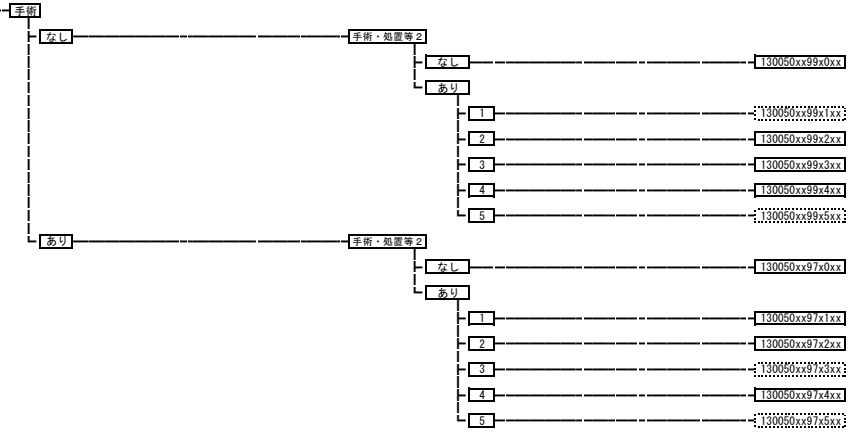
130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: サリドマイド
 5: レナリドミド水和物など



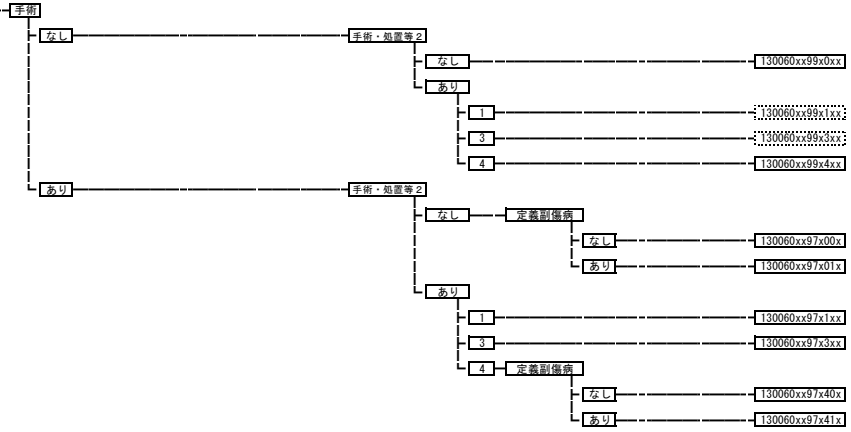
130050 慢性白血病、骨髄増殖性疾患

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法
 3: イマチニブメシル酸
 4: ニロチニブ塩酸塩水和物など
 5: オファツムマブ、アレムツズマブ

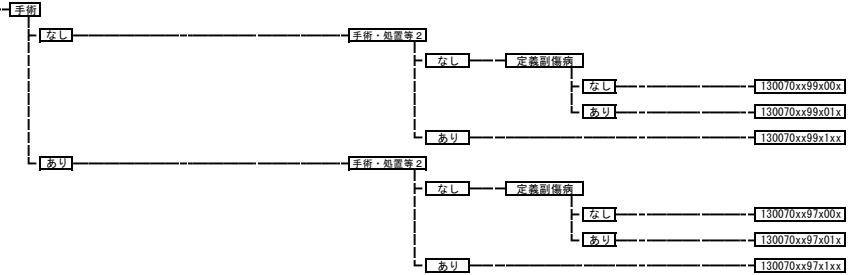


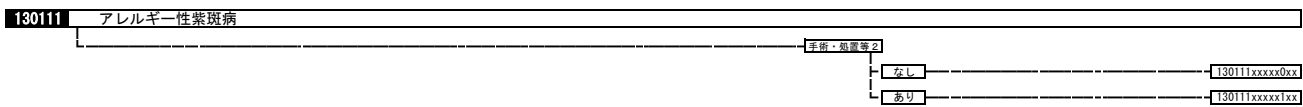
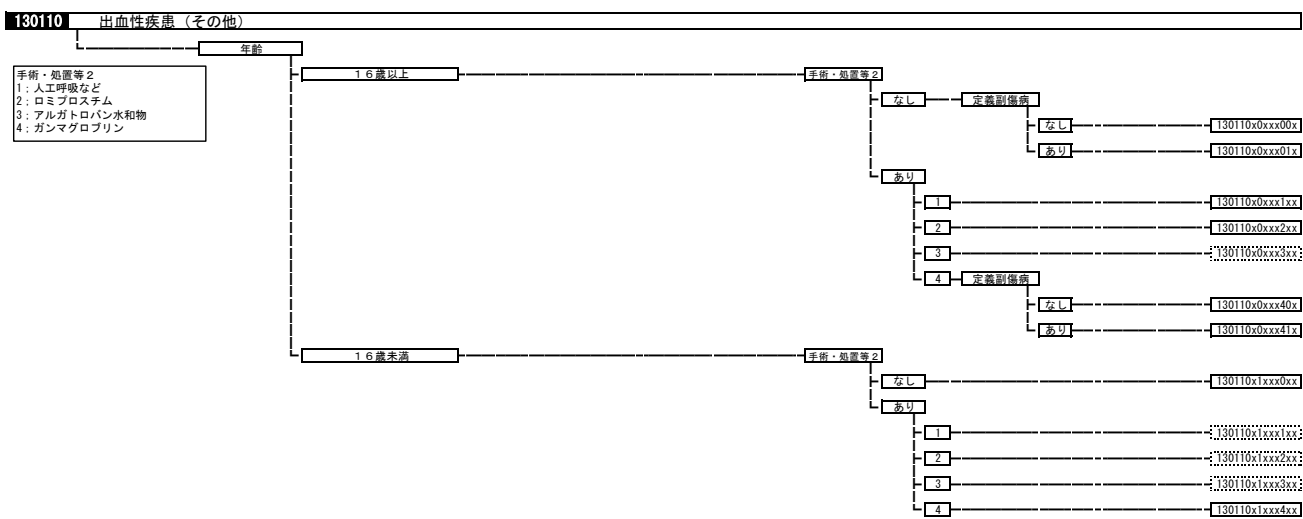
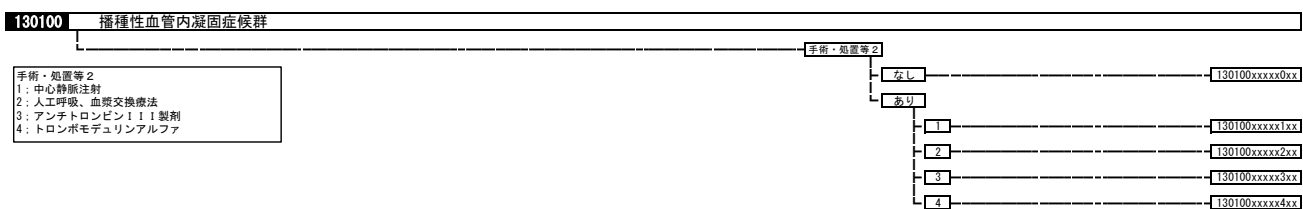
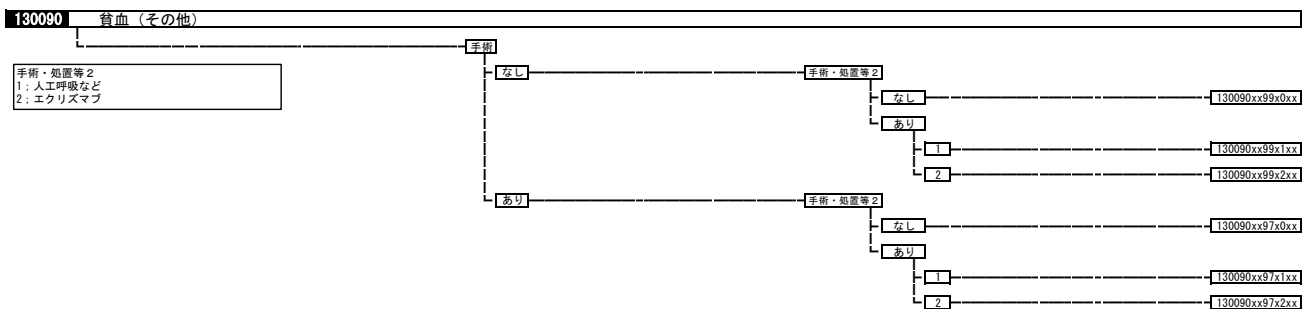
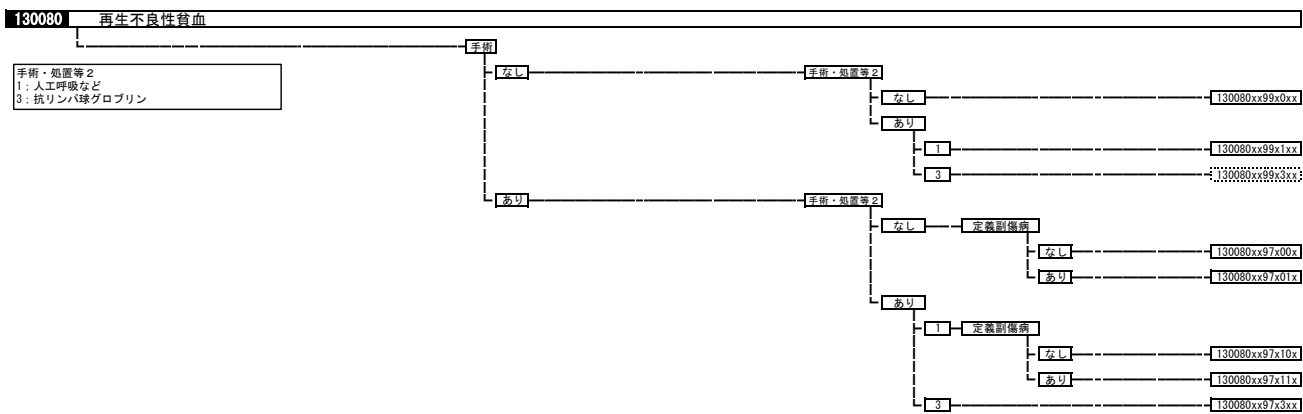
130060 骨髄異形成症候群

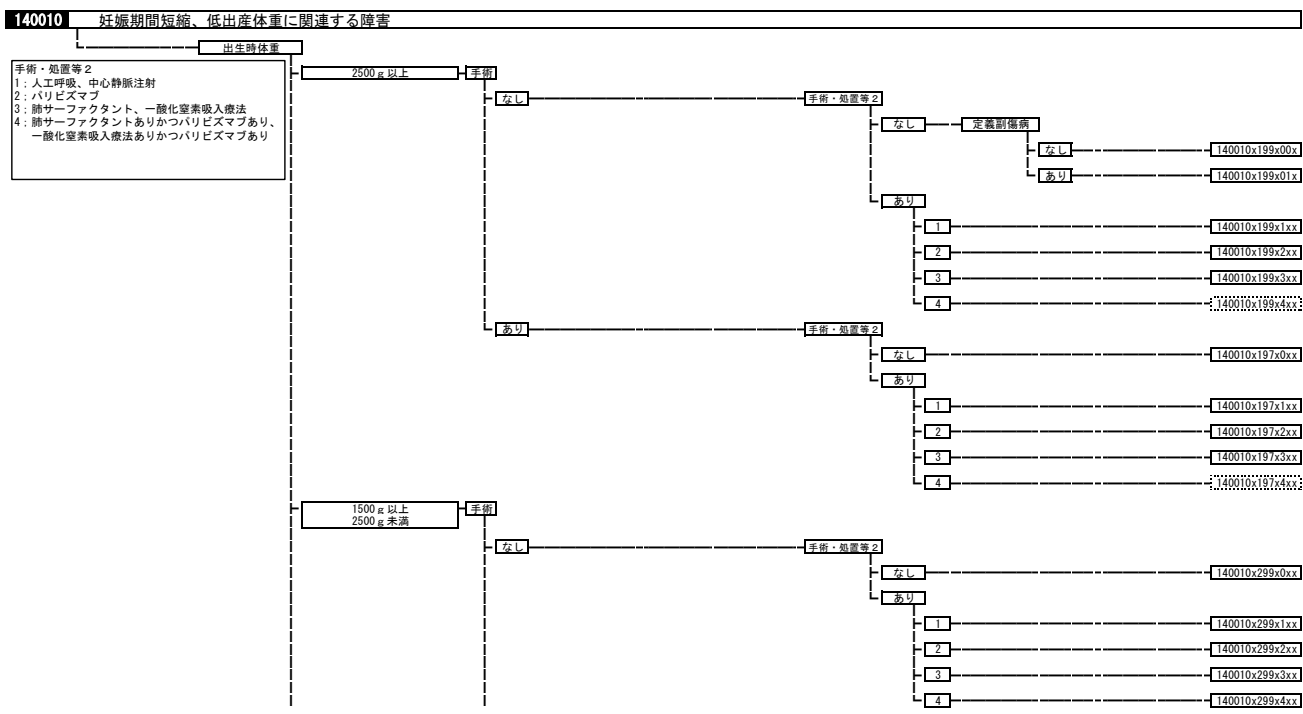
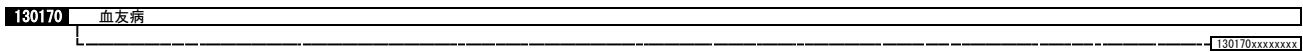
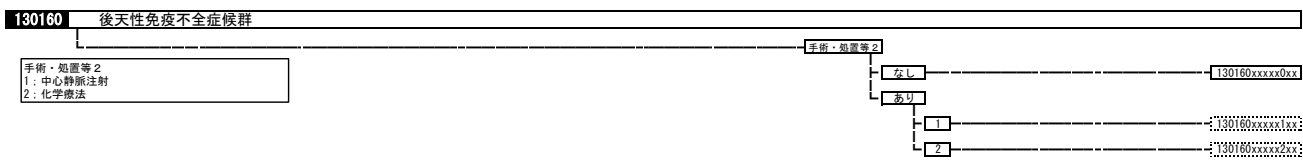
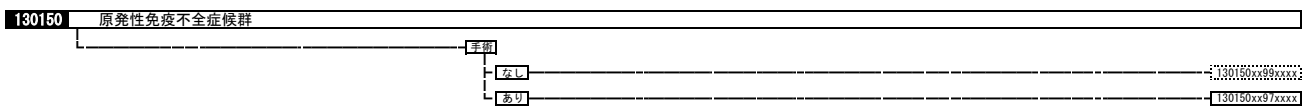
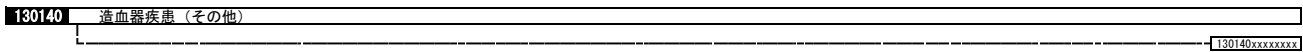
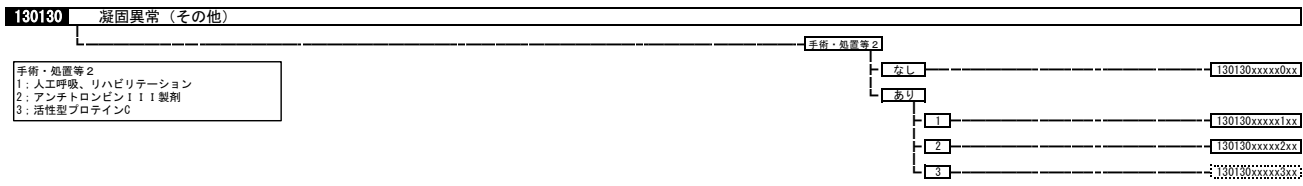
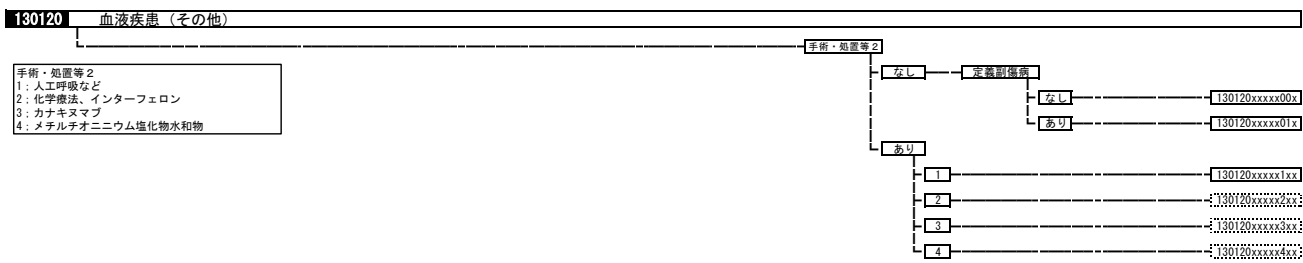
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法
 4: アザシチジン

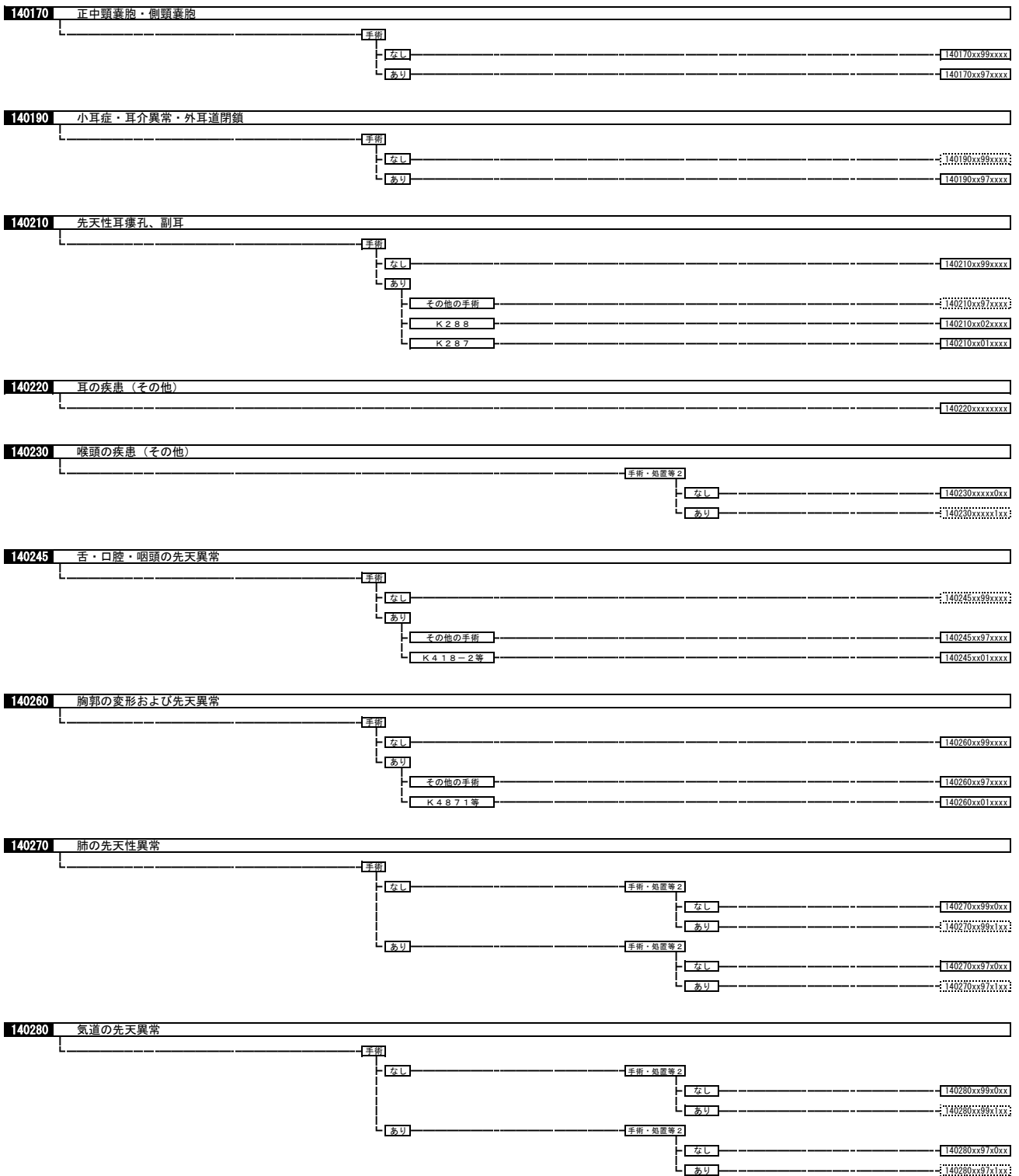


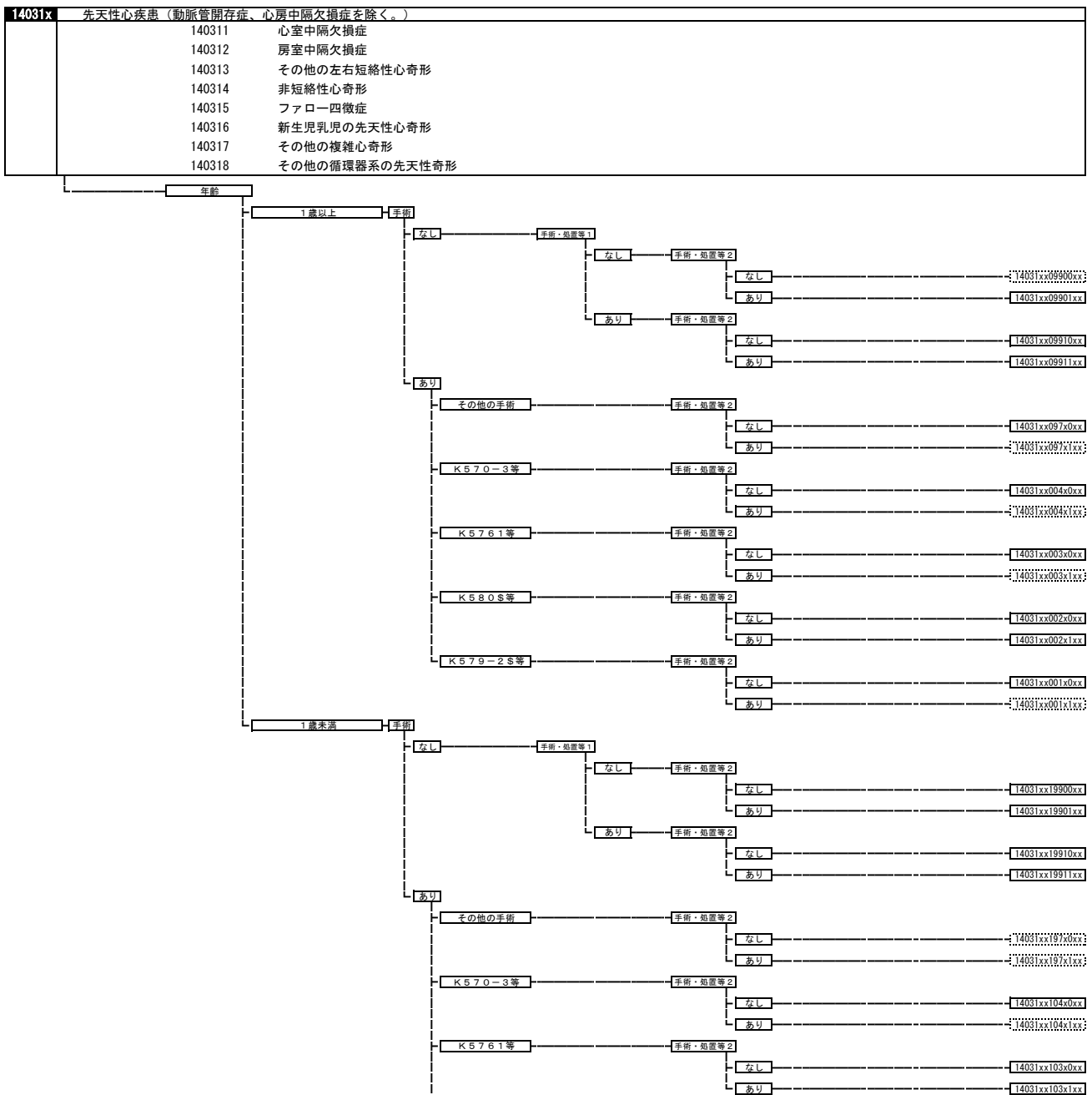
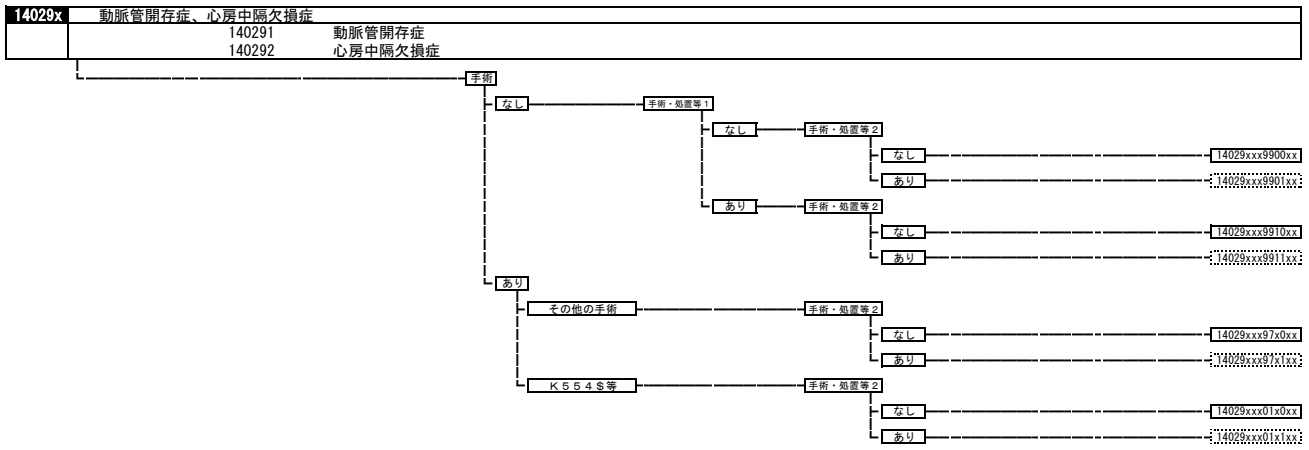
130070 白血球疾患（その他）

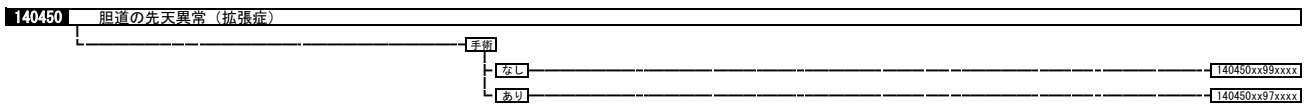
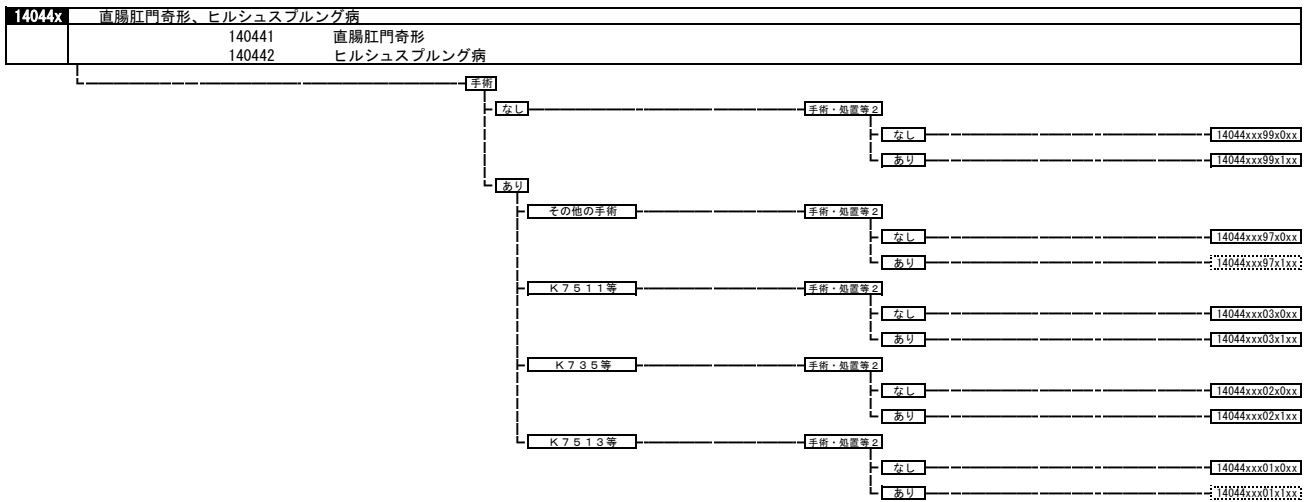
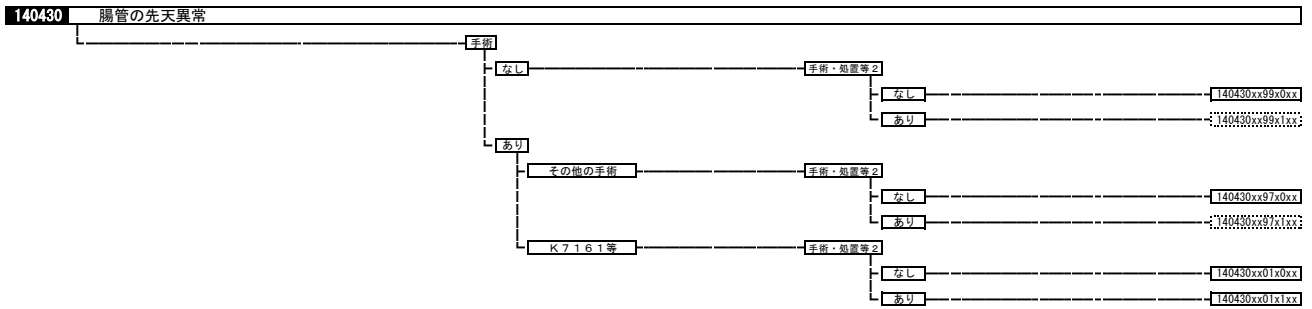
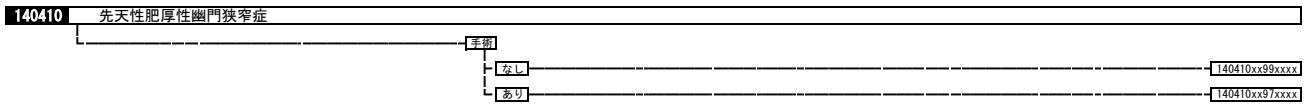
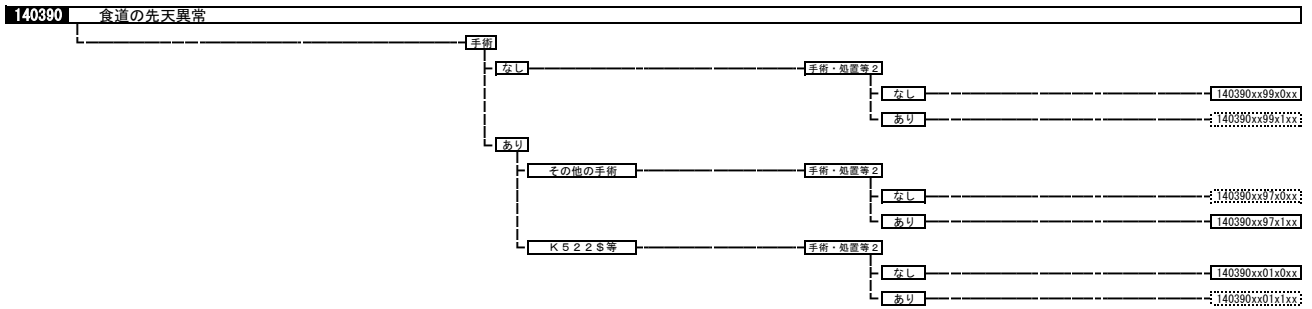
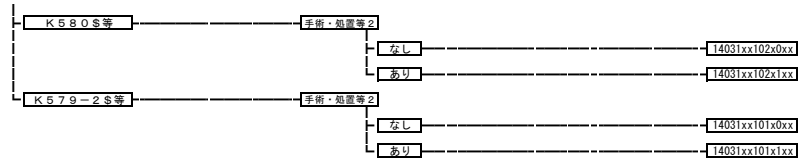


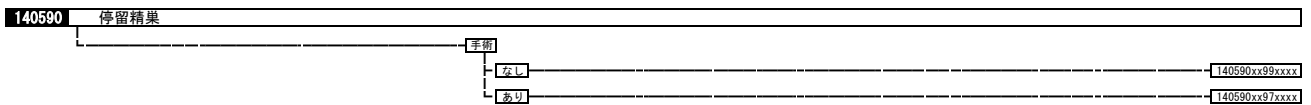
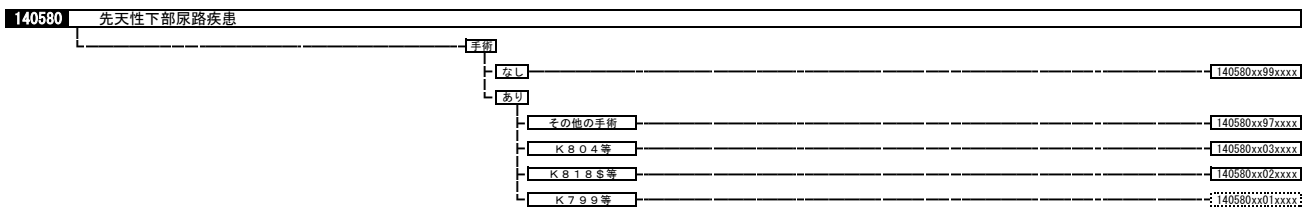
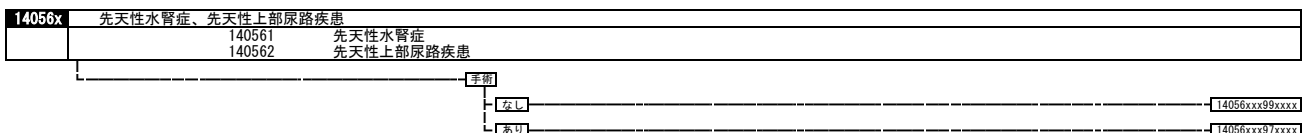
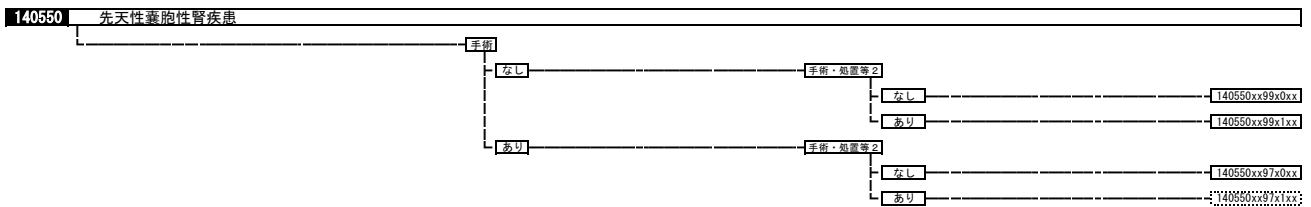
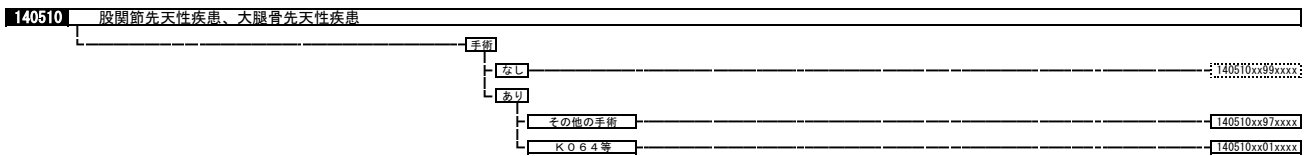
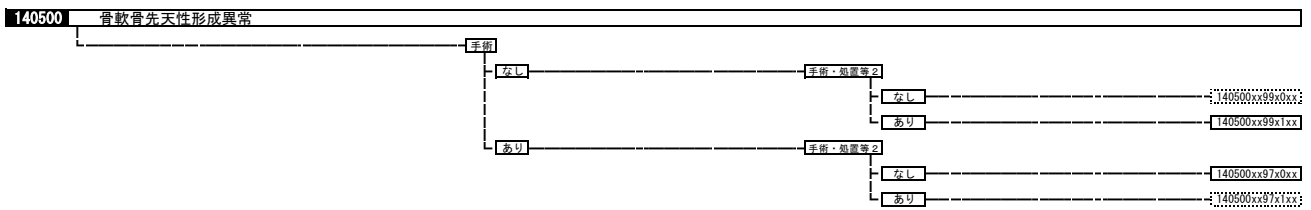
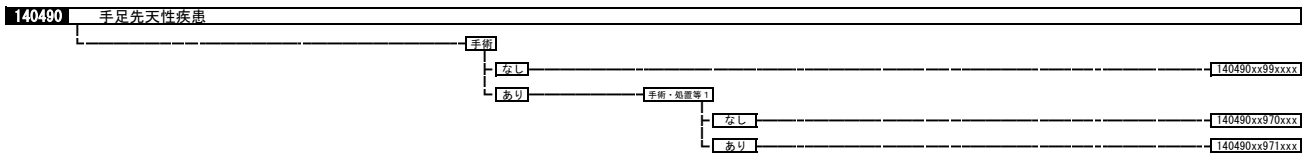
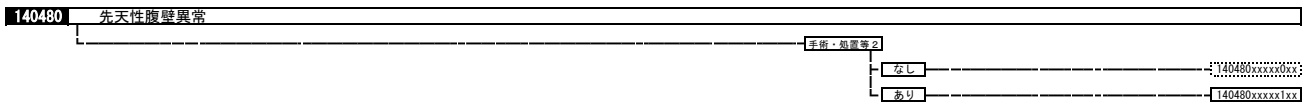
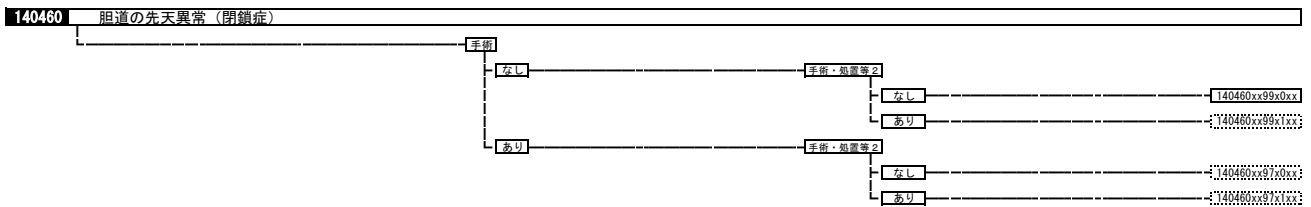


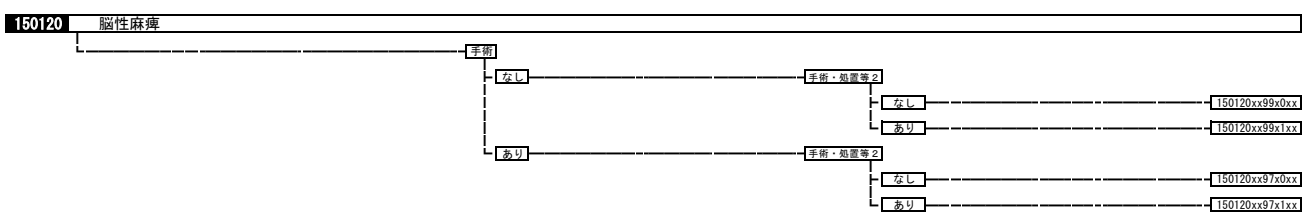
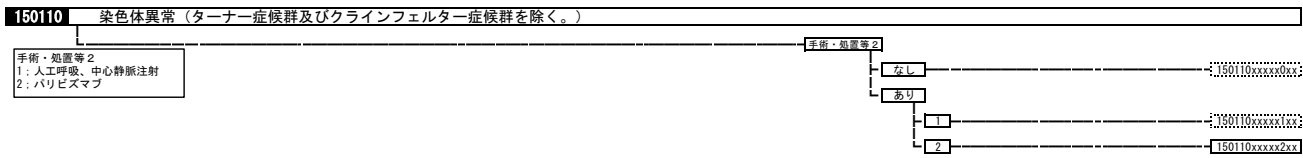
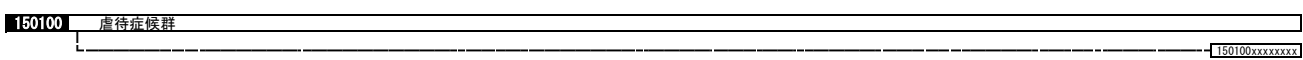
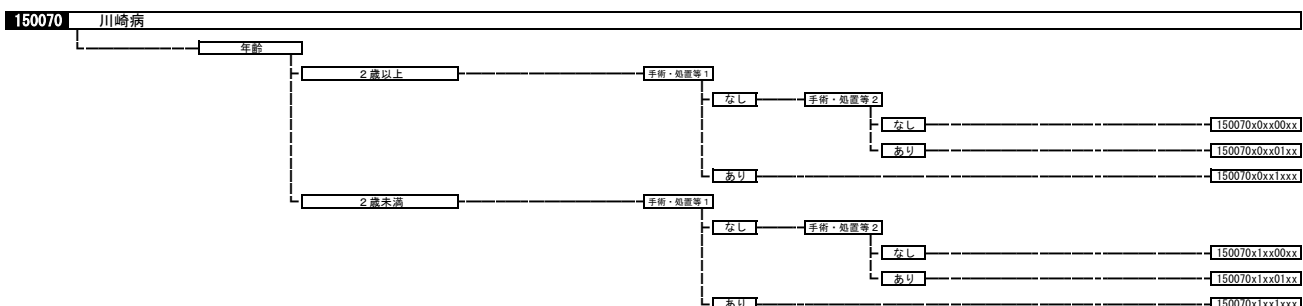
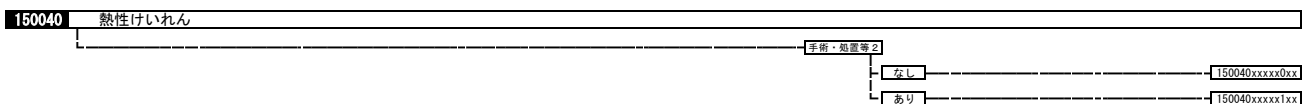
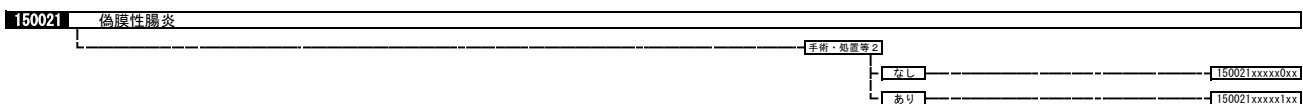
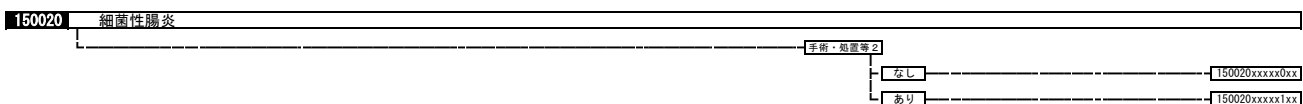
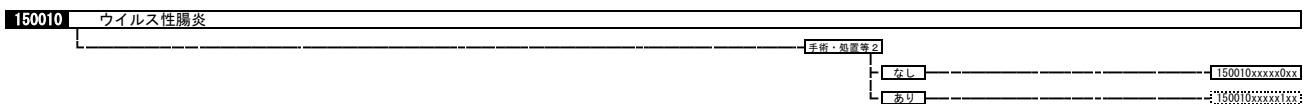
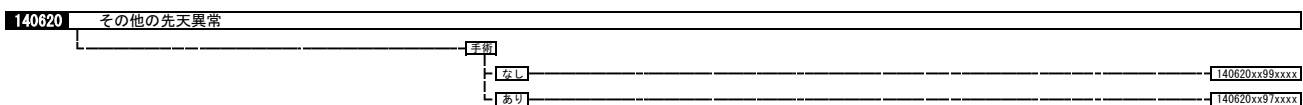
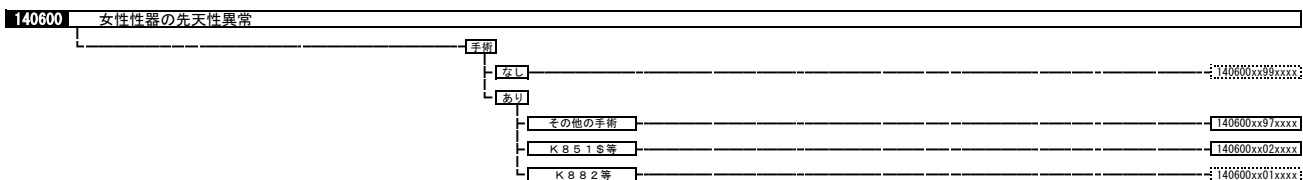




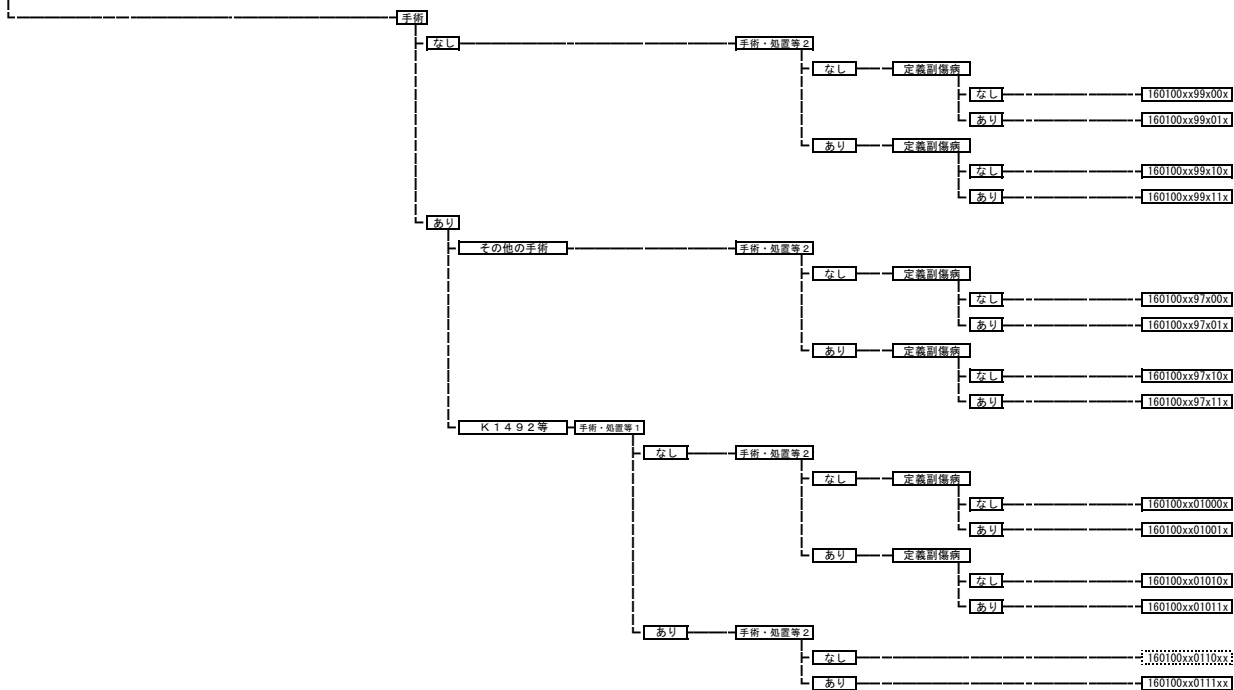




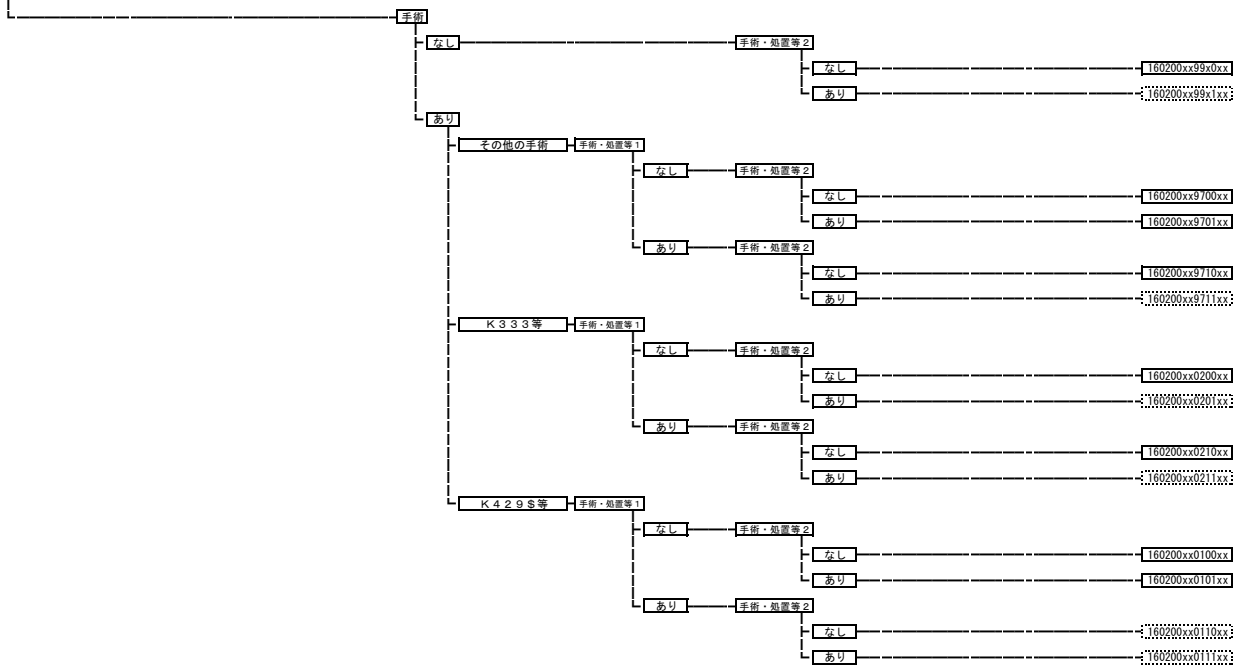




160100 頭蓋・頭蓋内損傷

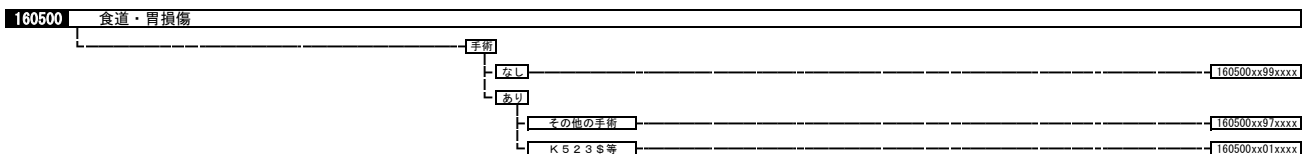
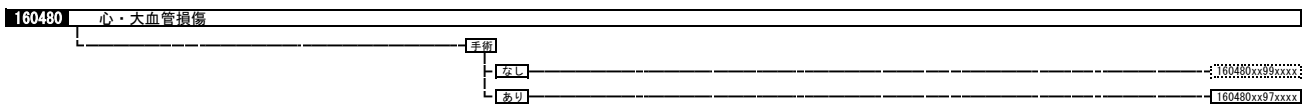
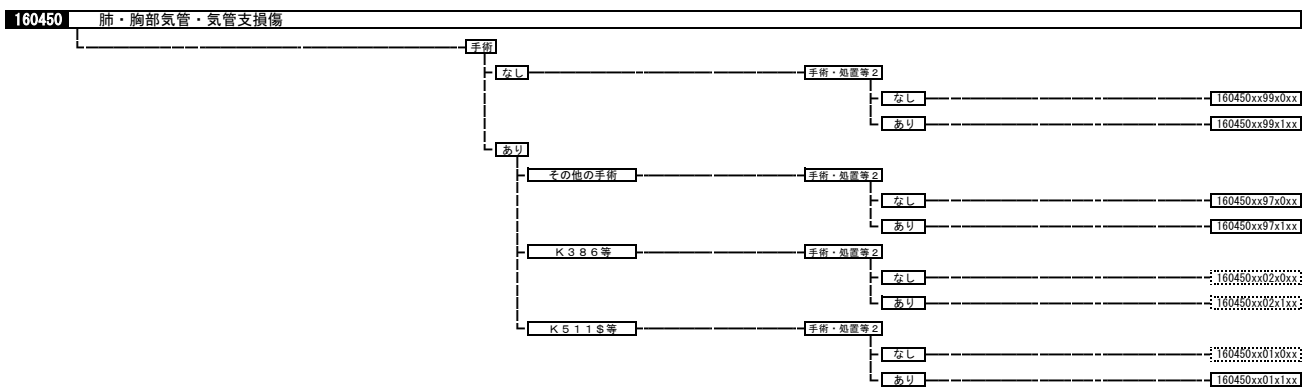
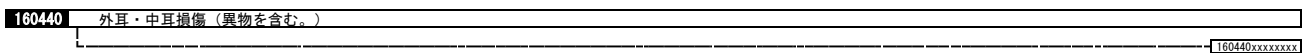
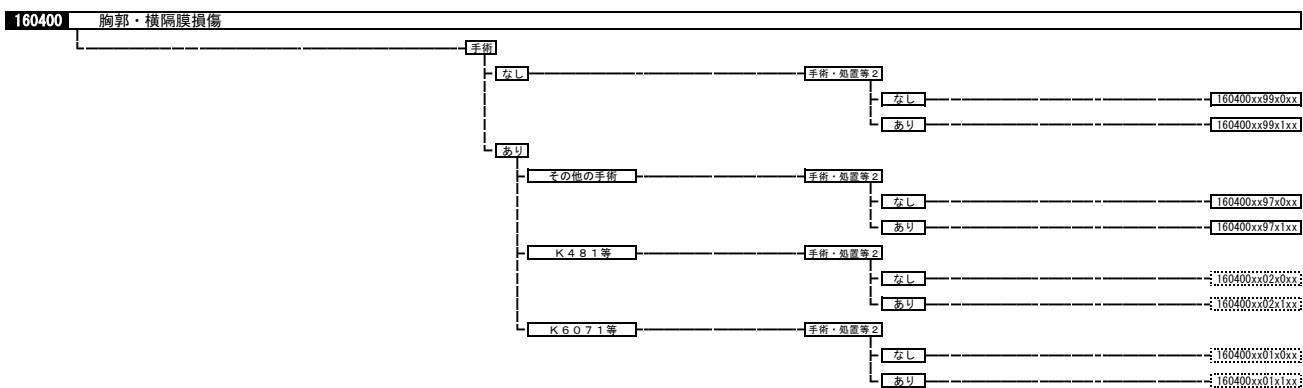
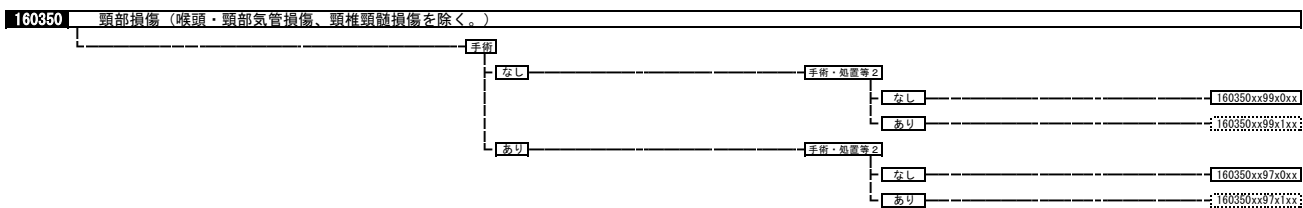
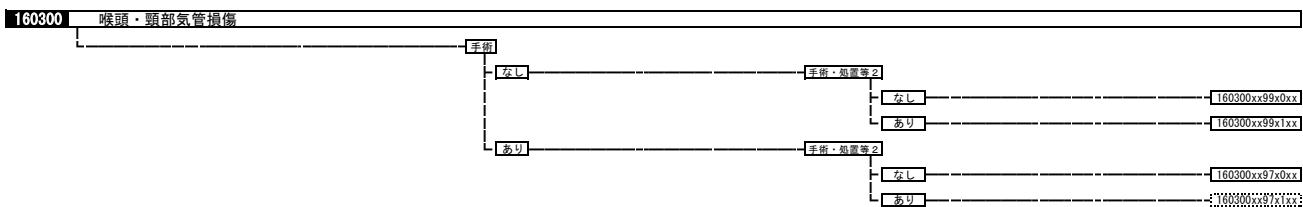


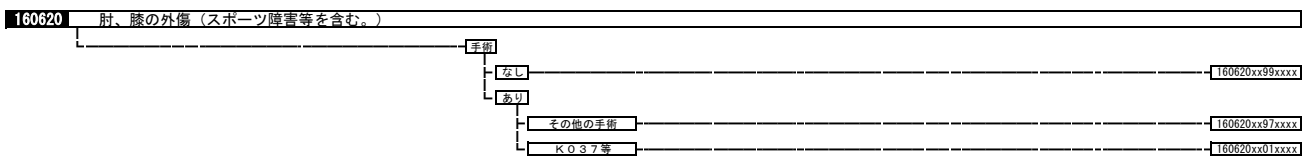
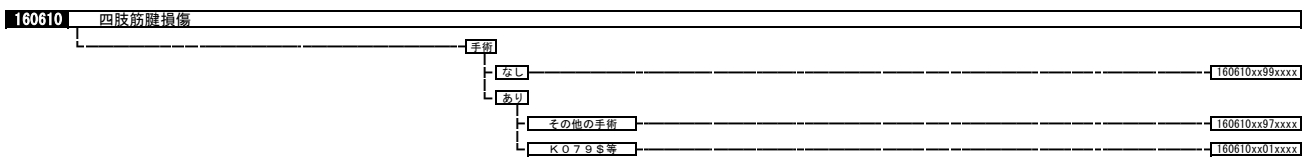
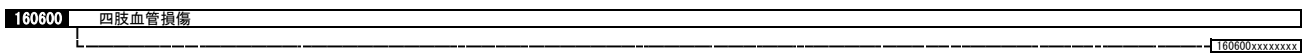
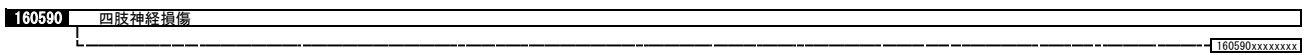
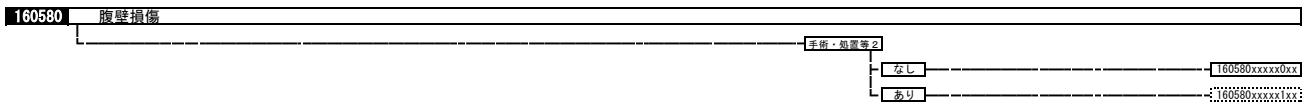
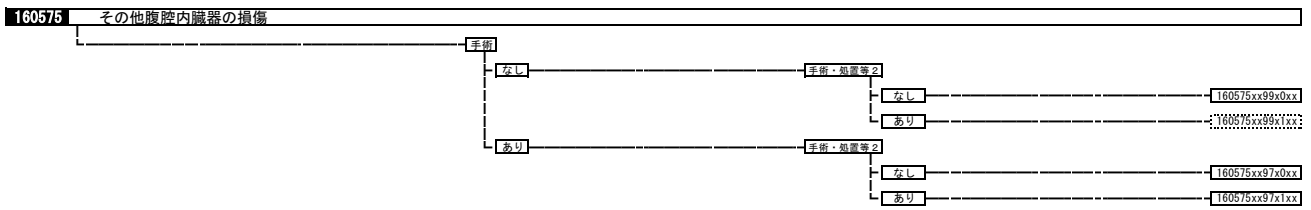
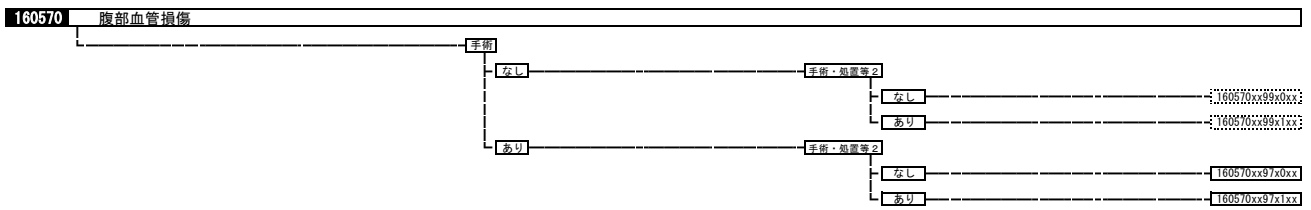
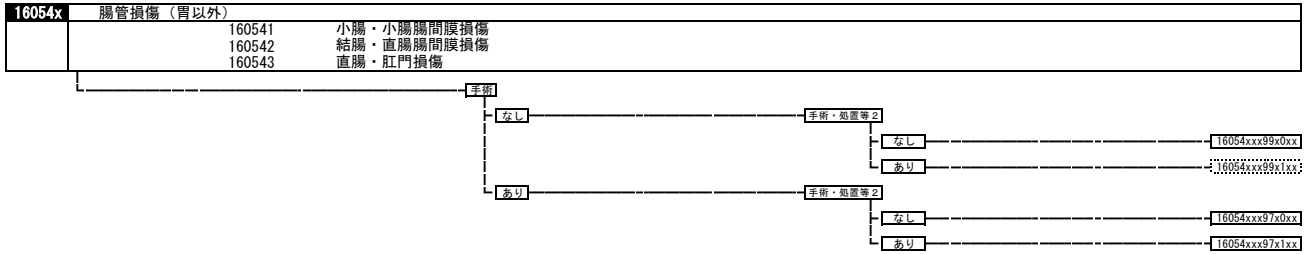
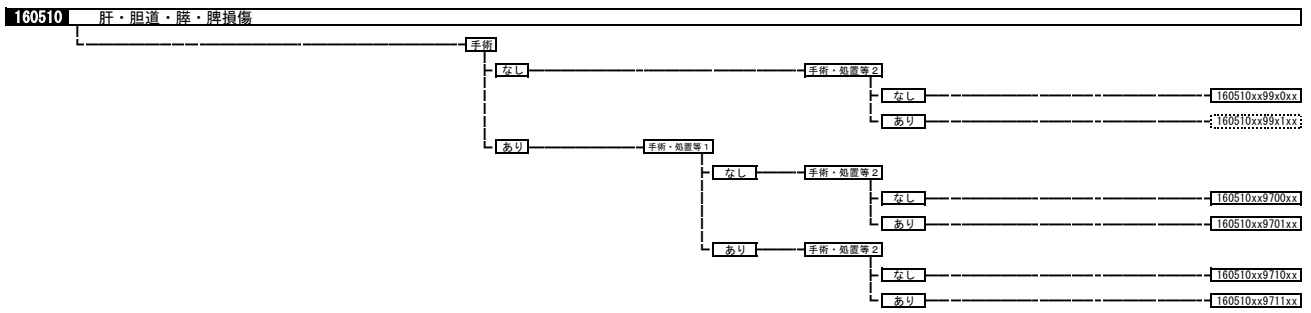
160200 顔面損傷（口腔、咽頭損傷を含む。）

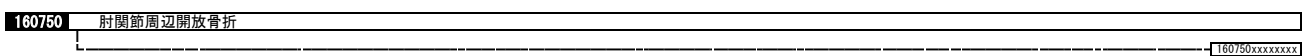
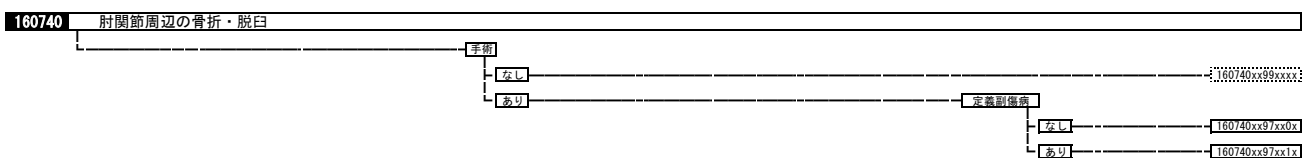
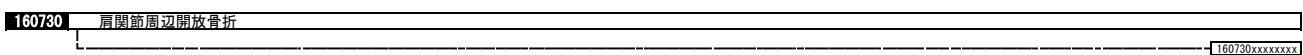
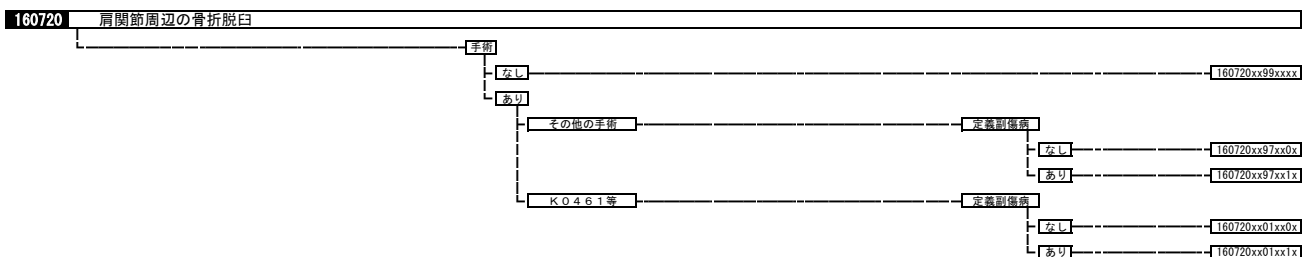
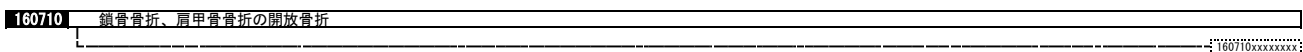
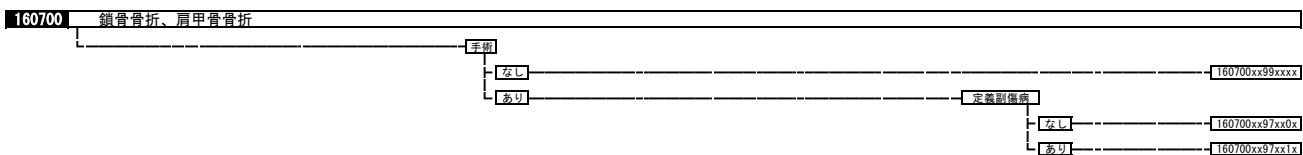
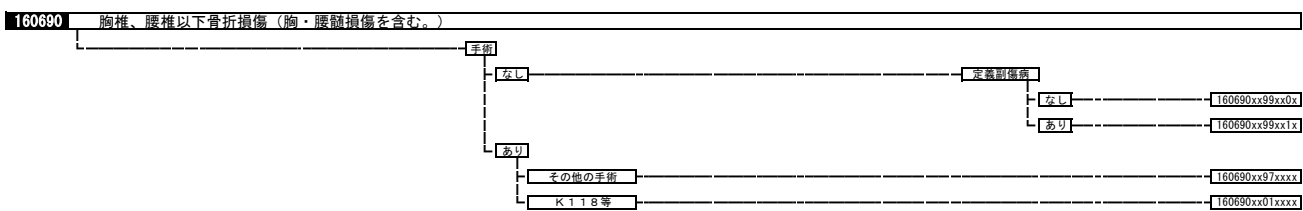
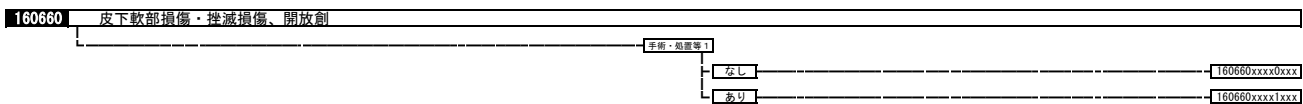
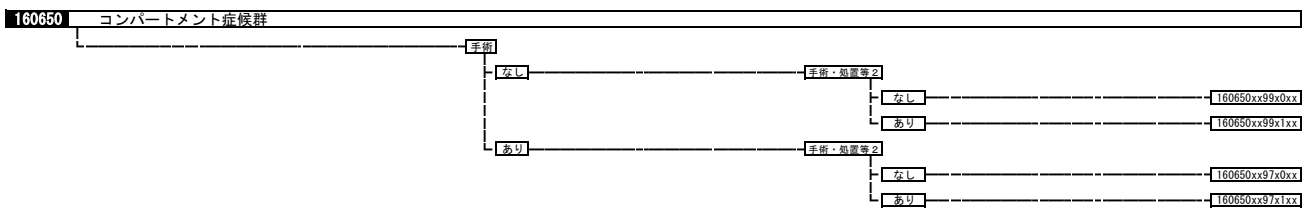
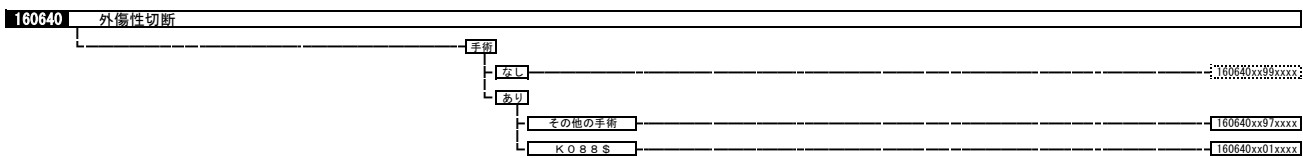


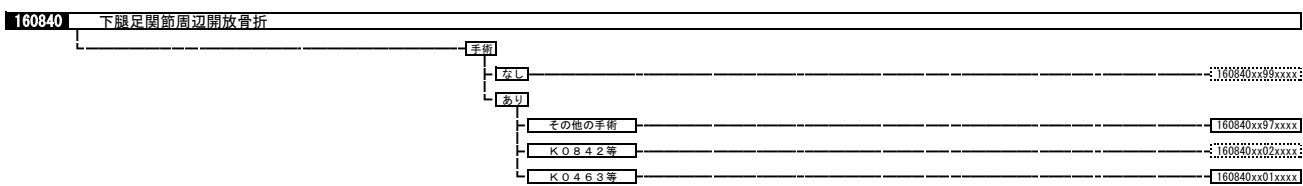
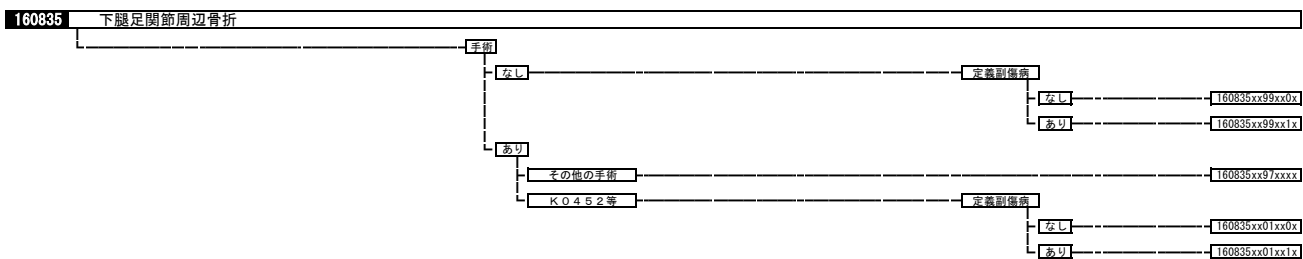
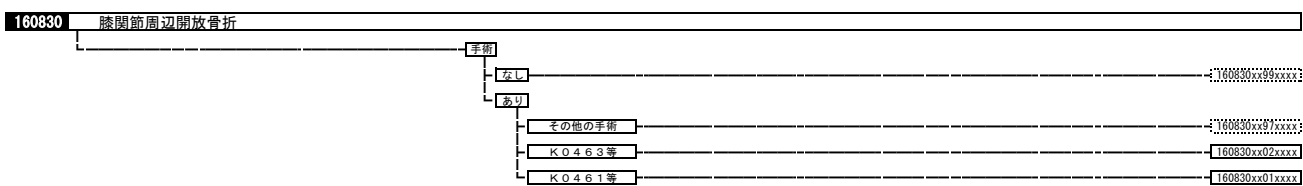
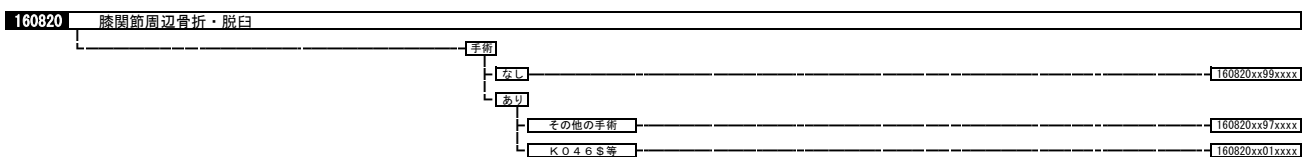
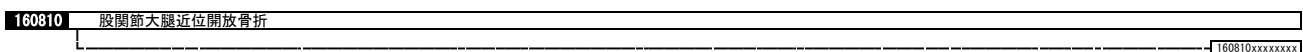
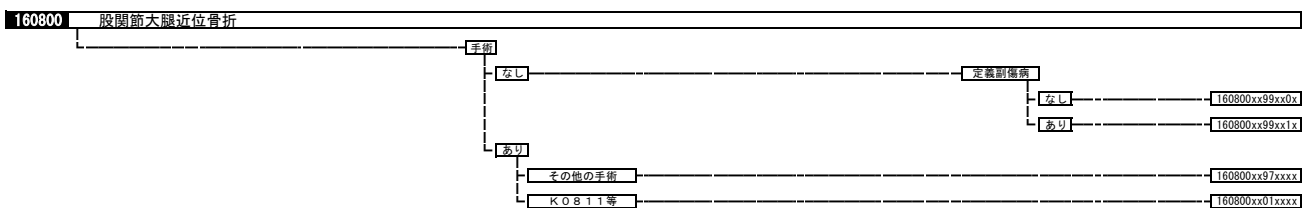
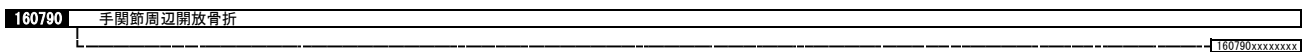
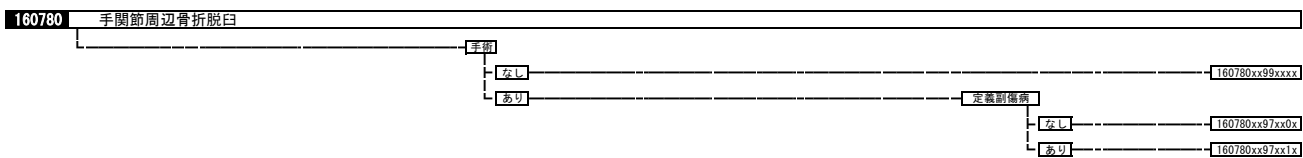
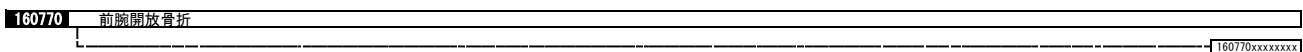
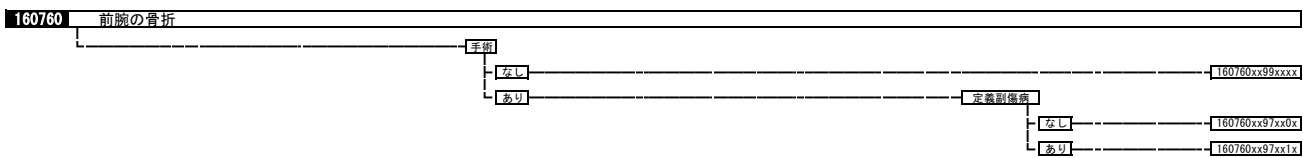
160250 眼損傷

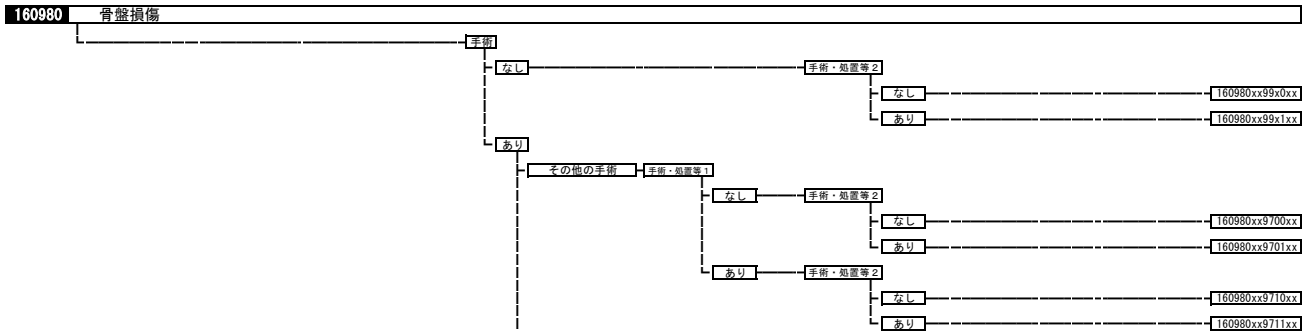
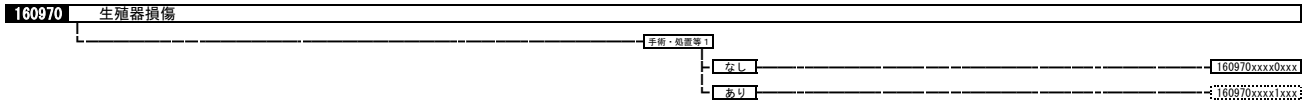
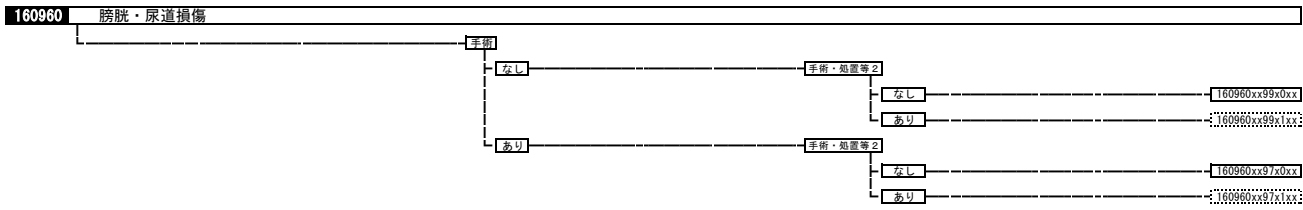
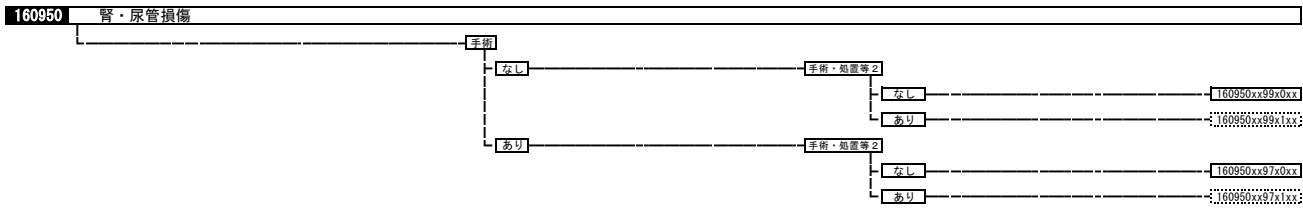
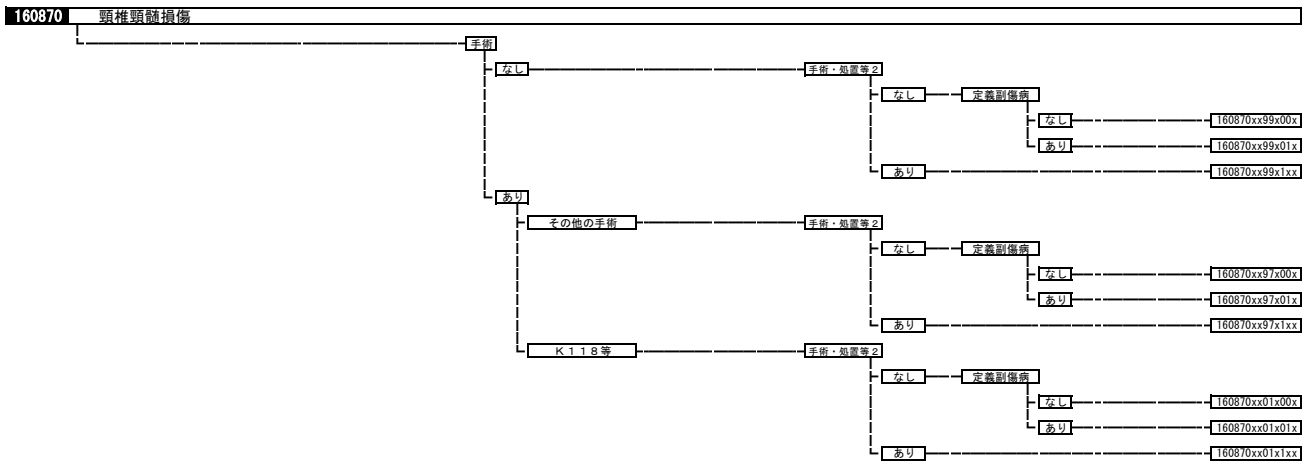
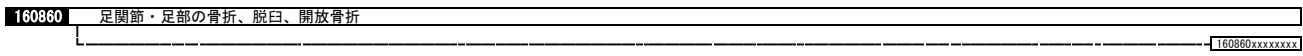
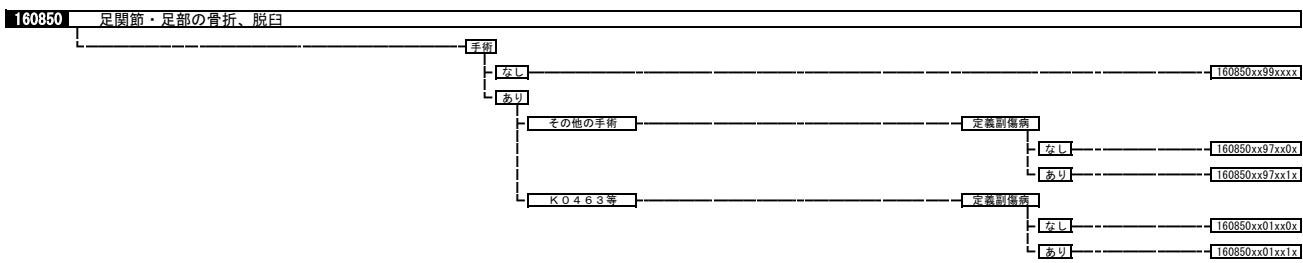


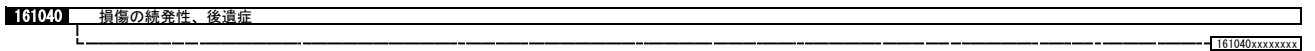
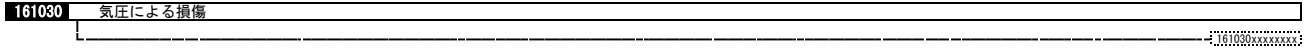
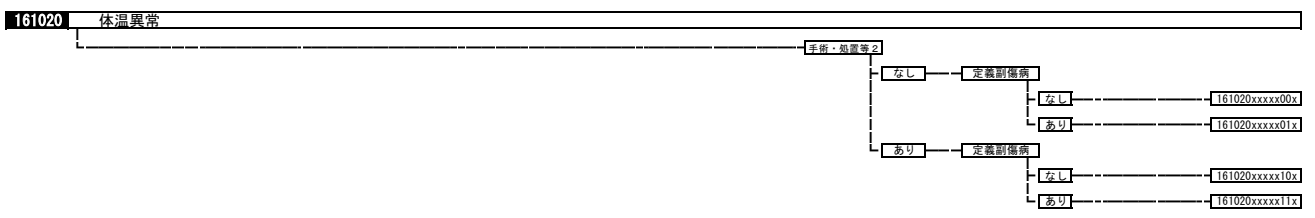
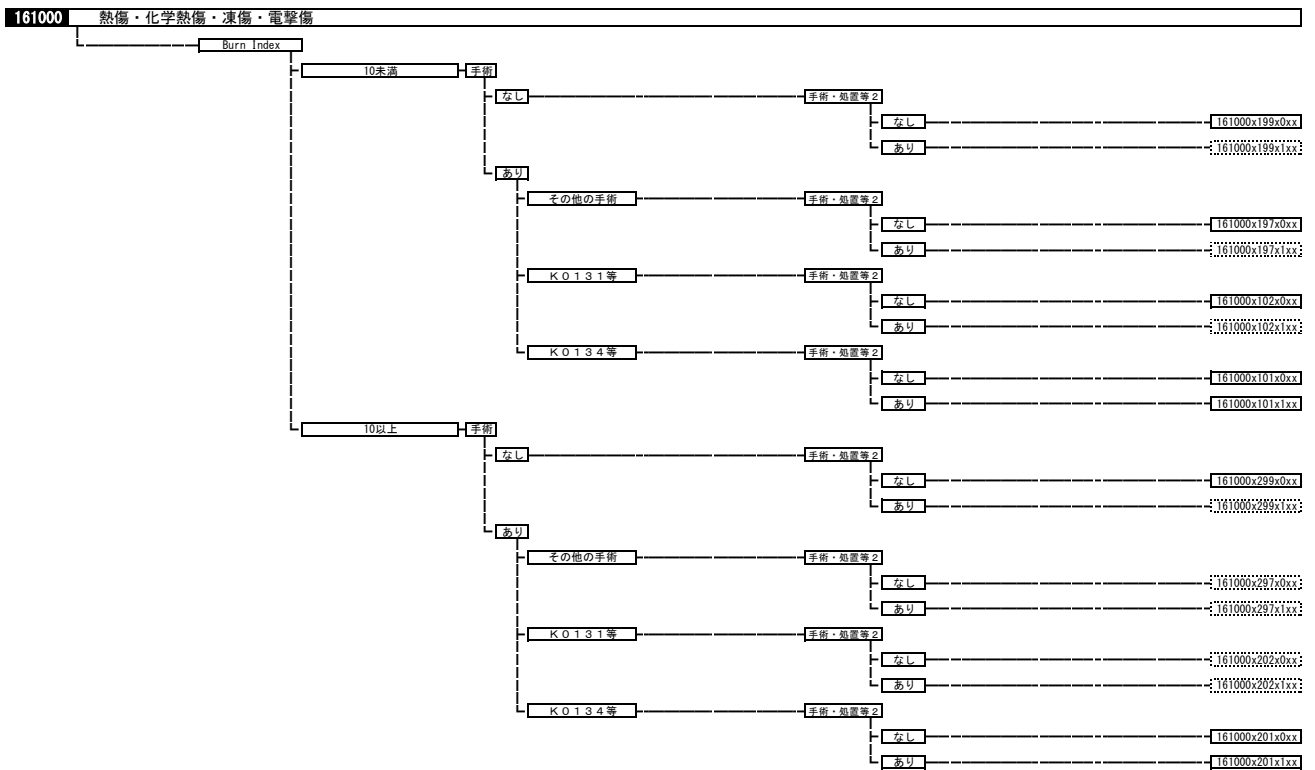
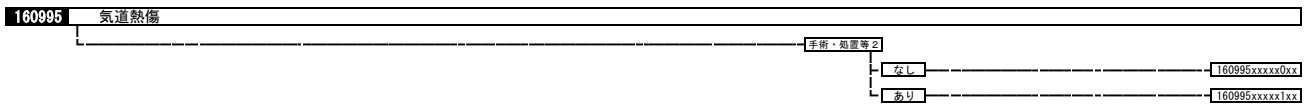
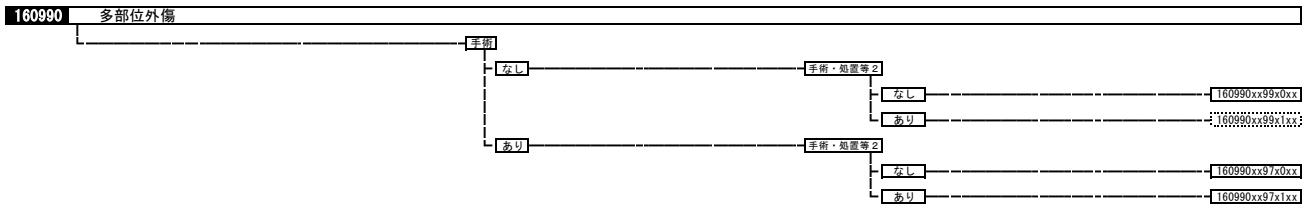
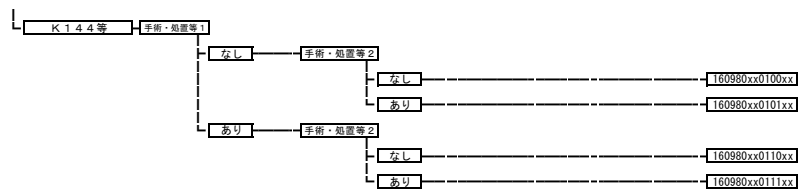


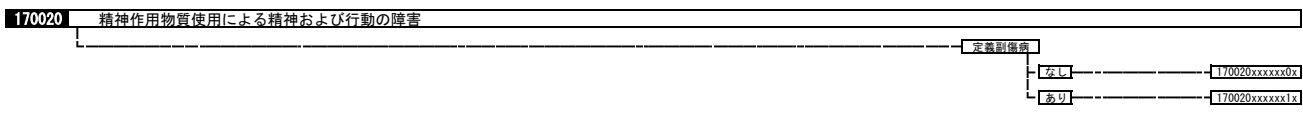
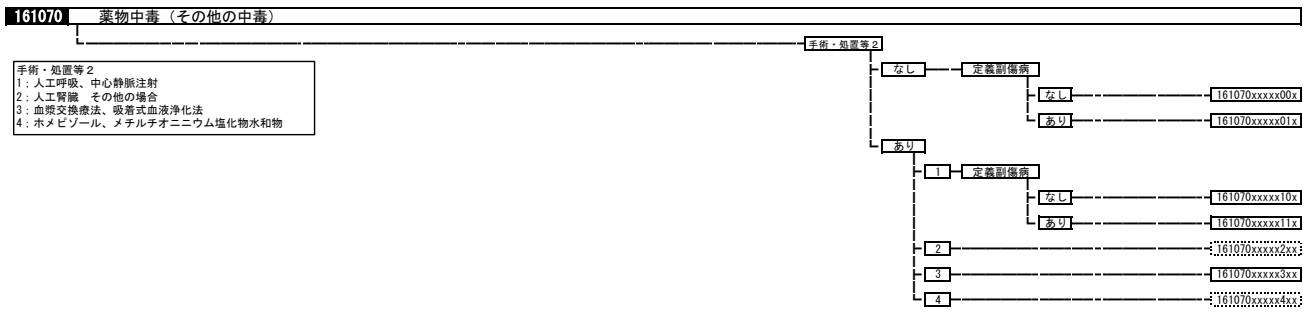
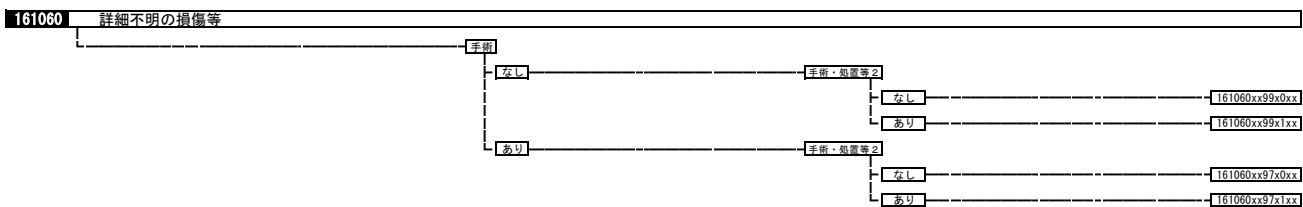












170030 統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害

170030xxxxxxxxx

170040 気分〔感情〕障害

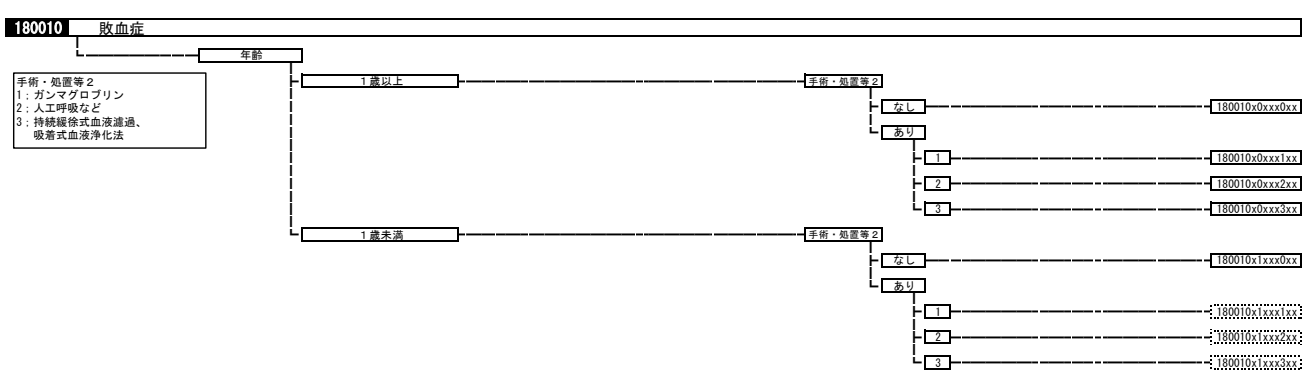
170040xxxxxxxxx

170050 神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害

170050xxxxxxxxx

170060 その他の精神及び行動の障害

170060xxxxxxxxx



180020 性感染症

180020xxxxxxxxx

180030 その他の感染症（真菌を除く。）

180030xxxxxxxxx

180035 その他の真菌感染症

180035xxxxxxxxx

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
										01 04			頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの	K1642														
01	0030	未破裂脳動脈瘤	脳動脈壁の解離、非<未>破裂性	I670						手術なし	99	99	手術なし				1 2	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033		1 2	中心静脈注射	G005	1 3	水頭症	010200	0 0	リハビリなし
			脳動脈瘤、非<未>破裂性	I671						その他の手術あり	97	97		その他のKコード			1 1	人工呼吸	J045\$		1 3	肺炎等	J045\$	1 3	脳膿瘍	040080	1 1	リハビリあり
										脳血管内手術	03	01	脳血管内手術	K178\$							1 3	脳膿瘍	J045\$	1 3	脳膿瘍	040081		
										脳動脈瘤頭部クリッピング等	01	02	脳動脈瘤頭部クリッピング等	K177\$														
										脳動脈瘤被包術	01	02	脳動脈瘤被包術	K175\$														
										脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)	01	02	脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)	K176\$														
										脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)+動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	01	02	脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)+動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	K176\$+K6101														
01	0040	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)	脳内出血	I61\$				0 0	JCS10未満	手術なし	99	99	手術なし				1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1 6	ガンマナイフによる定位放射線治療	M001-2	1 2	肺炎等	040080	0 0	リハビリなし
			頭蓋内出血(非外傷性)、詳細不明	I629				1 1	JCS10以上	その他の手術あり	97	97		その他のKコード			1 1	胃瘻閉鎖術	K665		1 6	直線加速器による放射線治療 定位放射線治療の場合	M001-31	1 2	腎臓または尿路の感染症	110310	1 1	リハビリあり
			脳アミロイド血管症	I680						穿頭脳室ドレナージ術等	02	05	穿頭脳室ドレナージ術等	K145			1 1	胃瘻除去術	K665-2		1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383					
			脳実質外血管の動静脈奇形	Q280						水頭症手術 シャント手術	02	08	水頭症手術 シャント手術	K1742							1 2	中心静脈注射	G005					
			脳実質外血管のその他の奇形	Q281						脳血管内手術+脳動静脈奇形摘出術	01	01	脳血管内手術+脳動静脈奇形摘出術	K178\$+K172			1 1	人工呼吸	J045\$		1 1	人工呼吸	J045\$					
			脳血管の動静脈奇形	Q282						脳動静脈奇形摘出術	01	01	脳動静脈奇形摘出術	K172														
			脳血管のその他の奇形	Q283						動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	01	02	動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	K6101														
										頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの	01	03	頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの	K1643														
										定位的脳内血腫除去術	01	03	定位的脳内血腫除去術	K164-4														
										内視鏡下脳内血腫除去術	01	03	内視鏡下脳内血腫除去術	K164-5														
										機械的定位脳手術	01	04	機械的定位脳手術	K154\$														
										減圧開頭術 その他の場合	01	07	減圧開頭術 その他の場合	K1492														
01	0050	非外傷性硬膜下血腫	硬膜下出血(急性)(非外傷性)	I620				0 0	JCS10未満	手術なし	99	99	手術なし				1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 1	肺炎等	040080	0 0	リハビリなし
			非外傷性硬膜外出血	I621				1 1	JCS10以上	その他の手術あり	97	97		その他のKコード			1 1	胃瘻閉鎖術	K665		1 2	中心静脈注射	G005	1 3	脳膿瘍	040081	1 1	リハビリあり
										慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術等	02	02	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術等	K164-2			1 1	胃瘻除去術	K665-2		1 1	人工呼吸	J045\$					
										穿頭術(トレパナチオン)	02	03	穿頭術(トレパナチオン)	K147														
										穿頭脳室ドレナージ術	02	04	穿頭脳室ドレナージ術	K145														
										頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの	01	01	頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの	K1642														
01	0060	脳梗塞	脳梗塞	I63\$				0 0	脳卒中発症4日目で降又は無症候性、かつ、JCS10未満	手術なし	99	99	手術なし				2 2	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033		5 9	tPA		2 1	肺炎等	040080	0 1	発症前Rankin Scale 5
								1 1	脳卒中発症4日目で降又は無症候性、かつ、JCS10以上	その他の手術あり	97	97		その他のKコード			1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		4 8	エダラボン		2 1	脳膿瘍	040081	0 2	発症前Rankin Scale 4
								2 2	脳卒中発症3日目で降又は無症候性、かつ、JCS10未満	経皮的脳血管形成術等	02	01	経皮的脳血管形成術等	K178-2			1 1	胃瘻閉鎖術	K665		3 7	SPECT	E101	2 1	腎臓または尿路の感染症	110310	0 3	発症前Rankin Scale 3
								3 3	脳卒中発症3日目で降又は無症候性、かつ、JCS10以上	脳血管内手術	02	01	脳血管内手術	K178\$			1 1	胃瘻除去術	K665-2		3 7	PET	E101-2\$	2 1	敗血症	180010	1 4	発症前Rankin Scale 2
										経皮的選択的脳血栓・血栓溶解術	02	01	経皮的選択的脳血栓・血栓溶解術	K178-3\$							3 7	非放射性キセノン脳血流動態検査	E201	2 1	その他の真菌感染症	180035	1 5	発症前Rankin Scale 1
										経皮的脳血栓回収術	02	01	経皮的脳血栓回収術	K178-4							2 6	脳血管疾患等リハビリテーション料	H001\$	2 1	呼吸器のアスペルギルス症	040151	1 6	発症前Rankin Scale 0
										経皮的脳血管ステント留置術	02	01	経皮的脳血管ステント留置術	K178-5							2 6	療用症候群リハビリテーション料	H001-2\$	1 1	水頭症	010200		
										経皮的動脈ステント留置術	02	01	経皮的動脈ステント留置術	K609-2			1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383		1 1	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 1	てんかん	010230		
										動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	01	02	動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	K6101			1 2	中心静脈注射	G005		1 1	頻脈性不整脈	G005	1 1	頻脈性不整脈	050070		

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
											01 03 動脈血腔内腫瘍摘出術			K609\$			1 1 人工呼吸	J045\$			1 1 脳性麻痺	150120								
											01 04 減圧開頭術 その他の場合			K1492																
											01 04 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの			K1643																
											01 04 定位的脳内血腫除去術			K164-4																
											01 04 内視鏡下脳内血腫除去術			K164-5																
											01 04 動脈形成術、吻合術 その他の動脈			K6105																
01	0061	一過性脳虚血発作	一過性脳虚血発作および関連症候群	G45\$				0 0	JCS10未満		99 99			手術なし		1 1	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033			1 4	SPECT	E101					0 0	リハビリなし	
								1 1	JCS10以上		97 97			手術あり							1 4	PET	E101-2\$				1 1	リハビリあり		
																				1 4	非放射性キセノン脳血流動態検査	E201								
01	0069	脳卒中の続発症	脳血管疾患の続発・後遺症	I69\$				0 0	JCS10未満		手術なし			99 99		手術なし		1 1	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033		2 4	SPECT	E101		1 1	肺炎等	040080	0 0	リハビリなし
			循環器系のその他の処置後障害、他に分類されないもの	I978				1 1	JCS10以上		手術あり			97 97		手術あり					2 4	PET	E101-2\$		1 1	脳膿性肺炎	040081	1 1	リハビリあり	
																				2 4	非放射性キセノン脳血流動態検査	E201		1 1	腎臓または尿路の感染症	110310				
																				1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383		1 2	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)	010040				
																				1 2	中心静脈注射	G005								
																				1 1	人工呼吸	J045\$								
01	0070	脳血管障害	脳血管疾患における脳(血管)性症候群	G46\$				0 0	JCS10未満		手術なし			99 99		手術なし		1 1	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033		2 4	SPECT	E101		1 1	肺炎等	040080	0 0	リハビリなし
			脳卒中、脳出血または脳梗塞と明示されないもの	I64				1 1	JCS10以上		その他の手術あり			97 02	頭蓋骨形成手術 頭蓋骨のみのもの	K1801					2 4	PET	E101-2\$		1 1	脳膿性肺炎	040081	1 1	リハビリあり	
			脳実質外動脈の閉塞および狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	I65\$									97 02	頭蓋骨形成手術 硬膜形成を伴うもの	K1802						2 4	非放射性キセノン脳血流動態検査	E201		1 2	認知症	01021x			
			脳動脈の閉塞および狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	I66\$									97 02	頭蓋骨形成手術 骨移動を伴うもの	K1803						1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383		1 2	てんかん	010230			
			脳動脈のアテローム<じゅく>粥>状>硬化(症)	I672									97 03	穿頭脳室ドレナージ術	K145						1 2	中心静脈注射	G005		1 2	急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症(その他)	040090			
			もやもや病<ウイリス動脈輪閉塞症>	I675									97 03	水頭症手術	K174\$						1 1	人工呼吸	J045\$		1 2	頻脈性不整脈	050070			
			頭蓋内静脈系の非化膿性血栓症	I676									97 05	脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)	K181\$							1 3	腎臓または尿路の感染症	110310						
			脳動脈炎、他に分類されないもの	I677									97 97	その他のKコード																
			その他の明示された脳血管疾患	I678									02 11	経皮的頭動脈ステント留置術	K609-2															
			脳血管疾患、詳細不明	I679									01 01	脳血管内手術	K178\$															
			他に分類される感染症および寄生虫症における脳動脈炎	I681									01 06	動脈血腔内腫瘍摘出術 内頭動脈	K6092															
			他に分類されるその他の疾患における脳動脈炎	I682									01 07	動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	K6101															
			他に分類される疾患におけるその他の脳血管障害	I688									01 08	経皮的脳血管形成術	K178-2															
													01 09	脳新生血管造成術	K610-2															
													01 10	四肢の血管拡張術・血栓除去術	K616															
01	0080	脳脊髄の感染を伴う炎症	アメーバ性髄膜炎	A066				0 0	JCS10未満		手術なし			99 99		手術なし		1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		4 9	ガンマグロブリン		1 1	脳膿性肺炎	040081	0 0	リハビリなし	
			リステリア性髄膜炎および髄膜炎	A321				1 1	JCS10以上		手術あり			97 01	脳腫瘍全摘術	K166					1 4	インターフェロン			1 2	てんかん	010230	1 1	リハビリあり	
			髄膜炎菌性髄膜炎	A390									97 01	頭蓋内腫瘍摘出術	K167						1 2	中心静脈注射	G005		1 2	脊髄神経根症	070370			
			急性灰白髄炎<ポリオ>	A80\$									97 02	水頭症手術	K174\$						1 1	人工呼吸	J045\$		1 2	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	100070			
			狂犬病	A82\$									97 03	穿頭脳室ドレナージ術	K145										1 2	下部尿路疾患	11013x			
			蚊媒介ウイルス(性)脳炎	A83\$									97 03	脳腫瘍排膿術	K150										1 2	敗血症	180010			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等				手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			家族性自律神経異常症[Riley-Day症候群]	G901								97 01		顔面神経麻痺形成手術	K011\$				1 2		2	中心静脈注射	G005				1 1	リハビリあり					
			ホルネル<Horner>症候群	G902								97 02		眼瞼下垂症手術	K219\$				1 1		1	人工呼吸	J045\$				0 0	リハビリなし					
			自律神経の異常反射	G904								97 03		交感神経節切除術 胸部	K1962												1 1	リハビリあり					
			自律神経系のその他の障害	G908								97 04		脊髄刺激装置植込術	K190\$																		
			自律神経系の障害、詳細不明	G909								97 05		交感神経節切除術 頭部	K1961																		
												97 06		ベスマーカー移植術	K597\$																		
												97 07		交感神経節切除術 腰部	K1963																		
												97 97		その他のKコード																			
01	0300	睡眠障害	睡眠の導入および維持の障害[不眠症]	G470								99 99		手術なし						1 1		1	人工呼吸	J045\$			0 0	リハビリなし					
			過度の傾眠[過眠症]	G471								97 97		手術あり													1 1	リハビリあり					
			睡眠-覚醒スケジュール障害	G472																													
			ナルコレプシーおよびカタレキシー	G474																													
			その他の睡眠障害	G478																													
			睡眠障害、詳細不明	G479																													
01	0310	脳の障害(その他)	脳体外路障害および異常運動、詳細不明	G259							手術なし	99 99		手術なし						1 1		1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 2		2	中心静脈注射	G005			0 0	リハビリなし
			アルコールによる神経系の変性	G312							手術あり	97 01		頭蓋内腫瘍摘出術	K167						1 1		1	人工呼吸	J045\$			1 1	リハビリあり				
			他に分類される疾患における神経系のその他の明示された変性障害	G328								97 02		穿頭術(トレパナチオン)	K147																		
			片麻痺	G81\$								97 03		減圧開頭術 その他の場合	K1492																		
			対麻痺および四肢麻痺	G82\$								97 04		水頭症手術 シヤント手術	K1742																		
			上肢の両(側)麻痺	G830								97 05		髄液漏閉鎖術	K179																		
			下肢の単麻痺	G831								97 06		脊髄刺激装置植込術	K190\$																		
			上肢の単麻痺	G832								97 07		関節切除術	K072\$																		
			単麻痺、詳細不明	G833								97 07		関節形成手術 肩、股、膝	K0801																		
			その他の明示された麻痺性症候群	G838								97 07		関節鏡下肩関節唇形成術	K080-5\$																		
			麻痺性症候群、詳細不明	G839								97 08		筋切除術	K024																		
			脳のうくま>胞	G930								97 08		股関節筋群解離術	K026																		
			無酸素性脳損傷、他に分類されないもの	G931								97 08		腱切除術(関節鏡下によるものを含む。)	K034																		
			良性頭蓋内圧亢進症	G932								97 08		腱切除術(関節鏡下によるものを含む。)+ 腱延長術	K034+K038																		
			ウイルス感染後疲労症候群	G933								97 08		腱剥離術(関節鏡下によるものを含む。)	K035																		
			脳圧迫	G935								97 08		腱延長術	K038																		
			脳浮腫	G936								97 08		腱移行術 その他のもの	K0402																		
			ライ<Reye>症候群	G937								97 08		腓骨筋腱縫合形成術	K040-3																		
			脳のその他の明示された障害	G938								97 08		観血的関節投動術 胸鎖、肘、手、足	K0762																		
			脳の障害、詳細不明	G939								97 08		観血的関節投動術 肩鎖、指(手、足)	K0763																		
			他に分類される疾患における脳のその他の障害	G94\$								97 08		観血的関節制動術 胸鎖、肘、手、足	K0772																		
			中枢神経系のその他の障害	G96\$								97 08		観血的関節制動術 肩鎖、指(手、足)	K0773																		
			神経系の処置後障害、他に分類されないもの	G97\$								97 08		観血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足	K0782																		
			神経系のその他の障害、他に分類されないもの	G98								97 08		観血的関節固定術 肩鎖、指(手、足)	K0783																		
			他に分類される疾患における神経系のその他の障害	G99\$								97 08		関節形成手術 胸鎖、肘、手、足	K0802																		
												97 08		関節形成手術 肩鎖、指(手、足)	K0803																		
												97 08		足三関節固定(ランプリヌディ)手術	K094																		
												97 09		交感神経節切除術 腰部	K1963																		
												97 09		喉頭切開・裁開術	K383																		
												97 09		気管切開術	K386																		
												97 09		喉頭蓋切除術	K392																		
												97 09		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664																		
												97 09		項門形成術	K667																		
												97 09		腹腔鏡下項門形成術	K667-2																		
												97 97		その他のKコード																			
02	001x	角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍	020011 眼瞼・結膜の悪性腫瘍								手術なし	99 99		手術なし						1 1		1	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	K005\$	1 9		2	ニボルマブ			0 0	片眼	
			眼瞼の皮膚の悪性新生物、眼角を含む	C441							手術あり	97 01		眼瞼結膜悪性腫瘍手術	K216					1 1		1	分層植皮術	K013\$	1 8		8	化学療法			1 1	両眼	
			結膜の悪性新生物	C690								97 01		眼窩悪性腫瘍手術	K236					1 1		1	全層植皮術	K013-2\$	1 6		6	放射線療法					
			020012 眼窩の悪性腫瘍									97 01		治療的角膜切除術	K254\$					1 1		1	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	1 2		2	中心静脈注射	G005				
			眼窩の悪性新生物	C696								97 01		毛様体腫瘍切除術、脈絡膜腫瘍切除術	K266					1 1		1	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	1 1		1	人工呼吸	J045\$				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等														
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等						
			020013 ぶどう膜の悪性黒色腫																																	
			脈絡膜の悪性新生物	C693										97 02 皮膚悪性腫瘍切除術	K007\$			1 1 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K0172																	
			毛様体の悪性新生物	C694										97 02 角膜表層除去併用結膜被覆術	K257			1 1 複合組織移植術	K019																	
			020014 眼の悪性腫瘍(その他)											97 02 虹彩腫瘍切除術	K265			1 1 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020																	
			角膜の悪性新生物	C691										97 03 涙嚢摘出術	K203			1 1 粘膜炎移植術	K021\$																	
			眼および付属器の悪性新生物 眼および付属器の境界部病変	C698										97 03 眼窩内容除去術	K233			1 1 粘膜炎手術	K021-2\$																	
			眼の悪性新生物 部位不明	C699										97 03 眼球摘出術	K241			1 1 組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222																	
			眼の上皮内癌	D092										97 04 結膜腫瘍冷凍凝固術	K225			1 1 骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$																	
														97 04 結膜肉芽腫摘除術	K225-3			1 1 リンパ節摘出術	K626\$																	
														97 04 眼球摘出及び組織又は義眼台充填術	K245			1 1 脾摘出術	K711																	
														97 06 網膜光凝固術 通常のもの(一連につき)	K2761																					
														97 97	その他のKコード																					
02	0040	網膜芽細胞腫	網膜の悪性新生物	C692							手術なし	99 99	手術なし	99 99	手術なし			1 1 リンパ節摘出術	K626\$			1 8	化学療法						0 0	片眼						
											手術あり	97 01	網膜光凝固術 通常のもの(一連につき)	K2761			1 1	脾摘出術	K711			1 6	放射線療法					1 1	両眼							
													97 02	網膜冷凍凝固術	K277			1 2	中心静脈注射	G005																
													97 03	眼球摘出及び組織又は義眼台充填術	K245			1 1	人工呼吸	J045\$																
													97 04	眼球摘出術	K241																					
													97 05	義眼台包埋術	K243																					
													97 06	眼窩内容除去術	K233																					
													97 97	その他のKコード																						
02	006x	眼の良性腫瘍	020061 眼瞼の良性腫瘍								手術なし	99 99	手術なし	99 99	手術なし			1 1	分層植皮術 25平方センチメートル未満	K0131			6	放射線療法				0 0	片眼							
			眼瞼の上皮内黒色腫、眼角を含む	D031							手術あり	97 01	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	K005\$			1 1	全層植皮術 25平方センチメートル未満	K013-21									1 1	両眼							
			眼瞼のメラニン細胞性母斑の良性新生物、眼角を含む	D221										97 01	虹彩腫瘍切除術	K265			1 1	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 25平方センチメートル未満	K0151															
			眼瞼の皮膚の良性新生物、眼角を含む	D231										97 02	結膜嚢形成手術	K223\$																				
			020062 結膜・角膜腫瘍											97 02	毛様体腫瘍切除術、脈絡膜腫瘍切除術	K266																				
			結膜の良性新生物	D310										97 03	眼瞼結膜腫瘍手術	K215-2																				
			角膜の良性新生物	D311										97 03	結膜腫瘍冷凍凝固術	K225																				
			020063 虹彩・毛様体・脈絡膜・網膜腫瘍											97 03	網膜光凝固術 通常のもの(一連につき)	K2761																				
			網膜の良性新生物	D312										97 04	角膜移植術	K259																				
			脈絡膜の良性新生物	D313										97 04	網膜冷凍凝固術	K277																				
			毛様体の良性新生物	D314										97 05	結膜腫瘍摘出術	K225-2																				
			眼の良性新生物、部位不明	D319										97 97	その他のKコード																					
02	0080	眼窩腫瘍	眼窩の良性新生物、部位不明	D316							手術なし	99 99	手術なし	99 99	手術なし			1 1	分層植皮術 25平方センチメートル未満	K0131								0 0	片眼							
											手術あり	97 01	眼窩内腫瘍摘出術(深在性)	K235			1 1	全層植皮術 25平方センチメートル未満	K013-21									1 1	両眼							
													97 02	眼窩内腫瘍摘出術(表在性)	K234			1 1	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 25平方センチメートル未満	K0151																
													97 05	眼窩内容除去術	K233			1 1	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016																
													97 97	その他のKコード				1 1	複合組織移植術	K019																
																		1 1	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020																
																		1 1	粘膜炎移植術	K021\$																
																		1 1	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$																
02	0100	涙嚢腫瘍	涙嚢および涙管の悪性新生物	C695							手術なし	99 99	手術なし	99 99	手術なし			1 8	化学療法									0 0	初回							
			涙嚢および涙管の良性新生物	D315							手術あり	97 01	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	K005\$			1 6	放射線療法										0 0	片眼							
													97 02	涙嚢摘出術	K203													1 1	再手術							
													97 97	その他のKコード														1 1	両眼							
02	0110	白内障、水晶体の疾患	老人性白内障	H25\$							手術なし	99 99	手術なし	99 99	手術なし			1 1	角膜移植術	K259								0 0	片眼							
			乳児、若年および初老期白内障	H260							手術あり	97 02	水晶体再建術	K282\$																						
			外傷性白内障	H261										97 07	後発白内障手術	K282-2													1 1	両眼						
			併発白内障	H262										97 97	その他のKコード																					
			薬物誘発性白内障	H263																																
			後発白内障	H264																																
			その他の明示された白内障	H268																																
			白内障、詳細不明	H269																																
			水晶体のその他の障害	H27\$																																
			他に分類される疾患における白内障	H28\$																																
			および水晶体のその他の障害																																	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
02	0130	原田病	その他の網脈絡膜の炎症	H308					手術なし	99	99	手術なし					1	5	全身麻酔					0	0	初回	
									手術あり	97	97	手術あり												1	1	再手術	
02	0140	網脈絡膜炎・網膜炎・急性網膜壊死	網脈絡膜の局在性炎症	H300					手術なし	99	99	手術なし			1	1	水晶体再建術	K282\$		1	5	全身麻酔			0	0	初回
			網脈絡膜の散在性炎症	H301					97	01	網膜復位術	K275												0	0	片眼	
			後部毛様体炎	H302					97	02	硝子体切除術	K279												1	1	再手術	
			網脈絡膜の炎症、詳細不明	H309					97	03	線内障手術	K268\$												1	1	両眼	
									97	97		その他のKコード															
02	0150	斜視(外傷性・虚着性を除く)	麻痺性斜視	H49\$					手術なし	99	99	手術なし					1	5	全身麻酔					0	0	初回	
			共同性内斜視	H500					手術あり	97	01	眼筋移動術	K244											0	0	片眼	
			共同性外斜視	H501					97	02	斜視手術 直筋の前後転法及び斜筋手術の併施	K2425												1	1	再手術	
			上下斜視	H502					97	03	斜視手術 斜筋手術	K2424												1	1	両眼	
			間欠<歇>性斜視	H503					97	04	斜視手術 前転法及び後転法の併施	K2423															
			その他および詳細不明の斜視	H504					97	05	斜視手術 後転法	K2422															
			斜位	H505					97	06	斜視手術 前転法	K2421															
			機械的斜視	H506					97	97		その他のKコード															
			その他の明示された斜視	H508																							
			斜視、詳細不明	H509																							
02	0160	網膜剥離	網膜剥離、網膜裂孔を伴うもの	H330					手術なし	99	99	手術なし			1	1	水晶体再建術	K282\$		1	5	全身麻酔			0	0	片眼
			液性網膜剥離	H332					手術あり	97	01	網膜復位術	K275											1	1	両眼	
			網膜裂孔、剥離を伴わないもの	H333					97	02	硝子体茎頭微鏡下離断術	K280\$															
			牽引性網膜剥離	H334					97	02	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	K280-2															
			その他の網膜剥離	H335					97	03	増殖性硝子体網膜症手術	K281															
									97	04	網膜光凝固術	K276\$															
									97	05	網膜冷凍凝固術	K277															
									97	97		その他のKコード															
02	0180	糖尿病性増殖性網膜症	糖尿病(性)網膜症	H360					手術なし	99	99	手術なし			1	1	線内障手術	K268\$		2	6	アフリベルセプト			0	0	片眼
									手術あり	97	01	増殖性硝子体網膜症手術	K281		1	1	毛様体光凝固術	K271		2	6	ラニズマブ			1	1	両眼
									97	02	硝子体茎頭微鏡下離断術	K280\$		1	1	毛様体冷凍凝固術	K272		1	5	全身麻酔						
									97	02	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	K280-2		1	1	水晶体再建術	K282\$		1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383					
									97	03	網膜光凝固術	K276\$															
									97	97		その他のKコード															
02	0190	未熟児網膜症	未熟児網膜症	H351					手術なし	99	99	手術なし					1	5	全身麻酔					0	0	片眼	
									手術あり	97	01	網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき)	K2762											1	1	両眼	
									97	02	増殖性硝子体網膜症手術	K281															
									97	03	網膜冷凍凝固術	K277															
									97	04	網膜復位術	K275															
									97	97		その他のKコード															
02	0200	黄斑、後極変性網膜障害、詳細不明	黄斑および後極の変性網膜障害、詳細不明	H353 H359					手術なし	99	99	手術なし			1	1	水晶体再建術	K282\$		4	9	アフリベルセプト			0	0	片眼
									手術あり	97	01	黄斑下手術	K277-2												1	1	両眼
									97	02	硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの	K2801															
									97	02	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	K280-2															
									97	03	硝子体茎頭微鏡下離断術 その他のもの	K2802															
									97	04	増殖性硝子体網膜症手術	K281															
									97	05	網膜光凝固術	K276\$															
									97	97		その他のKコード															
02	0210	網膜血管閉塞症	網膜血管閉塞症	H34\$					手術なし	99	99	手術なし			1	2	線内障手術	K268\$		1	1	アフリベルセプト			0	0	片眼
			背景網膜症および網膜血管変化	H350					その他の手術あり	97	02	硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの	K2801		1	1	水晶体再建術	K282\$		1	1	ラニズマブ			1	1	両眼
			その他の増殖性網膜症	H352					97	02	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	K280-2															
									97	03	硝子体茎頭微鏡下離断術 その他のもの	K2802															
									97	04	網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき)	K2762															
									97	05	硝子体切除術	K279															
									97	07	網膜冷凍凝固術	K277															
									97	97		その他のKコード															
									増殖性硝子体網膜症手術	01	01	増殖性硝子体網膜症手術	K281														
02	0220	線内障	線内障の疑い	H400					手術なし	99	99	手術なし			1	1	水晶体再建術	K282\$		1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383		0	0	片眼

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
											01 02 冠動脈、大動脈バイパス移植術			K552\$																
											01 03 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないもの)			K552-2\$																
											01 04 冠動脈形成術(血栓内膜摘除)			K551\$																
05	0060	心筋症(拡張型心筋症を含む。)	拡張型心筋症	1420							手術なし	99	99	手術なし		5	5	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき)	K600\$	2	6	シンチグラム	E100\$	1	2	呼吸不全(その他)	040130			
			閉塞性肥大型心筋症	1421							手術あり	97	01	植込型補助人工心臓(非拍動流型)	K604-2\$	5	5	経皮的肺補助法(1日につき)	K602\$	2	6	SPECT	E101							
			その他の肥大型心筋症	1422								97	02	弁形成術	K554\$	5	5	補助人工心臓(1日につき)	K603\$	2	4	持続緩徐式血液濾過	J038-2							
			心内膜心筋(好酸球性)疾患	1423								97	02	弁置換術	K555\$	1	1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$	2	4	人工腎臓 その他の場合	J0383							
			心内膜線維性心筋症	1424								97	03	左室形成術、心室中隔穿孔閉鎖術、左室自由壁破裂修復術	K553-2\$	0	0	体外ベースメーカーキック術	K596	1	3	中心静脈注射	G005							
			その他の拘束型心筋症	1425								97	04	大動脈弁下狭窄切除術(線維性、肥厚性を含む。)	K557-2								1	2	人工呼吸	J045\$				
			アルコール性心筋症	1426								97	05	経皮的カテーテル心筋焼灼術	K595\$								0	1	心大血管リハビリテーション料	H000\$				
			薬物およびその他の外的因子による心筋症	1427								97	05	経皮的中隔心筋焼灼術	K595-2															
			その他の心筋症	1428								97	06	ペースメーカー移植術	K597\$															
			心筋症、詳細不明	1429								97	06	ペースメーカー交換術	K597-2															
			他に分類される疾患における心筋症	143\$								97	06	両心室ペースメーカー移植術	K598															
			心筋変性(症)	1515								97	06	植込型除細動器移植術	K598\$															
												97	06	植込型除細動器交換術	K599-2															
												97	06	両室ペースメーカー移植術	K599-3															
												97	06	両室ペースメーカー交換術	K599-4															
												97	97	その他のKコード																
05	0070	頻脈性不整脈	早期興奮症候群	1456							手術なし	99	99	手術なし		5	5	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき)	K600\$	1	4	持続緩徐式血液濾過	J038-2	1	1	肺炎等	040080			
			発作性頻拍(症)	147\$							その他の手術あり	97	02	不整脈手術	K594\$	5	5	経皮的肺補助法(1日につき)	K602\$	1	4	人工腎臓 その他の場合	J0383	1	2	膜嚢性肺炎	040081			
			心房細動および粗動	148								97	03	ペースメーカー移植術	K597\$	5	5	補助人工心臓(1日につき)	K603\$	1	3	中心静脈注射	G005	1	3	心筋症(拡張型心筋症を含む。)	050060			
			心室細動および粗動	1490								97	03	ペースメーカー交換術	K597-2	3	3	心臓電気生理学的検査					1	2	人工呼吸	J045\$	1	3	徐脈性不整脈	050210
			心房(性)早期脱分極	1491								97	03	植込型除細動器移植術	K598\$	1	1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$											
			房室接合部早期脱分極	1492								97	03	植込型除細動器交換術	K599-2	0	0	体外ベースメーカーキック術	K596											
			心室性早期脱分極	1493								97	97	その他のKコード																
			その他および詳細不明の早期脱分極	1494							経皮的カテーテル心筋焼灼術	01	01	経皮的カテーテル心筋焼灼術	K595\$															
			その他の明示された不整脈	1498																										
05	0080	弁膜症(連合弁膜症を含む。)	リウマチ性僧帽弁疾患	105\$							手術なし	99	99	手術なし		5	5	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき)	K600\$	2	4	持続緩徐式血液濾過	J038-2	1	3	肺炎等	040080	0	0	初回
			リウマチ性大動脈弁疾患	106\$							その他の手術あり	97	06	経カテーテル大動脈弁置換術	K555-2\$	5	5	経皮的肺補助法(1日につき)	K602\$	2	4	人工腎臓 その他の場合	J0383	1	3	敗血症	180010	1	1	再手術
			リウマチ性三尖弁疾患	107\$								97	97	その他のKコード		5	5	補助人工心臓(1日につき)	K603\$	1	3	中心静脈注射	G005							
			連合弁膜症	108\$							経皮的僧帽弁拡張術等	02	05	経皮的僧帽弁拡張術	K559-2	1	1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$	1	2	人工呼吸	J045\$							
			非リウマチ性僧帽弁障害	134\$								02	05	ペースメーカー移植術	K597\$	0	0	体外ベースメーカーキック術	K596											
			非リウマチ性大動脈弁障害	135\$								02	05	ペースメーカー交換術	K597-2															
			非リウマチ性三尖弁障害	136\$								02	05	植込型除細動器移植術	K598\$															
			肺動脈弁障害	137\$								02	05	植込型除細動器交換術	K599-2															
											ロス手術(自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術)等	01	01	ロス手術(自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術)	K558															
												01	02	大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 大動脈弁置換術又は形成術を伴うもの	K5601I															
												01	02	大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 人工弁置換術を伴う大動脈基部置換術	K5601O															
												01	02	大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 自己弁置換術を伴う大動脈基部置換術	K5601A															
												01	03	弁輪拡大術を伴う大動脈弁置換術	K557-3															
												01	04	弁形成術	K554\$															
												01	04	弁置換術	K555\$															
05	0090	心内膜炎	急性および亜急性心内膜炎	133\$							手術なし	99	99	手術なし		5	5	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき)	K600\$	2	4	持続緩徐式血液濾過	J038-2					0	0	初回

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
												01 03		食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術を併施するもの) 腹部の操作によるもの	K5293																		
												01 04		食道切除後2次的再建術	K531\$																		
												01 05		頸部郭清術	K469\$																		
												01 05		食道悪性腫瘍手術(単に切除のみのもの)	K527\$																		
06	0020	胃の悪性腫瘍	胃の悪性新生物	C16\$							手術なし	99 99		手術なし				1 3	膵体尾部腫瘍切除術 膵尾部切除術の場合	K7021-\$	7 12	ラムシルマブ		1 1		肺炎等	040080						
			胃の上皮内癌	D002							その他の手術あり	97 08		胃腸吻合術(ブラウン吻合を含む。)	K662			1 3	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	K702-2\$	6 11	トラスツマブ		1 1		膵嚢性肺炎	040081						
												97 08		腹腔鏡下胃腸吻合術	K662-2			1 2	脾摘出術	K711	5 10	オキサリプラチン		1 1		ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210						
												97 09		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664			1 1	胆嚢摘出術	K672	4 9	バクリタキセル		1 1		敗血症	180010						
												97 09		経皮経食道胃管挿入術(PTEG)	K664-2							4 9	ドセタキセル水和物		1 3		後腹膜疾患	110050					
												97 11		内視鏡的消化管止血術	K654							3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし		1 3		播種性血管内凝固症候群	130100					
												97 97		その他のKコード								2 6	放射線療法										
											内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	04 10		内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	K653\$							1 2	中心静脈注射	G005									
											試験開腹術等	03 07		試験開腹術	K636							1 1	人工呼吸	J045\$									
												03 07		腹腔鏡下試験開腹術	K636-3																		
												03 07		腹腔鏡下試験切除術	K636-4																		
											胃切除術 悪性腫瘍手術等	02 03		胃切除術 悪性腫瘍手術	K6552																		
												02 03		噴門側胃切除術 悪性腫瘍切除術	K655-42																		
												02 03		腹腔鏡下噴門側胃切除術 悪性腫瘍切除術	K655-52																		
												02 04		腹腔鏡下胃切除術 悪性腫瘍手術	K655-22																		
												02 05		胃局所切除術	K654-2																		
												02 06		腹腔鏡下胃局所切除術	K654-3\$																		
											胃全摘術 悪性腫瘍手術等	01 01		胃全摘術 悪性腫瘍手術	K6572																		
												01 02		腹腔鏡下胃全摘術 悪性腫瘍手術	K657-22																		
06	0030	小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍	小腸の悪性新生物	C17\$							手術なし	99 99		手術なし				1 4	経皮的腎(腎盂)瘻造設術	K775	4 9	カルボプラチン+ドセタキセル水和物あり		1 1		ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210						
			その他および部位不明の消化器の悪性新生物 消化器系の境界部病巣	C268							その他の手術あり	97 97		その他のKコード				1 4	残存尿管摘出術	K784	4 9	カルボプラチン+バクリタキセルあり		1 3		腹膜炎、腹腔内臓器(女性生殖器を除く。)	060370						
			腹膜中皮腫	C451							小腸切除術等	01 01		小腸切除術	K716\$			1 4	尿管膀胱吻合術	K786	3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし		1 3		白血球疾患(その他)	130070						
			後腹膜の悪性新生物	C480								01 02		腹腔鏡下小腸切除術	K716-2\$			1 4	尿管尿管吻合術	K787	2 6	放射線療法		1 3		敗血症	180010						
			腹膜の明示された部位の悪性新生物	C481								01 03		後腹膜悪性腫瘍手術	K643			1 3	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用経込型カテーテル設置	K611\$	1 2	中心静脈注射	G005										
			腹膜の悪性新生物、部位不明	C482								01 03		腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術	K643-2			1 2	人工肛門形成術	K736\$	1 1	人工呼吸	J045\$										
			後腹膜および腹膜の悪性新生物 後腹膜および腹膜の境界部病巣	C488								01 04		試験開腹術	K636			1 1	カプセル型内視鏡														
			腹腔内リンパ節の悪性新生物	C772								01 04		腹腔鏡下試験開腹術	K636-3																		
			小腸の続発性悪性新生物	C784								01 04		腹腔鏡下試験切除術	K636-4																		
			その他の明示された消化器の上皮内癌	D017								01 05		腸吻合術	K724																		
												01 06		胃腸吻合術(ブラウン吻合を含む。)	K662																		
												01 06		腹腔鏡下胃腸吻合術	K662-2																		
												01 07		人工肛門造設術	K726																		
												01 08		リンパ節群郭清術	K627\$																		
												01 08		腹腔鏡下骨盤内リンパ節群郭清術	K627-2																		
06	0035	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍	結腸の悪性新生物	C18\$							手術なし	99 99		手術なし				1 4	腸瘻、虫垂瘻造設術	K725	7 10	パニツムマブ		0 0		白血球疾患(その他)	130070						
			腸管の悪性新生物、部位不明	C260							その他の手術あり	97 13		下部消化管ステント留置術	K735-4			1 4	腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術	K725-2	7 10	セツキシマブ		1 1		肺炎等	040080						
			消化器系の悪性新生物、部位不明確	C269								97 14		内視鏡的消化管止血術	K654			1 3	経皮的腎(腎盂)瘻造設術	K775	7 10	レゴラフェニブ水和物		1 1		膵嚢性肺炎	040081						
			大腸および直腸の続発性悪性新生物	C785								97 97		その他のKコード				3	残存尿管摘出術	K784	6 9	ペパズマブ		1 1		ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
										腹腔鏡下胆嚢摘出術等	04 05	腹腔鏡下胆嚢摘出術	K672-2	1 3	腹腔鏡下腫瘍、虫垂嚢造設術	K725-2													
										胆嚢悪性腫瘍手術 胆嚢に局限するもの(リンパ節郭清を含む。)	03 04	胆嚢悪性腫瘍手術 胆嚢に局限するもの(リンパ節郭清を含む。)	K6751	1 3	人工肛門造設術	K726													
										胆嚢悪性腫瘍手術 肝切除(亜区域切除以上)を伴うもの	03 04	胆嚢悪性腫瘍手術 肝切除(亜区域切除以上)を伴うもの	K6752	1 2	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用維込型カテーテル設置 開腹して設置した場合	K6111													
										胆管悪性腫瘍手術	03 04	胆管悪性腫瘍手術	K677\$	1 2	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$													
										膵頭部腫瘍切除術等	02 02	膵頭部腫瘍切除術	K703\$	1 1	動脈形成術、吻合術 その他の動脈	K6105													
										胆嚢悪性腫瘍手術 肝切除(葉以上)を伴うもの	02 03	胆嚢悪性腫瘍手術 肝切除(葉以上)を伴うもの	K6753	1 1	胆管形成手術(胆管切除術を含む。)	K673													
										胆嚢悪性腫瘍手術 膵頭十二指腸切除を伴うもの	02 03	胆嚢悪性腫瘍手術 膵頭十二指腸切除を伴うもの	K6754	1 1	胆管外瘻造設術 開腹によるもの	K6821													
										肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建なし	02 03	肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建なし	K677-22	1 1	胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの	K6822													
										肝切除術 部分切除	02 03	肝切除術 部分切除	K6951	1 1	経皮的胆管ドレナージ術	K682-2													
										肝切除術 亜区域切除	02 03	肝切除術 亜区域切除	K6952	1 1	内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD)	K682-3													
										肝切除術 外側区域切除	02 03	肝切除術 外側区域切除	K6953	1 1	内視鏡的胆道ステント留置術	K688													
										肝切除術 1区域切除(外側区域切除を除く。)	02 03	肝切除術 1区域切除(外側区域切除を除く。)	K6954	1 1	経皮経肝胆管ステント挿入術	K689													
										肝切除術 2区域切除	02 03	肝切除術 2区域切除	K6955	1 1	肝内胆管外瘻造設術 開腹によるもの	K6971													
										肝切除術 3区域切除以上のもの	02 03	肝切除術 3区域切除以上のもの	K6956	1 1	肝内胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの	K6972													
										腹腔鏡下肝切除術	02 03	腹腔鏡下肝切除術	K695-2\$																
										肝切除術 2区域切除以上であって、血行再建を伴うもの等	01 01	肝切除術 2区域切除以上であって、血行再建を伴うもの	K6957																
										胆嚢悪性腫瘍手術 膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うもの	01 01	胆嚢悪性腫瘍手術 膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うもの	K6755																
										肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建あり	01 01	肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建あり	K677-21																
										肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建あり+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建あり+膵頭部腫瘍切除術	K677-21+K703\$																
										肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建なし+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建なし+膵頭部腫瘍切除術	K677-22+K703\$																
										肝切除術 亜区域切除+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝切除術 亜区域切除+膵頭部腫瘍切除術	K6952+K703\$																
										肝切除術 外側区域切除+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝切除術 外側区域切除+膵頭部腫瘍切除術	K6953+K703\$																
										肝切除術 1区域切除(外側区域切除を除く。)+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝切除術 1区域切除(外側区域切除を除く。)+膵頭部腫瘍切除術	K6954+K703\$																
										肝切除術 3区域切除以上のもの+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝切除術 3区域切除以上のもの+膵頭部腫瘍切除術	K6956+K703\$																
										肝切除術 2区域切除以上であって、血行再建を伴うもの+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝切除術 2区域切除以上であって、血行再建を伴うもの+膵頭部腫瘍切除術	K6957+K703\$																
										腹腔鏡下肝切除術 部分切除+膵頭部腫瘍切除術	01 01	腹腔鏡下肝切除術 部分切除+膵頭部腫瘍切除術	K695-21+K703\$																
06	007x	膵臓、膵臓の腫瘍	080071 膵臓の腫瘍	C25\$						手術なし	99 99	手術なし	K637\$	1 4	限局性腹腔腫瘍手術	K637\$	8 12	オクトレオチド酢酸塩 徐放性	0 0					0 0	播種性血管内凝固症候群	130100			
			膵の悪性新生物	C25\$						その他の手術あり	97 05	内視鏡的胃、十二指腸ステント留置術	K651	1 4	経皮的腹腔腫瘍ドレナージ術	K637-2	7 11	フルオロウラシル+レボホリチン+ドカルシウム+イリジウム塩+塩酸塩水和物+オキサリプラチンあり	1 1				1 1	肺炎等	040080				
			膵の良性新生物	D136							97 05	胃腸吻合術(ブラウン吻合を含む。)	K662	1 4	急性汎発性腹膜炎手術	K639	6 10	バクテリアセル(アルブミン懸濁型)	1 1				1 1	膵嚢性肺炎	040081				
			内分泌膵の良性新生物	D137							97 05	腹腔鏡下胃腸吻合術	K662-2	1 4	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3	5 9	スニチニプリンゴ酸	1 1				1 1	ヘルニアの記載のない膈閉塞	060210				
			その他の消化器の性状不詳または不明の新生物	D377							97 05	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 4	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	5 9	エベロリムス	1 1				1 1	敗血症	180010				
			080072 膵臓の腫瘍								97 05	経皮的胆管ドレナージ術	K682-2	1 4	胃瘻閉鎖術	K665	4 8	化学療法ありかつ放射線療法なし	1 3				1 3	膵膵炎、膵膵内臓器を除去した膵膵(女性器臓器を除く。)	060370				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
06	0140	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄(穿孔を伴わないもの)	胃潰瘍 急性、出血を伴うもの	K250							手術なし	99	99	手術なし				1	2	中心静脈注射	G005	1	1	肺炎等	040080		
			胃潰瘍 慢性、出血または穿孔を伴わないもの	K257							その他の手術あり	97	06	内視鏡的消化管止血術	K654			1	1	人工呼吸	J045\$	1	1	膿毒性肺炎	040081		
			胃潰瘍 急性、出血または穿孔を伴わないもの	K253								97	07	試験開腹術	K636							1	1	腎臓または尿路の感染症	110310		
			胃潰瘍 慢性または詳細不明、出血を伴うもの	K254								97	07	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3							1	3	敗血症	180010		
			胃潰瘍 急性または慢性の別不明、出血または穿孔を伴わないもの	K259								97	07	腹腔鏡下試験切除術	K636-4												
			十二指腸潰瘍 慢性または詳細不明、出血を伴うもの	K264								97	97		その他のKコード												
			十二指腸潰瘍 急性、出血または穿孔を伴わないもの	K263							胃切除術 単純切除術等	01	02	胃切除術 単純切除術	K6551												
			十二指腸潰瘍 慢性、出血または穿孔を伴わないもの	K267								01	02	胃局所切除術	K654-2												
			十二指腸潰瘍 急性、出血を伴うもの	K260								01	02	腹腔鏡下胃局所切除術	K654-3\$												
			十二指腸潰瘍 急性または慢性の別不明、出血または穿孔を伴わないもの	K269								01	02	腹腔鏡下胃切除術 単純切除術	K655-21												
			成人の肥厚性幽門狭窄	K311								01	02	胃全摘術 単純全摘術	K6571												
			胃の砂時計状狭窄	K312								01	02	腹腔鏡下胃全摘術 単純全摘術	K657-21												
			胃憩室	K314								01	02	食道下部迷走神経切除術(幹速切) 胃切除術を併施するもの	K6593												
												01	02	腹腔鏡下食道下部迷走神経切断術(幹速切)	K659-2												
												01	02	食道下部迷走神経選択的切除術 胃切除術を併施するもの	K6603												
												01	04	食道下部迷走神経切除術(幹速切) 単独のもの	K6591												
												01	04	食道下部迷走神経切除術(幹速切) ドレナージを併施するもの	K6592												
												01	04	食道下部迷走神経選択的切除術 単独のもの	K6601												
												01	04	食道下部迷走神経選択的切除術 ドレナージを併施するもの	K6602												
												01	05	腹腔鏡下胃、十二指腸潰瘍穿孔縫合術	K647-2												
												01	05	腹腔鏡下食道下部迷走神経選択的切除術	K660-2												
06	0141	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄(穿孔を伴うもの)	胃潰瘍 急性、穿孔を伴うもの	K251							手術なし	99	99	手術なし				1	2	中心静脈注射	G005						
			胃潰瘍 急性、出血および穿孔の両者を伴うもの	K252							その他の手術あり	97	06	内視鏡的消化管止血術	K654			1	1	人工呼吸	J045\$						
			胃潰瘍 慢性または詳細不明、穿孔を伴うもの	K255								97	07	試験開腹術	K636												
			胃潰瘍 慢性または詳細不明、出血および穿孔の両者を伴うもの	K256								97	07	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3												
			十二指腸潰瘍 急性、穿孔を伴うもの	K261								97	07	腹腔鏡下試験切除術	K636-4												
			十二指腸潰瘍 急性、出血および穿孔の両者を伴うもの	K262								97	97		その他のKコード												
			十二指腸潰瘍 慢性または詳細不明、穿孔を伴うもの	K265							急性汎発性腹膜炎手術等	01	01	急性汎発性腹膜炎手術	K639												
			十二指腸潰瘍 慢性または詳細不明、出血および穿孔の両者を伴うもの	K266								01	01	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3												
												01	02	胃局所切除術	K654-2												
												01	02	腹腔鏡下胃局所切除術	K654-3\$												
												01	02	胃切除術 単純切除術	K6551												
												01	02	腹腔鏡下胃切除術 単純切除術	K655-21												
												01	02	胃全摘術 単純全摘術	K6571												
												01	02	腹腔鏡下胃全摘術 単純全摘術	K657-21												
												01	02	食道下部迷走神経切除術(幹速切) 胃切除術を併施するもの	K6593												
												01	02	腹腔鏡下食道下部迷走神経切断術(幹速切)	K659-2												
												01	02	食道下部迷走神経選択的切除術 胃切除術を併施するもの	K6603												
												01	04	食道下部迷走神経切除術(幹速切) 単独のもの	K6591												
												01	04	食道下部迷走神経切除術(幹速切) ドレナージを併施するもの	K6592												
												01	04	食道下部迷走神経選択的切除術 単独のもの	K6601												
												01	04	食道下部迷走神経選択的切除術 ドレナージを併施するもの	K6602												
												01	05	胃縫合術(大網充填術又は被覆術を含む。)	K647												
												01	05	腹腔鏡下胃、十二指腸潰瘍穿孔縫合術	K647-2												
												01	05	腹腔鏡下食道下部迷走神経選択的切除術	K660-2												
06	0150	虫垂炎	急性虫垂炎	K35\$							手術なし	99	99	手術なし				1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1	2	頻脈性不整脈	050070		

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等												
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
											01 09 腸狭窄部切開縫合術 K728 01 10 直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸直腸吻合によるもの) K740-3 01 10 腹腔鏡下直腸切除・切断術 切除術 K740-21 01 10 腹腔鏡下直腸切除・切断術 低位前方切除術 K740-22																							
06	0185	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎 K51\$ 巨大結腸、他に分類されないもの K593					00 0 6歳以上 06 1 6歳未満		手術なし その他の手術あり 結腸切除術等	99 99 手術なし 97 97 01 02 結腸切除術 K719\$ 01 02 全結腸・直腸切除術(腸吻合) K719-5 01 03 腹腔鏡下結腸切除術 K719-2\$ 01 05 腸閉鎖症手術 K729\$ 01 05 腹腔鏡下腸閉鎖症手術 K729-3 01 06 小腸瘻閉鎖術 K730\$ 01 07 結腸瘻閉鎖術 K731\$ 01 08 人工肛門閉鎖術 K732\$ 01 09 直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸直腸吻合によるもの) K7403 01 09 腹腔鏡下直腸切除・切断術 切除術 K740-21 01 09 腹腔鏡下直腸切除・切断術 低位前方切除術 K740-22			1 2 人工肛門造設術 K726 0 1 カプセル型内視鏡		5 9 インフリキシマブ 4 5 血球成分除去療法 J041-2 3 4 アダリムマブ 2 3 アザチオプリン 2 3 タクロリムス(外用薬を除く) 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$		1 3 敗血症 180010																
06	0190	虚血性腸炎	腸の血行障害 K55\$							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術+人工肛門造設術 K716+K726 97 01 腹腔鏡下小腸切除術+人工肛門造設術 K716-2\$+K726 97 01 結腸切除術+人工肛門造設術 K719\$+K726 97 01 腹腔鏡下結腸切除術+人工肛門造設術 K719-2\$+K726 97 02 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K7161 97 02 結腸切除術 K719\$ 97 03 腹腔鏡下小腸切除術 K716-2\$ 97 03 腹腔鏡下結腸切除術 K719-2\$ 97 04 人工肛門造設術 K726 97 05 小腸瘻閉鎖術 K730\$ 97 06 結腸瘻閉鎖術 K731\$ 97 07 人工肛門閉鎖術 K732\$ 97 08 腸狭窄部切開縫合術 K728 97 09 腸管癒着症手術 K714 97 97 その他のKコード			1 3 人工腎臓 その他の場合 J0383 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$		1 3 膵臓性肺炎 040081 1 3 播種性血管内凝固症候群 130100																		
06	0200	腸重積	腸重積症 K561							手術なし その他の手術あり 腸重積症整復術 観血的なもの 腸重積症整復術 非観血的なもの	99 99 手術なし 97 03 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K7161 97 03 結腸切除術 K719\$ 97 04 腸管癒着症手術 K714 97 97 その他のKコード 02 02 腸重積症整復術 観血的なもの K7152 01 01 腸重積症整復術 非観血的なもの K7151			1 3 人工腎臓 その他の場合 J0383 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$																				
06	0210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	麻痺性イレウス K560 軸捻(転) K562 胆石性イレウス K563 その他の腸かんく嵌>頓閉塞を伴う腸癒着[糸象物] K564 その他および詳細不明の腸閉塞 K566 イレウス、詳細不明術後腸閉塞 K567 K913							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K7161 97 01 結腸切除術 K719\$ 97 02 腸管癒着症手術 K714 97 02 腹腔鏡下腸管癒着剥離術 K714-2 97 03 人工肛門造設術 K726 97 04 小腸・結腸狭窄部拡張術(内視鏡によるもの) K735-2 97 04 下部消化管ステント留置術 K735-4 97 97 その他のKコード			1 1 イレウス用ロングチューブ挿入法 J034 1 3 人工腎臓 その他の場合 J0383 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$		1 3 肺炎等 040080 1 2 膵臓性肺炎 040081 1 2 腎臓または尿路の感染症 110310 1 2 敗血症 180010																		
06	0220	直腸脱、肛門脱	肛門脱<脱肛> K622 直腸脱 K623							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 直腸脱手術 直腸挙上固定を行うもの K7422 97 01 直腸脱手術 骨盤底形成を行うもの K7423 97 01 直腸脱手術 腹会陰からのもの(腸切除を含む。) K7424 97 01 腹腔鏡下直腸脱手術 K742-2			1 3 人工腎臓 その他の場合 J0383 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$																				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			胆のうく>の閉塞	K820							胆嚢摘出術	01 01		胆嚢摘出術	K672			1 2 内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD)	K682-3			1 3 肝腫瘍(細菌性・寄生虫性疾患を含む。)	060310						
			胆のうく>水腫	K821														2 内視鏡的胆道ステント留置術	K688			1 3 膵臓炎、膵臓内臓器(女性器臓器を除く。)	060370						
			胆のうく>の穿孔	K822														2 肝内胆管(肝管)胃(腸)吻合術	K696			1 3 敗血症	180010						
			胆のうく>瘻(孔)	K823														1 胆嚢外瘻造設術	K681										
			胆のうく>のコレステロール沈着症	K824														1 胆嚢外瘻造設術 開腹によるもの	K6821										
			胆のうく>のその他の明示された疾患	K828														1 胆嚢外瘻造設術 経皮経肝によるもの	K6822										
			胆のうく>の疾患、詳細不明	K829														1 経皮的胆管ドレナージ術	K682-2										
			胆のうく>腔	K835																									
			他に分類される疾患における胆のうく>および胆道の障害	K870																									
06	0340	胆管(肝内外)結石、胆管炎	胆管炎を伴う胆管結石	K803							手術なし	99 99		手術なし				4 限局性腹腔臓痛手術	K6373			5 腹腔灌流 その他の腹腔灌流	J0422	1 1		1 肺膿性肺炎	040081		
			胆のうく>炎を伴う胆管結石	K804							その他の手術あり	97 97		その他のKコード				4 経皮的腹腔臓痛ドレナージ術	K637-2			3 人工腎臓 その他の場合	J0383	1 3		1 肺炎等	040080		
			胆管炎または胆のうく>炎を伴わない胆管結石	K805							限局性腹腔臓痛手術等	03 05		限局性腹腔臓痛手術	K6373			4 急性汎発性腹膜炎手術	K639			2 中心静脈注射	G005	1 3		1 胸水、胸膜の疾患(その他)	040190		
			胆管炎	K830							03 05		経皮的腹腔臓痛ドレナージ術	K637-2			4 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3			1 人工呼吸	J0454	1 3		1 膵臓炎、膵臓内臓器(女性器臓器を除く。)	060370			
			胆管閉塞	K831							03 05		急性汎発性腹膜炎手術	K639			3 内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD)	K682-3					1 3		1 播種性血管内凝固症候群	130100			
			胆管穿孔	K832							03 05		腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3			3 内視鏡的胆道拡張術	K686											
			胆管瘻(孔)	K833							03 05		体外衝撃波胆石破砕術(一連につき)	K678			3 内視鏡的胆道ステント留置術	K688											
			オチイ<Oddi>括約筋けいれん<症候>	K834							03 05		胆嚢外瘻造設術	K681			1 1 体外衝撃波胆石破砕術(一連につき)	K678											
			胆道のその他の明示された疾患	K838							03 05		胆嚢外瘻造設術 開腹によるもの	K6821			1 1 胆嚢外瘻造設術	K681											
			胆道の疾患、詳細不明	K839							03 05		胆嚢外瘻造設術 経皮経肝によるもの	K6822			1 1 胆嚢外瘻造設術 開腹によるもの	K6821											
			胆のうく>摘出<除>後症候群	K915							03 05		経皮的胆管ドレナージ術	K682-2			1 1 胆嚢外瘻造設術 経皮経肝によるもの	K6822											
											03 05		内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD)	K682-3			1 1 経皮的胆管ドレナージ術	K682-2											
											03 05		内視鏡的胆道結石除去術	K6855			1 1 内視鏡的胆道結石除去術	K6855											
											03 05		内視鏡的胆道拡張術	K686			1 1 内視鏡的胆道拡張術	K686											
											03 05		内視鏡的乳頭切開術	K6875			1 1 内視鏡的乳頭切開術	K6875											
											03 05		内視鏡的胆道ステント留置術	K688			1 1 経皮経肝胆管ステント挿入術	K689											
											03 05		経皮経肝胆管ステント挿入術	K689															
											02 04		腹腔鏡下胆嚢摘出術	K672-2															
											02 04		胆管切開術	K669															
											02 04		胆管切開結石摘出術(チューブ挿入を含む。胆嚢摘出を含むもの)	K6711															
											02 04		腹腔鏡下胆管切開結石摘出術 胆嚢摘出を含むもの	K671-21															
											02 04		胆嚢摘出術	K672															
											02 04		胆管形成手術(胆管切開術を含む。)	K673															
											01 01		肝切除術 部分切除	K6951															
											01 01		肝切除術 亜区域切除	K6952															
											01 01		肝切除術 外側区域切除	K6953															
											01 01		肝切除術 1区域切除(外側区域切除を除く。)	K6954															
											01 01		肝切除術 2区域切除	K6955															
											01 01		肝切除術 3区域切除以上のもの	K6956															
											01 01		腹腔鏡下肝切除術	K695-25															
											01 02		総胆管胃(腸)吻合術	K680															
											01 02		肝内胆管(肝管)胃(腸)吻合術	K696															
											01 03		肝内結石摘出術(開腹)	K693															
06	0350	急性膵炎	ムンプス膵炎	B263							手術なし	99 99		手術なし				4 限局性腹腔臓痛手術	K6373			4 持続滴注式血液濾過	J038-2	1 1		1 敗血症	180010	0 0	軽症
			急性膵炎	K85							その他の手術あり	97 97		その他のKコード				4 経皮的腹腔臓痛ドレナージ術	K637-2			3 人工腎臓 その他の場合	J0383	1 2		1 胸水、胸膜の疾患(その他)	040190	1 1	重症
			腺仮性のうく>腔	K863							急性膵炎手術等	01 01		急性膵炎手術	K6985			4 急性汎発性腹膜炎手術	K639			2 中心静脈注射	G005	1 3		1 膵臓炎、膵臓内臓器(女性器臓器を除く。)	060370		
			他に分類される疾患における膵の障害	K871							01 03		胆管切開結石摘出術(チューブ挿入を含む。胆嚢摘出を含むもの)	K6711			4 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3			1 人工呼吸	J0454	1 3		1 播種性血管内凝固症候群	130100			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1		手術・処置等2		定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			外反変形、他に分類されないもの 前腕	M2103								97	04	骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿	K0461		2	神経移植術	K198								
			外反変形、他に分類されないもの 手	M2104								97	04	骨折観血的手術 前腕、下腿、手舟状骨	K0482												
			内反変形、他に分類されないもの 肩甲骨	M2111								97	04	観血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの)	K046-2\$												
			内反変形、他に分類されないもの 上腕	M2112								97	04	骨切り術	K054\$												
			内反変形、他に分類されないもの 前腕	M2113								97	04	変形治癒骨折矯正手術	K057\$												
			内反変形、他に分類されないもの 手	M2114								97	04	観血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足	K0762												
			屈曲変形 肩甲骨	M2121								97	04	観血的関節授動術 肩鎖、指(手、足)	K0763												
			屈曲変形 上腕	M2122								97	04	観血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足	K0782												
			屈曲変形 前腕	M2123								97	04	観血的関節固定術 肩鎖、指(手、足)	K0783												
			屈曲変形 手	M2124								97	04	巨指症手術	K102\$												
			下垂手または下垂足(後天性) 上腕	M2132								97	04	裂手、裂足手術	K105												
			下垂手または下垂足(後天性) 前腕	M2133								97	04	母指化手術	K106												
			下垂手または下垂足(後天性) 手	M2134								97	04	指移植手術	K107												
			後天性わしく躰>手、内反手、鉤爪 足および内反足 上腕	M2152								97	04	神経縫合術	K182\$												
			後天性わしく躰>手、内反手、鉤爪 足および内反足 前腕	M2153								97	04	神経剥離術	K188\$												
			後天性わしく躰>手、内反手、鉤爪 足および内反足 手	M2154								97	05	非観血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足	K0752												
			(四)肢不等長(後天性) 肩甲骨	M2171								97	05	非観血的関節授動術 肩鎖、指(手、足)	K0753												
			(四)肢不等長(後天性) 上腕	M2172								97	06	偽関節手術	K056\$												
			(四)肢不等長(後天性) 前腕	M2173								97	07	難治性骨折電磁波電気治療法(一連につき)	K047												
			(四)肢不等長(後天性) 手	M2174								97	07	難治性骨折超音波治療法(一連につき)	K047-2												
			(四)肢のその他の明示された後天性変形 肩甲骨	M2181								97	08	分層植皮術	K013\$												
			(四)肢のその他の明示された後天性変形 上腕	M2182								97	08	全層植皮術	K013-2\$												
			(四)肢のその他の明示された後天性変形 前腕	M2183								97	97		その他のKコード												
			(四)肢のその他の明示された後天性変形 手	M2184								02	02	腱鞘切開術(関節鏡下によるものを含む。)等	K028												
			(四)肢の後天性変形、詳細不明 肩甲骨	M2191								02	02	腱切断・切除術(関節鏡下によるものを含む。)	K034												
			(四)肢の後天性変形、詳細不明 上腕	M2192								02	03	骨折経皮的鋼線刺入固定術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他	K0453												
			(四)肢の後天性変形、詳細不明 前腕	M2193								02	03	骨折観血的手術 鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く。)、足、指(手、足)その他	K0463												
			(四)肢の後天性変形、詳細不明 手	M2194								02	03	骨内異物(挿入物を含む。)除去術	K048\$												
												01	01	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術等	K015\$												
												01	01	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016												
												01	01	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合	K0172												
												01	01	複合組織移植術	K019												
												01	01	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020												
												01	01	組織拡張器による再建手術(一連につき) その他の場合	K0222												
07	0200	手関節症(変形性を含む。)	間欠性関節水腫 上腕	M1242								99	99	手術なし			2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016		1	1	人工呼吸	J045\$			
			間欠性関節水腫 前腕	M1243								97	01	人工関節置換術 胸鎖、肘、手、足	K0822		1	2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020							
			間欠性関節水腫 手	M1244								97	01	人工関節置換術 肩鎖、指(手、足)	K0823		1	2	骨長調整手術 骨短縮術	K0582							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			その他の関節の外傷後関節症 下腿	M1918																													
			その他の続発性関節症 下腿	M1926																													
			その他の明示された関節症 下腿	M1986																													
			関節症、詳細不明 下腿	M1996																													
			(四) 該不等長(後天性) 骨盤部および大腿	M2175																													
			(四) 該その他の明示された後天性変形 骨盤部および大腿	M2185																													
			(四) 該の後天性変形、詳細不明 骨盤部および大腿	M2195																													
			出血性関節症 骨盤部および大腿	M2505																													
			関節滲出液貯留 骨盤部および大腿	M2545																													
			骨棘 骨盤部および大腿	M2575																													
			その他の明示された関節障害 骨盤部および大腿	M2585																													
			関節障害、詳細不明 骨盤部および大腿	M2595																													
07	0420	大腿骨頭すべり症	大腿骨頭すべり症(非外傷性)	M930							手術なし	99	99	手術なし				1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	1	1	人工呼吸	J045\$				0	0	片側		
											手術あり	97	01	骨折経皮的鋼線刺入固定術 肩甲骨、上腕、大腿	K0451														1	1	両側		
														97	01	骨切り術 肩甲骨、上腕、大腿	K0541																
														97	01	大腿骨頭回転骨切り術	K055-2																
														97	01	大腿骨近位部(転子間を含む。)骨切り術	K055-3																
														97	97	その他のKコード																	
07	0430	神経異常萎縮症、骨成長障害、骨障害(その他)	有痛性神経異常萎縮症	M890\$							手術なし	99	99	手術なし				1	2	骨長調整手術	K058\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
			骨端線成長停止	M891\$							その他の手術あり	97	97		その他のKコード			1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$												
			骨の発育および成長のその他の障害	M892\$							骨部分切除術等	01	01	骨部分切除術	K049\$																		
			骨の肥厚<大>	M893\$										01	01	骨腫瘍切除術	K052\$																
			その他の肥厚<大>性骨関節症	M894\$										01	01	多発性軟骨性外骨腫摘出術	K052-2\$																
			骨溶解(症)	M895\$										01	02	骨内異物(挿入物を含む。)除去術	K048\$																
			その他の明示された骨障害	M898\$										01	03	胸腔鏡下交感神経節切除術(両側)	K196-2																
			骨障害、詳細不明	M899\$																													
07	0440	色素性絨毛結節性滑膜炎	絨毛結節性滑膜炎(色素性) 多部位	M1220							手術なし	99	99	手術なし				1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 肩甲骨	M1221							手術あり	97	01	人工骨頭挿入術	K081\$			1	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016												
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 上腕	M1222										97	01	人工関節置換術	K082\$			1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$										
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 前腕	M1223										97	01	人工関節置換術	K082-3\$																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 手	M1224										97	02	関節滑膜切除術	K066\$																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 骨盤部および大腿	M1225										97	02	関節鏡下関節滑膜切除術	K066-2\$																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 下腿	M1226										97	02	滑液膜摘出術	K066-3\$																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 足関節部および足	M1227										97	02	関節鏡下滑液膜摘出術	K066-4\$																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) その他	M1228										97	02	膝蓋骨滑液囊切除術	K066-5																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 部位不明	M1229										97	02	関節鏡下膝蓋骨滑液囊切除術	K066-6																
														97	02	掌指関節滑膜切除術	K066-7																
														97	02	関節鏡下掌指関節滑膜切除術	K066-8																
														97	02	親血性関節固定術	K078\$																
														97	03	関節内異物(挿入物を含む。)除去術	K065\$																
														97	03	関節鏡下関節内異物(挿入物を含む。)除去術	K065-2\$																
														97	97	その他のKコード																	
07	0460	股関節ヘルネス病	大腿骨頭の若年性軟骨骨癒<骨端症> [レッグ・カルヴェ・ヘルネス<Legg-Perthes>病]	M911\$							手術なし	99	99	手術なし				1	2	骨長調整手術	K058\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
											手術あり	97	01	骨切り術 肩甲骨、上腕、大腿	K0541			1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$												
														97	01	大腿骨頭回転骨切り術	K055-2																
														97	01	大腿骨近位部(転子間を含む。)骨切り術	K055-3																
														97	01	関節形成手術 肩、股、膝	K0801																
														97	97	その他のKコード																	
07	0470	関節リウマチ	その他の反応性関節障害 肩甲骨	M0281				00	0	6歳以上	手術なし	99	99	手術なし				1	2	骨長調整手術	K058\$	7	11	インフリキシマブ(強直性脊椎炎の場合)		1	2	肺炎等	040080	0	0	片側	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			皮膚および皮下組織の毛包のうく蓋 >胞 脂漏性角化症	L72\$ L82																										
08	0011	急性膿皮症	ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群<SS SS> 膿か<痂>疹	L00 L01\$							手術なし	99	99	手術なし																
			顔面の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 体幹部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> (四) 肢の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> その他の部位の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 皮膚膿瘍、せつくフルンケル> および ようくカルブンケル>、部位不明 蜂巣炎<蜂窩織炎> 皮膚および皮下組織のその他の局所 感染症	L020 L021 L022 L024 L028 L029 L03\$ L08\$							手術あり	97	01	皮膚切開術 長径10センチメートル未満	K0011															
			顔面の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 体幹部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> (四) 肢の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> その他の部位の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 皮膚膿瘍、せつくフルンケル> および ようくカルブンケル>、部位不明 蜂巣炎<蜂窩織炎> 皮膚および皮下組織のその他の局所 感染症	L020 L021 L022 L024 L028 L029 L03\$ L08\$							手術あり	97	01	デブリードマン	K002\$															
			顔面の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 体幹部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> (四) 肢の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> その他の部位の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 皮膚膿瘍、せつくフルンケル> および ようくカルブンケル>、部位不明 蜂巣炎<蜂窩織炎> 皮膚および皮下組織のその他の局所 感染症	L020 L021 L022 L024 L028 L029 L03\$ L08\$							手術あり	97	01	ひょう疽手術	K090\$															
			顔面の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 体幹部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> (四) 肢の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> その他の部位の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 皮膚膿瘍、せつくフルンケル> および ようくカルブンケル>、部位不明 蜂巣炎<蜂窩織炎> 皮膚および皮下組織のその他の局所 感染症	L020 L021 L022 L024 L028 L029 L03\$ L08\$							手術あり	97	97		その他のK コード															
			顔面の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 体幹部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> (四) 肢の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> その他の部位の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 皮膚膿瘍、せつくフルンケル> および ようくカルブンケル>、部位不明 蜂巣炎<蜂窩織炎> 皮膚および皮下組織のその他の局所 感染症	L020 L021 L022 L024 L028 L029 L03\$ L08\$							手術あり	97	97		その他のK コード															
			顔面の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 体幹部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> (四) 肢の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> その他の部位の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 皮膚膿瘍、せつくフルンケル> および ようくカルブンケル>、部位不明 蜂巣炎<蜂窩織炎> 皮膚および皮下組織のその他の局所 感染症	L020 L021 L022 L024 L028 L029 L03\$ L08\$							手術あり	97	97		その他のK コード															
08	0020	帯状疱疹	帯状疱疹、その他の神経系合併症を 伴うもの 帯状疱疹(性)眼疾患 播種性帯状疱疹 帯状疱疹、その他の合併症を伴うもの 帯状疱疹、合併症を伴わないもの	B022 B023 B027 B028 B029					00 0 6歳以上 06 1 6歳未満		手術なし	99	99	手術なし																
08	0030	疱疹(帯状疱疹を 除く。)、その 類症	疱疹性湿疹 水痘、その他の合併症を伴うもの 水痘、合併症を伴わないもの	B000 B018 B019				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			手術なし	99	99	手術なし																
08	0040	ウイルス性急性 発疹症	麻疹、その他の合併症を伴うもの 麻疹、合併症を伴わないもの 風疹、その他の合併症を伴うもの 風疹、合併症を伴わないもの 伝染性紅斑[第5病]	B058 B059 B068 B069 B083				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			手術なし	99	99	手術なし																
08	0050	湿疹、皮膚炎群	アトピー性皮膚炎 脂漏性皮膚炎 アレルギー性接触皮膚炎 刺激性接触皮膚炎 詳細不明の接触皮膚炎 その他の皮膚炎	L20\$ L21\$ L23\$ L24\$ L25\$ L30\$				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			手術なし	99	99	手術なし																
08	0070	慢性膿皮症	顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 毛果のうく蓋>胞	L023 L05\$							手術なし	99	99	手術なし																
			顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 毛果のうく蓋>胞	L023 L05\$							手術あり	97	01	毛果嚢、毛果瘻、毛果洞手術	K753 K001\$															
			顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 毛果のうく蓋>胞	L023 L05\$							手術あり	97	02	皮膚切開術	K001\$															
			顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 毛果のうく蓋>胞	L023 L05\$							手術あり	97	02	デブリードマン	K002\$															
			顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 毛果のうく蓋>胞	L023 L05\$							手術あり	97	02	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	K006\$															
			顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 毛果のうく蓋>胞	L023 L05\$							手術あり	97	97		その他のK コード															
			顔部の皮膚膿瘍、せつくフルンケル >および ようくカルブンケル> 毛果のうく蓋>胞	L023 L05\$							手術あり	97	97		その他のK コード															
08	0080	痒疹、蕁麻疹	慢性単純性苔せん<癩>および痒疹 そう<掻>痒症 じんま<蕁麻疹>疹	L28\$ L29\$ L50\$							手術なし	99	99	手術なし												1 4	全身麻酔			
08	0090	紅斑症	非水疱性多形紅斑 その他の多形紅斑 多形紅斑、詳細不明 結節性紅斑 その他の紅斑性病態 他に分類される疾患における紅斑 温熱性<日焼け>紅斑[温熱性皮膚 炎]	L510 L518 L519 L52 L53\$ L54\$ L590				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし	99	99	手術なし																
08	0100	薬疹、中毒疹	摂取物質による皮膚炎	L27\$				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし	99	99	手術なし												1 4	全身麻酔			
			摂取物質による皮膚炎	L27\$				06 1 6歳未満			手術あり	97	97	手術あり												1 1	人工呼吸	J045\$		

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			インスリン依存性糖尿病<IDDM> 合併症を伴わないもの	E109																					1 1	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	110280				
10	0061	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全あり。)	インスリン依存性糖尿病<IDDM> 末梢循環合併症を伴うもの	E105						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 其他の場合	J0383	1	1	1	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満	
			インスリン依存性糖尿病<IDDM> 多発合併症を伴うもの	E107						手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	1	1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上	
																									1	1	胃の悪性腫瘍	060020			
																									1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300			
																									1	1	膵関節症(変形性を含む。)	070230			
																									1	1	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	110280			
10	0070	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全あり。)	インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 腎合併症を伴うもの	E112						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 其他の場合	J0383	1	1	1	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満	
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 眼合併症を伴うもの	E113						手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	1	1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上	
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 神経(学的)合併症を伴うもの	E114																					1	1	胃の悪性腫瘍	060020			
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > その他の明示された合併症を伴うもの	E116																					1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300			
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 詳細不明の合併症を伴うもの	E118																					1	1	膵関節症(変形性を含む。)	070230			
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 合併症を伴わないもの	E119																					1	1	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	110280			
10	0071	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全あり。)	インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 末梢循環合併症を伴うもの	E115						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 其他の場合	J0383	1	1	1	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満	
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 多発合併症を伴うもの	E117						手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	1	1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上	
																									1	1	胃の悪性腫瘍	060020			
																									1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300			
																									1	1	膵関節症(変形性を含む。)	070230			
																									1	1	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	110280			
10	0080	その他の糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全あり。)	栄養障害に関連する糖尿病 昏睡を伴うもの	E120						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 其他の場合	J0383	1	1	1	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満	
			栄養障害に関連する糖尿病 ケトアシドーシスを伴うもの	E121						手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	1	1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上	
			栄養障害に関連する糖尿病 腎合併症を伴うもの	E122																					1	1	胃の悪性腫瘍	060020			
			栄養障害に関連する糖尿病 眼合併症を伴うもの	E123																					1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300			
			栄養障害に関連する糖尿病 神経(学的)合併症を伴うもの	E124																					1	1	膵関節症(変形性を含む。)	070230			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等												
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
10	0130	甲状腺の良性結節	甲状腺の良性新生物 コード欠乏による甲状腺障害および類縁病態 その他の非中毒性甲状腺腫 甲状腺ホルモン合成障害による甲状腺腫	D34 E01\$ E04\$ E071							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 03 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 両葉の場合 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 その他のKコード								1 5 1 4	組織試験採取、切探法 甲状腺 エタノールの局所注入	D4178 J017											
10	0140	甲状腺機能亢進症	ひまん性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 中毒性単発性甲状腺結節を伴う甲状腺中毒症 中毒性多結節性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 異所性甲状腺組織による甲状腺中毒症 人工的甲状腺中毒症 甲状腺クリーゼまたは急性発症 その他の甲状腺中毒症 甲状腺中毒症、詳細不明 悪急性甲状腺炎	E050 E051 E052 E053 E054 E055 E058 E059 E061							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97		手術なし バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) その他のKコード									2 9 1 6 1 5 1 2 1 1	1131内用療法 放射線療法 エタノールの局所注入 中心静脈注射 人工呼吸	J045\$		1 2	脊椎骨粗鬆症	070370						
10	0150	慢性甲状腺炎	一過性甲状腺中毒症を伴う慢性甲状腺炎 自己免疫性甲状腺炎 薬物誘発性甲状腺炎 その他の慢性甲状腺炎 甲状腺炎、詳細不明 分娩後甲状腺炎	E062 E063 E064 E065 E069 O905							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり																					
10	0160	甲状腺機能低下症	無症候性コード欠乏性甲状腺機能低下症 その他の甲状腺機能低下症 その他の明示された甲状腺障害 治療後甲状腺機能低下症	E02 E03\$ E078 E890							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり											1 1	心不全	050130	0 0	JCS10未満 JCS10以上						
10	0170	急性甲状腺炎	急性甲状腺炎	E060							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 喉頭腫瘍切開術 その他のKコード		1 1	咽頭腫閉鎖術	K382																	
10	0180	副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍	副腎皮質の悪性新生物 副腎の悪性新生物、部位不明 副腎の続発性悪性新生物 副腎の良性新生物 副腎の性状不詳または不明の新生物 薬物誘発性クッシング<Cushing>症候群 異所性ACTH<副腎皮質刺激ホルモン>症候群 アルコール性偽性クッシング<Cushing>症候群 その他のクッシング<Cushing>症候群 クッシング<Cushing>症候群、詳細不明 その他の副腎性器障害 副腎性器障害、詳細不明 原発性アルドステロン症 続発性<二次性>アルドステロン症 アルドステロン症、詳細不明 その他の副腎皮質機能亢進症	C740 C749 C797 D350 D441 E242 E243 E244 E248 E249 E258 E259 E260 E261 E269 E270							手術なし その他の手術あり 腹腔鏡下副腎摘出術等 副腎悪性腫瘍手術等 頭蓋内腫瘍摘出術等	99 99 97 05 97 06 97 06 97 97 04 04 04 04 04 04 03 03 03 03 01 01 01 02 01 02		手術なし 胆管形成手術(胆管切除術を含む。) リンパ節摘出術 脾摘出術 腹腔鏡下副腎摘出術 副腎摘出術(副腎部分切除術を含む。) 腹腔鏡下小切開副腎摘出術 副腎腫瘍摘出術 皮質腫瘍 副腎悪性腫瘍手術 腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術 頭蓋内腫瘍摘出術 頭蓋内腫瘍摘出術 経鼻的下垂体腫瘍摘出術 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍	K4611 K4611 K384 その他のKコード K673 K626\$ K711 その他のKコード K754-2 K754 K754-3 K7551 K756 K756-2 K169\$ K171 K171-21		1 1	造影剤注入手技 静脈造影カテーテル法	E0034		1 8	化学療法			1 2 1 6	化学療法 放射線療法		1 2 1 2	肺の悪性腫瘍 脊椎骨粗鬆症	040040 070370	0 0 1 1	0 0 1 1	一側 両側		
10	0190	褐色細胞腫、パラガングリオーマ	副腎髄質の悪性新生物 大動脈小体およびその他のパラガングリア<傍神経節>の良性新生物 大動脈小体およびその他のパラガングリア<傍神経節>の性状不詳または不明の新生物 副腎髄質機能亢進症	C741 D356 D447 E275							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02		手術なし 後腹膜悪性腫瘍手術 腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術 副腎悪性腫瘍手術 腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術 腹腔鏡下副腎摘出術 腹腔鏡下小切開副腎摘出術 副腎腫瘍摘出術 髄質腫瘍(褐色細胞腫)	K643 K643-2 K756 K756-2 K754-2 K754-3 K7552							1 8	化学療法						0 0 1 1	0 0 1 1	一側 両側				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
												97 02 腹腔鏡下副腎髓質腫瘍摘出術(褐色細胞腫)	K755-2																	
												97 03 大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術	K642\$																	
												97 03 腹腔鏡下大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術	K642-2																	
												97 03 腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術	K642-3																	
												97 04 胆管形成手術(胆管切除術を含む。)	K673																	
												97 04 副腎摘出術(副腎部分切除術を含む。)	K754																	
												97 97	その他のKコード																	
10	0202	その他の副腎皮質機能低下症	酵素欠損による先天性副腎性器障害	E250								99 99 手術なし						1 2	中心静脈注射	G005										
			原発性副腎皮質機能不全(症)	E271								97 97 手術あり																		
			アジソン<Addison>クリーゼ<発症>	E272																										
			薬物誘発性副腎皮質機能不全(症)	E273																										
			その他および詳細不明の副腎皮質機能不全(症)	E274																										
			治療後副腎皮質(髄質)機能低下症	E896																										
10	0210	低血糖症	非糖尿病性低血糖性昏厥	E15								99 99 手術なし						1 2	中心静脈注射	G005										
			その他の低血糖症	E161								97 01 腺全摘術	K704																	
			低血糖症、詳細不明	E162								97 02 頭部腫瘍切除術	K703\$																	
												97 03 腺中央切除術	K700																	
												97 03 腺腫瘍摘出術	K700-2																	
												97 03 腺体尾部腫瘍切除術	K702\$																	
												97 03 腹腔鏡下腺体尾部腫瘍切除術	K702-2\$																	
												97 97	その他のKコード																	
10	0220	原発性副甲状腺機能亢進症、副甲状腺腫瘍	上皮小体<副甲状腺>の悪性新生物	C750						手術なし		99 99 手術なし						1 1	頭部郭清術	K469\$										
			上皮小体<副甲状腺>の良性新生物	D351						その他の手術あり		97 04 リンパ節摘出術	K626\$																	
			原発性副甲状腺<上皮小体>機能亢進症	E210								97 97	その他のKコード																	
			その他の副甲状腺<上皮小体>機能亢進症	E212						副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術 副甲状腺(上皮小体)摘出術等		03 03 副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術 副甲状腺(上皮小体)摘出術	K4641																	
			副甲状腺<上皮小体>機能亢進症、詳細不明	E213								03 03 副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術 副甲状腺(上皮小体)全摘術(一部筋肉移植)	K4642																	
			その他の明示された副甲状腺<上皮小体>障害	E214						胸腔鏡下肺切除術 其他のもの等		01 01 胸腔鏡下肺切除術 其他のもの	K5132																	
			副甲状腺<上皮小体>障害、詳細不明	E215								01 01 肺切除術	K511\$																	
												01 02 副甲状腺(上皮小体)悪性腫瘍手術(広汎)	K465																	
10	0230	続発性副甲状腺機能亢進症	続発性<二次性>副甲状腺<上皮小体>機能亢進症、他に分類されないもの	E211						手術なし		99 99 手術なし																		
										その他の手術あり		97 97	その他のKコード																	
										副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術		01 01 副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術	K464\$																	
10	0240	副甲状腺機能低下症	副甲状腺<上皮小体>機能低下症	E20\$								99 99 手術なし																		
			治療後副甲状腺<上皮小体>機能低下症	E892								97 97 手術あり																		
10	0250	下垂体機能低下症	下垂体機能低下症	E230						手術なし		99 99 手術なし						1 1	下垂体前葉負荷試験	D2871\$					1 9	メカセルミン	1 2	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(未補償不全なし。)	100070	
			薬物誘発性下垂体機能低下症	E231						手術あり		97 01 経鼻的下垂体腫瘍摘出術	K171												1 8	ソマトロピン	1 2	その他の副腎皮質機能低下症	100202	
			その他の下垂体障害	E236								97 01 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍	K171-21													1 2	尿崩症	100280		
			下垂体障害、詳細不明	E237								97 02 頭蓋内腫瘍摘出術	K169\$													1 2	代謝性疾患(糖尿病を除く。)	100300		
												97 97	その他のKコード																	
10	0260	下垂体機能亢進症	下垂体の悪性新生物	C751						手術なし		99 99 手術なし																		
			下垂体の良性新生物	D352						手術あり		97 01 経鼻的下垂体腫瘍摘出術	K171													1 9	ソマトスタチンアナログ			
			下垂体の性状不詳または不明の新生物	D443								97 01 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍	K171-21													1 9	ベグピソマント			
			末端肥大症<先端巨大症>および下垂体巨人症	E220								97 02 頭蓋内腫瘍摘出術	K169\$													1 8	化学療法			
																										1 6	放射線療法			

診断群分類			医療資源を最も投入した病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			高プロラクチン血症	E221								97	97		その他のKコード													
			その他の下垂体機能亢進症	E228																								
			下垂体機能亢進症、詳細不明	E229																								
			下垂体依存性クッシング>Cushing>病	E240																								
			ネルソン<Nelson>症候群	E241																								
10	0270	間脳下垂体疾患(その他)	視床下部機能障害、他に分類されないもの	E233								99	99	手術なし				1	9	LH-RH								
			神経性無食欲症	F500								97	97	手術あり				1	6	放射線療法								
			神経性大食症	F502														1	2	中心静脈注射	G005							
10	0280	尿崩症	尿崩症	E232				00	0	15歳以上		99	99	手術なし														
								15	1	15歳未満		97	01	頭蓋内腫瘍摘出術	K169\$													
												97	02	経鼻的下垂体腫瘍摘出術	K171													
												97	02	内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍	K171-21													
												97	97		その他のKコード													
10	0285	ADH分泌異常症	抗利尿ホルモン不適合分泌症候群<SIADH>	E222				00	0	15歳以上		99	99	手術なし														
								15	1	15歳未満		97	01	頭蓋内腫瘍摘出術	K169\$													
												97	02	経鼻的下垂体腫瘍摘出術	K171													
												97	02	内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍	K171-21													
												97	97		その他のKコード													
10	0290	グルコース調節・膵内分泌障害、その他の内分泌疾患	先天性ヨード欠乏症候群	E00\$				00	0	15歳以上		99	99	手術なし														
			甲状腺障害、詳細不明	E079				15	1	15歳未満		97	01	頭蓋内腫瘍摘出術	K169\$													
			グルカゴン分泌増加	E163								97	02	経鼻的下垂体腫瘍摘出術	K171													
			ガストリンの異常分泌	E164								97	02	内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍	K171-21													
			その他の明示された膵内分泌障害	E168								97	03	膵全摘術	K704													
			膵内分泌障害、詳細不明	E169								97	04	膵頭部腫瘍切除術	K703\$													
			その他の明示された副腎障害	E278								97	05	膵中央切除術	K700													
			副腎障害、詳細不明	E279								97	05	膵腫瘍摘出術	K700-2													
			卵巣機能障害	E28\$								97	05	膵尾部腫瘍切除術	K702\$													
			精巣<睾丸>機能障害	E29\$								97	97		その他のK													
			思春期障害、他に分類されないもの	E30\$																								
			多腺性機能障害	E31\$																								
			カルチノイド症候群	E340																								
			消化管ホルモンのその他の分泌過剰	E341																								
			癌所性ホルモン分泌、他に分類されないもの	E342																								
			体質性高身長	E344																								
			アンドロゲン拮抗性症候群	E345																								
			その他の明示された内分泌障害	E348																								
			内分泌障害、詳細不明	E349																								
			他に分類される疾患における内分泌腺障害	E35\$																								
			治療後低インスリン血症	E891																								
			治療後下垂体機能低下症	E893																								
			治療後卵巣機能不全(症)	E894																								
			治療後精巣<睾丸>機能低下症	E895																								
			その他の治療後内分泌および代謝障害	E898																								
			治療後内分泌および代謝障害、詳細不明	E899																								
			ターナー<Turner>症候群	Q96\$																								
			クラインフェルター<Klinefelter>症候群、核型 47,XXY	Q980																								
			クラインフェルター<Klinefelter>症候群、3本以上のX染色体を持つ男性	Q981																								
			クラインフェルター<Klinefelter>症候群、46,XX核型を持つ男性	Q982																								
			46,XX核型を持つその他の男性<XX男性>	Q983																								
			クラインフェルター<Klinefelter>症候群、詳細不明	Q984																								
10	0300	代謝性疾患(糖尿病を除く。)	糖尿病	E740							手術なし	99	99	手術なし														
			リポたんぱく<蛋白>代謝障害およびその他の脂(質)血症	E78\$							手術あり	97	97	手術あり														
			炎症性関節炎および痛風結節性疾患の徴候を伴わない高尿酸血症	E790																								
			ポルフィリンおよびビリルビン代謝障害	E80\$																								
			網代謝障害	E830																								
			鉄代謝障害	E831																								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等								
			腎結石および尿管結石性閉塞を伴う水腎症 腎結石および尿管結石 110122 上部尿路疾患(その他) 腎盂の良性新生物 尿管の良性新生物 腎のうくま> 胞 後天性 腎および尿管のその他の明示された障害	N132 N20\$							その他の手術あり 97 05 経皮的尿管拡張術(経皮的腎嚢造設術を含む。) 97 05 経皮的腎嚢穿刺術 97 05 経皮的腎(腎盂)嚢造設術 97 05 経尿道的尿管狭窄拡張術 97 05 経尿道的腎盂尿管腫瘍摘出術 97 05 腹腔鏡下小切開尿管腫瘍摘出術 97 06 経尿道的尿管ステント留置術 97 97 体外衝撃波腎・尿管結石破砕術(一連につき) 経皮的尿路結石除去術(経皮的腎嚢造設術を含む。) 経尿道的尿路結石除去術等 02 02 ビンハンマー式尿路結石破砕術 01 01 腎切石術 01 01 腎切半術 01 01 腎玉切石術 01 01 腎摘出術 01 01 腹腔鏡下腎摘出術 01 01 腹腔鏡下小切開腎摘出術 01 01 尿管切石術	K766 K771 K775 K783 K785 K785-2 K783-2 その他のKコード K768 K764 K781\$ K781-2 K763 K759 K767 K772 K772-2 K772-3 K782\$																									
11	013x	下部尿路疾患	110131 下部尿路結石症 下部尿路結石 110132 膀胱尿管逆流症 膀胱尿管逆流性尿路疾患 その他の閉塞性尿路疾患および逆流性尿路疾患 閉塞性尿路疾患および逆流性尿路疾患、詳細不明 110133 神経因性膀胱 馬尾症候群 神経因性膀胱(機能障害)、他に分類されないもの 110134 下部尿路の炎症 尿路器のクラミア感染症、詳細不明 膀胱炎 尿道炎および尿道症候群 110135 尿道狭窄 尿道狭窄 処置後尿道狭窄 110136 尿失禁 緊張性<腹圧性>尿失禁 その他の明示された尿失禁	N21\$ N137 N138 N139 Q627 G834 N31\$ A562 N30\$ N34\$ N35\$ N991 N393 N394				00 0 2歳以上 02 1 2歳未満			手術なし その他の手術あり 99 99 手術なし 97 02 経尿道的尿管凝血除去術(バスケットワイヤーカテーテル使用) 97 03 尿道結石、異物摘出術 97 97 膀胱結石、異物摘出術 尿道結石、異物摘出術 膀胱高位切開術 尿管膀胱吻合術等 03 06 膀胱尿管逆流手術 03 06 腹腔鏡下膀胱内手術 尿道狭窄内視鏡手術等 02 04 尿道狭窄内視鏡手術 02 04 外尿道口切開術 02 04 尿道狭窄拡張術(尿道バルーンカテーテル) 02 04 尿道ステント前立腺尿道拡張術 尿道形成手術 01 07 尿道形成手術	K798-2 K815\$ その他のKコード K7981 K823\$ K823-4 K823-5 K7982 K786 K809-2 K809-3 K821 K814 K821-2 K821-3 K818\$	1	1	膀胱嚢造設術	K805	1	4	シンテグラム	E100\$																	
11	0200	前立腺肥大症等	前立腺の良性新生物 前立腺の性状不詳または不明の新生物 前立腺肥大(症)	D291 D400 N40						手術なし その他の手術あり 99 99 手術なし 97 05 経尿道的前立腺高温度治療(一連につき) 97 05 焦点式高エネルギー超音波療法(一連につき) 97 97 経尿道的レーザー前立腺切除術 経尿道的レーザー前立腺切除術 経尿道的前立腺手術 前立腺被膜下摘出術	K841-3 K841-4 その他のKコード K841-2\$ K841\$ K840	1	1	前立腺針生検法	D413																						
11	022x	男性生殖器疾患	110221 男性生殖器炎症性疾患 前立腺の炎症性疾患 精巣<睾丸>炎および精巣上体<副精巣>炎 110222 陰莖-包皮の疾患	N41\$ N45\$						手術なし その他の手術あり 99 99 手術なし 97 06 停留精巣固定術 97 07 精巣摘出術 97 08 精巣上体摘出術	K836 K830 K832														1	3	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(実構備不全なし。)	100070									
																										1	3	前立腺肥大症等	110200								

診断群分類			医療資源を最も投入した病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
											97 97			その他のKコード															
12	0010	卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍	卵巣の悪性新生物	C56							手術なし	99 99	手術なし							7 11	ペパシズマブ	1 1		ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210				
			その他及び部位不明の女性生殖系の悪性新生物	C57\$							その他の手術あり	97 02	試験開腹術	K636						6 10	ドキシソリン塩酸塩リボソーム製剤	1 1		白血球疾患(その他)	130070				
			卵巣の続発性悪性新生物	C796								97 02	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3						5 9	カルボプラチン+セタキセル水和物あり	1 2		脳腫瘍	010010				
												97 02	腹腔鏡下試験切除術	K636-4						5 9	カルボプラチン+バクリタキセルあり	1 2		胸水、胸膜の疾患(その他)	040190				
												97 97	その他のKコード							4 8	化学療法ありかつ放射線療法なし								
												01 01	子宮附属器悪性腫瘍手術(両側)	K889						3 7	化学療法ありかつ放射線療法あり								
												01 01	リンパ節群郭清術 後腹膜	K6277						2 6	化学療法なしかつ放射線療法あり								
												01 01	リンパ節群郭清術 骨盤	K6278						1 2	中心静脈注射	G005							
												01 01	大網切除術	K641						1 1	人工呼吸	J045\$							
												01 01	骨盤内臓全摘術	K645															
												01 01	直腸切除・切断術 低位前方切除術	K7402															
												01 01	子宮全摘術	K877															
												01 01	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)	K888\$															
												01 01	卵管全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側)	K888-2\$															
12	002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍	120021 子宮頸部の悪性腫瘍								手術なし	99 99	手術なし							4 8	化学療法ありかつ放射線療法なし			ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210				
			子宮頸(部)の悪性新生物	C53\$							その他の手術あり	97 04	試験開腹術	K636						3 7	化学療法ありかつ放射線療法あり			白血球疾患(その他)	130070				
			子宮頸(部)の上皮内癌	D06\$								97 04	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3						2 6	化学療法なしかつ放射線療法あり			腎臓または尿路の感染症	110310				
			子宮頸(部)の異形成	N87\$								97 04	腹腔鏡下試験切除術	K636-4						1 2	中心静脈注射	G005		子宮・子宮附属器の炎症性疾患	120110				
			120022 子宮体部の悪性腫瘍									97 97	その他のKコード							1 1	人工呼吸	J045\$		骨の悪性腫瘍(骨髄を除く。)	070040				
			子宮体部の悪性新生物	C54\$							子宮内臓腫瘍術	03 03	子宮内臓腫瘍術	K861										水腎症(その他)	110420				
			子宮内臓の上皮内癌	D070							子宮筋腫摘出(核出)術	02 02	子宮筋腫摘出(核出)術 腔式腔式等	K8722															
			120023 子宮の悪性腫瘍(その他)									02 02	子宮頸部(腔部)切除術	K867															
			子宮の悪性新生物、部位不明	C55								02 02	子宮頸部摘出術(腔部切断術を含む。)	K867-3															
			その他および部位不明の女性生殖系の上皮内癌	D073								02 02	子宮頸部異形成上皮又は上皮内癌レーザー照射治療	K867-4															
												01 01	子宮悪性腫瘍手術	K879															
												01 01	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)	K879-2															
												01 01	リンパ節群郭清術 後腹膜	K6277															
												01 01	リンパ節群郭清術 骨盤	K6278															
												01 01	骨盤内臓全摘術	K645															
												01 01	子宮全摘術	K877															
12	0030	外陰の悪性腫瘍	外陰(部)の悪性新生物	C51\$							手術なし	99 99	手術なし							1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	4 9	ニボルマブ					
			外陰部の上皮内癌	D071							手術あり	97 01	皮膚悪性腫瘍切除術	K007\$						1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし					
			軽度外陰異形成	N900								97 01	女子外性器悪性腫瘍手術	K850\$						1 2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合	K0172	2 6	放射線療法					
			中等度外陰異形成	N901								97 02	女子外性器腫瘍摘出術	K849						1 2	複合組織移植術	K019	1 2	中心静脈注射	G005				
			高度外陰異形成、他に分類されないもの	N902								97 97	その他のKコード							1 2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020	1 1	人工呼吸	J045\$				
			外陰異形成、詳細不明	N903																1 2	粘膜移植術	K021\$							
			外陰の白斑症<ロイコプラキ>	N904																1 2	粘膜弁手術	K021-2\$							
																				1 1	分層植皮術	K013\$							
																				1 1	全層植皮術	K013-2\$							
12	0040	膣の悪性腫瘍	膣の悪性新生物	C52							手術なし	99 99	手術なし							1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	4 9	ニボルマブ					
			膣の上皮内癌	D072							手術あり	97 01	膣壁悪性腫瘍手術	K857						1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等		
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード フラグ	病態区分	コード フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード フラグ	重症度等		
			既知の胎児骨盤不均衡またはその疑いのための母体ケア	O33\$				内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	04 08		内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	K910-2		4	腹腔鏡下試験切除術	K636-4	1	3	中心静脈注射	G005					
			既知の母体骨盤臓器の異常またはその疑いのための母体ケア	O34\$				胎児外回転術	03 07		胎児外回転術	K907		1	4	胆嚢摘出術	K672	1	2	人工呼吸	J045\$				
			既知の胎児異常および傷害またはその疑いのための母体ケア	O35\$				胎児内(双合)回転術	03 07		胎児内(双合)回転術	K908		1	4	腸管癒着症手術	K714								
			その他の既知の胎児側の問題またはその疑いのための母体ケア	O36\$				骨盤位娩出術等	02 04		骨盤位娩出術	K892		1	4	小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161								
			羊水過多症	O40				吸引娩出術	02 04		吸引娩出術	K893		1	4	虫垂切除術	K718\$								
			羊水および羊膜のその他の障害	O41\$				鉗子娩出術	02 04		鉗子娩出術	K894\$		1	4	結腸切除術	K719\$								
			前期破水	O42\$				胎児縮小術(娩出術を含む。)	02 04		胎児縮小術(娩出術を含む。)	K899		1	3	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$								
			胎盤障害	O43\$				臍帯還納術	02 04		臍帯還納術	K900		1	2	子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの	K8881								
			分娩前出血、他に分類されないもの	O46\$				脱垂肢整復術	02 04		脱垂肢整復術	K900-2													
			遷延妊娠	O48				子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。)	02 04		子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。)	K901													
								胎盤用手剥離術	02 04		胎盤用手剥離術	K902													
								分娩時頭部切開術(縫合を含む。)	02 05		分娩時頭部切開術(縫合を含む。)	K891													
								余陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時)	02 05		余陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時)	K895													
								余陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)	02 05		余陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)	K896\$													
								頭管裂創縫合術(分娩時)	02 05		頭管裂創縫合術(分娩時)	K897													
								子宮頸管縫縮術	02 06		子宮頸管縫縮術	K906\$													
								子宮全摘術	01 01		子宮全摘術	K877													
								子宮破裂手術	01 01		子宮破裂手術	K903\$													
								妊娠子宮摘出術(ボロー手術)	01 01		妊娠子宮摘出術(ボロー手術)	K904													
								子宮筋腫摘出(核出)術 腹式	01 02		子宮筋腫摘出(核出)術 腹式	K8721													
								帝王切開術	01 02		帝王切開術	K898\$													
								子宮内反症整復手術(陰式、腹式)	01 02		子宮内反症整復手術(陰式、腹式)	K905\$													
12	0182	前置胎盤および低置胎盤	前置胎盤	O44\$				手術なし	99 99		手術なし			1	4	試験開腹術	K636	1	4	人工腎臓 その他の場合	J0383	1	3	早産、切迫早産 120170	
								その他の手術あり	97 04		骨盤位娩出術	K892		1	4	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3	1	4	血漿交換療法	J039				
								吸引娩出術	97 04		吸引娩出術	K893		1	4	腹腔鏡下試験切除術	K636-4	1	3	中心静脈注射	G005				
								鉗子娩出術	97 04		鉗子娩出術	K894\$		1	4	胆嚢摘出術	K672	1	2	人工呼吸	J045\$				
								胎児縮小術(娩出術を含む。)	97 04		胎児縮小術(娩出術を含む。)	K899		1	4	腸管癒着症手術	K714								
								臍帯還納術	97 04		臍帯還納術	K900		1	4	小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161								
								脱垂肢整復術	97 04		脱垂肢整復術	K900-2		1	4	虫垂切除術	K718\$								
								子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。)	97 04		子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。)	K901		1	4	結腸切除術	K719\$								
								胎盤用手剥離術	97 04		胎盤用手剥離術	K902		1	3	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$								
								分娩時頭部切開術(縫合を含む。)	97 05		分娩時頭部切開術(縫合を含む。)	K891		1	2	子宮筋腫摘出(核出)術 腹式	K8721								
								余陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時)	97 05		余陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時)	K895		1	2	子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの	K8881								
								余陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)	97 05		余陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)	K896\$		1	1	子宮頸管縫縮術	K906\$								
								頭管裂創縫合術(分娩時)	97 05		頭管裂創縫合術(分娩時)	K897													
								胎児外回転術	97 06		胎児外回転術	K907													
								胎児内(双合)回転術	97 06		胎児内(双合)回転術	K908													
								その他のICDコード	97 97		その他のICDコード														
								子宮筋腫摘出(核出)術 陰式等	02 02		子宮筋腫摘出(核出)術 陰式等	K8722													
								帝王切開術	02 02		帝王切開術	K898\$													
								子宮内反症整復手術(陰式、腹式)	02 02		子宮内反症整復手術(陰式、腹式)	K905\$													
								子宮全摘術	01 01		子宮全摘術	K877													
								子宮破裂手術	01 01		子宮破裂手術	K903\$													
								妊娠子宮摘出術(ボロー手術)	01 01		妊娠子宮摘出術(ボロー手術)	K904													
12	0185	(常位)胎盤早期剥離	(常位)胎盤早期剥離	O45\$				手術なし	99 99		手術なし			1	4	試験開腹術	K636	1	4	人工腎臓 その他の場合	J0383				
								手術あり	97 01		子宮全摘術	K877		1	4	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3	1	4	血漿交換療法	J039				
								子宮破裂手術	97 01		子宮破裂手術	K903\$		1	4	腹腔鏡下試験切除術	K636-4	1	3	中心静脈注射	G005				
								妊娠子宮摘出術(ボロー手術)	97 01		妊娠子宮摘出術(ボロー手術)	K904		1	4	胆嚢摘出術	K672	1	2	人工呼吸	J045\$				
								帝王切開術	97 02		帝王切開術	K898\$		1	4	腸管癒着症手術	K714								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			薬物誘発性再生不良性貧血 その他の外的因子による再生不良性貧血 特発性再生不良性貧血 無形成性貧血、詳細不明	D611 D612 D613 D619														1 2 1 1	2 1	10 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$					
13	0090	貧血(その他)	失血による鉄欠乏性貧血(慢性) 鉄欠乏性えんく臓>下降害 その他の鉄欠乏性貧血 鉄欠乏性貧血、詳細不明 ビタミンB12欠乏性貧血、内因子欠乏によるもの ビタミンB12欠乏性貧血、たんぱく<蛋白>尿を伴う選択的ビタミンB12吸収不良によるもの トランスコバラミンII欠乏症 その他の食事性ビタミンB12欠乏性貧血 その他のビタミンB12欠乏性貧血 ビタミンB12欠乏性貧血、詳細不明 食事性葉酸欠乏性貧血 薬物誘発性葉酸欠乏性貧血 その他の葉酸欠乏性貧血 葉酸欠乏性貧血、詳細不明 たんぱく<蛋白>欠乏性貧血 その他の巨赤芽球性貧血、他に分類されないもの 鎌状赤血球性貧血 その他の明示された栄養性貧血 栄養性貧血、詳細不明 グルコース-6-リン<糖>酸脱水素酵素[G6PD]欠損による貧血 その他のグルタチオン代謝障害による貧血 解糖系酵素障害による貧血 酵素障害による貧血、詳細不明 アルファサラセミア<地中海貧血> ベータサラセミア<地中海貧血> デルタ・ベータサラセミア<地中海貧血> サラセミア<地中海貧血>保因者 遺伝性高胎児ヘモグロビン<色素>血症[HPPH] サラセミア<地中海貧血>、詳細不明 鎌状赤血球性貧血、クリーゼを伴うもの 鎌状赤血球性貧血、クリーゼを伴わないもの 重複ヘテロ複合型鎌状化障害 鎌状赤血球保因者 遺伝性球状赤血球症 遺伝性楕円赤血球症 その他の異常ヘモグロビン<色素>血症 その他の明示された遺伝性溶血性貧血 遺伝性溶血性貧血、詳細不明 薬物誘発性自己免疫性溶血性貧血 その他の自己免疫性溶血性貧血 薬物誘発性非自己免疫性溶血性貧血 溶血性尿毒症候群 その他の非自己免疫性溶血性貧血 発作性夜間ヘモグロビン<色素>尿症[マルキヤファーマミケリ<Marchiafava-Micheli>症候群] その他の外因による溶血性ヘモグロビン<色素>尿症 後天性溶血性貧血、詳細不明 急性出血後貧血 遺伝性鉄芽球性貧血 続発性鉄芽球性貧血、疾病によるもの 続発性鉄芽球性貧血、薬物および毒素によるもの その他の鉄芽球性貧血 先天性赤血球生成障害性貧血 その他の明示された貧血 貧血、詳細不明	D500 D501 D508 D509 D510 D511 D512 D513 D518 D519 D520 D521 D528 D529 D530 D531 D532 D538 D539 D550 D551 D552 D559 D560 D561 D562 D563 D564 D569 D570 D571 D572 D573 D580 D581 D582 D588 D589 D590 D591 D592 D593 D594 D595 D596 D599 D62 D640 D641 D642 D643 D644 D648 D649								手術なし 手術あり	99 99 97 03 97 03 97 97		手術なし 脾摘出術 腹腔鏡下脾摘出術	K711 K711-2 その他のKコード					2 10 1 9 1 5 1 2 1 1	10 9 5 2 1	エクリスマブ 人ハプトグロビン 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$ J039 G005 J045\$			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
13	0100	播種性血管内凝固症候群	播種性血管内凝固症候群 [脱線素血症候群]	D65					99 99 手術なし 97 97 手術あり											4 9 トロンボモジュリンアルファ 3 8 アンチトロンビンIII製剤 2 5 血漿交換療法 J039 2 2 人工呼吸 J045\$ 1 1 中心静脈注射 G005							
13	0110	出血性疾患(その他)	血小板機能異常症 その他の血小板非減少性紫斑病 特発性血小板減少性紫斑病 その他の原発性血小板減少症 続発性血小板減少症 血小板減少症、詳細不明 その他の明示された出血性病態 出血性病態、詳細不明	D691 D692 D693 D694 D695 D696 D698 D699			00 0 16歳以上 16 1 16歳未満	99 99 手術なし 97 97 手術あり					1 1 脾摘出術 K711 1 1 腹腔鏡下脾摘出術 K711-2			4 10 ガンマグロブリン 3 9 アルガトロン水和物 2 8 ロミプロスチム 1 6 放射線療法 1 5 血漿交換療法 J039 1 1 人工呼吸 J045\$					1 1 播種性血管内凝固症候群 130100 1 1 敗血症 180010						
13	0111	アレルギー性紫斑病	アレルギー性紫斑病	D690					99 99 手術なし 97 97 手術あり											1 9 第XIII因子製剤							
13	0120	血液疾患(その他)	慢性赤血病 スクレオチド代謝障害による貧血 酵素障害によるその他の貧血 その他のサラセミア<地中海貧血> その他の鎌状赤血球障害 その他の後天性溶血性貧血 その他の後天性赤芽球ろう<癆> その他の明示された無形成性貧血 他に分類される慢性疾患における貧血 脾疾患 メトヘモグロビン血症 家族性赤血球増加症 続発性<二次性>赤血球増加症<多血症> 本態性血小板増加症 血液および造血器の疾患、詳細不明 リンパ細網組織および細網組織球系の疾患 他に分類される疾患における血液および造血器のその他の障害 その他の免疫機構の障害、他に分類されないもの	C941 D553 D558 D568 D578 D598 D608 D618 D63\$ D73\$ D74\$ D750 D751 D752 D759 D76\$ D77 D89\$				99 99 手術なし 97 03 脾摘出術 K711 97 04 腹腔鏡下脾摘出術 K711-2 97 05 リンパ節摘出術 K626\$ 97 97 その他のKコード					4 11 メチルチオニウム塩化物水和物 3 10 カナキスマブ 2 9 インターフェロン 2 8 化学療法 1 6 放射線療法 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$			1 1 播種性血管内凝固症候群 130100 1 1 敗血症 180010											
13	0130	凝固異常(その他)	その他の凝固障害	D68\$					99 99 手術なし 97 97 手術あり											3 9 活性化プロテインC 2 8 アンチトロンビンIII製剤 1 5 リハビリテーション J045\$ 1 1 人工呼吸			1 1 敗血症 180010				
13	0140	造血器疾患(その他)	性状不詳および不明の組織球性および肥満細胞性腫瘍 単クローン性異常免疫グロブリン血症<monoclonal gammopathy> リンパ組織、造血組織および関連組織の性状不詳または不明のその他の明示された新生物 リンパ組織、造血組織および関連組織の性状不詳または不明の新生物、詳細不明	D470 D472 D477 D479					99 99 手術なし 97 97 手術あり																		
13	0150	原発性免疫不全症候群	多形核好中球機能障害 主として抗体欠乏を伴う免疫不全症 複合免疫不全症 その他の大きな欠損に関連する免疫不全症	D71 D80\$ D81\$ D82\$			00 0 6歳以上 06 1 6歳未満	手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 97 手術あり											1 9 ガンマグロブリン			1 2 肺炎等 040080				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			分類不能型免疫不全症 その他の免疫不全症	D83\$ D84\$																									
13	0160	後天性免疫不全症候群	感染症および寄生虫症を起したヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 悪性新生物を起したヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 その他の明示された疾患を起したヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 その他の病態を起したヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 詳細不明のヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 カポジ<Kaposi>肉腫	B20\$ B21\$ B22\$ B23\$ B24 C46\$						99 99 手術なし 97 97 手術あり							2 3 化学療法 1 2 中心静脈注射	G005											
13	0170	血友病	遺伝性第Ⅳ因子欠乏症 遺伝性第Ⅴ因子欠乏症	D66 D67						99 99 手術なし 97 97 手術あり							1 4 血漿交換療法 1 1 人工呼吸	J039 J045\$											
14	0010	妊産期間短縮、低出生体重に関連する障害	現在の妊娠とは無関係の場合もあり、低出生体重に児および新生児 母体の妊産合併症により影響を受けた胎児および新生児 胎盤、臍帯および卵膜の合併症により影響を受けた胎児および新生児 その他の分娩合併症により影響を受けた胎児および新生児 胎盤または母乳を介して有害な影響を受けた胎児および新生児 胎児発育遅延<成長遅滞>および胎児栄養失調(症) 妊産期間短縮および低出生体重に関連する障害、他に分類されないもの 遅延妊娠および高出生体重に関連する障害 出産損傷による頭蓋内裂傷<laceration>および出血 中枢神経系のその他の出産損傷 頭皮の出血損傷 骨格の出血損傷 その他の出血損傷 子宮内低酸素症 出生時仮死 新生児の呼吸弱<促>迫 先天性肺炎 新生児吸引症候群 周産期に発生した間質性気腫および関連病態 周産期に発生した肺出血 周産期に発生した慢性呼吸器疾患 周産期に発生したその他の呼吸器病態 周産期に発生した心血管障害 先天性ウイルス疾患 新生児の細菌性敗血症 その他の先天性感染症および寄生虫症 軽度出血を伴うまたは伴わない新生児の肺炎 周産期に特異的なその他の感染症 胎児失血 新生児の臍出血 胎児および新生児の頭蓋内非外傷性出血 胎児および新生児の出血性疾患 その他の新生児出血 胎児および新生児の溶血性疾患 溶血性疾患による胎児水腫 核黄疸 その他の多量の溶血による新生児黄疸 早産に関連する新生児黄疸 濃縮胆汁症候群 その他および詳細不明の肝細胞傷害による新生児黄疸 母乳の抱合抑制因子による新生児黄疸 その他の明示された原因による新生児黄疸	P00\$ P01\$ P02\$ P03\$ P04\$ P05\$ P07\$ P08\$ P10\$ P11\$ P12\$ P13\$ P15\$ P20\$ P21\$ P22\$ P23\$ P24\$ P25\$ P26\$ P27\$ P28\$ P29\$ P35\$ P36\$ P37\$ P38 P39\$ P50\$ P51\$ P52\$ P53 P54\$ P55\$ P56\$ P57\$ P58\$ P59 P591 P592 P593 P598		出生時体重	手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 新生児仮死蘇生術 仮死第2度のもの 97 02 急性汎発性腹膜炎手術 97 02 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術 97 02 新生児仮死蘇生術 仮死第1度のもの 97 03 網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき) 97 97	K9132 K639 K639-3 K9131 K2762 その他のKコード		4 9 一酸化窒素吸入療法ありかつパリビズマブあり 4 9 肺サーファクタントありかつパリビズマブあり 3 8 一酸化窒素吸入療法 3 8 肺サーファクタント 2 7 パリビズマブ 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J045\$ J045-2\$ G005 G005 J045\$	1 2 その他の先天異常 1 2 染色体異常(ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。)	140620 150110															

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等												
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等								
			新生児黄疸、詳細不明 P599 胎児および新生児の播種性血管内凝固 P60 その他の周産期の血液障害 P61\$ 胎児および新生児に特異的な一過性糖質代謝障害 P70\$ カルシウムおよびマグネシウム代謝の一過性新生児障害 P71\$ その他の一過性新生児内分泌障害 P72\$ その他の一過性新生児電解質障害および代謝障害 P74\$ 胎便<メコニウム>イレウス P75 新生児のその他の腸閉塞 P76\$ 胎児および新生児の<くも膜下>死性肺炎 P77 周産期の腸穿孔 P780 その他の新生児腹膜炎 P781 母体血液のえんくも下による新生児吐血およびメレナ P782 新生児非感染性下痢症 P783 その他の明示された周産期の消化器系障害 P788 周産期の消化器系障害、詳細不明 P789 新生児低体温 P80\$ 新生児のその他の体温調節機能障害 P81\$ 胎児および新生児に特異的な外皮のその他の病態 P83\$ 新生児のけいれん<痙攣> P90 新生児の脳のその他の機能障害 P91\$ 新生児の哺乳上の問題 P92\$ 胎児および新生児に投与された薬物による反応および中毒 P93 新生児の筋緊張障害 P94\$ 原因不明の胎児死 P95 周産期に発生したその他の病態 P96\$																																	
14	0070	頭蓋、顔面骨の先天異常	顔面非対称 Q670 顔面圧縮<圧迫顔面> Q671 長頭(症) Q672 斜頭(蓋)(症) Q673 頭蓋および顔面骨のその他の先天奇形 Q75\$ 先天奇形症候群、群として顔貌異常を伴うもの Q870								手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 97 上顎骨形成術 単純な場合等 02 02 上顎骨形成術 単純な場合 K4431 02 02 上顎骨形成術 複雑な場合及び2次的再建の場合 K4432 02 02 上顎骨形成術 骨移動を伴う場合 K4433 02 02 下顎骨形成術 おとがい形成の場合 K4441 02 02 下顎骨形成術 短縮又は伸長の場合 K4442 02 02 下顎骨形成術 再建の場合 K4443 02 02 下顎骨形成術 骨移動を伴う場合 K4444 02 02 下顎骨延長術 K444-2\$ K445 02 03 顎関節形成術 K052\$ 02 03 眼窩縁形成手術(骨移植によるもの) K237 01 01 頭蓋骨形成手術 頭蓋骨のみのもの K1801 01 01 頭蓋骨形成手術 硬膜形成を伴うもの K1802 01 01 頭蓋骨形成手術 骨移動を伴うもの K1803			1 1 分層植皮術 K013\$ 1 1 全層植皮術 K013-2\$ 1 1 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 K015\$ 1 1 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 1 1 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K0172 その他の場合 1 1 複合組織移植術 K019 1 1 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K020 1 1 粘膜移植術 K021\$ 1 1 粘膜弁手術 K021-2\$ 1 1 骨移植術(軟骨移植術を含む。) K059\$			1 1 人工呼吸 J045\$																			
14	0080	脳、脊髄の先天異常	無脳症および類似先天奇形 Q00\$ 脳瘤 Q01\$ 小頭症 Q02 先天性水頭症 Q03\$ 脳のその他の先天奇形 Q04\$ 二分脊椎<脊椎披<破>裂> Q05\$ 脊髄のその他の先天奇形 Q06\$ 神経系のその他の先天奇形 Q07\$ 潜在性二分脊椎<脊椎披<破>裂> Q780								手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 脊髄腫瘍摘出術 K191\$ 97 02 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 椎弓切除 K1425 97 02 穿頭脳室ドレナージ術 K145 97 02 減圧開頭術 キアリー奇形、脊髄空洞症の場合 K1491 97 02 水頭症手術 K174\$ 97 03 脊椎披裂手術 K138\$ 97 97 その他のKコード			1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 K015\$ 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K0172 その他の場合 1 2 複合組織移植術 K019 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K020 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) K0222 その他の場合 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) K059\$ 1 1 分層植皮術 K013\$ 1 1 全層植皮術 K013-2\$			1 5 リハビリテーション 1 1 人工呼吸 J045\$																			
14	0090	先天性鼻涙管閉塞	涙管の先天(性)狭窄 Q105								99 99 手術なし 97 01 先天性鼻涙管閉塞開放術 K201 97 01 涙囊摘出術 K203																			0 0 初回 0 0 片側 1 1 再手術						

診断群分類			医療資源を最も投入した病名		病態等分類			年齢、出生時体重等				手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病			重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
14	044x	直腸肛門奇形、ヒルシュスプルング病	140441 直腸肛門奇形 大腸の先天(性)欠損、閉鎖および狭窄 異所性肛門<肛門転位> 直腸および肛門の先天性瘻 総排泄腔造瘻 140442 ヒルシュスプルング病 ヒルシュスプルング<Hirschsprung>病	Q42\$ Q435 Q436 Q437 Q431					手術なし その他の手術あり 鎖肛手術 肛門膜状閉鎖切開等 03 03 人工肛門造設術 03 03 人工肛門閉鎖術 03 03 鎖肛手術 会陰式 先天性巨大結腸症手術等 02 02 腹腔鏡下先天性巨大結腸症手術 鎖肛手術 仙骨会陰式等 01 01 鎖肛手術 腹会陰、腹仙骨式	99 99 手術なし 97 04 肛門形成手術 97 97 03 03 鎖肛手術 肛門膜状閉鎖切開等 03 03 人工肛門造設術 03 03 人工肛門閉鎖術 03 03 鎖肛手術 会陰式 02 02 先天性巨大結腸症手術 02 02 腹腔鏡下先天性巨大結腸症手術 01 01 鎖肛手術 仙骨会陰式等 01 01 鎖肛手術 腹会陰、腹仙骨式			K752\$ その他のKコード K7511 K726 K732\$ K7512 K735 K735-3 K7513 K7514 K751-3				1 9 バリビスマブ 1 9 肺サーファクタント 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 G005 J045\$																
14	0450	胆道の先天異常(拡張症)	胆のう<嚢>の無発生、無形成および低形成<形成不全> 胆のう<嚢>のその他の先天奇形 先天性胆道拡張症<総胆管のう<嚢>>胆> 胆管のその他の先天奇形 肝のう<嚢> <胎性疾患 肝のその他の先天奇形 瘻の無発生、無形成および低形成<形成不全> 先天性瘻のう<嚢>>胎 瘻および隣管のその他の先天奇形	Q440 Q441 Q444 Q445 Q446 Q447 Q450 Q452 Q453					手術なし 手術あり 97 01 胆管形成手術(胆管切除術を含む。) 97 01 総胆管拡張症手術 97 01 肝内胆管(肝管)胃(腸)吻合術 97 01 膵頭部腫瘍切除術 膵頭十二指腸切除術の場合 97 02 胆管切開結石摘出術(チューブ挿入を含む。) 97 02 胆嚢摘出を含むもの 胆嚢摘出術 97 02 腹腔鏡下胆嚢摘出術 97 97	99 99 手術なし 97 01 胆管形成手術(胆管切除術を含む。) 97 01 総胆管拡張症手術 97 01 肝内胆管(肝管)胃(腸)吻合術 97 01 膵頭部腫瘍切除術 膵頭十二指腸切除術の場合 97 02 胆管切開結石摘出術(チューブ挿入を含む。) 97 02 胆嚢摘出を含むもの 胆嚢摘出術 97 02 腹腔鏡下胆嚢摘出術 97 97			K673 K674 K696 K7031 K6712 K672 K672-2 その他のKコード			1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$																	
14	0460	胆道の先天異常(閉鎖症)	胆道<管>閉鎖(症) 胆管の先天(性)狭窄	Q442 Q443					手術なし 手術あり 97 01 先天性胆道閉鎖症手術 97 02 門脈体循環静脈吻合術(門脈圧亢進症手術) 97 97	99 99 手術なし 97 01 先天性胆道閉鎖症手術 97 02 門脈体循環静脈吻合術(門脈圧亢進症手術) 97 97			K684 K621 その他のKコード			1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$																	
14	0480	先天性腹壁異常(腹壁破裂(症))	臍帯ヘルニア 腹壁破裂(症)	Q792 Q793					99 99 手術なし 97 01 ヘルニア手術 臍帯ヘルニア 97 97	99 99 手術なし 97 01 ヘルニア手術 臍帯ヘルニア 97 97			K6334 その他のKコード		1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術 1 1 筋移植術 その他のもの	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$ K0332			1 9 バリビスマブ 1 9 肺サーファクタント 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 G005 J045\$														
14	0490	手足先天性疾患	足の先天(性)変形 手の先天(性)変形 膝の先天(性)変形 脛骨および腓骨の先天(性)彎曲 距の長管骨の先天(性)彎曲、詳細不明 その他の明示された先天(性)筋骨格変形 副(手)指 副母指 副趾 多指<趾>(症)、詳細不明 癒合指 みずかき<翼状>指 癒合趾 みずかき<翼状>趾 多指<趾>(症) 合指<趾>(症)、詳細不明 上肢の先天(性)完全欠損	Q66\$ Q681 Q682 Q684 Q685 Q688 Q690 Q691 Q692 Q699 Q700 Q701 Q702 Q703 Q704 Q709 Q710					手術なし 手術あり 97 01 脛腓切開術(関節鏡下によるものを含む。) 97 01 脛切離・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 97 01 脛腓切離術(関節鏡下によるものを含む。) 97 01 脛移行手術 97 01 腓骨筋脛腱縫合形成術 97 01 骨折観血的手術 97 01 観血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 97 01 偽関節手術 97 01 関節脱臼非観血的整復術 97 01 非観血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 01 非観血的関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 01 観血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 01 観血的関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 01 観血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 97 01 観血的関節固定術 肩鎖、指(手、足) 97 01 関節形成手術	99 99 手術なし 97 01 脛腓切開術(関節鏡下によるものを含む。) 97 01 脛切離・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 97 01 脛腓切離術(関節鏡下によるものを含む。) 97 01 脛移行手術 97 01 腓骨筋脛腱縫合形成術 97 01 骨折観血的手術 97 01 観血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 97 01 偽関節手術 97 01 関節脱臼非観血的整復術 97 01 非観血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 01 非観血的関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 01 観血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 01 観血的関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 01 観血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 97 01 観血的関節固定術 肩鎖、指(手、足) 97 01 関節形成手術			K028 K034 K035 K040\$ K040-3 K046\$ K046-2\$ K056\$ K061\$ K0752 K0753 K0762 K0763 K0782 K0783 K080\$		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遊離皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術 1 筋移植術 その他のもの 1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遊離皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術 1 筋移植術 その他のもの 1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遊離皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術 1 筋移植術 その他のもの	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$ K0332 K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K059\$ K013\$ K013-2\$		1 1 人工呼吸 1 1 人工呼吸	J045\$ G005 J045\$				0 0 片側 1 1 両側											

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラッグ	病態区分	コード	フラッグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラッグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラッグ	処置等名称	区分番号等	フラッグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラッグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラッグ	重症度等											
			上腕および前腕の先天(性)欠損、手の存在するもの 前腕および手の先天(性)合併欠損 手および手の先天(性)欠損 橈骨の縦線<軸>型欠損 尺骨の縦線<軸>型欠損 裂手 上肢のその他の減形成 上肢の減形成、詳細不明 下肢の先天(性)完全欠損 大腿および下腿の先天(性)欠損、足の存在するもの 下腿および足の先天(性)合併欠損 足および趾<足ゆび>の先天(性)欠損 大腿骨の縦線<軸>型欠損 脛骨の縦線<軸>型欠損 腓骨の縦線<軸>型欠損 裂足 下肢の減形成、詳細不明 詳細不明の(四)肢の減形成 上肢のその他の先天奇形、肩甲骨を含む (四)肢の詳細不明の先天奇形	Q711 Q712 Q713 Q714 Q715 Q716 Q718 Q719 Q720 Q721 Q722 Q723 Q724 Q725 Q726 Q727 Q729 Q735 Q740 Q749								97 01 関節鏡下肩関節唇形成術 97 01 神経縫合術 97 01 神経再生誘導術 97 01 神経剥離術 97 01 神経移植術 97 02 難治性骨折電磁波電気治療法(一連につき) 97 02 難治性骨折超音波治療法(一連につき) 97 02 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 97 03 骨切り術 97 03 変形治療骨折矯正手術 97 03 骨長調整手術 97 03 内反足手術 97 03 足三関節固定(ランプリスディ)手術 97 03 多指症手術 97 03 合指症手術 97 03 指癒着症手術 97 03 巨指症手術 97 03 屈指症手術、斜指症手術 97 03 裂手、裂足手術 97 03 母指化手術 97 03 指移植手術 97 03 母指対立再建術 97 03 第四指短縮症手術 97 03 第一指外反症矯正手術 97 97 その他のKコード	K080-5\$ K182\$ K182-3 K188\$ K198 K047 K047-2 K048\$ K054\$ K057\$ K058\$ K080-2 K094 K100\$ K101\$ K101-2\$ K102\$ K103\$ K105 K106 K107 K108 K110 K110-2 その他のKコード																											
14	0500	骨軟骨先天性形成異常	骨軟骨異形成<形成異常>(症)、長骨および脊椎の成長障害を伴うもの その他の骨軟骨異形成<形成異常>(症) エーラーズ・ダンロス<Ehlers-Danlos>症候群 筋骨格系のその他の先天奇形	Q77\$ Q78\$ Q796 Q798							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 癒痕拘縮形成手術 97 01 骨腫瘍切除術 97 01 多発性骨腫瘍摘出術 97 01 骨切り術 97 01 骨長調整手術 97 01 指癒痕拘縮手術 97 01 頭蓋骨形成手術 頭蓋骨のみのもの 97 01 頭蓋骨形成手術 硬膜形成を伴うもの 97 01 頭蓋骨形成手術 骨移動を伴うもの 97 01 眼窩内腫瘍摘出術(深在性) 97 01 眼窩縁形成手術(骨移植によるもの) 97 01 下顎骨部分切除術 97 01 上顎骨切除術 97 01 上顎骨形成術 単純な場合 97 01 上顎骨形成術 複雑な場合及び2次的再建の場合 97 01 上顎骨形成術 骨移動を伴う場合 97 01 下顎骨形成術 おとがい形成の場合 97 01 下顎骨形成術 短縮又は伸長の場合 97 01 下顎骨形成術 再建の場合 97 01 下顎骨形成術 骨移動を伴う場合 97 01 下顎骨延長術 97 02 腱延長術 97 02 親血的関節固定術 97 97 その他のKコード	K015\$ K010\$ K052\$ K052-3\$ K054\$ K058\$ K099 K1801 K1802 K1803 K235 K237 K437 K440 K4431 K4432 K4433 K4441 K4442 K4443 K4444 K444-2\$ K038 K078\$ その他のKコード	1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	1 1 1 ハミドロン酸二ナトリウム水和物																									
14	0510	股関節先天性疾患、大腿骨先天性疾患	股関節部の先天(性)変形 大腿骨の先天(性)弯曲	Q66\$ Q683							手術なし その他の手術あり 先天性股関節脱臼靭血的整復術等	99 99 手術なし 97 97 01 01 先天性股関節脱臼靭血的整復術等 01 01 骨切り術 肩甲骨、上腕、大腿 01 01 骨切り術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 01 01 大腿骨頭回転骨切り術	その他のKコード K064 K0541 K0543 K055-2																					0 0 片側 1 1 両側						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			部位不明の脱臼、捻挫およびストレイ ン 部位不明の神経損傷 部位不明の血管損傷 部位不明の筋および腱の損傷 部位不明のその他の損傷 損傷、詳細不明 消化管内異物、部位不明 内部腎尿路生殖器の腐食 その他および詳細不明の内臓の腐食 放射線の作用、詳細不明 窒息 その他の欠乏・消耗の作用 溺死および死に至らない溺水 動脈炎 外国のその他の明示された作用 アナフィラキシーショック、詳細不明 血管神経浮腫 アレルギー、詳細不明 その他の有害作用、他に分類されないもの 有害作用、詳細不明 外傷性ショック 外傷性無尿 外傷性皮下気腫 外傷のその他の早期合併症 外傷の詳細不明の早期合併症	T143 T144 T145 T146 T148 T149 T189 T288 T289 T66 T71 T73\$ T751 T753 T758 T782 T783 T784 T788 T789 T794 T795 T797 T798 T799																						
16	1070	薬物中毒(その他の中毒)	全身性抗生物質による中毒 その他の全身性抗感染薬および抗寄生虫薬による中毒 ホルモン類、その合成代替薬および拮抗薬による中毒、他に分類されないもの 非オピオイド系鎮痛薬、解熱薬および抗リウマチ薬による中毒 麻薬および精神変容薬[幻覚発現薬]による中毒 麻酔薬および治療用ガス類による中毒 抗てんかん薬、鎮静・催眠薬および抗パーキンソン病薬による中毒 向精神薬による中毒、他に分類されないもの 主として自律神経系に作用する薬物による中毒 主として全身および血液に作用する薬物による中毒、他に分類されないもの 主として心血管系に作用する薬物による中毒 主として消化器系に作用する薬物による中毒 主として平滑筋、骨格筋および呼吸器系に作用する薬物による中毒 主として皮膚および粘膜に作用する局所用薬物、眼科用薬、耳鼻咽喉科用薬および歯科用薬による中毒 利尿薬、その他および詳細不明の薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒 アルコールの毒作用 有機溶剤の毒作用 脂肪酸および芳香族炭化水素のハロゲン誘導体の毒作用 腐食性物質の毒作用 石鹼および洗剤の毒作用 金属の毒作用 その他の無機物質の毒作用 一酸化炭素の毒作用 その他の気体、フュームおよび蒸気の毒作用 農薬の毒作用 海産食品として摂取された有害物質の毒作用	T36\$ T37\$ T38\$ T39\$ T40\$ T41\$ T42\$ T43\$ T44\$ T45\$ T46\$ T47\$ T48\$ T49\$ T50\$ T51\$ T52\$ T53\$ T54\$ T55 T56\$ T57\$ T58 T59\$ T60\$ T61\$					99 99 手術なし 97 97 手術あり							4 7 4 6 3 5 3 4 2 3 1 2 1 1	メチルチオニウム塩化物水和物 ホムビゾール 吸着式血液浄化法 血漿交換療法 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J041 J039 J0383 G005 J045\$	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	肺炎等 膜性肺炎 頻脈性不整脈 心不全 急性腎不全	040080 040081 050070 050130 110290					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			髄膜炎細菌血症、詳細不明 髄膜炎菌性心疾患 その他の髄膜炎菌感染症 髄膜炎菌感染症、詳細不明 レンサ球菌性敗血症 その他の敗血症 播種性ヘルペスウイルス疾患 サイトメガロウイルス(性)肺炎 サイトメガロウイルス(性)肺炎 カンジダ性心内膜炎 カンジダ性敗血症 播種性コクシオイデス症 カプスラーツム播種性ヒストプラズマ症 播種性プラストミセス症 播種性パラコクシオイデス症 播種性スポトロコシス 播種性アスペルギルス症 播種性ムーコル・ムコール>症	A394 A395 A398 A399 A40\$ A41\$ B007 B250 B252 B376 B377 B387 B393 B407 B417 B427 B447 B464																									
18	0020	性感染症	先天梅毒 早期梅毒 晩期梅毒 その他および詳細不明の梅毒 淋菌感染症 クラミジア性リンパ肉芽腫(性病性) 下部尿路性器のクラミジア感染症 骨盤腹膜およびその他の腎尿路生殖器のクラミジア感染症 肛門および直腸のクラミジア感染症 咽頭のクラミジア感染症 その他の部位の性的伝播性クラミジア感染症 軟性下疳 そい<風疹>(部)肉芽腫 トリコモナス症 肛門性器ヘルペスウイルス[単純ヘルペス]感染症 主として性的伝播様式をとるその他の明示された感染症 性的伝播様式をとる詳細不明の感染症 非性病性梅毒 フランベジア<yaws> ピンタ<pinta>[カラート<carate>]	A50\$ A51\$ A52\$ A53\$ A54\$ A55 A560 A561 A563 A564 A568 A57 A58 A59\$ A60\$ A638 A64 A65 A66\$ A67\$							99 99 手術なし 97 97 手術あり												1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0383 G005 J045\$					
18	0030	その他の感染症(真菌を除く。)	慢性アムーバ赤痢 慢性膈アムーバ症 アムーバ性非赤痢性大腸炎 膈管アムーバ肉芽腫 皮膚アムーバ症 その他の部位のアムーバ感染症 アムーバ症、詳細不明 その他の原虫性膈疾患 骨および関節の結核 腎尿路生殖器系の結核 皮膚および皮下組織の結核 眼の結核 耳の結核 副腎の結核 その他の明示された臓器の結核 ペスト 野兔病<ツラレミア> 炭疽 ブルセラ症 鼻疽および類鼻疽 鼠咬症 類丹毒 レプトスピラ症 その他の人畜共通細菌性疾患、他に分類されないもの ハンセン<Hansen>病 皮膚非結核性抗酸菌感染症 その他の非結核性抗酸菌感染症 皮膚リステリア症 その他の型のリステリア症 リステリア症、詳細不明 新生児破傷風 産科的破傷風 その他の破傷風	A060 A061 A062 A063 A067 A068 A069 A07\$ A180 A181 A184 A185 A186 A187 A188 A20\$ A21\$ A22\$ A23\$ A24\$ A25\$ A26\$ A27\$ A28\$ A30\$ A311 A318 A320 A328 A329 A33 A34 A35							99 99 手術なし 97 97 手術あり													1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0383 G005 J045\$				

